秋 田 自 動 車 道

岩瀬橋他２橋　（鋼上部工）工事

設　計　図　　（２/６）

岩瀬橋

令和　７年　７月

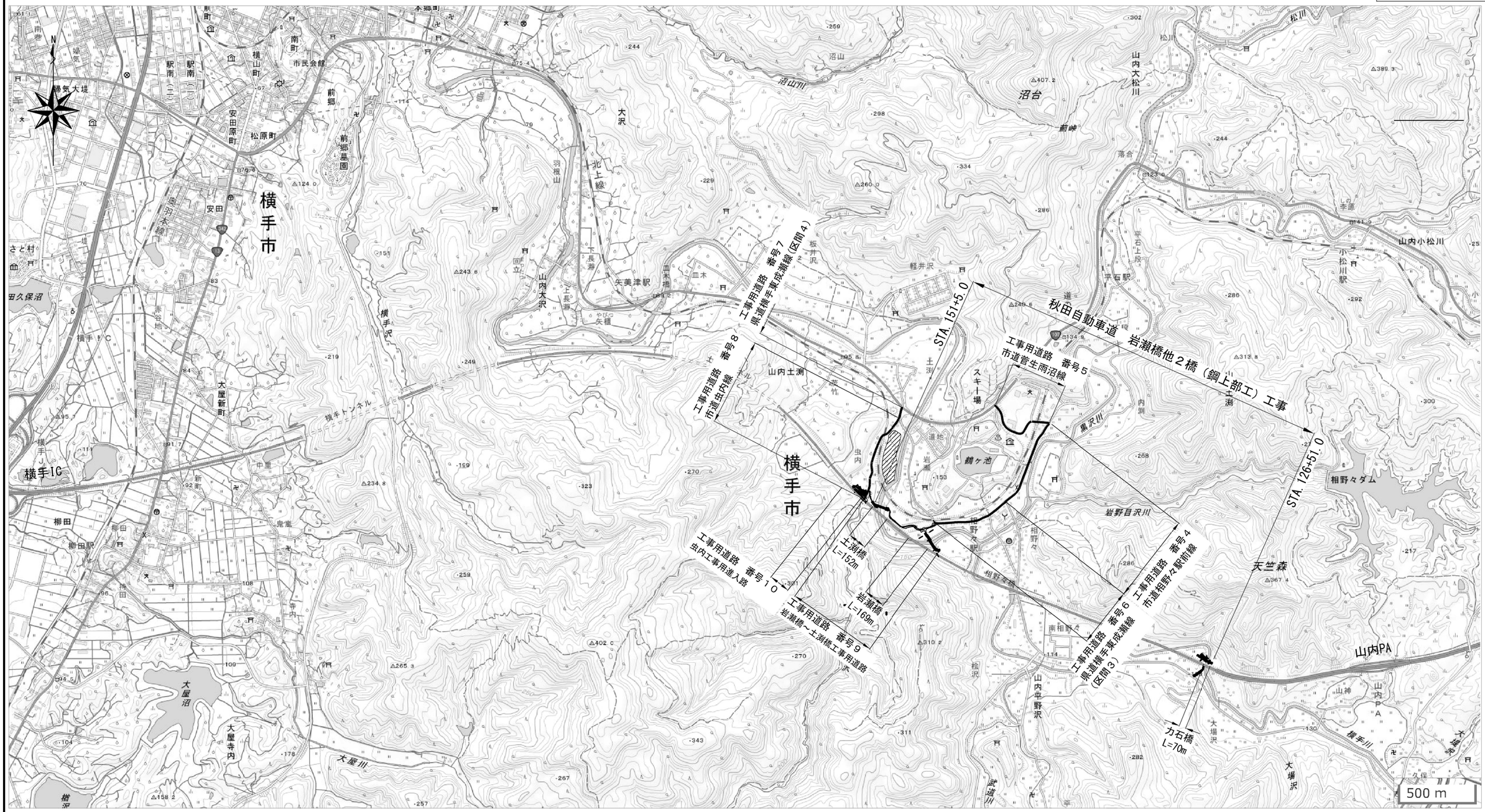
東日本高速道路株式会社　東北支社
横手工事事務所

図面目録
【岩瀬橋】

図面番号	図　面　名　称	図面番号	図　面　名　称
1	岩瀬橋（上り線）　位置図	66	岩瀬橋（上り線）　排水装置計画図（参考図）
2	岩瀬橋（上り線）　数量総括表	67	岩瀬橋（上り線）　排水ます詳細図
3～5	岩瀬橋（上り線）　橋梁一般図（1）～（3）	68	岩瀬橋（上り線）　検査路計画図（参考図）
6	岩瀬橋（上り線）　上部工構造一般図	69～76	岩瀬橋（上り線）　伸縮装置（1）～（8）
7～9	岩瀬橋（上り線）　線形図（1）～（3）	77	岩瀬橋（上り線）　支承E-2詳細図
10	岩瀬橋（上り線）　支承配置図	78	岩瀬橋（上り線）　支承E-3詳細図
11～12	岩瀬橋（上り線）　断面構成図（1）～（2）	79	岩瀬橋（上り線）　支承E-4詳細図
13	岩瀬橋（上り線）　キャンバー図	80	岩瀬橋（上り線）　橋名板・橋歴板
14～17	岩瀬橋（上り線）　共通詳細図（1）～（4）	81	岩瀬橋（上り線）　中央分離帯転落防止網
18～27	岩瀬橋（上り線）　主桁G1（1）～（10）	82	岩瀬橋（上り線）　はく落防止対策工詳細図
28～37	岩瀬橋（上り線）　主桁G2（1）～（10）	83～84	岩瀬橋（上り線）　表面保護工（1）～（2）
38～43	岩瀬橋（上り線）　スタッドジベル配置図（1）～（6）	85～86	岩瀬橋（上り線）　架設計画図（1）～（2）（参考図）
44～45	岩瀬橋（上り線）　端支点上横桁（1）～（2）	87～89	岩瀬橋（上り線）　A1橋台構造一般図（1）～（3）
46	岩瀬橋（上り線）　中間支点上横桁	90～91	岩瀬橋（上り線）　A1橋台配筋図（1）～（2）
47	岩瀬橋（上り線）　中間横桁	92	岩瀬橋（上り線）　P1橋脚構造一般図
48	岩瀬橋（上り線）　中間ダイアフラム	93～95	岩瀬橋（上り線）　A2橋台構造一般図（1）～（3）
49	岩瀬橋（上り線）　塗装区分図	96～97	岩瀬橋（上り線）　A2橋台配筋図（1）～（2）
50～51	岩瀬橋（上り線）　巻き立てコンクリート（1）～（2）	98	岩瀬橋（上り線）　A1橋台踏掛版配筋図
52～53	岩瀬橋（上り線）　巻き立てコンクリートスタッド配置図（1）～（2）	99	岩瀬橋（上り線）　A2橋台踏掛版配筋図
54	岩瀬橋（上り線）　PC鋼材配置図	100	岩瀬橋（上り線）　A1橋台重力式擁壁構造一般図
55～62	岩瀬橋（上り線）　床版配筋図（1）～（8）	101	岩瀬橋（上り線）　A1橋台重力式擁壁壁高欄配筋図
63～65	岩瀬橋（上り線）　壁高欄配筋図（1）～（3）	102	岩瀬橋（上り線）　交通保安要員配置図

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋 図 面 目 録		
縮　尺		図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　位置図　S=1:25000



【工事用道路】

番号	工事用道路名	幅員（m）	路面	延長（m）	標準平均速度（km／h）	往復走行時間（min）	備考
4	市道相野々駅前線	4.0	舗装	550	25	3	既設
5	市道菅生雨沼線	8.0	舗装	500	24	3	既設
6	県道横手東成瀬線（区間3）	4.0	舗装	500	25	3	既設
7	県道横手東成瀬線（区間4）	12.0	舗装	100	48	1	既設
8	市道虫内線	4.5	舗装	600	15	5	既設
9	岩瀬橋～土渕橋工事用道路	5.0	砂利	800	15	7	関連工事にて新設
10	虫内工事用進入路	15.0	舗装	100	15	1	関連工事にて新設

注）
・国土地理院地図を引用して作成

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線）位置図		
縮　尺	S=1/25000	図面番号	／
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　数量総括表

上部工 数量総括表

項　目	種　別			単　位	数　量	備　考
コンクリート	A1-1			m3	27.4	H＜20m、巻き立てコンクリート
	A1-4			m3	127.1	H＜20m、地覆・壁高欄
	P2-2			m3	564.3	H＜20m、PC床版、調整コンクリート、伸縮装置（橋面側）
型わく	A			m2	2,351.0	H＜20m、床版、地覆・壁高欄、巻き立てコンクリート、伸縮装置
鉄筋	A(E)	床版部	D13	t	35.114	H≦25m、SD345、エポキシ樹脂塗装鉄筋
			D16～D25	t	121.869	
			計	t	156.983	
		床版以外	D13	t	17.466	H≦25m、SD345、エポキシ樹脂塗装鉄筋、地覆・壁高欄、巻き立てコンクリート、伸縮装置
			D16～D25	t	2.680	H≦25m、SD345 エポキシ樹脂塗装鉄筋、地覆・壁高欄、巻き立てコンクリート
			計	t	20.146	
		A(E)計		t	177.129	
	A	床版以外	D16～D25	t	0.332	H≦25m、SD345 、伸縮装置
			計	t	0.332	
PC鋼材引張	PC鋼より線(1S28.6)S			kg	20,297.6	SWPR19L 床版横締めケーブル（プレグラウト）
鋼構造物の製作	製作材料費（鋼板）A			t	68.733	SS400,SM400
	製作材料費（鋼板）B			t	443.536	SM490,SM490Y,SM520
	製作材料費（鋼板）C			t	87.782	SM570
	製作材料費（形鋼）A			t	14.640	鋼板、スタッドジベル以外の鋼材
	製作材料費（マンホール）			個	8	G1:4個　G2:4個
	製作材料費（スタッドジベル）			t	7.065	
	大型部材の製作			個	160	
				(t)	(486.948)	大型材片重量
	中間横桁部材の製作			個	25	
				(t)	(19.749)	大型材片重量(H鋼、SS400)
	小型部材の製作			個	2,965	
				(t)	(108.068)	小型材片重量
	T継手溶接工			m	2,733.3	
鋼構造物の防錆	鋼構造物の塗装		C-5	m2	2,886.5	一般外面
			D-4	m2	3,795.1	桁内面
鋼構造物の輸送	鋼橋の輸送			t	620.764	
鋼構造物の架設	鋼橋の架設B			t	620.764	
	高力ボルト本締工			t	2.893	
	鋼橋の現場溶接工			m	327.2	平均板厚 22.3mm
支承	E-2			箇所	2	ゴム支承(A1:2箇所)
	E-3			箇所	2	ゴム支承(P1:2箇所)
	E-4			箇所	2	ゴム支承(A2:2箇所)
伸縮装置	A1			kg	17,822.0	鋼製フィンガージョイント
排水装置	排水ますA			箇所	24	
橋名板				箇所	1	
橋歴板				箇所	1	
中央分離帯転落防止網				m2	80.4	
はく落防止対策工	A			m2	352.4	
表面保護工	コンクリート表面被覆工			m2	79.5	上部工、下部工
遊間プレート工	A			箇所	4	
構造物の詳細設計	B			式	1	

下部工（上部工施工分）数量総括表

項　目	種　別		単位	A1橋台	P1橋脚	A2橋台	合　計	摘　要
コンクリート	A1-3		m3	7.8	---	7.8	15.6	H＜20m、橋台躯体
	A1-4		m3	3.1	---	3.5	6.6	H＜20m、地覆・壁高欄
型わく	A		m2	22.9	---	25.4	48.3	H＜20m、地覆・壁高欄
	C		m2	12.8	---	13.5	26.3	H＜20m、橋台躯体
鉄　筋	A(E)	D13	t	0.332	---	0.383	0.715	H≦25m SD345、エポキシ樹脂塗装鉄筋
		D16～D25	t	0.189	---	0.189	0.378	
		計	t	0.521	---	0.572	1.093	
踏掛版工	t=31cm		m2	48.6	---	49.1	97.7	

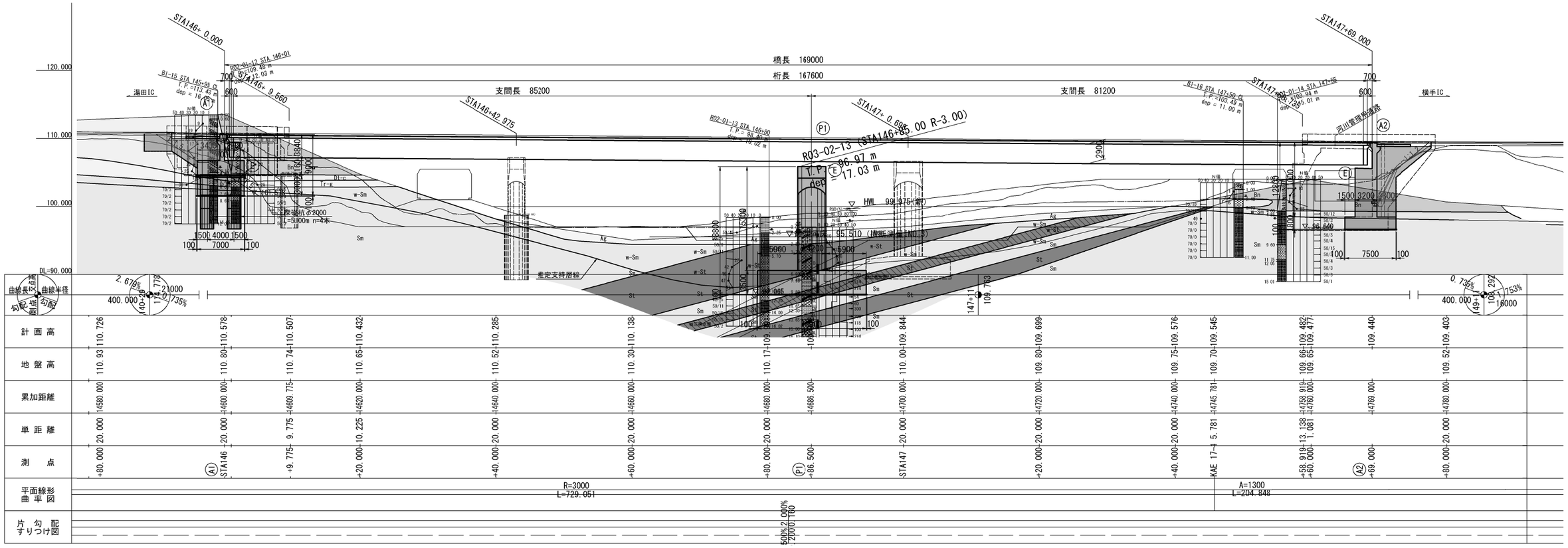
擁壁工（上部工施工分）数量総括表

項　目	種　別		単位	A1橋台背面	合　計	摘　要
コンクリート	A1-3		m3	1.0	1.0	H＜20m、躯体
	A1-4		m3	1.4	1.4	H＜20m、地覆・壁高欄
型わく	A		m2	10.2	10.2	H＜20m、地覆・壁高欄
	C		m2	4.3	4.3	H＜20m、躯体
鉄　筋	A(E)	D13	t	0.115	0.115	H≦25m SD345、エポキシ樹脂塗装鉄筋
		D16～D25	t	0.189	0.189	
		計	t	0.304	0.304	

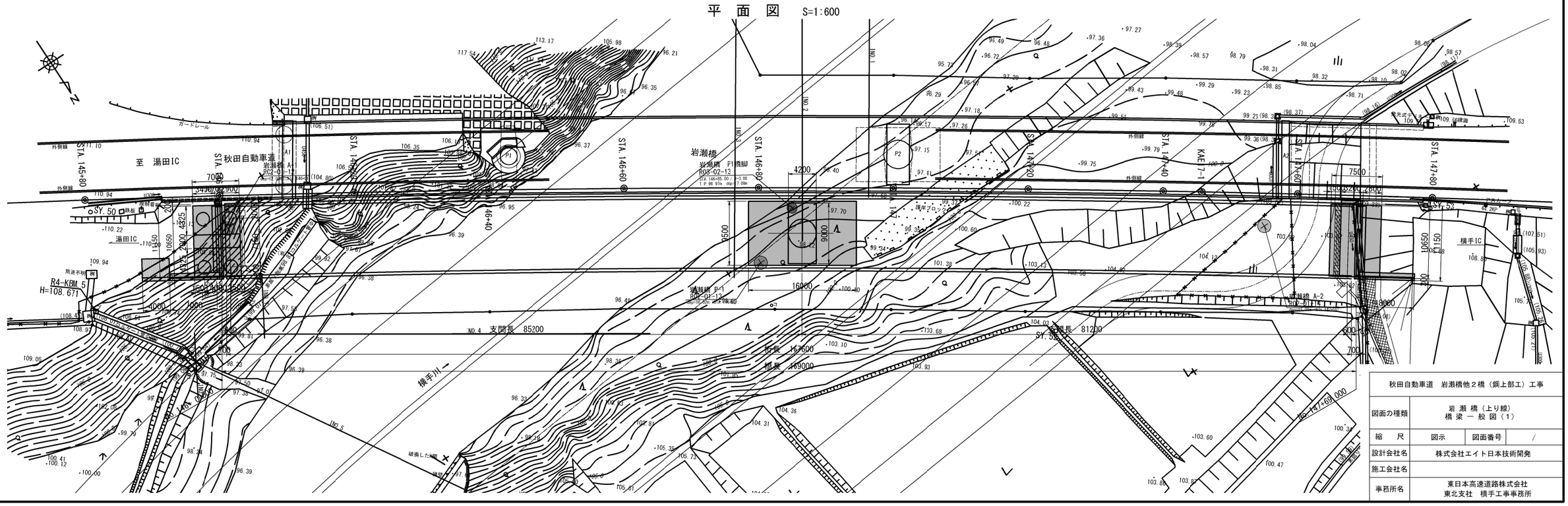
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 数量総括表		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　橋梁一般図（1）

側　面　図　S=1:600



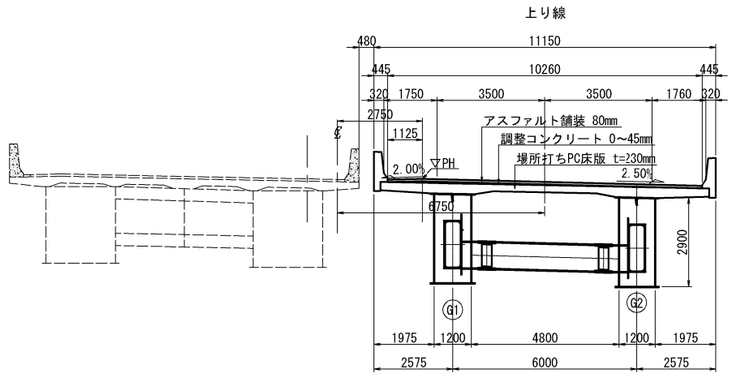
平　面　図　S=1:600



秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 橋 梁 一 般 図（1）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

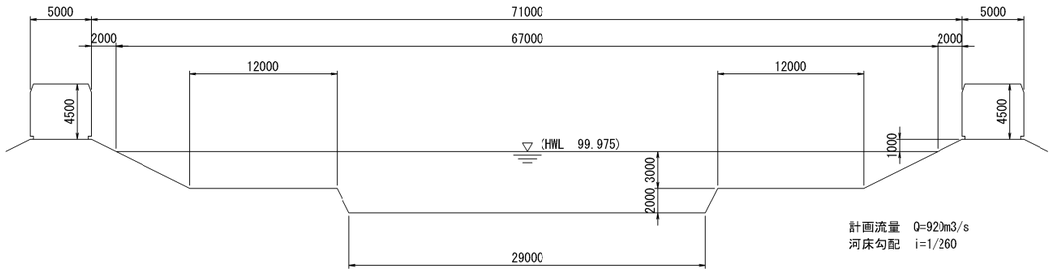
岩瀬橋（上り線）　橋梁一般図（２）

上部構造断面図 S=1:200



計画河川断面図 S=1:500

横手川（No.284+31.514）



計画流量　Q=920m3/s
河床勾配　i=1/260

設　計　条　件

路線名			秋田自動車道（上り線）
橋名			岩瀬橋（上り線）
道路規格			第１種３級Ｂ規格
設計速度			Ｖ＝80km/h
橋長			169.000m
桁長			167.600m
支間長			L=85.200m + 81.200m
幅員構成	総幅員		11.150m
	有効幅員		10.260m
線形条件	平面線形		R=3000m ～ A=1300m
	縦断線形		0.735% ～ 1.753%
	横断線形		2.500%
	斜角		90° 00′ 00″
設計活荷重			Ｂ活荷重
上部構造条件	形式		鋼2径間連続合成細幅箱桁橋
	材料	主要鋼材	SM570,SM520,SM490Y,SM400,SS400,S10T,降伏点一定鋼(-H材)
		PC鋼材	SWPR19L 1S28.6S
		コンクリート	σck=40N/mm（PC床版）、σck=30N/mm（巻き立てｺﾝｸﾘｰﾄ,壁高欄）
		鉄筋	SD345
下部構造条件	形式	橋台	逆Ｔ式橋台
	材料	橋台躯体	躯体:σck=30N/mm,SD345, 底版:σck=24N/mm,SD345
		橋台基礎	A1:深礎杭基礎φ2000,σck=24N/mm,SD345, A2:直接基礎
	形式	橋脚	張出式橋脚
	材料	橋台躯体	躯体:σck=30N/mm,SD345, 底版:σck=24N/mm,SD345
		橋台基礎	P1:直接基礎
	支持地盤		山内層 硬質泥岩(Sm層)
支承形式			積層ゴム支承（免震支承）
適用基準等			設計要領第一集　令和 2年7月　東日本高速道路株式会社
			設計要領第二集　平成28年8月　東日本高速道路株式会社
			設計要領第四集　令和 4年7月　東日本高速道路株式会社
			道路橋示方書・同解説（平成29年11月）

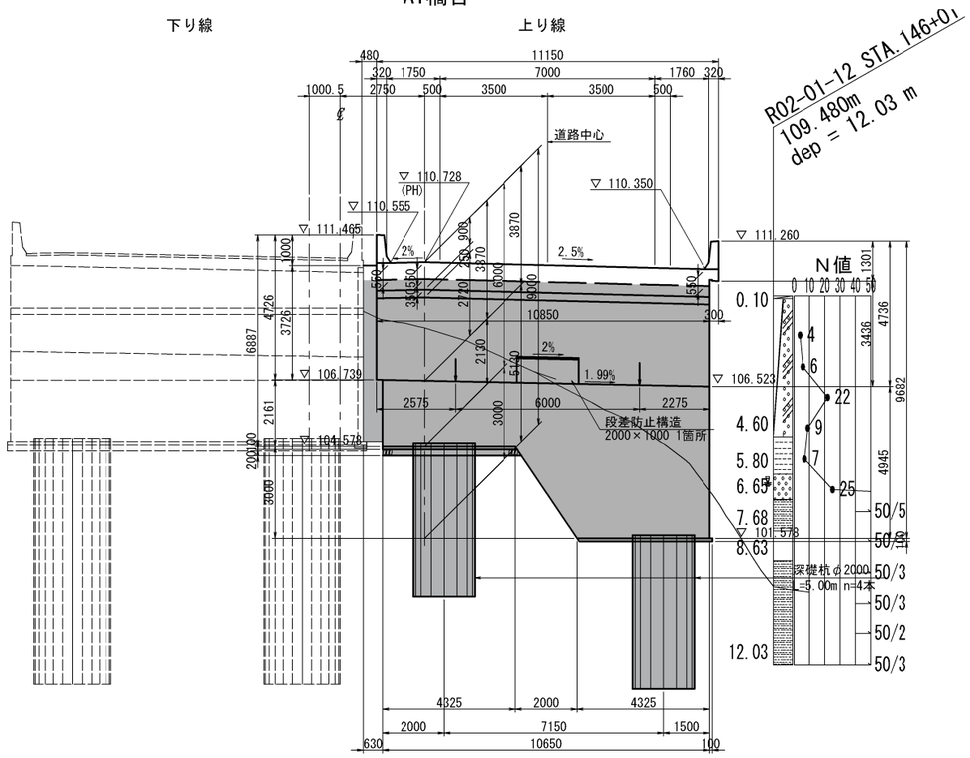
注記）
注１：　ハッチングは関連工事施工を示す。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 橋梁一般図（２）		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

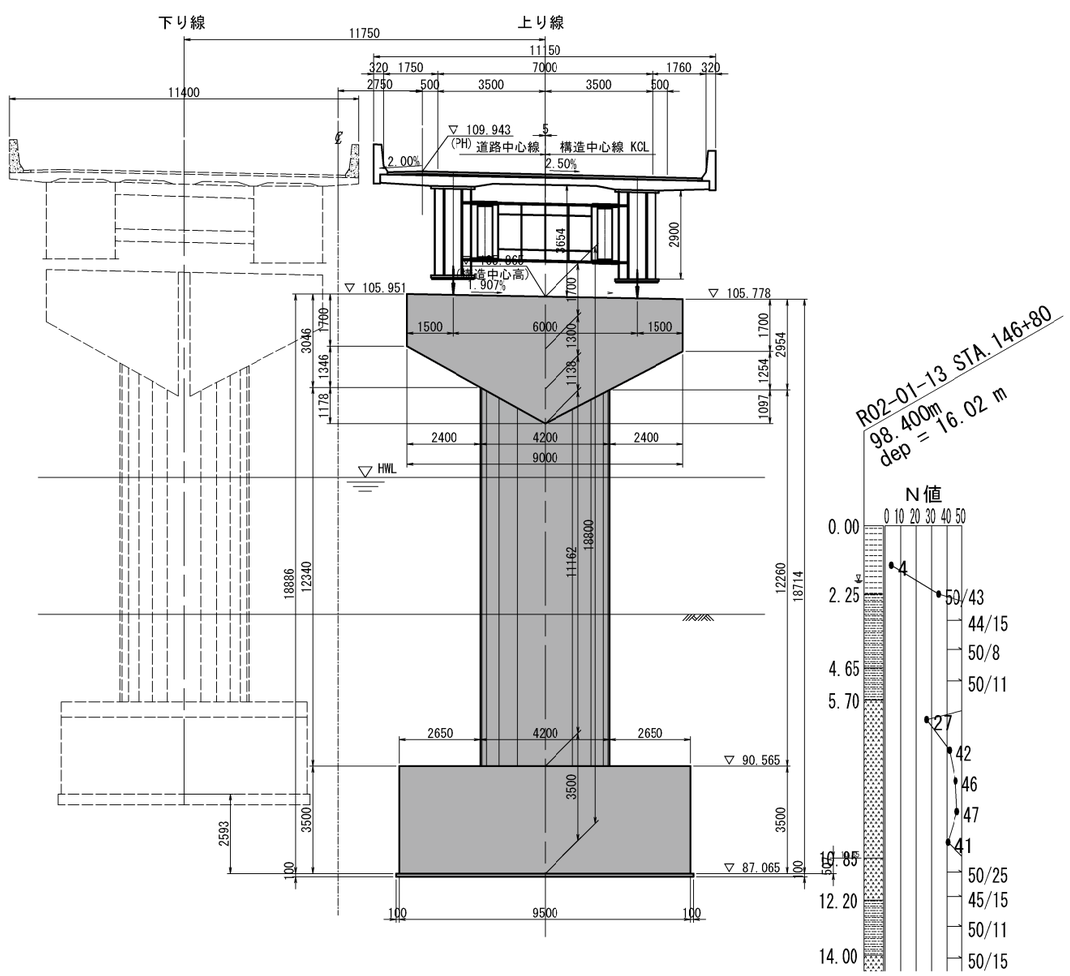
岩瀬橋（上り線）　橋梁一般図（３）

下部構造断面図 S=1:200

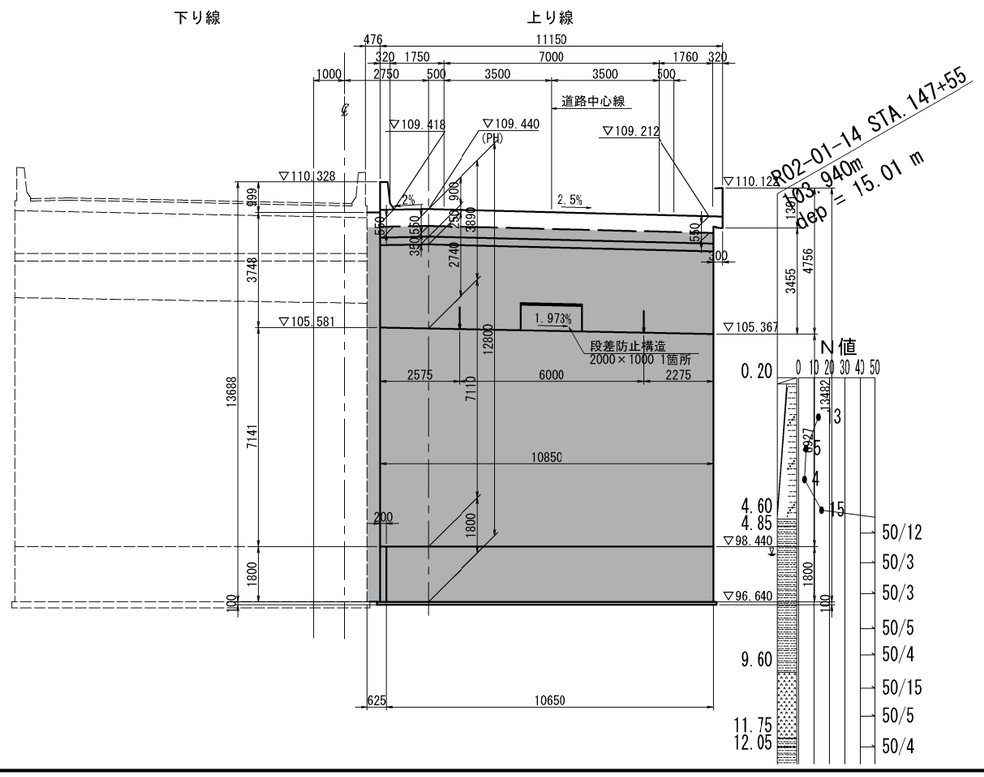
A1橋台



P1橋脚



A2橋台

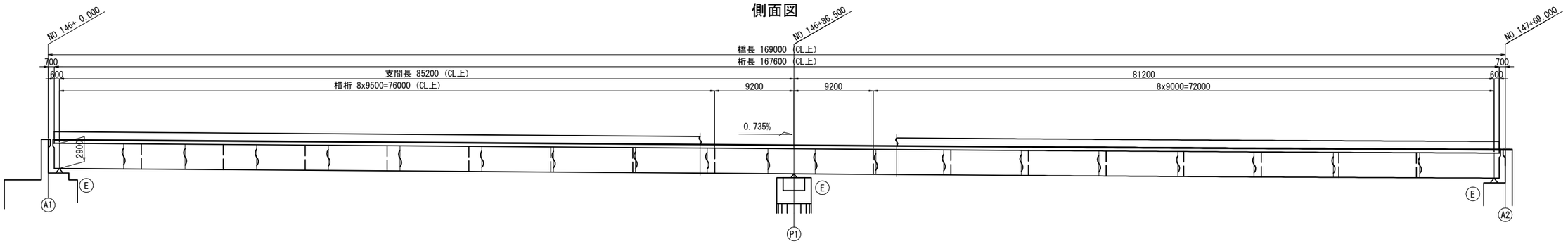


注記）
注１：　ハッチングは関連工事施工を示す。

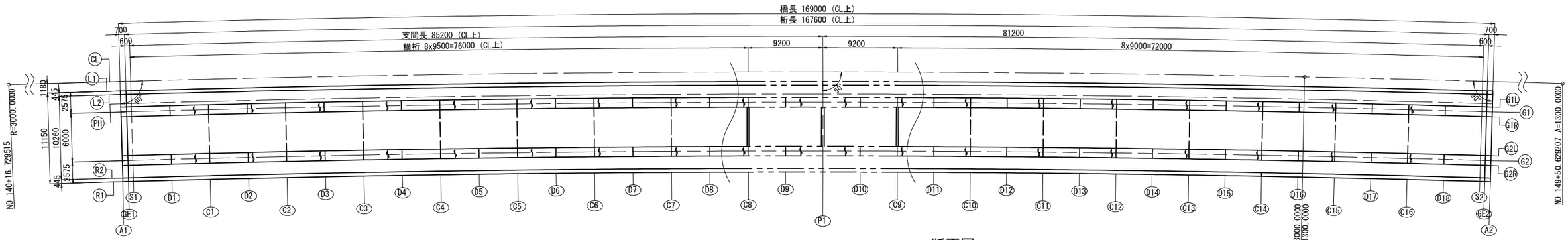
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鎖上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 橋 梁 一 般 図（３）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　上部工構造一般図 S=1:500

側面図



平面図



設　計　条　件

橋　梁　名	岩瀬橋(上り線)
種　　別	鋼道路橋
形　　式	鋼２径間連続合成細幅箱桁橋
架　設　工　法	送り出し架設（A1～p1）、トラッククレーン架設工法（P1～A2）
橋　　長	169.000m（CL上）
桁　　長	167.600m（CL上）
支　　間	85.200m ＋ 81.200m （CL上）
幅　員　構　成	10.260m
設　計　荷　重	B 活荷重
死　荷　重	アスファルト舗装　22.5kN/m3
	鉄筋コンクリート　24.5kN/m3
	検査路 ： W = 1.00kN/m
	遮音壁 ： W = 1.45kN/m
雪　荷　重	あり ： 壁高欄付着分を考慮
温度変化範囲	-30℃～+50℃（基準温度10℃）（上部工設計）
	-20℃～+40℃（基準温度10℃）（伸縮装置設計）
地域補正係数	Cz=0.85, CⅠz=1.00、CⅡz=0.85（B2地域）
設計水平震度	レベル1 橋軸方向 kh=0.17、直角方向 kh=0.17
支　承　条　件	積層ゴム支承（免震支承）
横　断　勾　配	2.50%　路肩部:2.00%
縦　断　勾　配	0.735%
平　面　線　形	R=3000～A=1300
斜　　角	90° 00′ 00

材料強度及び制限値

コンクリート

（N/mm²）

	床版	巻きコン	高欄･地覆
設計基準強度（σck）	40.0	30.0	30.0
設計基準強度（σci）	32.5	----	----
圧縮応力度制限値プレストレス導入直後	19.0	----	----
前提条件	15.0	----	----
耐荷性能	22.5	----	----
耐久性能	15.0	----	----
耐久性能（橋軸方向）	32.5	----	----
引張応力度制限値プレストレス導入直後	1.6	----	----
前提条件	0.0	----	----
耐荷性能	2.7	----	----
耐久性能	0.0	----	----

PC鋼材

（N/mm²）

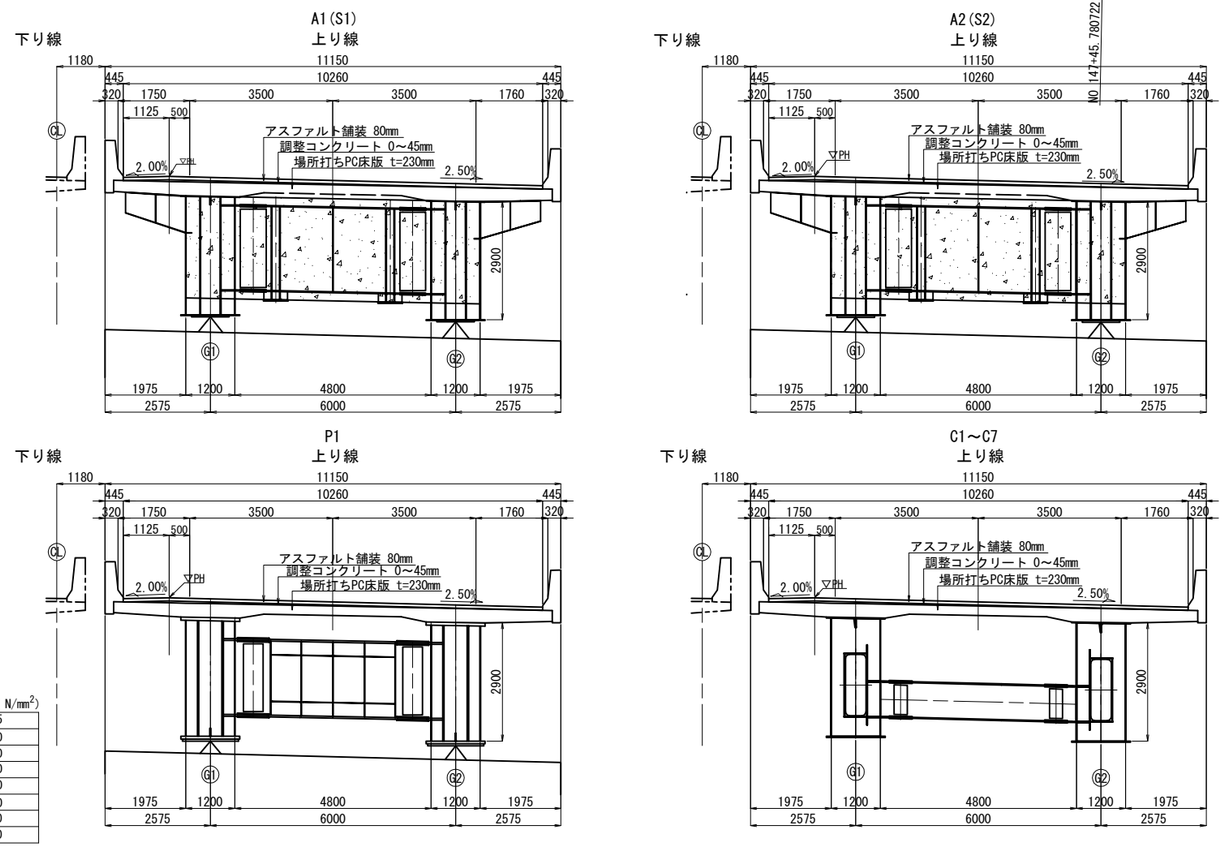
緊　張　種　別	横締めケーブル
鋼　材　種　別	1S28.6(SWPR19L)　ブレグラウト
引 張 強 度	1780
降伏点応力度	1510
初期導入プレストレス	1186
引張応力度制限値　緊張作業時	1359
プレストレス導入直後	1246
設計時	1246

鉄筋（SD345）

（N/mm²）

降伏点応力度		345
引張応力度最大値	耐荷性能	210
	耐荷性能（腐食）	100
	耐荷性能（疲労）	120
引張応力度最大値	耐荷性能	120
	耐荷性能（腐食）	100
	耐荷性能（疲労）	120
	橋軸方向	120

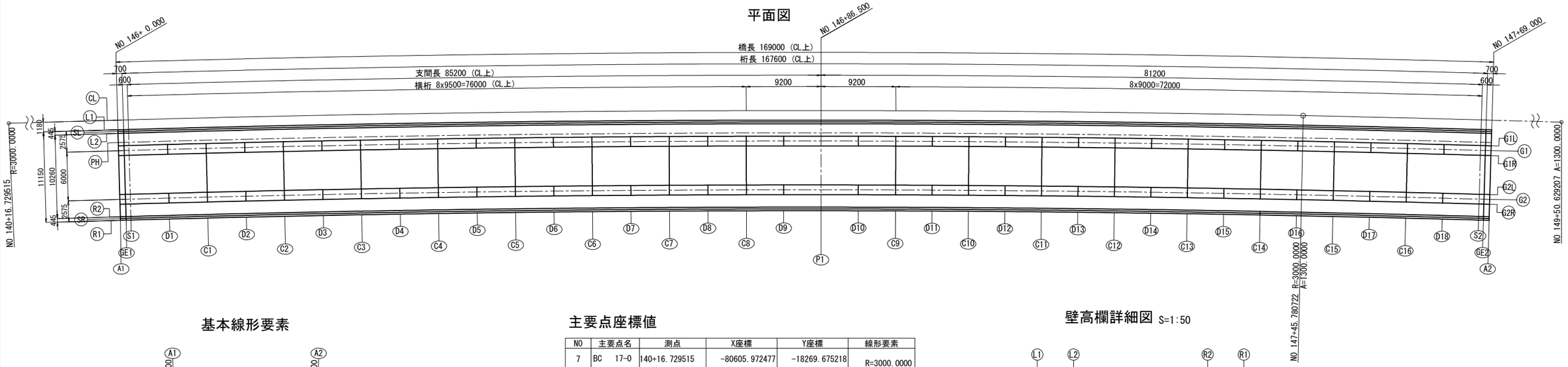
断面図 S=1:150



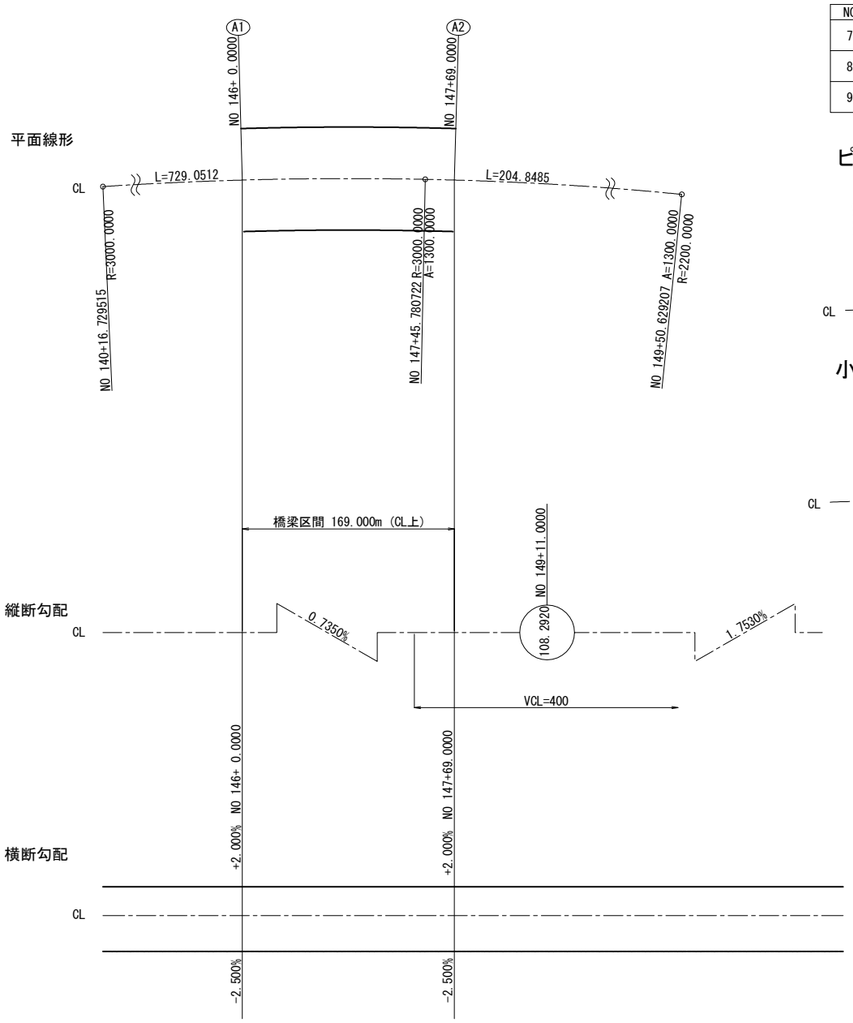
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事	
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 上部工構造一般図
縮　尺	図示
図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所

岩瀬橋（上り線）　線形図（１）　S=1:500

平面図



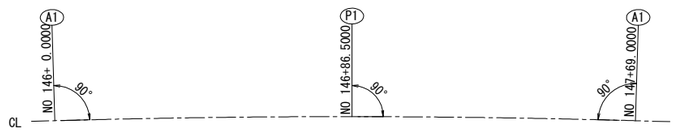
基本線形要素



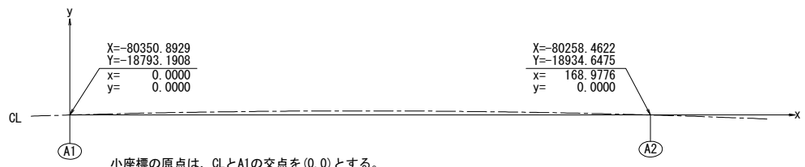
主要点座標値

NO	主要点名	測点	X座標	Y座標	線形要素
7	BC　17-0	140+16.729515	-80605.972477	-18269.675218	R=3000.0000
8	KAE　17-1	147+45.780722	-80271.632494	-18915.524859	A=1300.0000
9	KEE　17-1	149+50.629207	-80149.746276	-19080.096571	

ピア設定方法

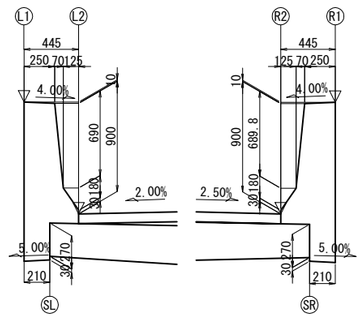


小座標の設定



小座標の原点は、CLとA1の交点を(0,0)とする。
原点(0,0)と、CL、A2の交点とを結ぶ直線方向をx軸とする。
原点(0,0)を通り、x軸と直角方向をy軸とする。

壁高欄詳細図 S=1:50



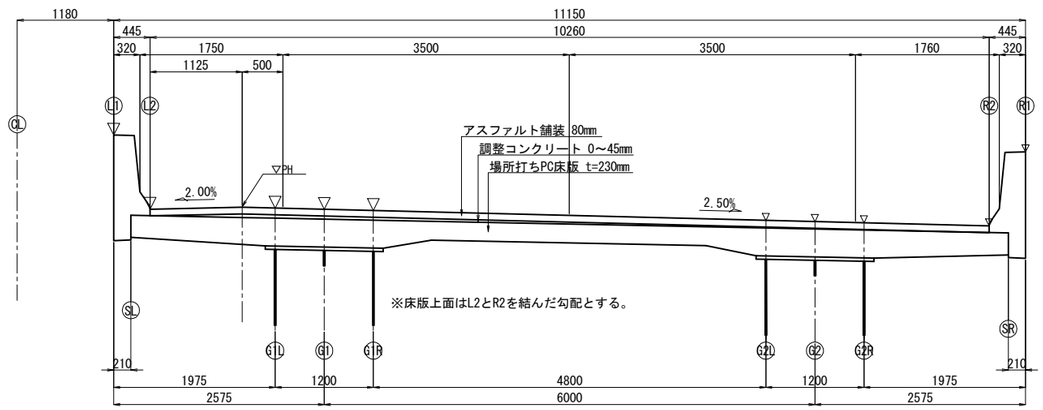
桁配置要領

1. 桁端線、支承線の設定
GE1：A1からA2に向かって、CLライン上で0.700mの位置でA1に平行とする。
S1 ：A1からA2に向かって、CLライン上で1.300mの位置でA1に平行とする。
GE2：A2からA1に向かって、CLライン上で0.700mの位置でA2に平行とする。
S2 ：A2からA1に向かって、CLライン上で1.300mの位置でA2に平行とする。

2. 主桁の設定
G1L：L1からR1に向かって、L1ラインから1.975mの位置でL1に平行とする。
G1 ：L1からR1に向かって、L1ラインから2.575mの位置でL1に平行とする。
G1R：L1からR1に向かって、L1ラインから3.175mの位置でL1に平行とする。
G2L：L1からR1に向かって、L1ラインから7.975mの位置でL1に平行とする。
G2 ：L1から R1に向かって、L1ラインから8.575mの位置でL1に平行とする。
G2R：L1から R1に向かって、L1ラインから9.175mの位置でL1に平行とする。

3. 横桁の設定
C1～C16：CL上にて平面図に示す間隔でCLの法線方向に配置する。

断面図 S=1:75



秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 線形図（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

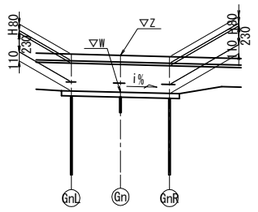
岩瀬橋（上り線）　線形図（２）　S=1:500

小座標および路面高

		A1	GE1	S1	D1	C1	D2	C2	D3	C3	D4	C4	D5	C5	D6	C6	D7	C7	D8	C8	D9	P1
CL	X	0.0000	0.6997	1.2995	6.0478	10.7962	15.5449	20.2937	25.0427	29.7919	34.5411	39.2905	44.0400	48.7897	53.5394	58.2892	63.0390	67.7889	72.5389	77.2888	81.8888	86.4888
	Y	0.0000	0.0196	0.0363	0.1643	0.2848	0.3978	0.5032	0.6011	0.6915	0.7744	0.8497	0.9176	0.9779	1.0307	1.0760	1.1137	1.1440	1.1667	1.1819	1.1894	1.1899
	Z	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
L1	X	0.0332	0.7330	1.3327	6.0786	10.8252	15.5720	20.3190	25.0661	29.8134	34.5608	39.3083	44.0560	48.8037	53.5516	58.2995	63.0474	67.7955	72.5436	77.2917	81.8899	86.4880
	Y	-1.1795	-1.1599	-1.1432	-1.0153	-0.8948	-0.7819	-0.6765	-0.5787	-0.4883	-0.4054	-0.3301	-0.2623	-0.2020	-0.1492	-0.1040	-0.0662	-0.0360	-0.0133	0.0019	0.0094	0.0099
	Z	111.4604	111.4552	111.4508	111.4159	111.3810	111.3461	111.3111	111.2762	111.2413	111.2064	111.1715	111.1366	111.1017	111.0668	111.0318	110.9969	110.9620	110.9271	110.8922	110.8584	110.8246
SL	X	0.0392	0.7389	1.3386	6.0841	10.8304	15.5768	20.3235	25.0703	29.8172	34.5643	39.3115	44.0588	48.8062	53.5537	58.3013	63.0490	67.7967	72.5444	77.2922	81.8900	86.4879
	Y	-1.3894	-1.3698	-1.3531	-1.2252	-1.1048	-0.9919	-0.8865	-0.7886	-0.6983	-0.6154	-0.5401	-0.4723	-0.4120	-0.3592	-0.3140	-0.2762	-0.2460	-0.2233	-0.2081	-0.2006	-0.2001
	Z	111.4604	111.4552	111.4508	111.4159	111.3810	111.3461	111.3111	111.2762	111.2413	111.2064	111.1715	111.1366	111.1017	111.0668	111.0318	110.9969	110.9620	110.9271	110.8922	110.8584	110.8246
L2	X	0.0458	0.7455	1.3453	6.0903	10.8362	15.5823	20.3285	25.0749	29.8215	34.5682	39.3150	44.0620	48.8090	53.5561	58.3034	63.0506	67.7980	72.5453	77.2927	81.8902	86.4877
	Y	-1.6244	-1.6047	-1.5880	-1.4601	-1.3397	-1.2268	-1.1214	-1.0236	-0.9332	-0.8504	-0.7751	-0.7073	-0.6470	-0.5942	-0.5490	-0.5112	-0.4810	-0.4583	-0.4431	-0.4356	-0.4351
	Z	110.5554	110.5502	110.5458	110.5109	110.4760	110.4411	110.4061	110.3712	110.3363	110.3014	110.2665	110.2316	110.1967	110.1618	110.1268	110.0919	110.0570	110.0221	109.9872	109.9534	109.9196
PH	X	0.0775	0.7772	1.3770	6.1197	10.8638	15.6081	20.3526	25.0972	29.8420	34.5869	39.3320	44.0771	48.8224	53.5678	58.3132	63.0587	67.8042	72.5498	77.2954	81.8912	86.4870
	Y	-2.7489	-2.7293	-2.7126	-2.5847	-2.4644	-2.3515	-2.2462	-2.1483	-2.0580	-1.9752	-1.8999	-1.8322	-1.7719	-1.7191	-1.6739	-1.6362	-1.6060	-1.5833	-1.5681	-1.5606	-1.5601
	Z	110.5779	110.5727	110.5683	110.5334	110.4985	110.4636	110.4286	110.3937	110.3588	110.3239	110.2890	110.2541	110.2192	110.1843	110.1493	110.1144	110.0795	110.0446	110.0097	109.9759	109.9421
G1L	X	0.0889	0.7886	1.3884	6.1303	10.8738	15.6174	20.3613	25.1053	29.8494	34.5937	39.3381	44.0826	48.8272	53.5719	58.3167	63.0616	67.8065	72.5514	77.2964	81.8916	86.4867
	Y	-3.1537	-3.1341	-3.1174	-2.9896	-2.8692	-2.7564	-2.6511	-2.5533	-2.4630	-2.3802	-2.3049	-2.2371	-2.1769	-2.1241	-2.0789	-2.0412	-2.0110	-1.9883	-1.9731	-1.9656	-1.9651
	Z	110.5677	110.5626	110.5582	110.5233	110.4883	110.4534	110.4185	110.3836	110.3487	110.3138	110.2789	110.2440	110.2090	110.1741	110.1392	110.1043	110.0694	110.0345	109.9996	109.9658	109.9320
	H	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0430	0.0430	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0430	0.0430	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431
	W	110.1046	110.0995	110.0951	110.0602	110.0253	109.9904	109.9554	109.9205	109.8856	109.8507	109.8158	109.7809	109.7460	109.7111	109.6761	109.6412	109.6063	109.5714	109.5365	109.5027	109.4689
G1	X	0.1058	0.8055	1.4053	6.1460	10.8885	15.6312	20.3741	25.1171	29.8603	34.6037	39.3471	44.0907	48.8344	53.5781	58.3220	63.0659	67.8098	72.5538	77.2979	81.8921	86.4863
	Y	-3.7535	-3.7339	-3.7172	-3.5894	-3.4691	-3.3562	-3.2509	-3.1531	-3.0629	-2.9801	-2.9048	-2.8371	-2.7768	-2.7241	-2.6789	-2.6412	-2.6110	-2.5883	-2.5731	-2.5656	-2.5651
	Z	110.5527	110.5476	110.5432	110.5083	110.4733	110.4384	110.4035	110.3686	110.3337	110.2988	110.2639	110.2290	110.1940	110.1591	110.1242	110.0893	110.0544	110.0195	109.9846	109.9508	109.9170
G1R	X	0.1227	0.8224	1.4222	6.1617	10.9032	15.6450	20.3869	25.1290	29.8713	34.6137	39.3562	44.0988	48.8415	53.5843	58.3272	63.0702	67.8132	72.5562	77.2993	81.8926	86.4859
	Y	-4.3533	-4.3336	-4.3169	-4.1892	-4.0689	-3.9561	-3.8508	-3.7530	-3.6628	-3.5800	-3.5048	-3.4370	-3.3768	-3.3241	-3.2789	-3.2411	-3.2110	-3.1883	-3.1731	-3.1656	-3.1651
	Z	110.5377	110.5326	110.5282	110.4933	110.4583	110.4234	110.3885	110.3536	110.3187	110.2838	110.2489	110.2140	110.1790	110.1441	110.1092	110.0743	110.0394	110.0045	109.9696	109.9358	109.9020
	H	0.0371	0.0372	0.0372	0.0372	0.0371	0.0371	0.0371	0.0371	0.0372	0.0372	0.0372	0.0372	0.0371	0.0371	0.0371	0.0371	0.0372	0.0372	0.0372	0.0372	0.0372
	W	110.0806	110.0754	110.0710	110.0361	110.0012	109.9663	109.9314	109.8965	109.8615	109.8266	109.7917	109.7568	109.7219	109.6870	109.6521	109.6172	109.5822	109.5473	109.5124	109.4786	109.4448
G2L	X	0.2579	0.9576	1.5574	6.2872	11.0212	15.7554	20.4897	25.2242	29.9588	34.6936	39.4285	44.1635	48.8987	53.6339	58.3692	63.1045	67.8399	72.5754	77.3109	81.8968	86.4828
	Y	-9.1514	-9.1317	-9.1150	-8.9875	-8.8674	-8.7548	-8.6497	-8.5521	-8.4620	-8.3793	-8.3042	-8.2366	-8.1764	-8.1238	-8.0787	-8.0410	-8.0109	-7.9882	-7.9731	-7.9656	-7.9651
	Z	110.4177	110.4126	110.4081	110.3733	110.3383	110.3034	110.2685	110.2336	110.1987	110.1638	110.1289	110.0940	110.0590	110.0241	109.9892	109.9543	109.9194	109.8845	109.8496	109.8158	109.7820
	H	0.0134	0.0135	0.0134	0.0135	0.0134	0.0134	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0134	0.0134	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135
	W	109.9843	109.9791	109.9747	109.9398	109.9049	109.8700	109.8350	109.8001	109.7652	109.7303	109.6954	109.6605	109.6256	109.5907	109.5557	109.5208	109.4859	109.4510	109.4161	109.3823	109.3485
G2	X	0.2748	0.9745	1.5743	6.3029	11.0359	15.7691	20.5025	25.2361	29.9698	34.7036	39.4376	44.1716	48.9058	53.6401	58.3744	63.1088	67.8433	72.5778	77.3123	81.8973	86.4824
	Y	-9.7511	-9.7315	-9.7148	-9.5873	-9.4672	-9.3547	-9.2496	-9.1520	-9.0619	-8.9793	-8.9041	-8.8365	-8.7764	-8.7238	-8.6786	-8.6410	-8.6109	-8.5882	-8.5731	-8.5656	-8.5651
	Z	110.4027	110.3976	110.3931	110.3583	110.3233	110.2884	110.2535	110.2186	110.1837	110.1488	110.1139	110.0790	110.0440	110.0091	109.9742	109.9393	109.9044	109.8695	109.8346	109.8008	109.7670
G2R	X	0.2917	0.9914	1.5912	6.3186	11.0507	15.7829	20.5154	25.2480	29.9807	34.7136	39.4466	44.1797	48.9130	53.6463	58.3797	63.1131	67.8466	72.5802	77.3138	81.8979	86.4820
	Y	-10.3509	-10.3313	-10.3146	-10.1871	-10.0671	-9.9545	-9.8494	-9.7519	-9.6618	-9.5792	-9.5041	-9.4365	-9.3764	-9.3237	-9.2786	-9.2410	-9.2109	-9.1882	-9.1731	-9.1656	-9.1651
	Z	110.3877	110.3826	110.3781	110.3433	110.3083	110.2734	110.2385	110.2036	110.1687	110.1338	110.0989	110.0640	110.0290	109.9941	109.9592	109.9243	109.8894	109.8545	109.8196	109.7858	109.7520
	H	0.0075	0.0076	0.0075	0.0076	0.0075	0.0075	0.0075	0.0075	0.0076	0.0076	0.0076	0.0076	0.0075	0.0075	0.0075	0.0075	0.0076	0.0076	0.0076	0.0076	0.0076
	W	109.9602	109.9550	109.9506	109.9157	109.8808	109.8459	109.8110	109.7761	109.7411	109.7062	109.6713	109.6364	109.6015	109.5666	109.5317	109.4968	109.4618	109.4269	109.3920	109.3582	109.3244
R2	X	0.3348	1.0345	1.6343	6.3586	11.0883	15.8181	20.5481	25.2783	30.0086	34.7391	39.4697	44.2004	48.9312	53.6621	58.3930	63.1241	67.8552	72.5863	77.3174	81.8992	86.4810
	Y	-11.8803	-11.8606	-11.8439	-11.7166	-11.5966	-11.4841	-11.3791	-11.2816	-11.1915	-11.1090	-11.0339	-10.9663	-10.9063	-10.8537	-10.8086	-10.7710	-10.7408	-10.7182	-10.7031	-10.6956	-10.6951
	Z	110.3495	110.3443	110.3399	110.3050	110.2701	110.2352	110.2003	110.1654	110.1304	110.0955	110.0606	110.0257	109.9908	109.9559	109.9210	109.8861	109.8511	109.8162	109.7813	109.7475	109.7137
SR	X	0.3414	1.0411	1.6409	6.3648	11.0940	15.8235	20.5532	25.2830	30.0129	34.7430	39.4732	44.2035	48.9340	53.6645	58.3951	63.1257	67.8565	72.5872	77.3180	81.8994	86.4808
	Y	-12.1152	-12.0956	-12.0789	-11.9515	-11.8315	-11.7190	-11.6140	-11.5165	-11.4265	-11.3439	-11.2689	-11.2013	-11.1412	-11.0886	-11.0436	-11.0059	-10.9758	-10.9532	-10.9381	-10.9306	-10.9301
	Z	111.2545	111.2493	111.2449	111.2100	111.1751	111.1402	111.1053	111.0704	111.0354	111.0005	110.9656	110.9307	110.8958	110.8609	110.8260	110.7911	110.7561	110.7212	110.6863	110.6525	110.6187
R1	X	0.3473	1.0471	1.6468	6.3702	11.0992	15.8283	20.5577	25.2871	30.0167	34.7465	39.4764	44.2064	48.9365	53.6667	58.3969	63.1273	67.8576	72.5881	77.3185	81.8996	86.4807
	Y	-12.3251	-12.3055	-12.2888	-12.1615	-12.0415	-11.9290	-11.8240	-11.7265	-11.6364	-11.5539	-11.4788	-11.4113	-11.3512	-11.2986	-11.2535	-11.2159	-11.1858	-11.1632	-11.1481	-11.1406	-11.1401
	Z	111.2545	111.2493	111.2449	111.2100	111.1751	111.1402	111.1053	111.0704	111.0354	111.0005	110.9656	110.9307	110.8958	110.8609	110.8260	110.7911	110.7561	110.7212	110.6863	110.6525	110.6187

X :x座標
Y :y座標
Z :路面計画高
H :調整ｺﾝｸﾘｰﾄ厚
W :上フランジ上面高
小座標および路面高

ハンチ詳細図 S=1:75



秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 線形図（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　線形図（３）

S=1:500

小座標および路面高

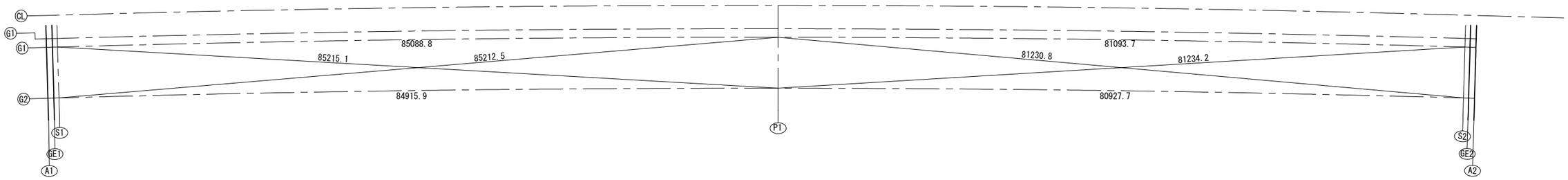
		D10	C9	D11	C10	D12	C11	D13	C12	D14	C13	D15	C14	D16	C15	D17	C16	D18	S2	GE2	A2
CL	X	91.0888	95.6888	100.1887	104.6887	109.1885	113.6884	118.1881	122.6878	127.1874	131.6869	136.1863	140.6855	145.1847	149.6837	154.1826	158.6813	163.1798	167.6781	168.2779	168.9776
	Y	1.1834	1.1698	1.1496	1.1227	1.0891	1.0487	1.0015	0.9477	0.8870	0.8196	0.7455	0.6646	0.5770	0.4826	0.3814	0.2733	0.1584	0.0365	0.0197	0.0000
	Z	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
L1	X	91.0862	95.6844	100.1826	104.6807	109.1788	113.6769	118.1749	122.6728	127.1706	131.6683	136.1659	140.6634	145.1608	149.6581	154.1551	158.6520	163.1487	167.6447	168.2445	168.9442
	Y	0.0034	-0.0102	-0.0304	-0.0573	-0.0909	-0.1313	-0.1784	-0.2322	-0.2929	-0.3602	-0.4343	-0.5152	-0.6028	-0.6972	-0.7983	-0.9063	-1.0212	-1.1430	-1.1598	-1.1795
	Z	110.7908	110.7570	110.7239	110.6908	110.6577	110.6249	110.5932	110.5628	110.5336	110.5057	110.4790	110.4536	110.4295	110.4066	110.3850	110.3647	110.3456	110.3277	110.3255	110.3228
SL	X	91.0858	95.6836	100.1815	104.6793	109.1771	113.6748	118.1725	122.6701	127.1676	131.6650	136.1623	140.6595	145.1566	149.6535	154.1502	158.6468	163.1432	167.6388	168.2385	168.9383
	Y	-0.2066	-0.2202	-0.2404	-0.2672	-0.3009	-0.3412	-0.3884	-0.4422	-0.5028	-0.5702	-0.6443	-0.7252	-0.8128	-0.9071	-1.0082	-1.1162	-1.2311	-1.3529	-1.3697	-1.3894
	Z	110.7908	110.7570	110.7239	110.6908	110.6577	110.6249	110.5932	110.5628	110.5336	110.5057	110.4790	110.4536	110.4295	110.4066	110.3850	110.3647	110.3456	110.3277	110.3255	110.3228
L2	X	91.0853	95.6827	100.1803	104.6777	109.1752	113.6726	118.1699	122.6671	127.1643	131.6613	136.1583	140.6551	145.1518	149.6484	154.1448	158.6410	163.1370	167.6321	168.2319	168.9316
	Y	-0.4416	-0.4552	-0.4754	-0.5022	-0.5359	-0.5762	-0.6234	-0.6772	-0.7378	-0.8052	-0.8793	-0.9601	-1.0477	-1.1420	-1.2432	-1.3512	-1.4660	-1.5878	-1.6046	-1.6243
	Z	109.8858	109.8520	109.8189	109.7858	109.7527	109.7199	109.6882	109.6578	109.6286	109.6007	109.5740	109.5486	109.5245	109.5016	109.4800	109.4597	109.4406	109.4227	109.4205	109.4178
PH	X	91.0828	95.6785	100.1744	104.6702	109.1659	113.6616	118.1572	122.6528	127.1483	131.6436	136.1389	140.6340	145.1291	149.6239	154.1186	158.6131	163.1074	167.6003	168.2000	168.8998
	Y	-1.5666	-1.5802	-1.6003	-1.6272	-1.6608	-1.7012	-1.7483	-1.8021	-1.8627	-1.9300	-2.0041	-2.0849	-2.1725	-2.2668	-2.3679	-2.4758	-2.5906	-2.7124	-2.7292	-2.7489
	Z	109.9083	109.8745	109.8414	109.8083	109.7752	109.7424	109.7107	109.6803	109.6511	109.6232	109.5965	109.5711	109.5470	109.5241	109.5025	109.4822	109.4631	109.4452	109.4430	109.4403
G1L	X	91.0819	95.6770	100.1723	104.6674	109.1626	113.6577	118.1527	122.6476	127.1425	131.6373	136.1319	140.6265	145.1209	149.6151	154.1092	158.6031	163.0968	167.5888	168.1886	168.8883
	Y	-1.9716	-1.9852	-2.0053	-2.0322	-2.0658	-2.1062	-2.1533	-2.2071	-2.2677	-2.3350	-2.4090	-2.4898	-2.5774	-2.6717	-2.7728	-2.8807	-2.9955	-3.1172	-3.1340	-3.1537
	Z	109.8981	109.8643	109.8313	109.7982	109.7651	109.7323	109.7006	109.6701	109.6410	109.6131	109.5864	109.5610	109.5369	109.5140	109.4924	109.4720	109.4529	109.4351	109.4328	109.4302
	H	0.0430	0.0430	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0430	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0431	0.0430	0.0430	0.0431	0.0430	0.0431
	W	109.4351	109.4013	109.3682	109.3351	109.3020	109.2692	109.2375	109.2071	109.1779	109.1500	109.1233	109.0979	109.0738	109.0509	109.0293	109.0090	108.9899	108.9720	108.9698	108.9671
G1	X	91.0806	95.6748	100.1691	104.6634	109.1577	113.6518	118.1460	122.6400	127.1340	131.6278	136.1216	140.6152	145.1087	149.6021	154.0953	158.5882	163.0810	167.5718	168.1716	168.8713
	Y	-2.5716	-2.5852	-2.6053	-2.6322	-2.6658	-2.7061	-2.7532	-2.8070	-2.8676	-2.9349	-3.0090	-3.0897	-3.1773	-3.2715	-3.3726	-3.4805	-3.5953	-3.7170	-3.7338	-3.7535
	Z	109.8831	109.8493	109.8163	109.7832	109.7501	109.7173	109.6856	109.6551	109.6260	109.5981	109.5714	109.5460	109.5219	109.4990	109.4774	109.4570	109.4379	109.4201	109.4178	109.4152
G1R	X	91.0793	95.6726	100.1660	104.6594	109.1527	113.6460	118.1392	122.6324	127.1254	131.6184	136.1112	140.6040	145.0966	149.5891	154.0813	158.5734	163.0652	167.5548	168.1546	168.8543
	Y	-3.1716	-3.1852	-3.2053	-3.2322	-3.2658	-3.3061	-3.3532	-3.4070	-3.4675	-3.5348	-3.6089	-3.6896	-3.7771	-3.8714	-3.9724	-4.0803	-4.1951	-4.3167	-4.3335	-4.3533
	Z	109.8681	109.8343	109.8013	109.7682	109.7351	109.7023	109.6706	109.6401	109.6110	109.5831	109.5564	109.5310	109.5069	109.4840	109.4624	109.4420	109.4229	109.4051	109.4028	109.4002
	H	0.0371	0.0371	0.0372	0.0372	0.0371	0.0372	0.0372	0.0371	0.0372	0.0372	0.0371	0.0371	0.0372	0.0371	0.0372	0.0371	0.0371	0.0371	0.0371	0.0372
	W	109.4110	109.3772	109.3441	109.3110	109.2780	109.2451	109.2134	109.1830	109.1538	109.1259	109.0993	109.0739	109.0497	109.0269	109.0052	108.9849	108.9658	108.9480	108.9457	108.9430
G2L	X	91.0687	95.6547	100.1409	104.6271	109.1132	113.5993	118.0853	122.5713	127.0571	131.5429	136.0286	140.5141	144.9995	149.4848	153.9697	158.4545	162.9389	167.4189	168.0187	168.7184
	Y	-7.9716	-7.9852	-8.0053	-8.0321	-8.0656	-8.1059	-8.1529	-8.2066	-8.2671	-8.3342	-8.4082	-8.4888	-8.5762	-8.6703	-8.7711	-8.8788	-8.9934	-9.1148	-9.1316	-9.1513
	Z	109.7481	109.7143	109.6813	109.6482	109.6151	109.5823	109.5506	109.5201	109.4910	109.4631	109.4364	109.4110	109.3869	109.3640	109.3424	109.3220	109.3029	109.2851	109.2828	109.2802
	H	0.0134	0.0134	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0134	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0135	0.0134	0.0134	0.0134	0.0134	0.0135
	W	109.3147	109.2809	109.2478	109.2147	109.1816	109.1488	109.1171	109.0867	109.0575	109.0296	109.0029	108.9775	108.9534	108.9305	108.9089	108.8886	108.8695	108.8517	108.8494	108.8467
G2	X	91.0674	95.6524	100.1378	104.6231	109.1083	113.5935	118.0786	122.5636	127.0486	131.5335	136.0182	140.5029	144.9874	149.4717	153.9558	158.4396	162.9231	167.4019	168.0017	168.7014
	Y	-8.5716	-8.5852	-8.6053	-8.6321	-8.6656	-8.7059	-8.7528	-8.8066	-8.8670	-8.9342	-9.0081	-9.0887	-9.1760	-9.2701	-9.3710	-9.4787	-9.5932	-9.7146	-9.7314	-9.7511
	Z	109.7331	109.6993	109.6663	109.6332	109.6001	109.5673	109.5356	109.5051	109.4760	109.4481	109.4214	109.3960	109.3719	109.3490	109.3274	109.3070	109.2879	109.2701	109.2678	109.2652
G2R	X	91.0661	95.6502	100.1346	104.6190	109.1034	113.5876	118.0719	122.5560	127.0401	131.5240	136.0079	140.4916	144.9753	149.4587	153.9419	158.4247	162.9073	167.3849	167.9847	168.6844
	Y	-9.1716	-9.1852	-9.2052	-9.2320	-9.2656	-9.3058	-9.3528	-9.4065	-9.4669	-9.5341	-9.6080	-9.6886	-9.7759	-9.8700	-9.9708	-10.0785	-10.1930	-10.3143	-10.3311	-10.3508
	Z	109.7181	109.6843	109.6513	109.6182	109.5851	109.5523	109.5206	109.4901	109.4610	109.4331	109.4064	109.3810	109.3569	109.3340	109.3124	109.2920	109.2729	109.2551	109.2528	109.2502
	H	0.0075	0.0075	0.0076	0.0076	0.0075	0.0076	0.0076	0.0075	0.0076	0.0076	0.0075	0.0075	0.0076	0.0075	0.0076	0.0075	0.0075	0.0075	0.0075	0.0076
	W	109.2906	109.2568	109.2237	109.1906	109.1576	109.1247	109.0930	109.0626	109.0334	109.0055	108.9789	108.9535	108.9293	108.9065	108.8848	108.8645	108.8454	108.8276	108.8253	108.8226
R2	X	91.0628	95.6445	100.1266	104.6087	109.0908	113.5728	118.0547	122.5365	127.0183	131.5000	135.9815	140.4630	144.9443	149.4254	153.9063	158.3868	162.8671	167.3416	167.9414	168.6411
	Y	-10.7016	-10.7152	-10.7352	-10.7620	-10.7955	-10.8358	-10.8827	-10.9364	-10.9968	-11.0639	-11.1378	-11.2183	-11.3056	-11.3996	-11.5004	-11.6080	-11.7225	-11.8437	-11.8605	-11.8802
	Z	109.6799	109.6461	109.6130	109.5799	109.5469	109.5140	109.4823	109.4519	109.4227	109.3948	109.3682	109.3428	109.3186	109.2958	109.2741	109.2538	109.2347	109.2169	109.2146	109.2119
SR	X	91.0622	95.6436	100.1254	104.6071	109.0888	113.5705	118.0521	122.5336	127.0150	131.4963	135.9775	140.4586	144.9396	149.4203	153.9008	158.3810	162.8609	167.3350	167.9347	168.6344
	Y	-10.9366	-10.9502	-10.9702	-10.9970	-11.0305	-11.0707	-11.1177	-11.1714	-11.2318	-11.2989	-11.3727	-11.4533	-11.5406	-11.6346	-11.7353	-11.8429	-11.9574	-12.0786	-12.0954	-12.1151
	Z	110.5849	110.5511	110.5180	110.4849	110.4519	110.4190	110.3873	110.3569	110.3277	110.2998	110.2732	110.2478	110.2236	110.2008	110.1791	110.1588	110.1397	110.1219	110.1196	110.1169
R1	X	91.0618	95.6429	100.1243	104.6057	109.0871	113.5684	118.0497	122.5309	127.0120	131.4930	135.9739	140.4547	144.9353	149.4158	153.8959	158.3758	162.8554	167.3290	167.9288	168.6285
	Y	-11.1466	-11.1602	-11.1802	-11.2070	-11.2405	-11.2807	-11.3277	-11.3813	-11.4417	-11.5089	-11.5827	-11.6632	-11.7505	-11.8445	-11.9453	-12.0529	-12.1673	-12.2885	-12.3053	-12.3251
	Z	110.5849	110.5511	110.5180	110.4849	110.4519	110.4190	110.3873	110.3569	110.3277	110.2998	110.2732	110.2478	110.2236	110.2008	110.1791	110.1588	110.1397	110.1219	110.1196	110.1169

X :x座標
Y :y座標
Z :路面計画高
H :調整コンクリート厚
W :上フランジ上面高
小座標および路面高

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 線形図（３）		
縮　　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　支承配置図 S=1:500

平面図

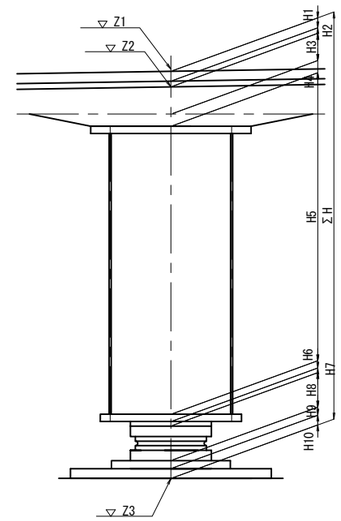


支承位置平面座標

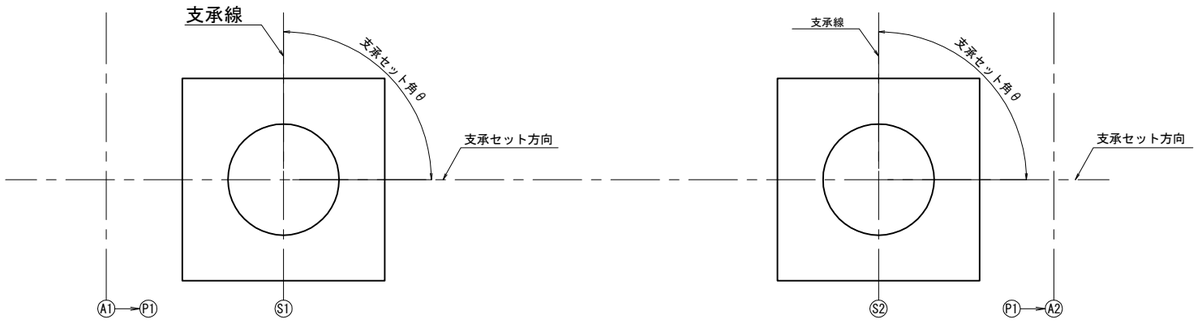
		S1		P1		S2	
		G1	G2	G1	G2	G1	G2
大座標	X	-80347.0125	-80341.8992	-80301.4376	-80296.4170	-80256.1196	-80251.1918
	Y	-18792.3339	-18789.1947	-18864.1883	-18860.9030	-18931.4375	-18928.0146
小座標	x	1.4053	1.5743	86.4863	86.4824	167.5718	167.4019
	y	-3.7172	-9.7148	-2.5651	-8.5651	-3.7170	-9.7146

支承位置平面座標

支点上構造高			A1(S1)						P1						A2(S2)					
			G1L	G1	G1R	G2L	G2	G2R	G1L	G1	G1R	G2L	G2	G2R	G1L	G1	G1R	G2L	G2	G2R
路面計画高	Z1	m	110.558	110.543	110.528	110.408	110.393	110.378	109.932	109.917	109.902	109.782	109.767	109.752	109.435	109.420	109.405	109.285	109.270	109.255
舗装厚	H1	mm	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80
調整コンクリート	H2	mm	43	40	37	13	10	7	43	40	37	13	11	8	43	40	37	13	10	7
床版上面高	Z2	m	110.435	110.423	110.411	110.315	110.303	110.291	109.809	109.797	109.785	109.689	109.676	109.664	109.312	109.300	109.288	109.192	109.180	109.168
床版厚	H3	mm	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230	230
ハンチ高	H4	mm	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110
主桁高	H5	mm	2912	2900	2888	2912	2900	2888	2912	2900	2888	2912	2900	2888	2912	2900	2888	2912	2900	2888
下フランジ厚	H6	mm	16	16	16	15	15	15	74	74	74	68	68	68	19	19	19	17	17	17
ソールプレート厚	H7	mm	-	41	-	-	41	-	-	43	-	-	43	-	-	40	-	-	40	-
支承高	H8	mm	-	387	-	-	387	-	-	458	-	-	458	-	-	372	-	-	372	-
沓座モルタル厚	H9	mm	-	51	-	-	51	-	-	60	-	-	60	-	-	60	-	-	60	-
台座ｺﾝｸﾘｰﾄ厚	H10	mm	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
構造高合計	ΣH	mm	-	3855	-	-	3824	-	-	3995	-	-	3960	-	-	3851	-	-	3819	-
下部工天端高	Z3	m	106.688			106.569			105.922			105.807			105.569			105.451		



Z1:計画路面高
H1:舗装厚
H2:調整コンクリート
Z2:床版上面高
H3:床版厚
H4:ハンチ高
H5:主桁高
H6:下フランジ厚
H7:ソールプレート厚
H8:支承高
H9:沓座モルタル厚
H10:台座コンクリート厚
ΣH:構造計画高
Z3:下部工天端高



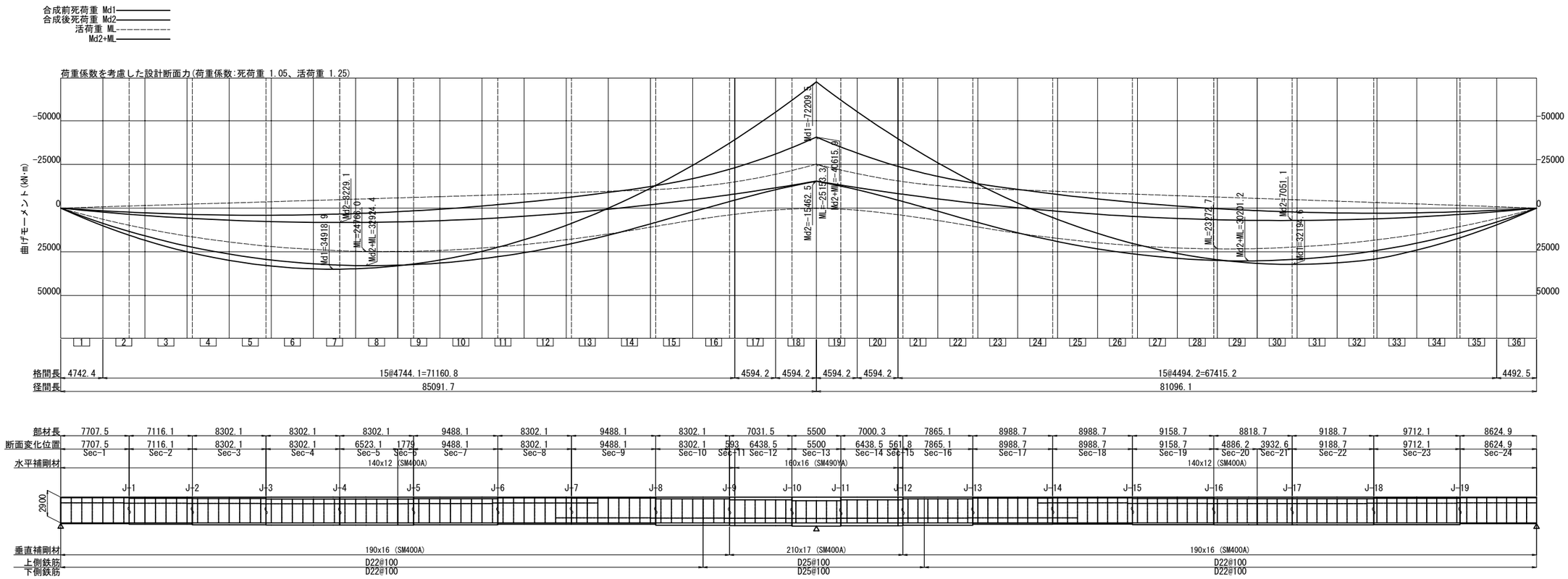
支承セット角

	A1(S1)	P1	A2(S2)
G1～G2	90° 01′ 29″	90° 01′ 30″	89° 58′ 27″

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 支承配置図		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　断面構成図（１）　S=1:500

G1



単位：mm N/mm2

第 1主桁		1	2	3	4	5		6	7	8	9	10		11	12		13	14	15	16	17		18	19	20
断面名		Sec-1	Sec-2	Sec-3	Sec-4	Sec-5	Sec-6	Sec-7	Sec-8	Sec-9	Sec-10	Sec-11	Sec-12	Sec-13	Sec-14	Sec-15	Sec-16	Sec-17	Sec-18	Sec-19	Sec-20	Sec-21	Sec-22	Sec-23	Sec-24
上フランジ	幅=1440 厚	15(3)	25(3)	32(3)	42(7)	42(7)		36(3)	20(3)	21(3)	41(7)	61(8)		80(8)	61(8)		41(7)	21(3)	16(3)	31(3)	37(3)		37(3)	27(3)	15(3)
上フランジ縦リブ	本数	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1		1	1	1
	幅	240	240	240	210	210		210	240	240	210	210	-	-	-	210	210	240	240	240	210		210	240	240
	厚	24(3)	24(3)	24(3)	21(3)	21(3)		21(3)	24(3)	24(3)	21(3)	24(4)	-	-	-	24(4)	21(3)	24(3)	24(3)	24(3)	21(3)		21(3)	24(3)	24(3)
左腹板	厚	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)		14(3)	14(3)	14(3)	15(3)	16(4)		16(4)	16(4)		15(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)		14(3)	14(3)	14(3)
右腹板	厚	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)		14(3)	14(3)	14(3)	15(3)	16(4)		16(4)	16(4)		15(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)		14(3)	14(3)	14(3)
下フランジ	幅=1440 厚	16(3)	32(3)	45(7)	49(7)	49(7)		44(7)	30(3)	30(3)	50(7)	62(8)		74(8)	63(8)		52(7)	32(3)	27(3)	39(3)	44(7)		44(7)	38(3)	19(3)
下フランジ縦リブ	本数	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1		1	1		1	1	1	1	1	0	0	0	0
	幅	-	-	-	-	-	210	210	240	240	210	210		240	210		210	240	240	240	210	-	-	-	-
	厚	-	-	-	-	-	21(3)	21(3)	24(3)	24(3)	21(3)	24(4)		27(4)	24(4)		21(3)	24(3)	24(3)	24(3)	21(3)	-	-	-	-
上フランジ	σd	-139	-249	-258	-265	-264	-244	-260	-243	133	238	191	319	304	319	193	241	153	-161	-255	-255	-264	-264	-257	-148
	σud	167	272	272	272	272	272	272	272	272	272	344	344	344	344	344	272	272	182	272	272	272	272	272	167
	σud-σd	28	22	13	6	8	28	12	29	139	34	154	25	40	25	151	30	119	21	17	17	8	7	15	19
	応力ケース	1:鋼桁	2:鋼+鉄筋	2:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	24:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	24:鋼+鉄筋	24:鋼+鉄筋	24:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	1:鋼桁	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	2:鋼+鉄筋	1:鋼桁
下フランジ	σd	246	262	264	264	264	246	261	259	-176	-258	-223	-334	-333	-332	-224	-257	-190	256	258	252	262	262	260	243
	σud	272	272	272	272	272	272	272	272	272	272	344	344	344	344	344	272	272	272	272	272	272	272	272	272
	σud-σd	26	9	8	7	7	25	11	12	95	13	121	10	11	12	120	15	81	16	13	20	9	9	12	29
	応力ケース	4:合成	4:合成	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	4:合成
腹板	τd	78	62	48	31	24	26	43	60	79	84	79	88	91	86	77	82	77	60	41	26	19	34	58	76
	τud	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	199	199	199	199	199	157	157	157	157	157	157	157	157	157
	合成	0.87	0.95	0.95	0.95	0.95	0.82	0.93	0.92	0.55	1.04	0.50	1.00	1.00	0.99	0.49	1.02	0.61	0.90	0.91	0.88	0.94	0.95	0.92	0.84
決定要因	上フランジ	B	B	B	B	B		B	B	E	E	F		F	F		E	E	E	B	B		B	B	B
	下フランジ	E	A	A	A	A		A	A	E	B	B		B	B		B	E	A	A	A		A	A	E

材質　(1):SM400　,(5):SM400-H
(2):SM490　,(6):SM490-H
(3):SM490Y ,(7):SM520-H
(4):SM570　,(8):SM570-H
(9):SBHS400
(10):SBHS500

応力ケース:以下の番号と抵抗断面で表示
1:D1[①]（合成前死荷重）
2:D+TF+CR+SH[①]　12:2+TH[③]　22:2-TH[③]
3:D-TF+CR+SH[〃]　13:3+TH[〃]　23:3-TH[〃]
4:D+Lmax+TF+CR+SH[②]　14:4+TH[⑤]　24:4-TH[⑤]
5:D+Lmax-TF+CR+SH[〃]　15:5+TH[〃]　25:5-TH[〃]
6:D+Lmin+TF+CR+SH[〃]　16:6+TH[〃]　26:6-TH[〃]
7:D+Lmin-TF+CR+SH[〃]　17:7+TH[〃]　27:7-TH[〃]
[ ]:道示Ⅰ表-3.1.1 作用の組合せ番号

抵抗断面　鋼桁：鋼桁のみ（合成前）
鋼+鉄筋：鋼桁+鉄筋（合成後）
合成：鋼桁+ｺﾝｸﾘｰﾄ床版（合成後）

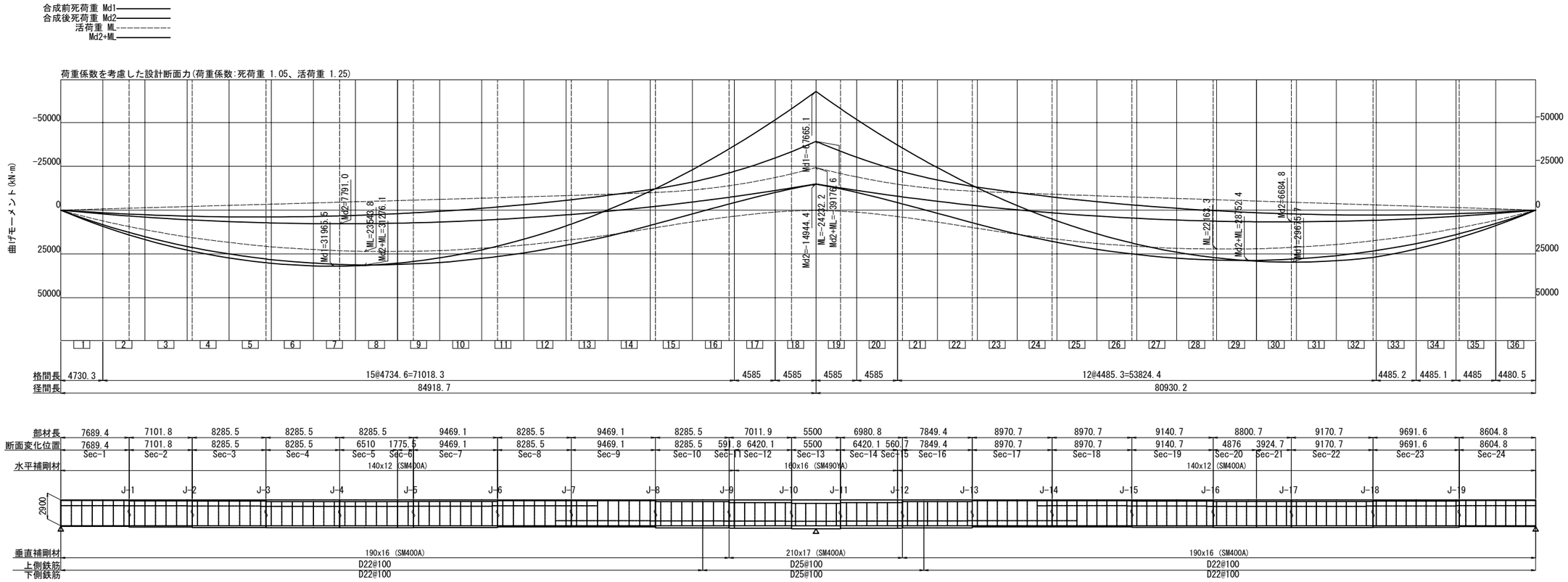
決定要因　A:引張応力度
B:圧縮応力度
C:孔引応力度
D:フランジ自由突出
E:フランジ板厚差
F:床版作用との重ね合わせ照査

・凡例
▨:支点を示す。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 断面構成図（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　断面構成図（２）S=1:500

G2



単位：mm N/mm2

第 2主桁		1	2	3	4	5		6	7	8	9	10		11	12		13	14	15	16	17		18	19	20
断面名		Sec-1	Sec-2	Sec-3	Sec-4	Sec-5	Sec-6	Sec-7	Sec-8	Sec-9	Sec-10	Sec-11	Sec-12	Sec-13	Sec-14	Sec-15	Sec-16	Sec-17	Sec-18	Sec-19	Sec-20	Sec-21	Sec-22	Sec-23	Sec-24
上フランジ	幅=1440 厚	14(3)	22(3)	28(3)	38(3)	38(3)		33(3)	18(3)	20(3)	39(3)	59(8)		77(8)	59(8)		39(3)	20(3)	16(3)	28(3)	34(3)		34(3)	25(3)	15(3)
上フランジ縦リブ	本数	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1		1	1	1
	幅	240	240	240	210	210		210	240	240	210	210	–	–	–	210	210	240	240	240	210		210	240	240
	厚	24(3)	24(3)	24(3)	21(3)	21(3)		21(3)	24(3)	24(3)	21(3)	24(4)	–	–	–	24(4)	21(3)	24(3)	24(3)	24(3)	21(3)		21(3)	24(3)	24(3)
左腹板	厚	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)		14(3)	14(3)	14(3)	15(3)	16(4)		16(4)	16(4)		15(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)		14(3)	14(3)	14(3)
右腹板	厚	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)		14(3)	14(3)	14(3)	15(3)	16(4)		16(4)	16(4)		15(3)	14(3)	14(3)	14(3)	14(3)		14(3)	14(3)	14(3)
下フランジ	幅=1440 厚	15(3)	29(3)	41(7)	45(7)	45(7)		40(3)	27(3)	27(3)	47(7)	58(8)		68(8)	58(8)		47(7)	27(3)	26(3)	35(3)	40(3)		40(3)	34(3)	17(3)
下フランジ縦リブ	本数	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1		1	1		1	1	1	1	1	0	0	0	0
	幅	–	–	–	–	–	210	210	240	240	210	210		240	210		210	240	240	240	210	–	–	–	–
	厚	–	–	–	–	–	21(3)	21(3)	24(3)	24(3)	21(3)	24(4)		27(4)	24(4)		21(3)	24(3)	24(3)	24(3)	21(3)	–	–	–	–
上フランジ	σd	−131	−249	−260	−264	−263	−243	−257	−241	128	232	185	310	298	310	187	236	147	−227	−255	−253	−262	−263	−253	−139
	σud	150	272	272	272	272	272	272	272	272	272	344	344	344	344	344	272	272	272	272	272	272	272	272	167
	σud−σd	18	23	12	8	9	28	15	31	143	39	159	34	46	34	157	36	125	45	16	19	10	9	18	28
	応力ケース	1:鋼桁	2:鋼+鉄筋	2:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	24:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	24:鋼+鉄筋	24:鋼+鉄筋	24:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	16:鋼+鉄筋	2:鋼+鉄筋	1:鋼桁
下フランジ	σd	237	261	263	262	262	244	260	258	−178	−257	−222	−334	−338	−335	−225	−261	−197	246	260	251	263	263	262	240
	σud	272	272	272	272	272	272	272	272	272	272	344	344	344	344	344	272	272	272	272	272	272	272	272	272
	σud−σd	34	10	8	9	9	28	12	13	93	15	122	10	7	9	119	11	75	26	12	20	9	9	10	31
	応力ケース	4:合成	4:合成	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	6:鋼+鉄筋	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	5:合成	4:合成
腹板	τd	74	59	45	30	23	24	41	58	76	80	76	85	88	84	74	79	74	57	39	25	19	33	55	72
	τud	157	157	157	157	157	157	157	157	157	157	199	199	199	199	199	157	157	157	157	157	157	157	157	157
	合成	0.81	0.94	0.94	0.94	0.94	0.81	0.92	0.91	0.55	1.01	0.49	0.99	1.02	1.00	0.49	1.03	0.63	0.83	0.92	0.87	0.94	0.94	0.93	0.82
決定要因	上フランジ	B	B	B	B	B		B	B	E	E	F		F	F		E	E	E	B	B		B	B	B
	下フランジ	E	A	A	A	A		A	A	E	B	B		B	B		B	E	A	A	A		A	A	E

材質　(1):SM400　,(5):SM400-H
(2):SM490　,(6):SM490-H
(3):SM490Y ,(7):SM520-H
(4):SM570　,(8):SM570-H
(9):SBHS400
(10):SBHS500

応力ケース:以下の番号と抵抗断面で表示
1:D1[①]（合成前死荷重）
2:D+TF+CR+SH[①]　12:2+TH[③]　22:2-TH[③]
3:D-TF+CR+SH[〃]　13:3+TH[〃]　23:3-TH[〃]
4:D+Lmax+TF+CR+SH[②]　14:4+TH[⑤]　24:4-TH[⑤]
5:D+Lmax-TF+CR+SH[〃]　15:5+TH[〃]　25:5-TH[〃]
6:D+Lmin+TF+CR+SH[〃]　16:6+TH[〃]　26:6-TH[〃]
7:D+Lmin-TF+CR+SH[〃]　17:7+TH[〃]　27:7-TH[〃]
[ ]:道示Ⅰ表-3.1.1 作用の組合せ番号

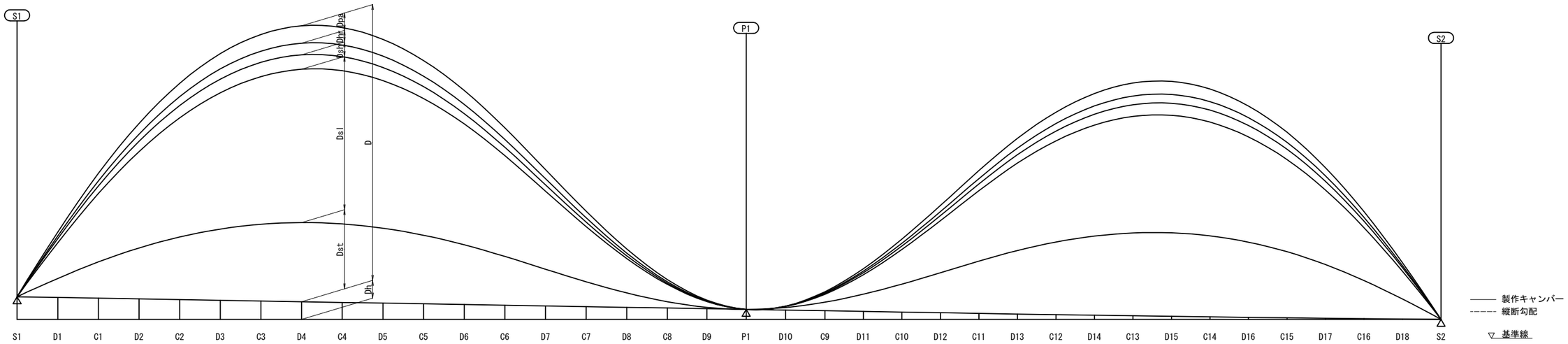
抵抗断面　鋼桁：鋼桁のみ（合成前）
鋼+鉄筋：鋼桁+鉄筋（合成後）
合成：鋼桁+ｺﾝｸﾘｰﾄ床版（合成後）

決定要因　A:引張応力度
B:圧縮応力度
C:孔引応力度
D:フランジ自由突出
E:フランジ板厚差
F:床版作用との重ね合わせ照査

・凡例
▨:支点を示す。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 断面構成図（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　キャンバー図 S=1:500



単位　mm

		S1	D1	C1	D2	C2	D3	C3	D4	C4	D5	C5	D6	C6	D7	C7	D8	C8	D9	P1	D10	C9	D11	C10	D12	C11	D13	C12	D14	C13	D15	C14	D16	C15	D17	C16	D18	S2
G1	Dh	1123	1088	1053	1018	983	949	914	879	844	809	774	739	704	669	634	599	565	531	497	463	429	396	363	330	297	265	235	206	178	151	126	102	79	57	37	18	0
	Dst	0	24	45	63	78	89	95	98	98	93	85	74	61	46	31	18	8	2	0	3	11	21	35	50	65	79	90	98	103	104	101	93	82	67	47	25	0
	Dsl	0	44	85	120	148	169	184	191	190	183	170	150	125	97	69	43	22	7	0	1	10	24	43	65	88	109	126	138	145	146	141	131	115	93	66	34	0
	Dsh	0	5	9	13	15	17	18	18	17	16	15	13	10	8	6	3	2	0	0	0	1	3	4	6	8	10	12	14	15	15	15	14	13	11	8	4	0
	Dhr	0	3	6	9	11	13	14	15	15	14	13	12	10	8	5	3	2	1	0	0	1	2	3	5	7	8	9	10	11	11	11	10	8	7	5	2	0
	Dpa	0	5	9	13	17	19	21	22	22	21	19	17	14	11	8	5	3	1	0	0	1	3	5	8	10	12	14	15	16	16	16	14	13	10	7	4	0
	D	0	81	155	218	269	307	331	343	342	328	302	266	220	170	119	73	35	11	0	5	24	53	91	133	178	218	252	276	289	292	283	263	231	187	133	70	0
G2	Dh	1123	1088	1053	1018	983	949	914	879	844	809	774	739	704	669	634	599	564	531	497	463	429	396	363	330	297	265	235	206	178	151	126	102	79	57	37	18	0
	Dst	0	22	43	60	74	84	91	93	93	88	81	70	57	43	29	17	7	2	0	3	10	20	33	47	62	75	86	94	98	99	96	90	79	64	45	24	0
	Dsl	0	44	85	120	148	169	183	190	190	183	169	150	125	97	68	43	22	7	0	1	10	24	43	65	87	108	126	138	145	146	141	131	114	93	66	34	0
	Dsh	0	5	10	13	16	17	18	18	18	17	15	13	11	8	6	3	2	0	0	0	1	3	5	6	9	11	12	14	15	15	15	15	13	11	8	4	0
	Dhr	0	3	6	9	11	13	14	14	14	14	13	11	10	8	5	3	2	1	0	0	1	2	3	5	7	8	9	10	11	11	10	10	8	7	5	2	0
	Dpa	0	5	9	13	16	19	20	21	21	21	19	17	14	11	8	5	3	1	0	0	1	3	5	7	10	12	14	15	16	16	16	14	13	10	7	4	0
	D	0	80	153	215	265	302	326	337	336	322	297	261	216	166	116	71	35	11	0	5	23	52	89	131	174	214	247	271	285	288	279	259	227	184	131	69	0

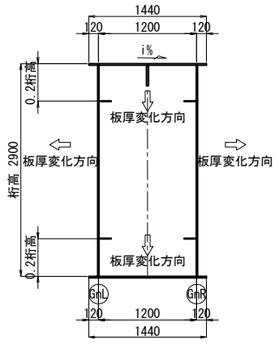
記号の説明
- Ｄｈ　：縦断勾配
- Ｄｓｔ　：鋼重によるたわみ
- Ｄｓｌ　：床版によるたわみ
- Ｄｓｈ　：乾燥収縮によるたわみ
- Ｄｈｒ　：高欄によるたわみ
- Ｄｐａ　：舗装によるたわみ
- Ｄ　：合　計

※たわみは荷重係数を乗じていない特性値。後死荷重によるたわみ値は、床版を考慮した合成断面による剛性で算出。

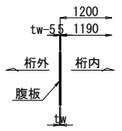
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） キャンバー図		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　共通詳細図（１）

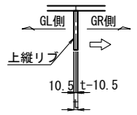
主桁高基準 S=1:75



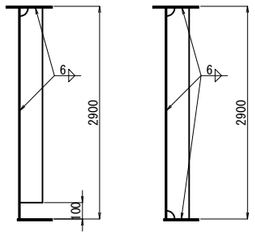
主桁腹板基準 S=1:75



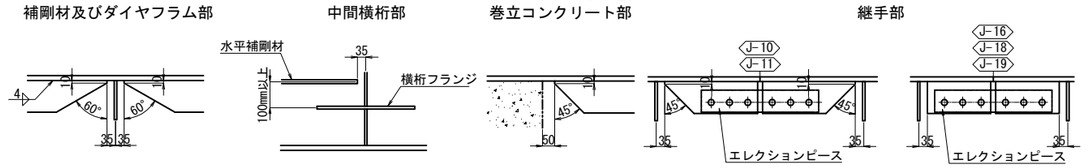
縦リブ設置詳細 S=1:75



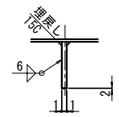
中間垂直補剛材詳細 S=1:75



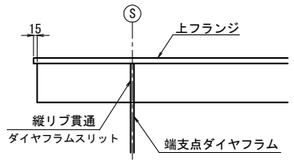
水平補剛材詳細 S=1:25



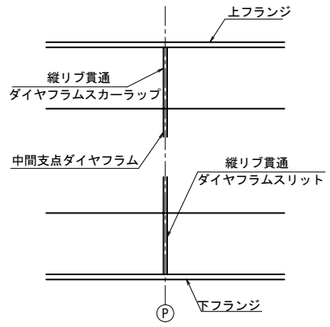
縦リブスリット詳細



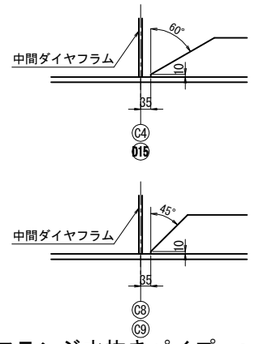
縦リブ端部詳細



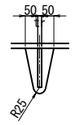
縦リブ中間支点部詳細



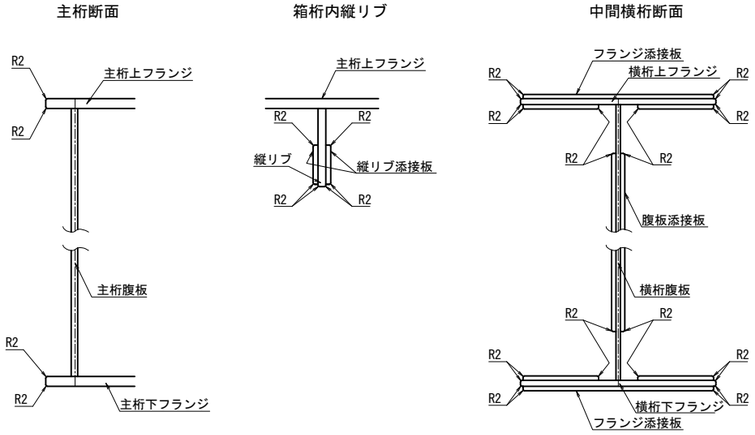
縦リブ本数変化部



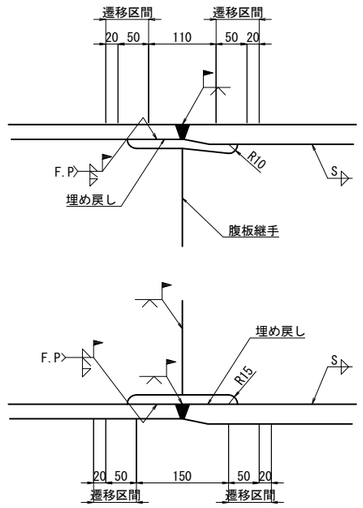
縦リブスカーラップ詳細



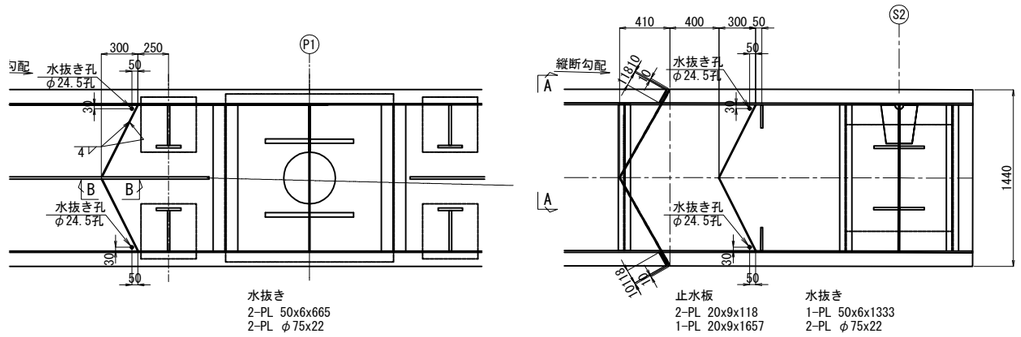
面取り詳細



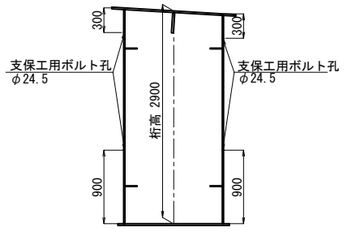
主桁現場溶接部詳細 S=1:10



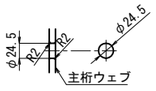
下フランジ水抜きパイプ S=1:25



支保工用ボルト孔 孔明け詳細 S=1:75

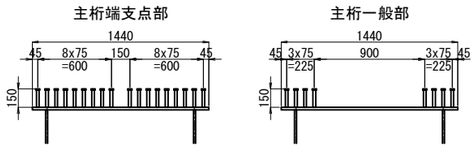


ボルト孔詳細 S=1:10

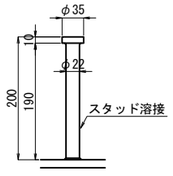


※支保工用ボルト孔間隔は、1.8m以下とする。
　未使用時には、孔明け部にシリコン栓等を設置する。

スタッド配置詳細 S=1:50

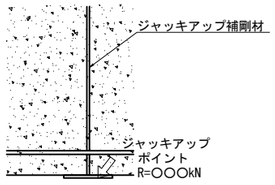


スタッドジベル詳細 S=1:10



STUD-φ22x200(SS400)

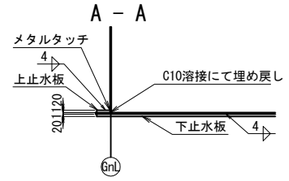
TYPE-A
ジャッキアップ支持 表記詳細



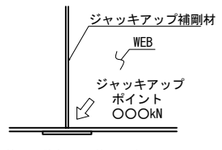
※ 主桁にはジャッキアップポイント及びジャッキアップ反力を記載すること。
　ジャッキベースプレートの底面には、反力を刻印すること。

	支持点数	ジャッキ反力	設置位置
A1(S1)	2	7500kN	横桁上
A2(S2)	2	7500kN	横桁上

A － A



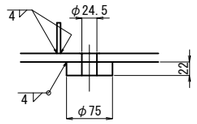
TYPE-B
ジャッキアップ支持 表記詳細



※ 塗装にて腹板に記載のこと。
※ 記載するジャッキ反力○○○kNは下表参照のこと。
※ 反力は、支承反力（死＋活荷重）に不均等係数1.1を乗じた値を示す。
(100KNラウンド)

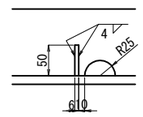
	支持点数	ジャッキ反力	設置位置
P1	8	5000kN	主桁上

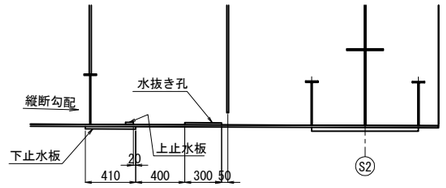
水抜き孔詳細 S=1:10



1-PL φ75x22

B － B S=1:10





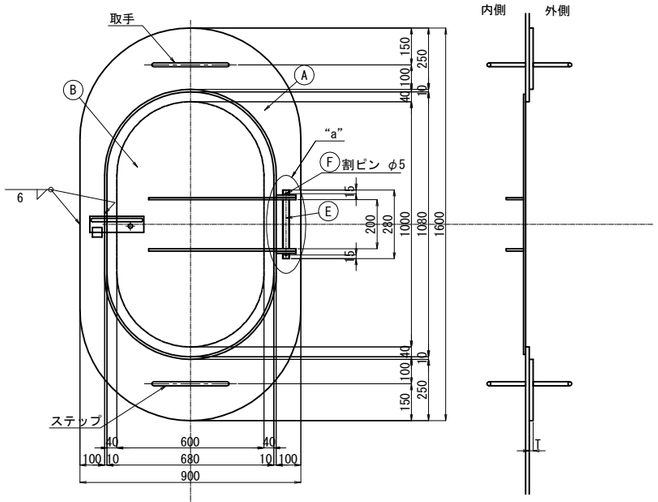
注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 共通詳細図（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

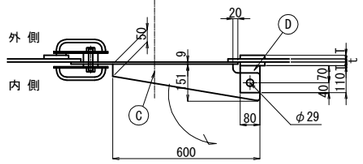
岩瀬橋（上り線）　共通詳細図（２）

マンホール詳細図

MH S=1:25

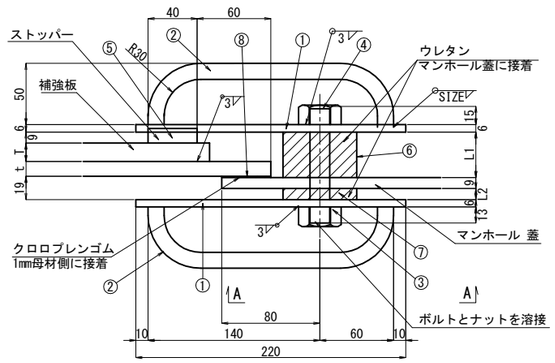


内開きタイプ



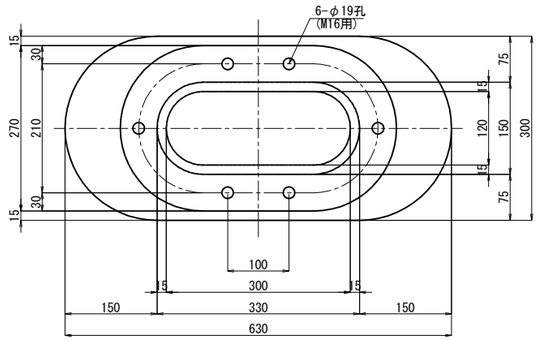
製作数:8
1製作当り
Ⓐ 1-PL 900xTx1600(SM490YB)
Ⓑ 1-COV PL 680x9x1080
Ⓒ 2-PL 151x9x600
Ⓓ 2-PL 80x9x110
※Ⓔ 1-PIPE 20Ax280 [20S] (SUS304TP)
※Ⓕ 2-割ピン φ5x36 (SUS304)

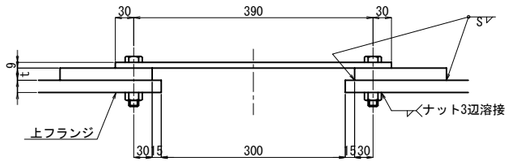
取手部詳細 S=1:5



※① 2-FB 65 x 6 x 220(SUS304)
※② 4-RB φ13 x 243(SUS304)
※③ 1-Nut M20(1種)(SUS304)
※④ 1-Bolt M16 x L2(SUS304)
※⑤ 1-PL 40x12x40(SUS304)
※⑥ 1-Gum φ60 x h1(フッ素ゴム)・・・φ18孔明
※⑦ 1-Gum φ60 x h2(フッ素ゴム)・・・φ18孔明
※⑧ 1-Gum 680 x 1 x 600(クロロプレンゴム)

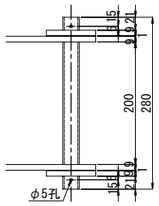
H-Aタイプ S=1:10



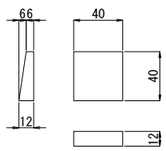


1-PL 270x9x450 (SS400)
1-PL 300xtx630 (母材と同厚、同材質)
※6-BN M16xL (SS400)

"a"部詳細 S=1:10



ストッパー S=1:5



⑤ 1-PL 40x12x40(SUS304)
(一面テーパー加工削代3mm)

		t	T	n	L1	L2	L3	h1	h2
S1	G1	12	24	1	34	9	95	34	15
	G2	12	24	1	34	9	95	34	15
P1	G1	12	24	2	34	9	95	34	15
	G2	12	24	2	34	9	95	34	15
S2	G1	10	20	1	30	7	90	30	13
	G2	10	20	1	30	7	90	30	13

注記・・※印の記載がある材料は、単価項目「製作材料費（マンホール）」に含まれる。

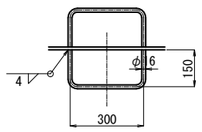
G1

	t	L	S	製作数
BLOCK-2	25	80	8	1
BLOCK-3	32	95	8	1
BLOCK-4	42	115	10	1
BLOCK-5	42	115	10	2
BLOCK-6	36	100	9	1
BLOCK-8	21	70	7	1
BLOCK-9	41	110	10	1
BLOCK-10	61	150	12	2
BLOCK-12	61	150	12	2
BLOCK-13	41	110	10	1
BLOCK-14	21	70	7	1
BLOCK-16	31	90	8	1
BLOCK-17	37	105	9	2
BLOCK-18	37	105	9	1
BLOCK-19	27	85	8	1

G2

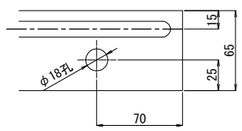
	t	L	S	製作数
BLOCK-2	22	75	7	1
BLOCK-3	28	85	8	1
BLOCK-4	38	105	9	1
BLOCK-5	38	105	9	2
BLOCK-6	33	95	9	1
BLOCK-8	20	70	7	1
BLOCK-9	39	110	9	1
BLOCK-10	59	150	11	2
BLOCK-12	59	150	11	2
BLOCK-13	39	110	9	1
BLOCK-14	20	70	7	1
BLOCK-16	28	85	8	1
BLOCK-17	34	100	9	2
BLOCK-18	34	100	9	1
BLOCK-19	25	80	8	1

取手・ステップ詳細



2-RB φ16 x 600(SS400)

A － A S=1:5



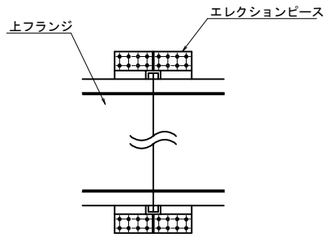
注記
1.特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2.☆印は、本体付材料を示し、数量は本体にて計上する。
3.※印材料の表面処理は、溶融亜鉛メッキとし、
JIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類および
板厚6mm未満の部材は、HDZT49とする。

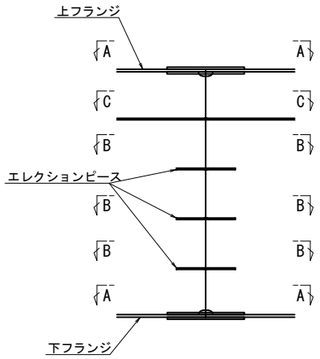
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 共通詳細図（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

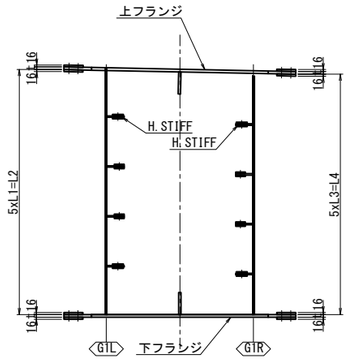
岩瀬橋（上り線）　共通詳細図（３）

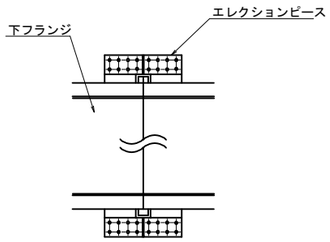
エレクションピース詳細及び取付位置 S=1:50

(38ヶ所)



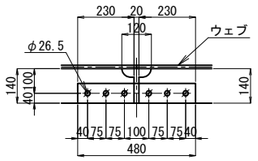






ウェブ用 S=1:25

B － B

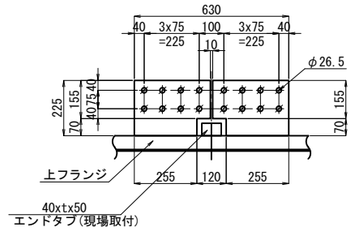


※ 2-CONN PL 140x12x230
※ 2-SPL PL 80x12x480(SS400)
※ 6-HTB M22x80(F10T)

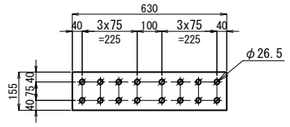
溶接完了後、添接板及びボルトは撤去。
本体付きピースは切断撤去する。

フランジ用 S=1:25

A － A
桁付きピース



添接板

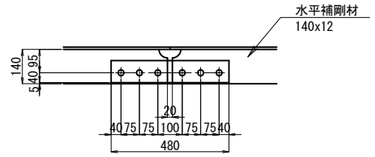


※ 2-CONN PL 225xtx310
※ 2-SPL PL 155x16x630(SS400)
※ 16-HTB M22xL5(F10T)

板厚tは,フランジの板厚に合わせる。
L5は板厚に合わせて決定する。
溶接後、拘束材及びエンドタブは完全に除去し、
グラインダーにて母材面まで仕上げる。
フランジ角部は面取りを行う。

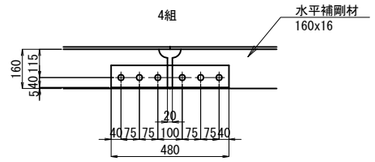
水平補剛材用 S=1:25

C － C
72組



2-SPL PL 80x11x480(SS400)
6-TCB M22x70(S10T)

4組



2-SPL PL 80x11x480(SS400)
6-TCB M22x70(S10T)

エレクションピース寸法表

			J-1	J-2	J-3	J-4	J-5	J-6	J-7	J-8	J-9	J-10	J-11	J-12	J-13	J-14	J-15	J-16	J-17	J-18	J-19
G1	U.FLG	t	15	25	32	42	36	20	20	21	41	61	61	41	21	16	16	31	37	27	15
		L5	90	100	105	115	110	95	95	95	115	135	135	115	95	90	90	105	110	100	90
		材質	SM400A	SM400A	SM400A	SM400C	SM400B	SM400A	SM400A	SM400A	SM400C	SM400C	SM400C	SM400C	SM400A	SM400A	SM400A	SM400A	SM400B	SM400A	SM400A
	L.FLG	t	16	32	45	49	44	30	30	30	50	62	63	52	32	27	27	39	44	38	19
		L5	90	105	120	125	120	105	105	105	125	135	135	125	105	100	100	115	120	110	95
		材質	SM400A	SM400A	SM400C	SM400C	SM400C	SM400A	SM400A	SM400A	SM400C	SM400C	SM400C	SM400C	SM400A	SM400A	SM400A	SM400B	SM400C	SM400B	SM400A
	WEB(L)	L1	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582
		L2	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910
		水平補剛材数	1	1	1	1	1	1	2	1	1	0	0	1	1	2	1	1	1	1	1
		エレクション数	3	3	3	3	3	3	2	3	3	4	4	3	3	2	3	3	3	3	3
	WEB(R)	L3	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6
		L4	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888
		水平補剛材数	1	1	1	1	1	1	2	1	1	0	0	1	1	2	1	1	1	1	1
		エレクション数	3	3	3	3	3	3	2	3	3	4	4	3	3	2	3	3	3	3	3
G2	U.FLG	t	14	22	28	38	33	18	18	20	39	59	59	39	20	16	16	28	34	25	15
		L5	90	95	100	110	105	90	90	95	115	135	135	115	95	90	90	100	110	100	90
		材質	SM400A	SM400A	SM400A	SM400B	SM400B	SM400A	SM400A	SM400A	SM400B	SM400C	SM400C	SM400B	SM400A	SM400A	SM400A	SM400A	SM400B	SM400A	SM400A
	L.FLG	t	15	29	41	45	40	27	27	27	47	58	58	47	27	26	26	35	40	34	17
		L5	90	105	115	120	115	100	100	100	120	130	130	120	100	100	100	110	115	110	90
		材質	SM400A	SM400A	SM400C	SM400C	SM400B	SM400A	SM400A	SM400A	SM400C	SM400C	SM400C	SM400C	SM400A	SM400A	SM400A	SM400B	SM400B	SM400B	SM400A
	WEB(L)	L1	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582	582
		L2	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910	2910
		水平補剛材数	1	1	1	1	1	1	2	1	1	0	0	1	1	2	1	1	1	1	1
		エレクション数	3	3	3	3	3	3	2	3	3	4	4	3	3	2	3	3	3	3	3
	WEB(R)	L3	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6	577.6
		L4	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888	2888
		水平補剛材数	1	1	1	1	1	1	2	1	1	0	0	1	1	2	1	1	1	1	1
		エレクション数	3	3	3	3	3	3	2	3	3	4	4	3	3	2	3	3	3	3	3

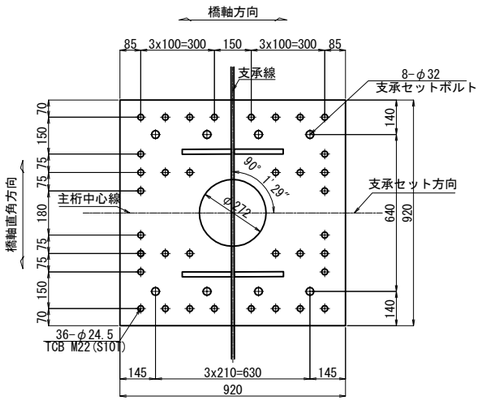
注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップはR35とする。
3. ✦ 印はトルシア形高力ボルトM22(S10T)を示す。
   ✱ 印は高力ボルトM22(F10T)を示す。
4. ※の材料は、関連する単価項目に含まれる。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 共通詳細図（３）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　共通詳細図（４）　S=1:25

ソールプレート詳細図

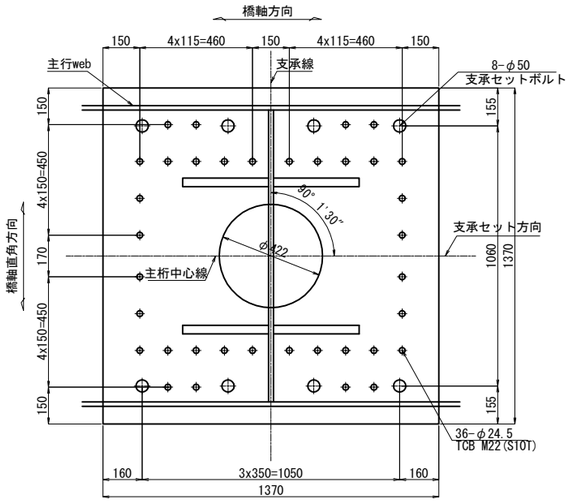
S1



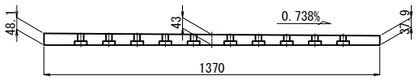
G1側 主桁下フランジ厚…tf=16
1-SOLE PL 920x47x920(SM490C)
12-TCB M22x90(S10T)
24-TCB M22x85(S10T)
36-WASHER PL 50x7x50

G2側 主桁下フランジ厚…tf=15
1-SOLE PL 920x47x920(SM490C)
24-TCB M22x85(S10T)
12-TCB M22x80(S10T)
36-WASHER PL 50x7x50

P1

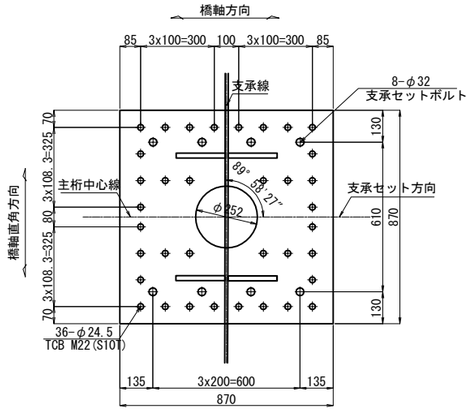


G1側 主桁下フランジ厚…tf=74
1-SOLE PL 1370x50x1370(SM490C)
14-TCB M22x150(S10T)
12-TCB M22x145(S10T)
10-TCB M22x140(S10T)
36-WASHER PL 50x7x50



G2側 主桁下フランジ厚…tf=68
1-SOLE PL 1370x50x1370(SM490C)
10-TCB M22x145(S10T)
12-TCB M22x140(S10T)
14-TCB M22x135(S10T)
36-WASHER PL 50x7x50

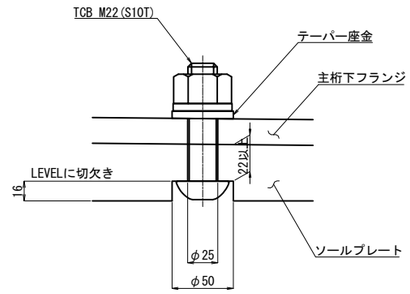
S2



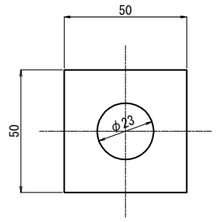
G1側 主桁下フランジ厚…tf=19
1-SOLE PL 870x44x870(SM490C)
18-TCB M22x85(S10T)
18-TCB M22x90(S10T)
36-WASHER PL 50x7x50

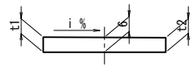
G2側 主桁下フランジ厚…tf=17
1-SOLE PL 870x44x870(SM490C)
36-TCB M22x85(S10T)
36-WASHER PL 50x7x50

座ぐり孔詳細　S=1:5



テーパー座金詳細　S=1:2.5





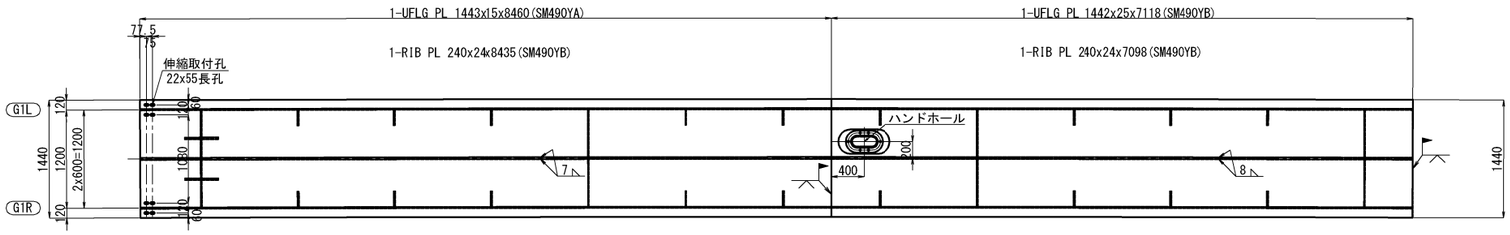
1-WASHER PL 50xt3x50(SS400)

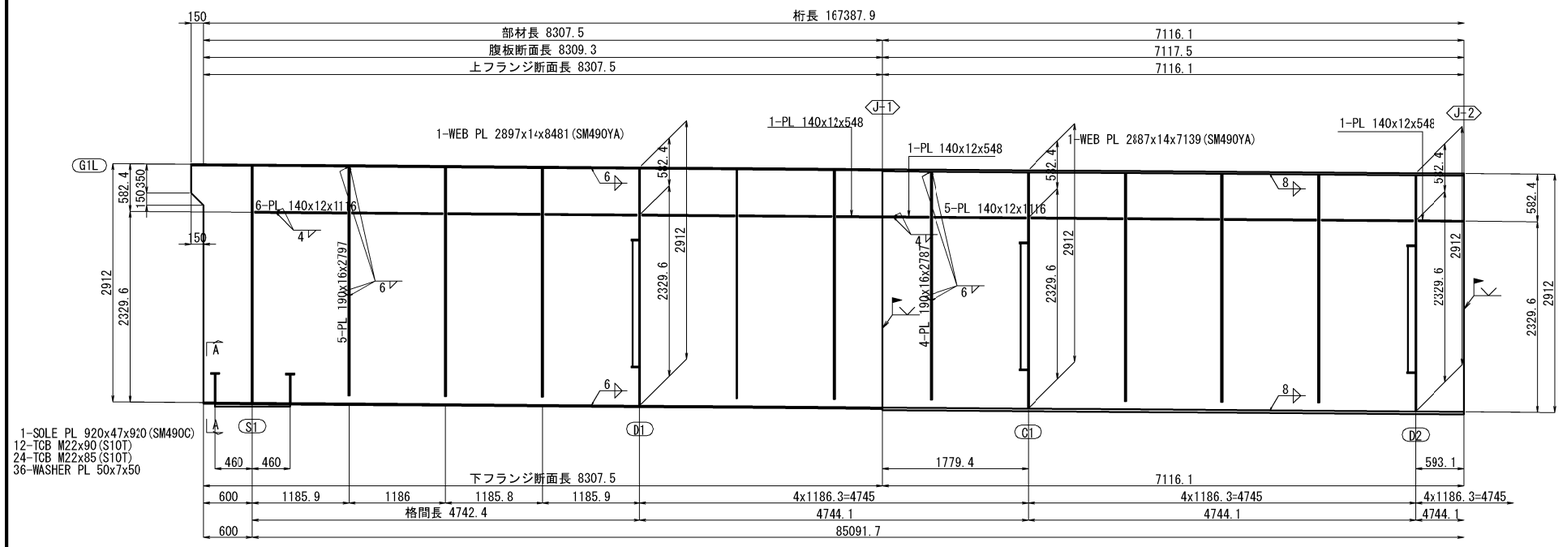
	主桁	t1	t2	t3	i
S1	G1	6.2	5.8	7	0.750
	G2	6.2	5.8	7	0.750
P1	G1	6.2	5.8	7	0.736
	G2	6.2	5.8	7	0.738
S2	G1	6.1	5.9	7	0.383
	G2	6.1	5.9	7	0.383

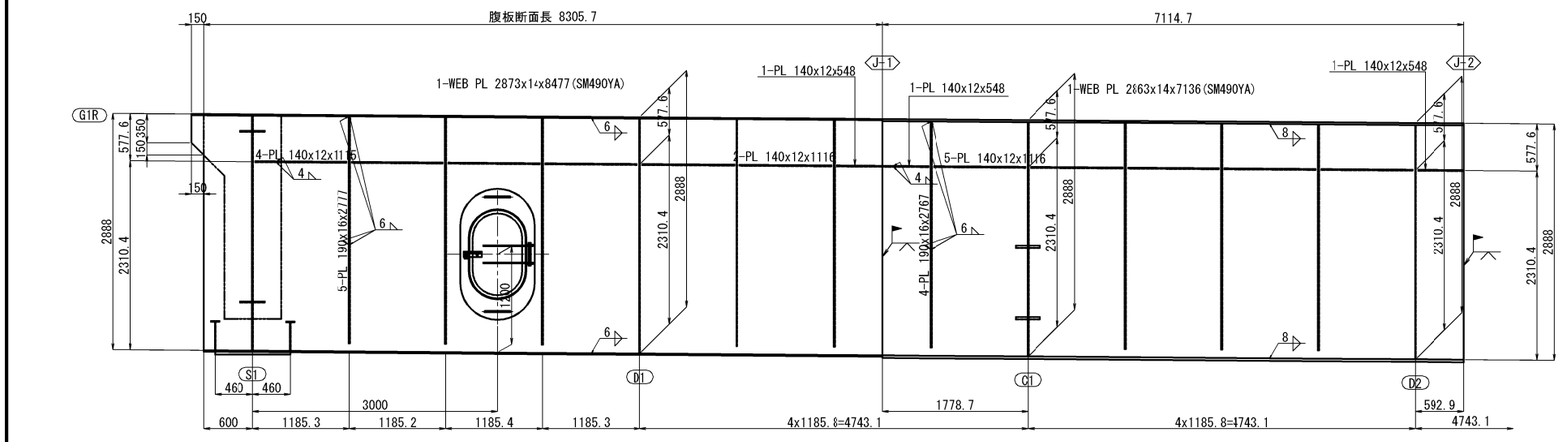
注記
1.特記なき材質は全て、SM400Aとする。

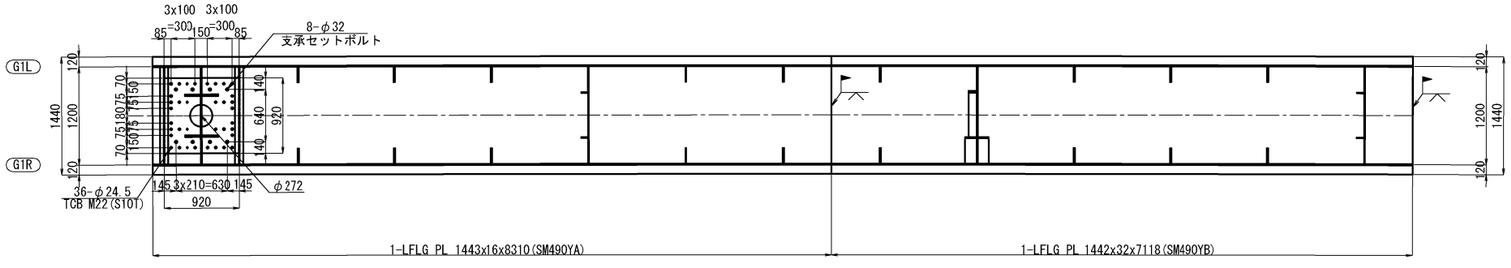
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 共通詳細図（４）		
縮　　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　主桁G1（１）　S=1:75

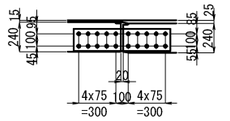






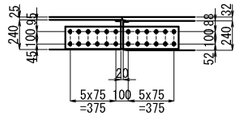


上縦リブ継手部 J1 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



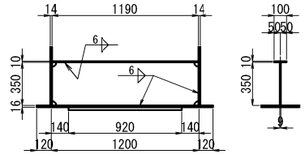
2-SPL PL 180x16x780(SM490YA)
20-TCB M22x95(S10T)

上縦リブ継手部 J2 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



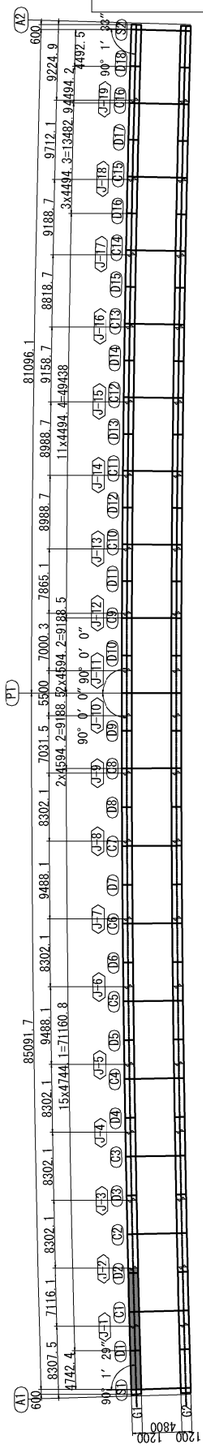
2-SPL PL 180x16x930(SM490YA)
24-TCB M22x95(S10T)

A － A S=1:50



箇所：2ヶ所
1-PL 100x10x1190
1-PL 350x9x1190

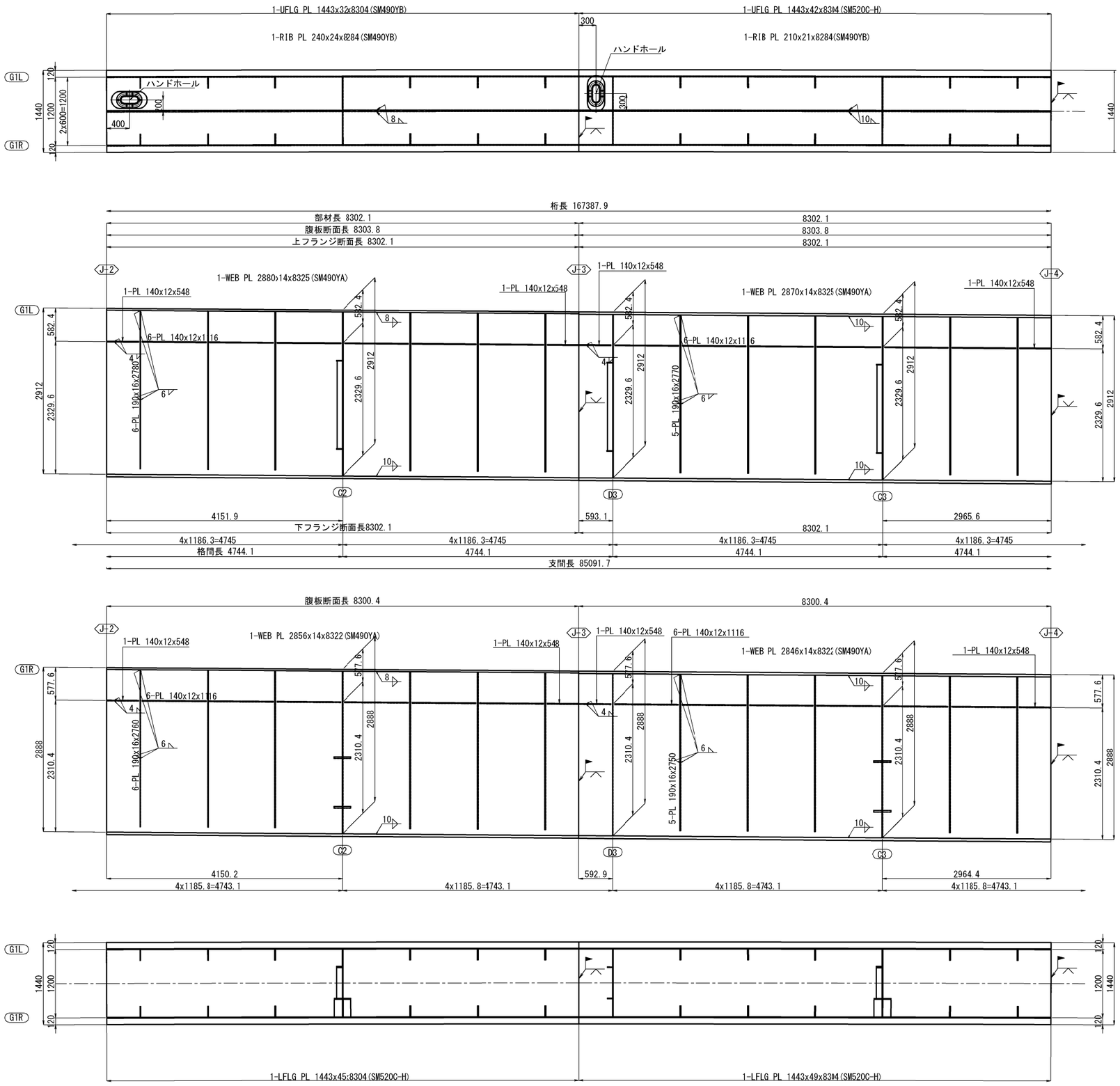
配置図 S=1:750



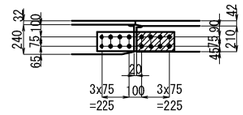
注記
1.特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2.特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3.各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4.継手部エレクションピース詳細は
「共通詳細図」を参照のこと。
5.縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G1（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

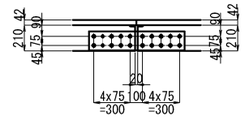
岩瀬橋（上り線）　主桁G1（２）　S=1:75



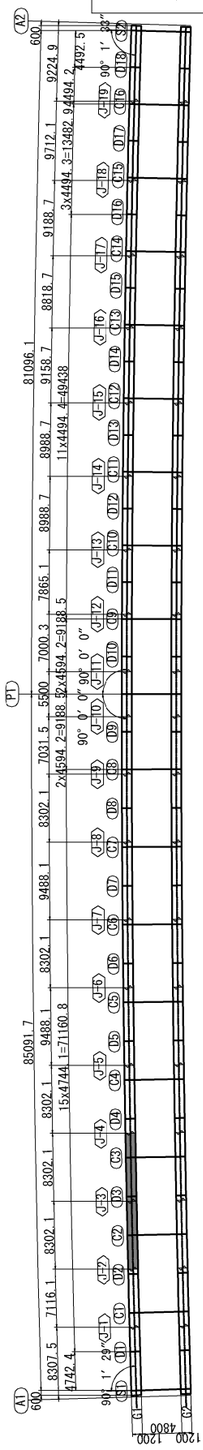
上縦リブ継手部 J3　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



上縦リブ継手部 J4　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



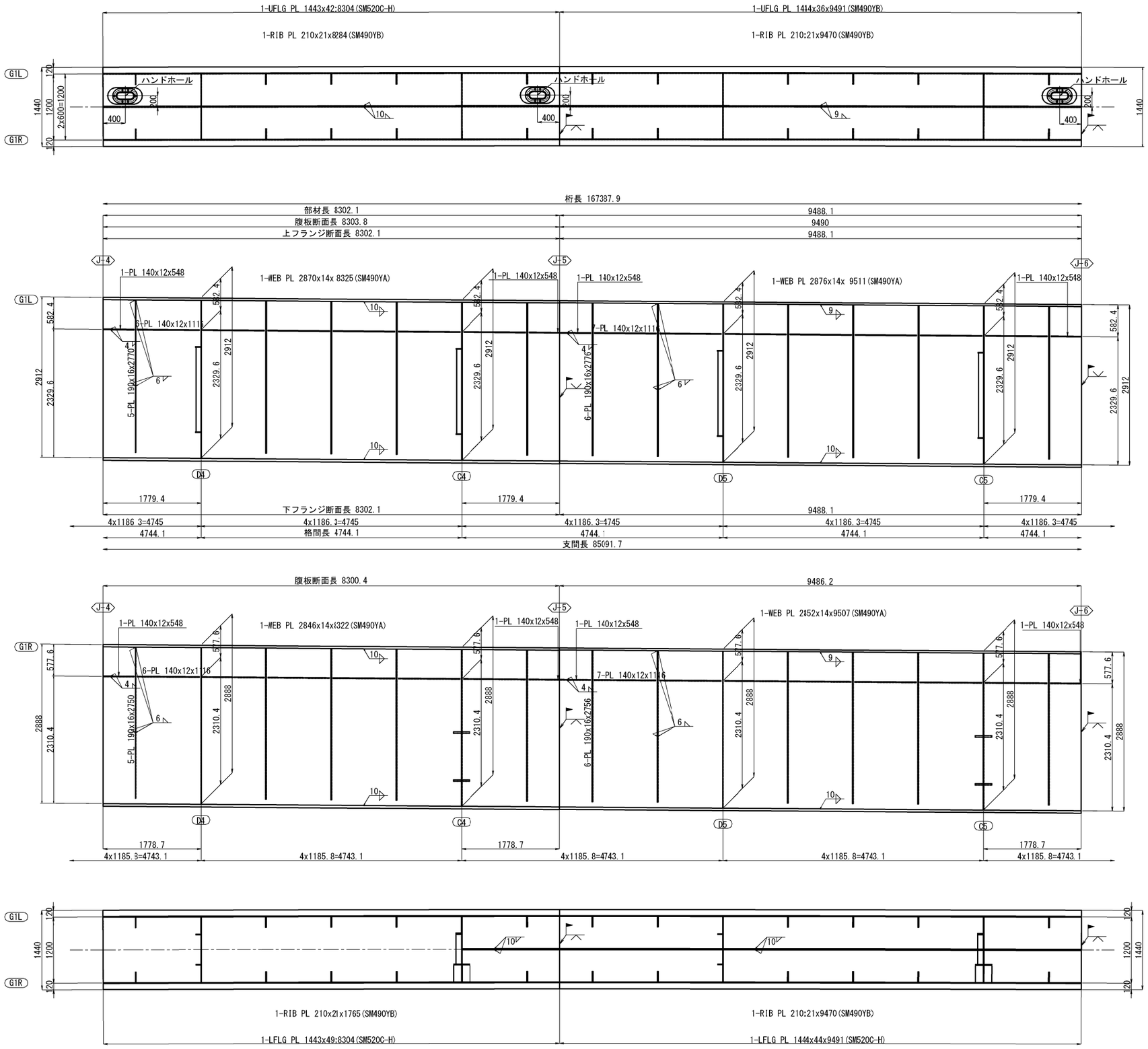
配置図　S=1:750



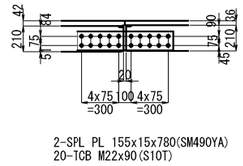
注記
1.特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2.特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3.各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4.継手部エレクションピース詳細は
　「共通詳細図」を参照のこと。
5.縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G1（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

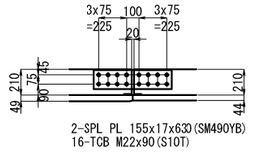
岩瀬橋（上り線）　主桁G1（３）　S=1:75



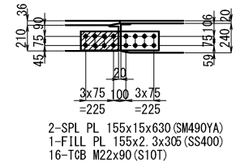
上縦リブ継手部 J5 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



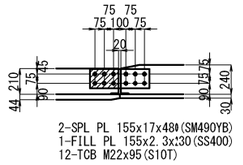
下縦リブ継手部 J5 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



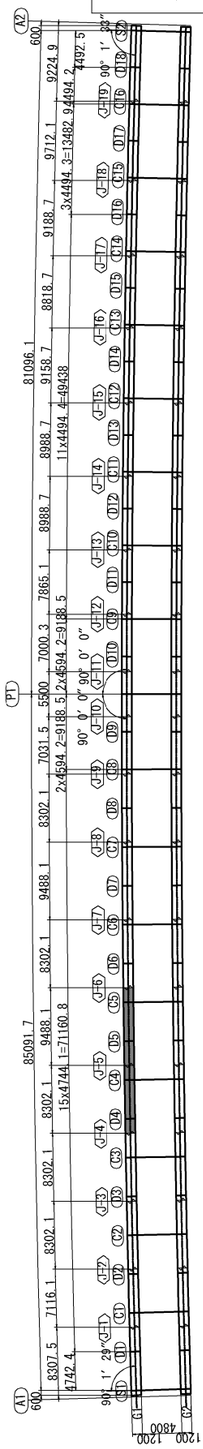
上縦リブ継手部 J6 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



下縦リブ継手部 J6 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



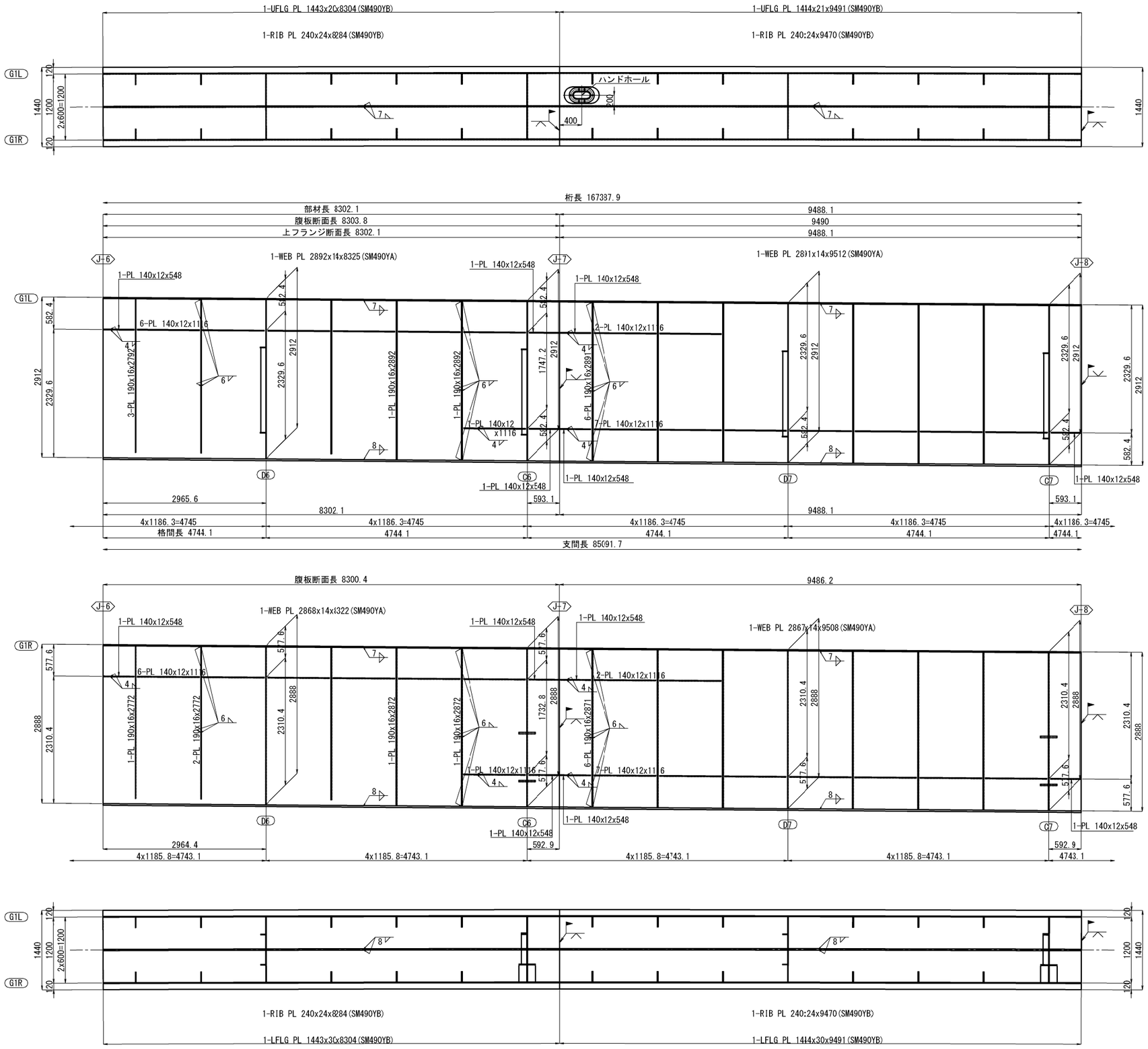
配置図 S=1:750



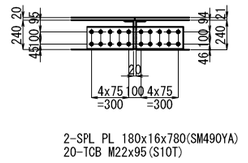
注記
1. 特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3. 各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4. 継手部エレクションピース詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
5. 縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G1（３）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

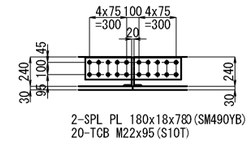
岩瀬橋（上り線）　主桁G1（４）　S=1:75



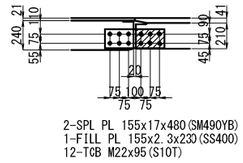
上縦リブ継手部 J7 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



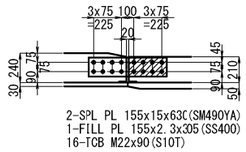
下縦リブ継手部 J7 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



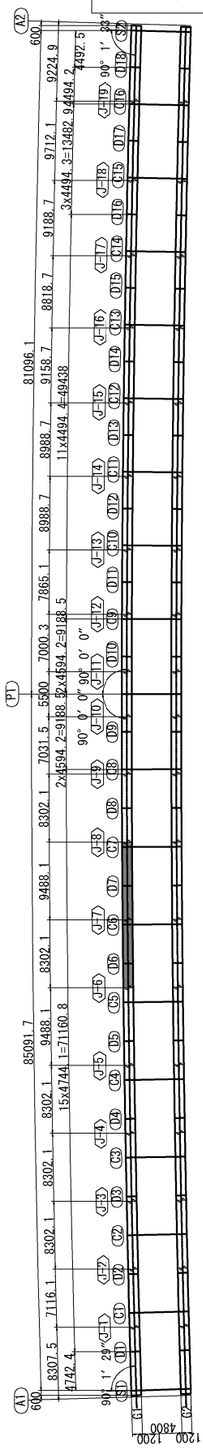
上縦リブ継手部 J8 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



下縦リブ継手部 J8 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



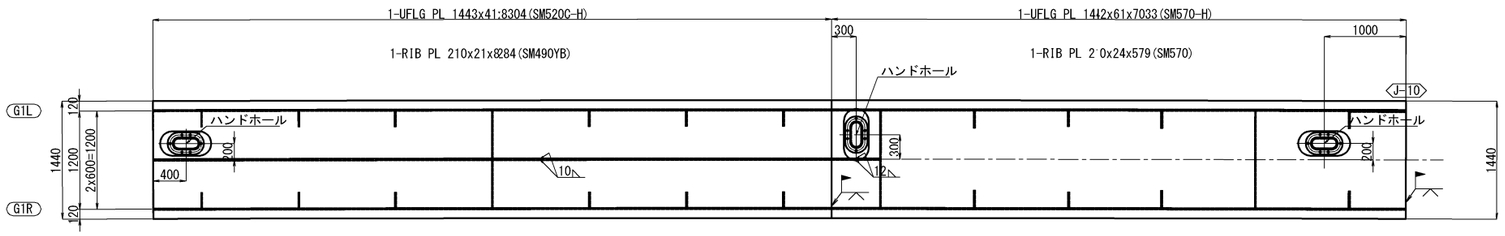
配置図 S=1:750

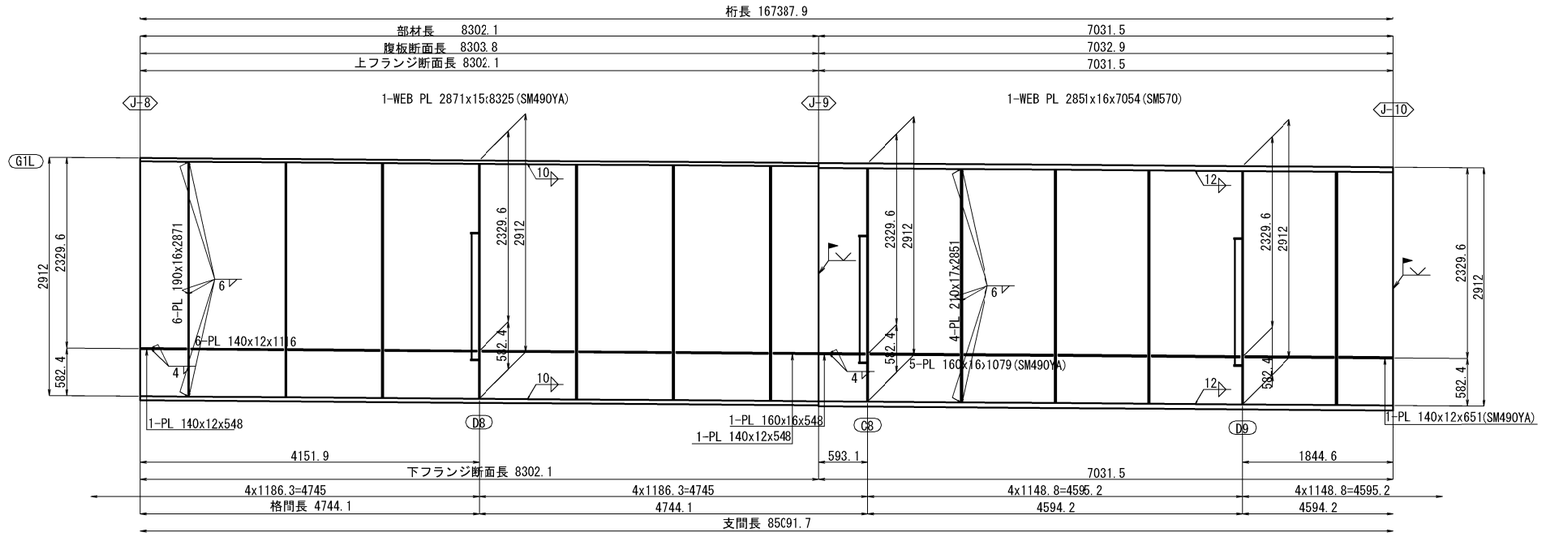


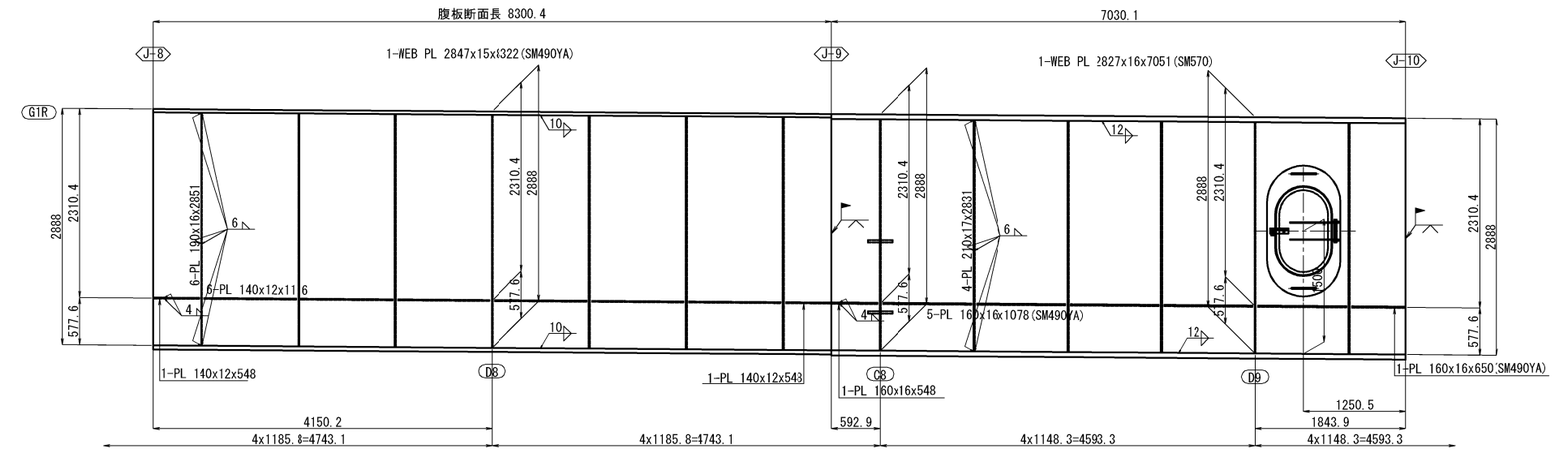
注記
1. 特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3. 各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4. 継手部エレクションピース詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
5. 縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

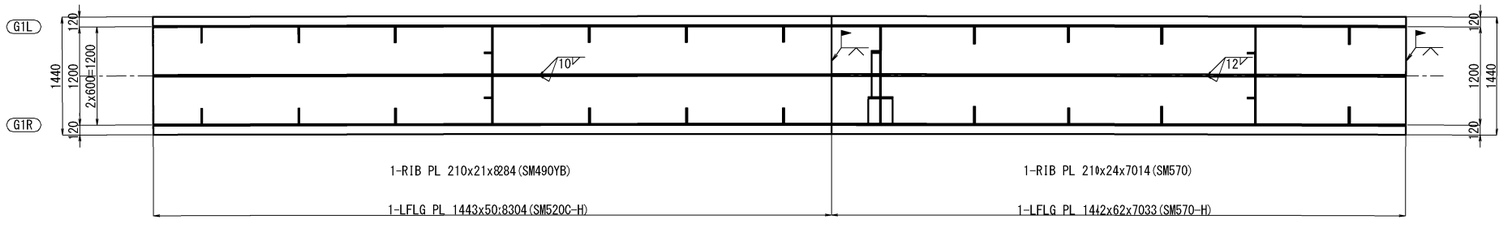
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G1（４）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　主桁G1（５）　S=1:75

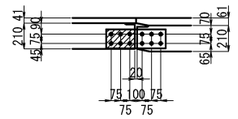






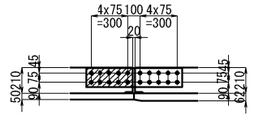


上縦リブ継手部 J9 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



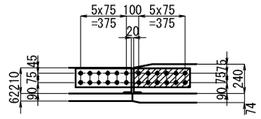
2-SPL PL 155x17x480(SM490YB)
1-FILL PL 155x2.3x230(SS400)
12-TCB M22x95(S10T)

下縦リブ継手部 J9 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



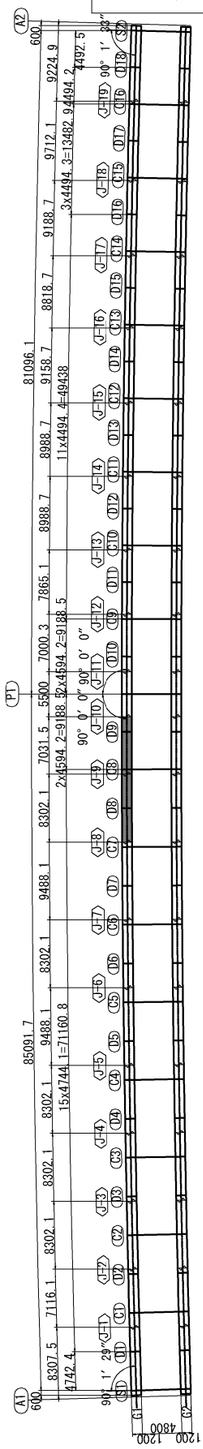
2-SPL PL 155x15x780(SM490YA)
1-FILL PL 155x2.3x380(SS400)
20-TCB M22x90(S10T)

下縦リブ継手部 J10 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



2-SPL PL 155x17x930(SM570)
1-FILL PL 155x2.3x455(SS400)
24-TCB M22x100(S10T)

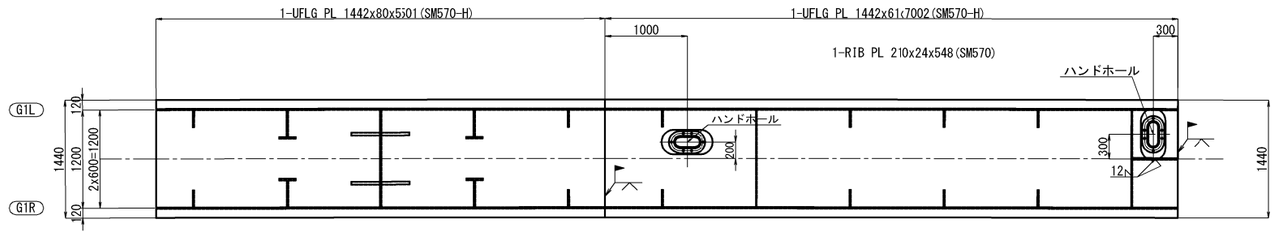
配置図 S=1:750

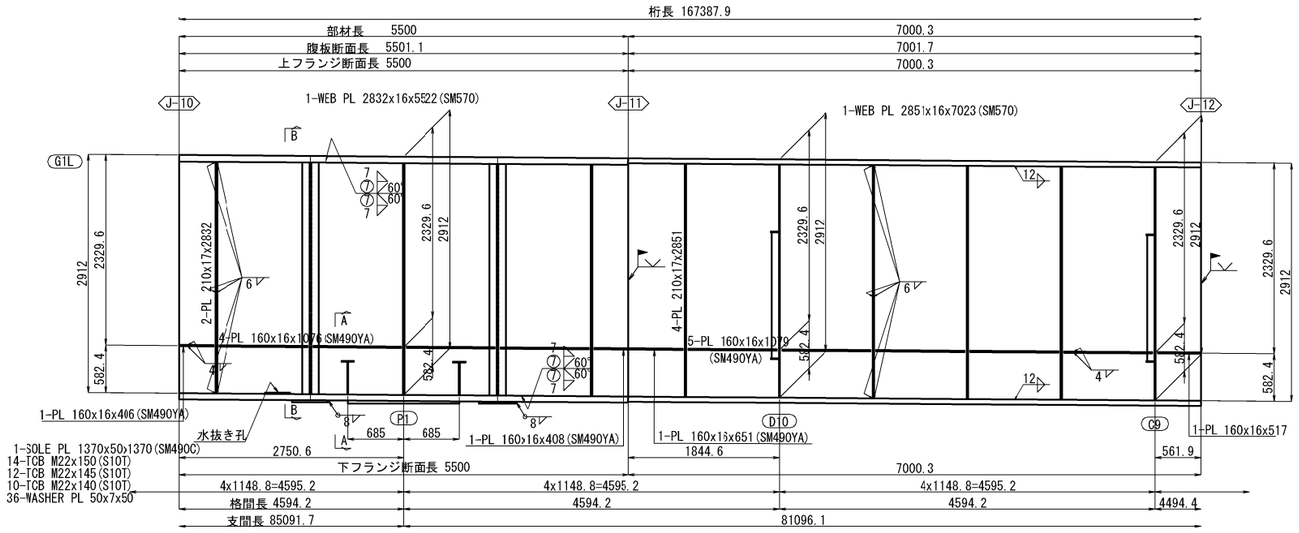


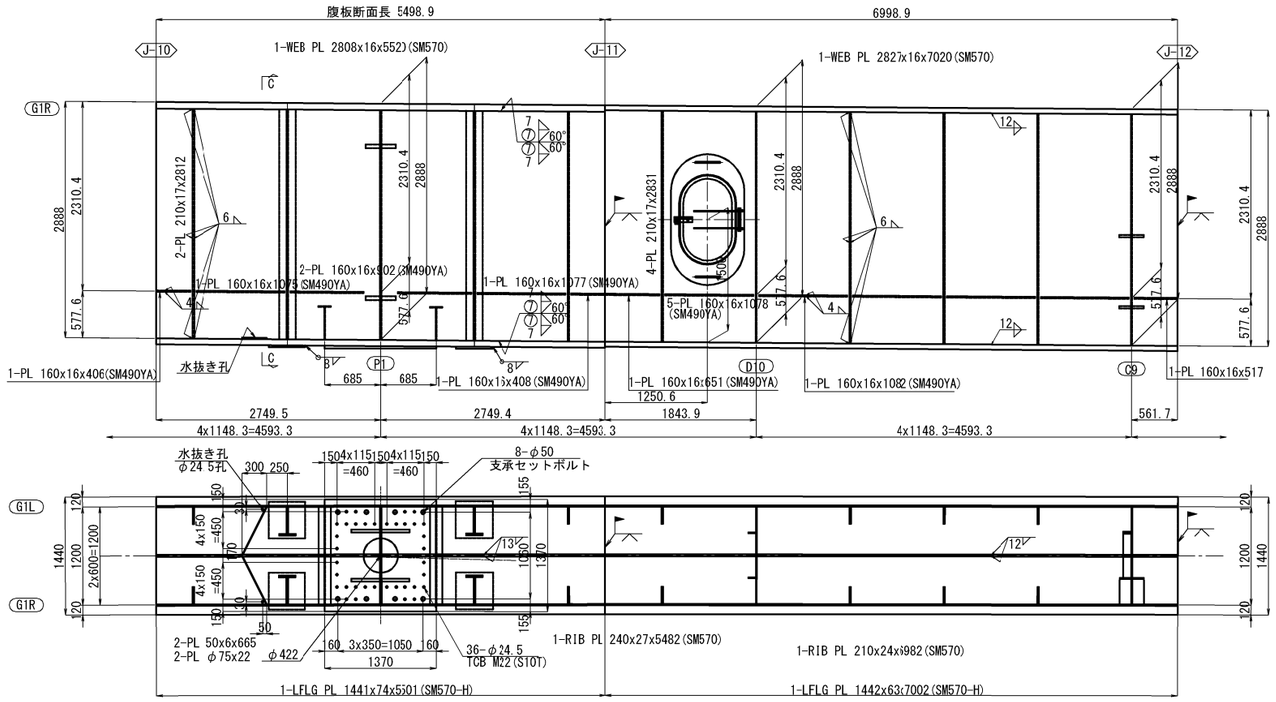
注記
1. 特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3. 各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4. 継手部エレクションピース詳細は
「共通詳細図」を参照のこと。
5. 縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G1（５）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

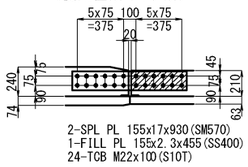
岩瀬橋（上り線）　主桁G1（６）　S=1:75



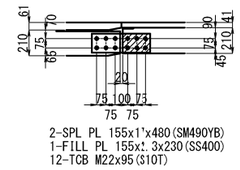




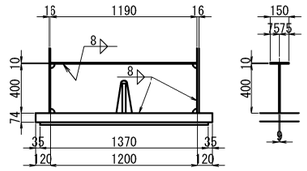
下縦リブ継手部 J11 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



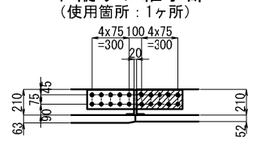
上縦リブ継手部 J12 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



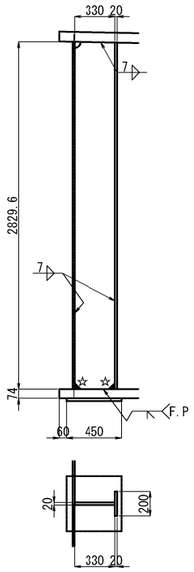
A － A S=1:50



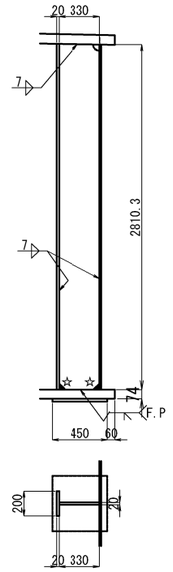
下縦リブ継手部 J12 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



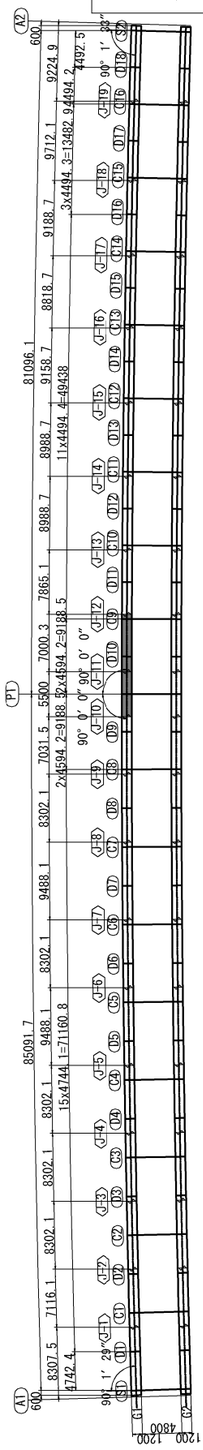
B － B S=1:50



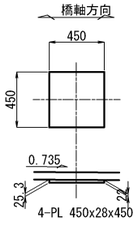
C － C S=1:50



配置図 S=1:750



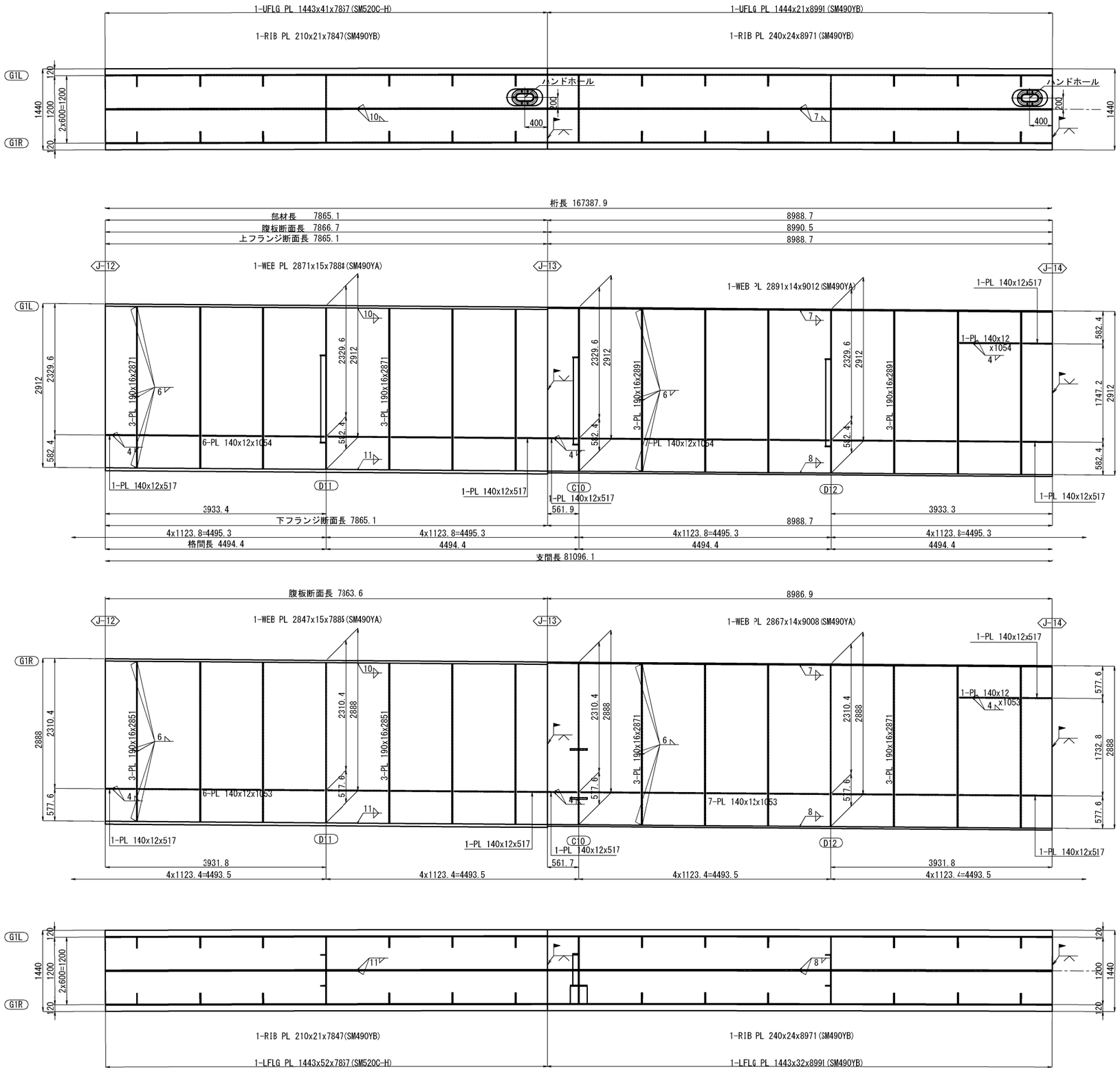
ジャッキアップベースプレート詳細 S=1:50



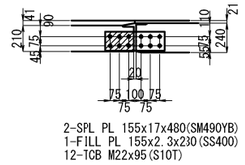
注記
1. 特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3. 各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4. 継手部エレクションピース詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
5. 縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G1（６）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

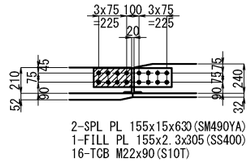
岩瀬橋（上り線）　主桁G1（７）　S=1:75



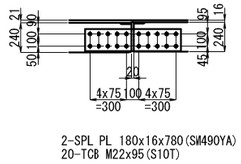
上縦リブ継手部 J13 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



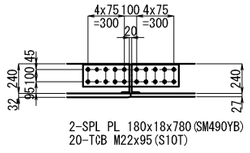
下縦リブ継手部 J13 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



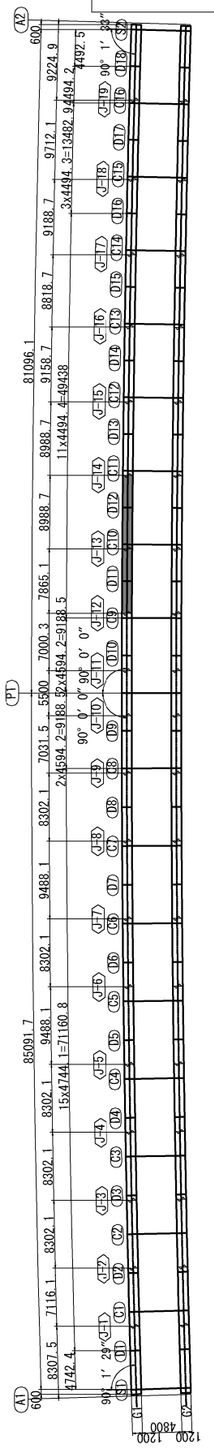
上縦リブ継手部 J14 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



下縦リブ継手部 J14 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



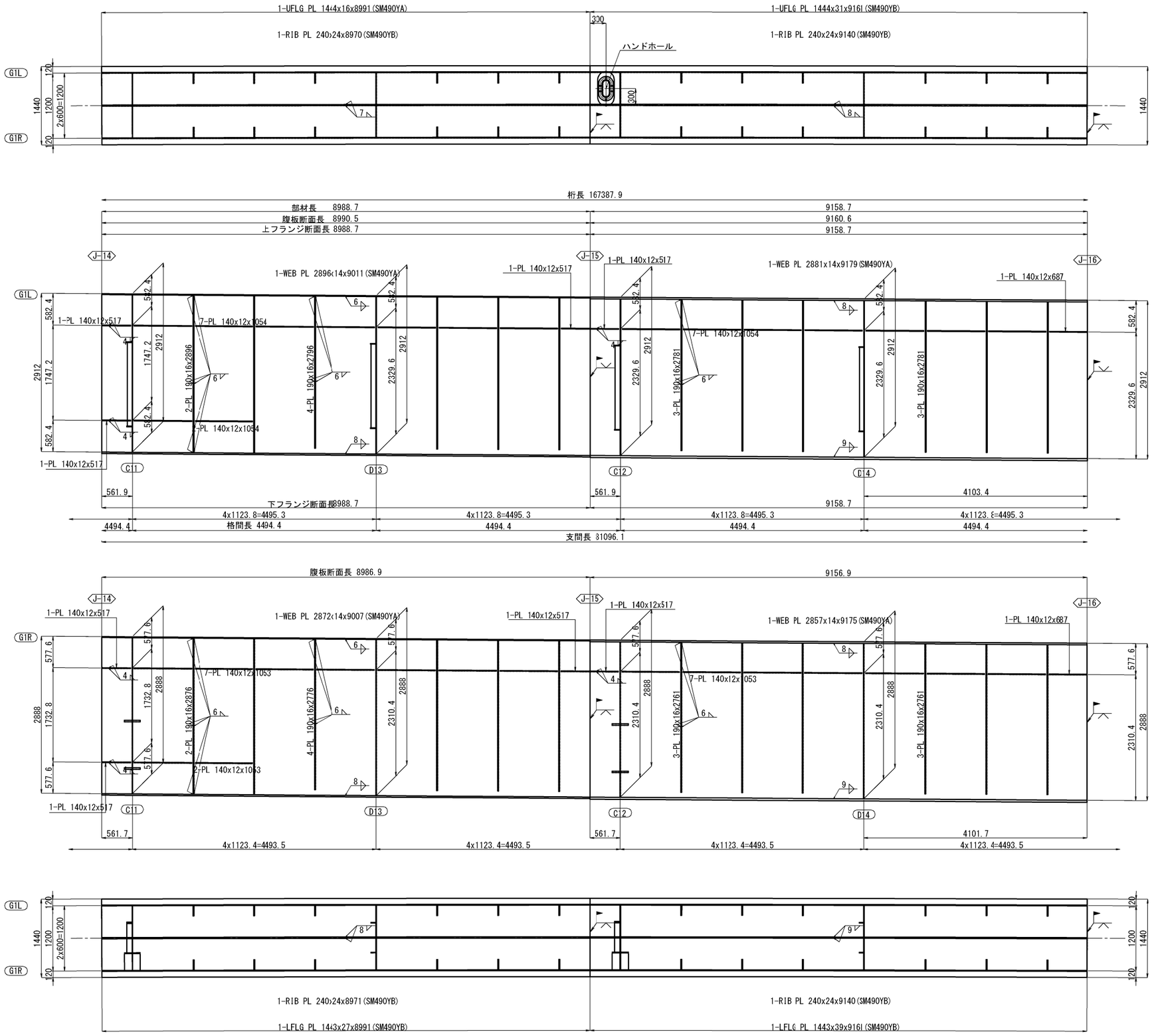
配置図 S=1:750



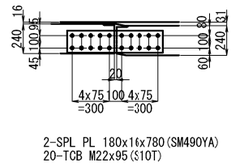
注記
1. 特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3. 各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4. 継手部エレクションピース詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
5. 縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G1（７）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

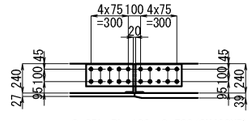
岩瀬橋（上り線）　主桁G1（８）　S=1:75



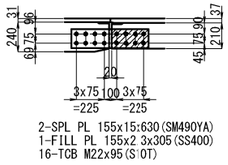
上縦リブ継手部 J15 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



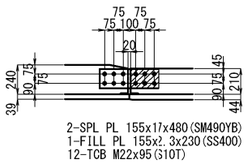
下縦リブ継手部 J15 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



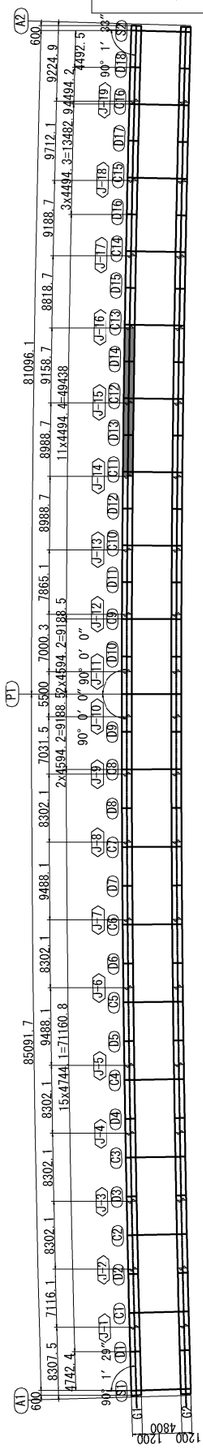
上縦リブ継手部 J16 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



下縦リブ継手部 J16 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



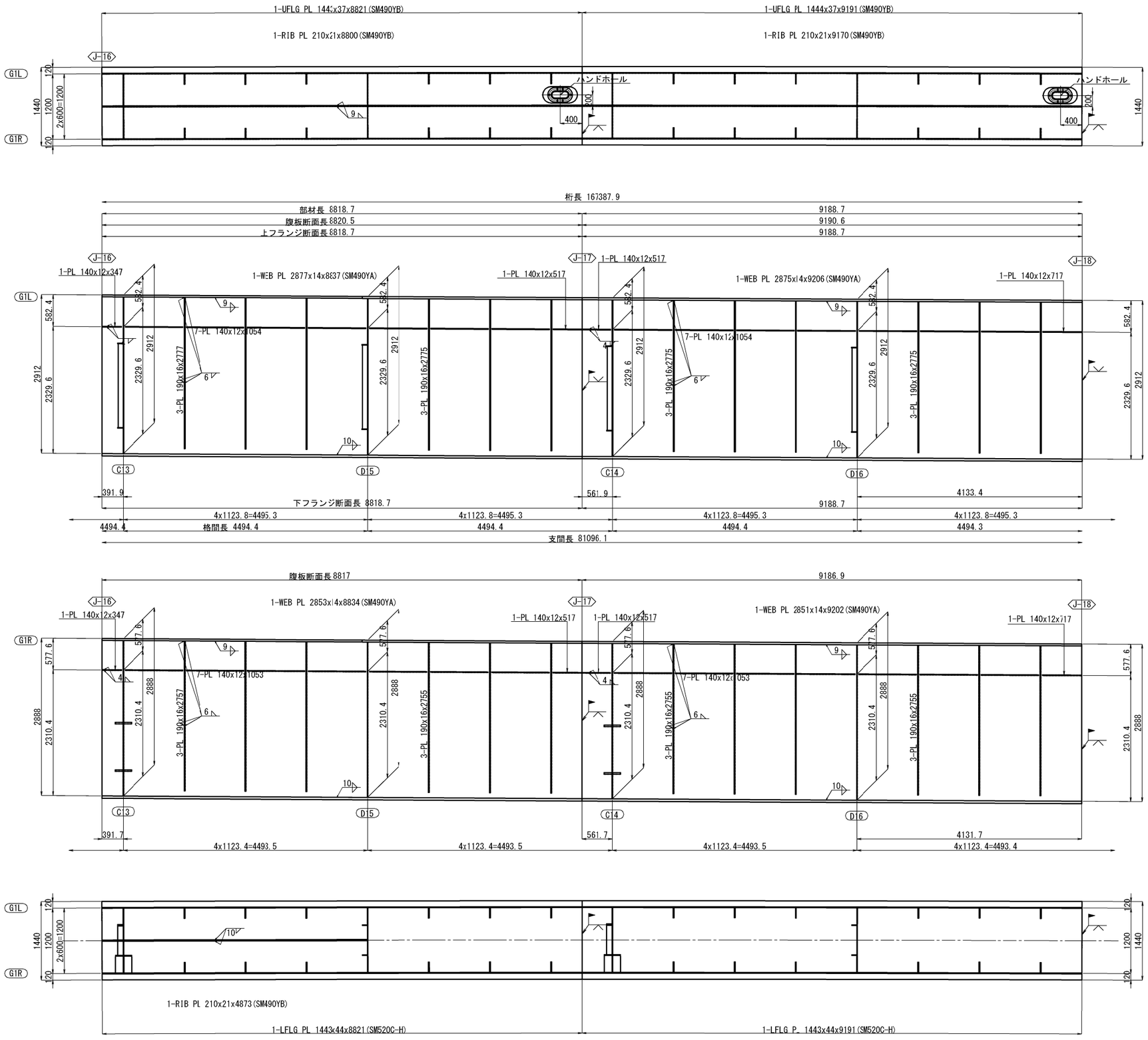
配置図 S=1:750



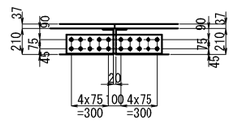
注記
1.特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2.特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3.各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4.継手部エレクションピース詳細は
「共通詳細図」を参照のこと。
5.縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G1（８）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

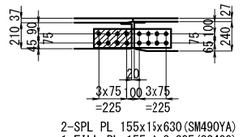
岩瀬橋（上り線）　主桁G1（９）　S=1:75



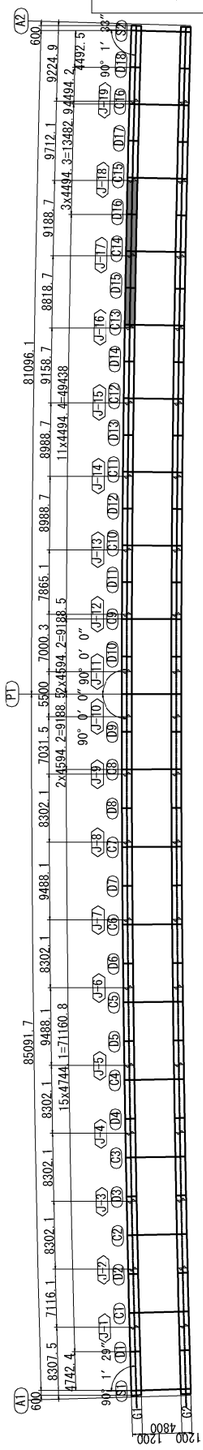
上縦リブ継手部 J17 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



上縦リブ継手部 J18 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



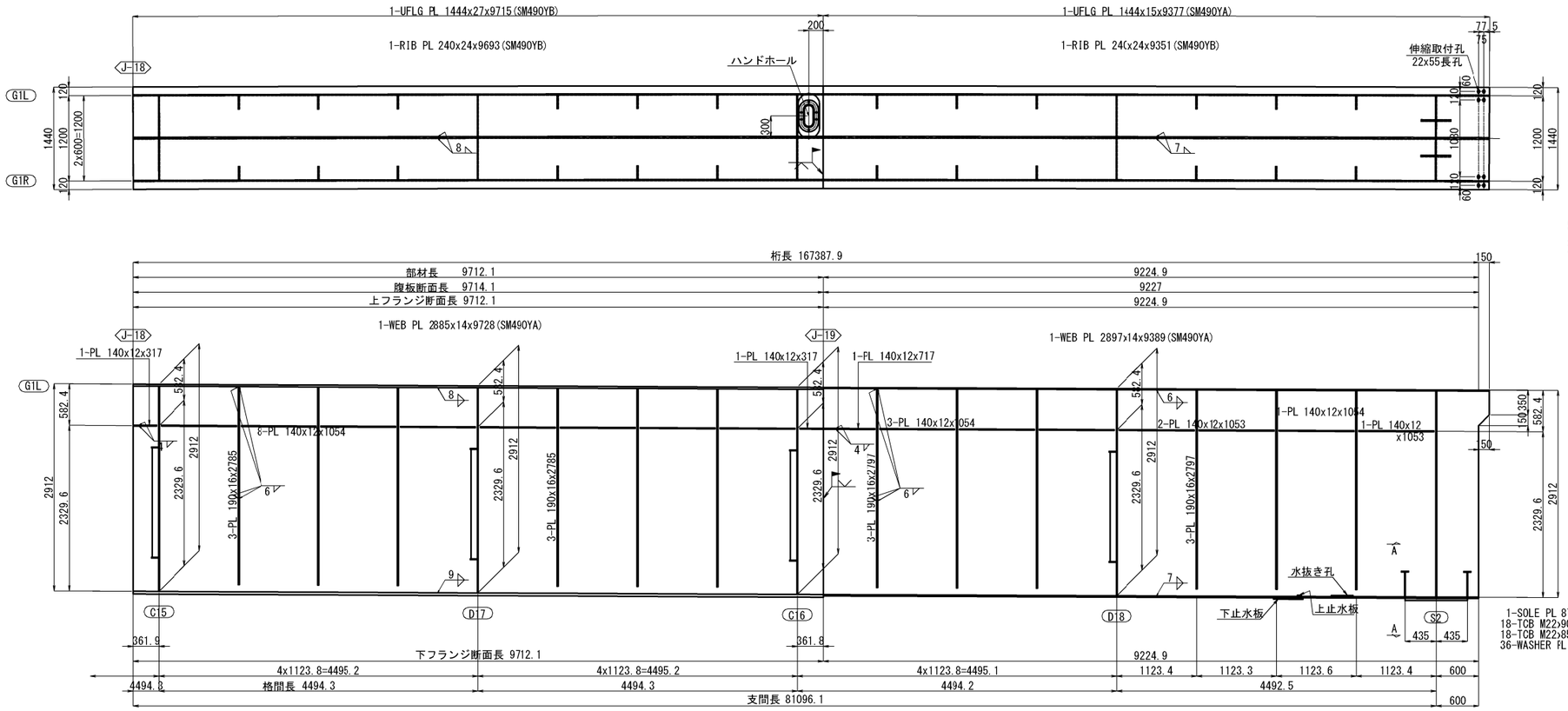
配置図 S=1:750



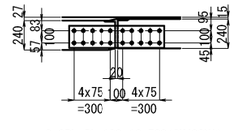
注記
1. 特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3. 各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4. 継手部エレクションピース詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
5. 縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G1（９）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

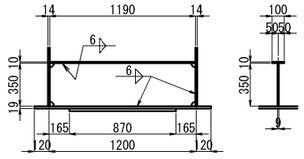
岩瀬橋（上り線）　主桁G1（１０）　S=1:75



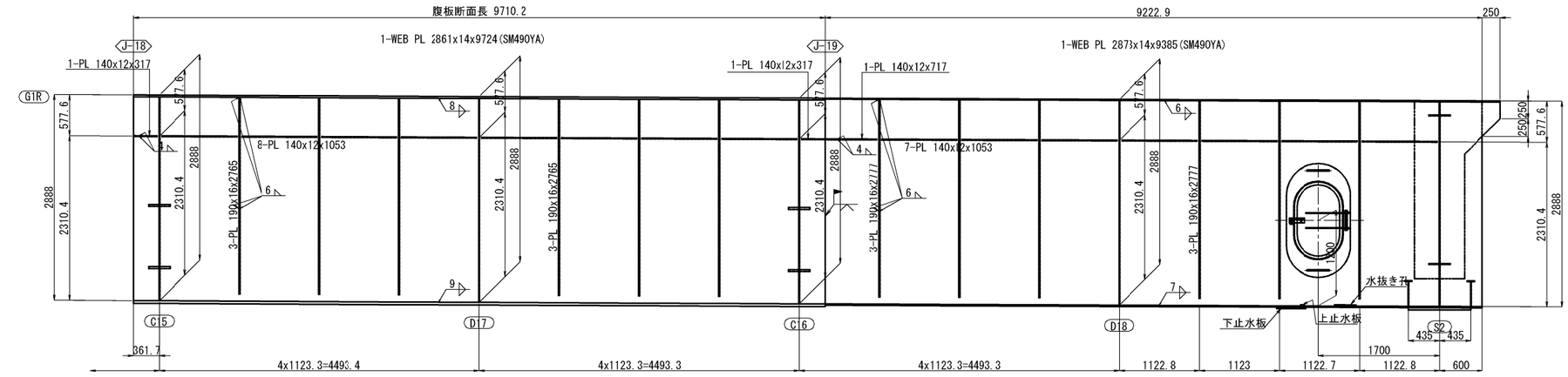
上縦リブ継手部 J19　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）

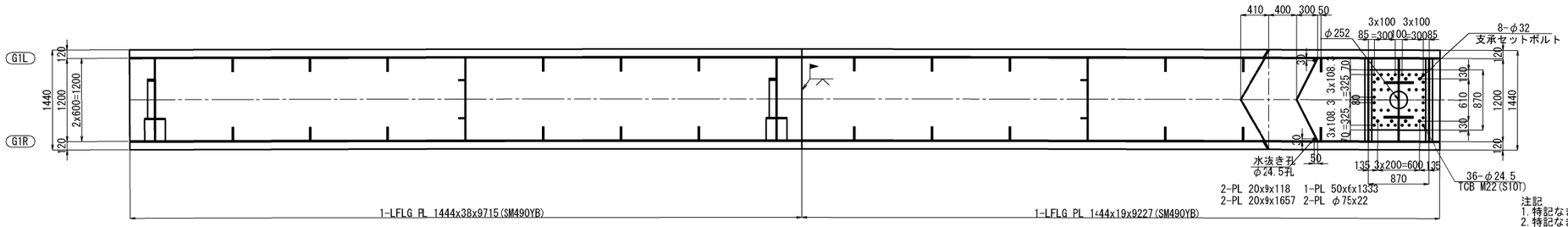


A－A　S=1:50

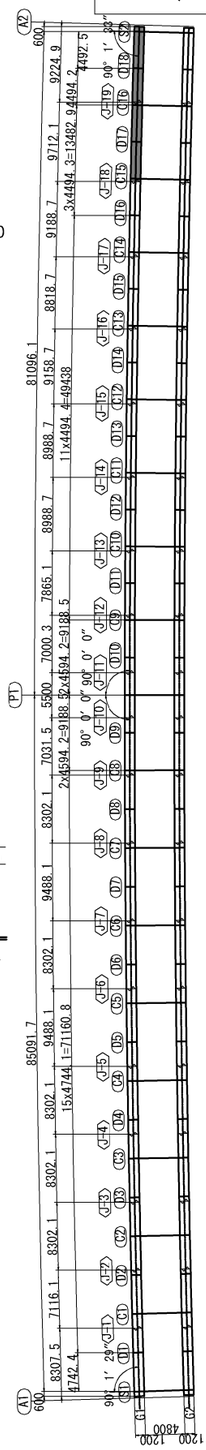


箇所：2ヶ所





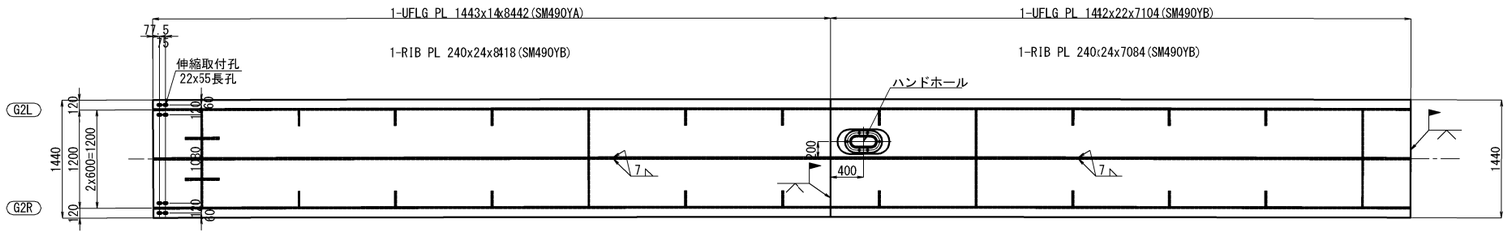
配置図　S=1:750

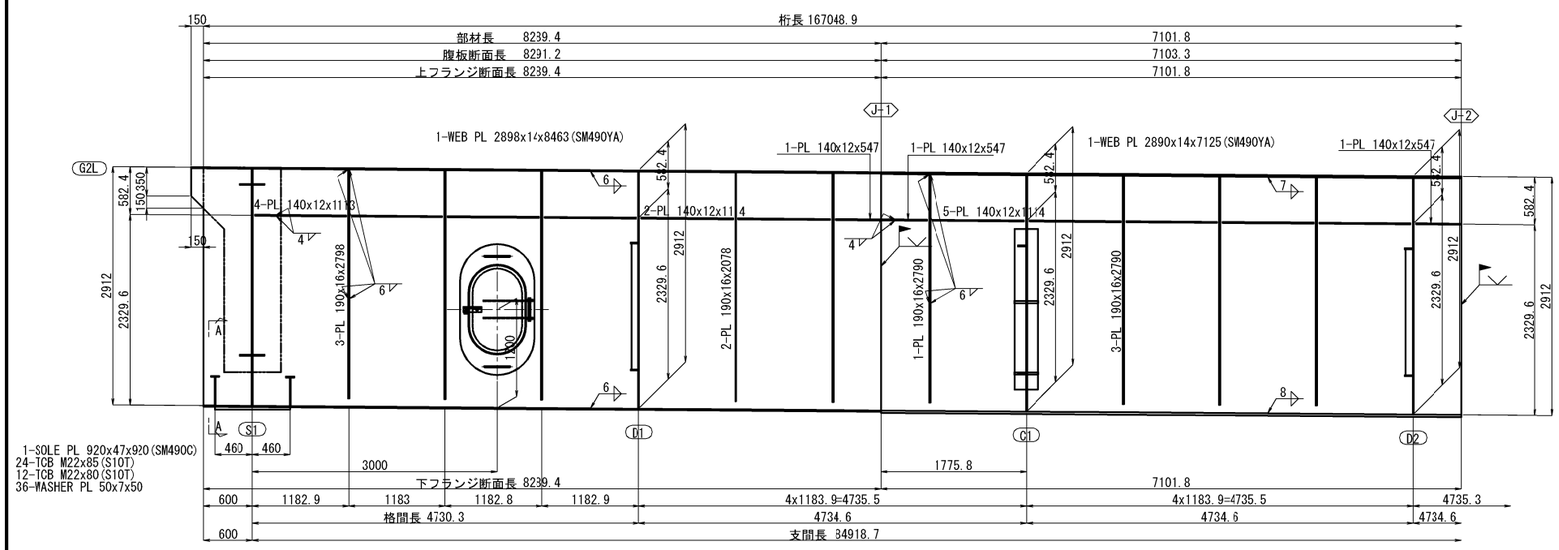


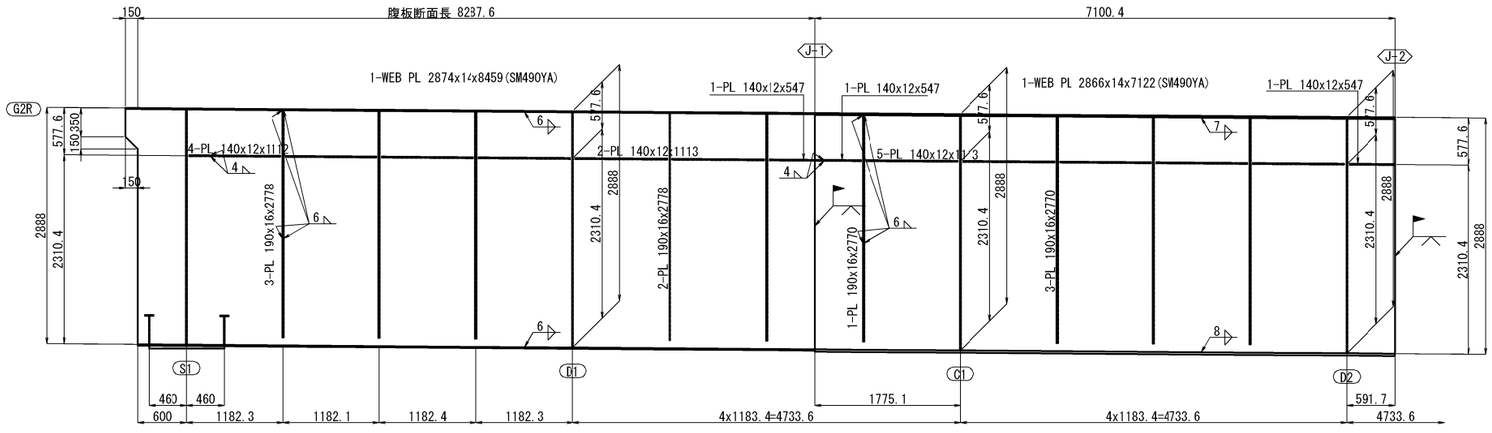
注記
1. 特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3. 各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4. 縦手部エレクションピース詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
5. 縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

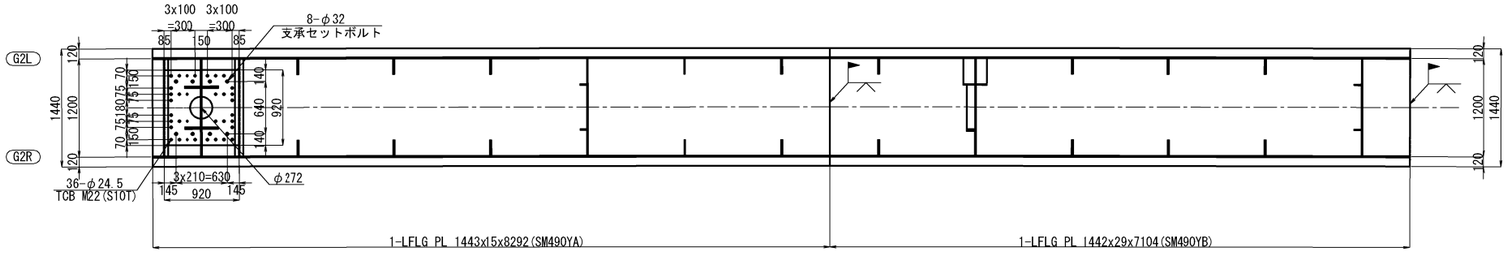
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G1（１０）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　主桁G2（１）　S=1:75

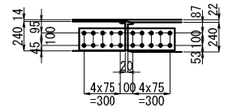




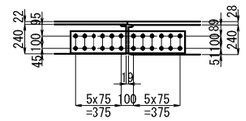




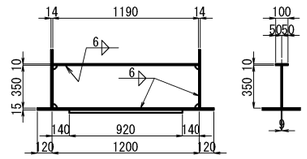
上縦リブ継手部 J1 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



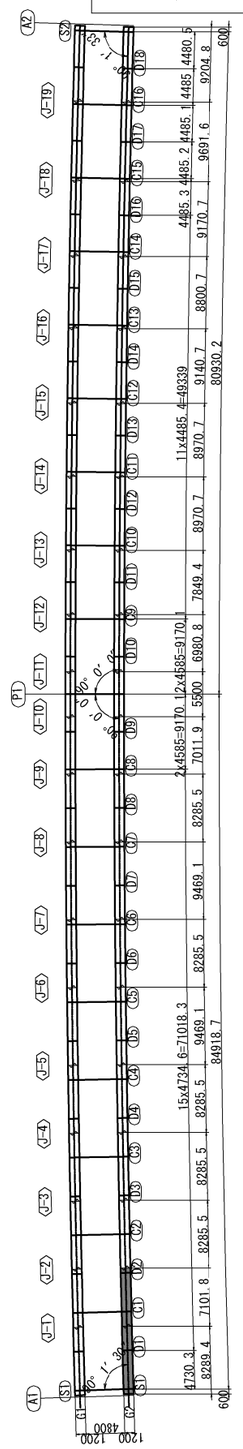
上縦リブ継手部 J2 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



A － A S=1:50



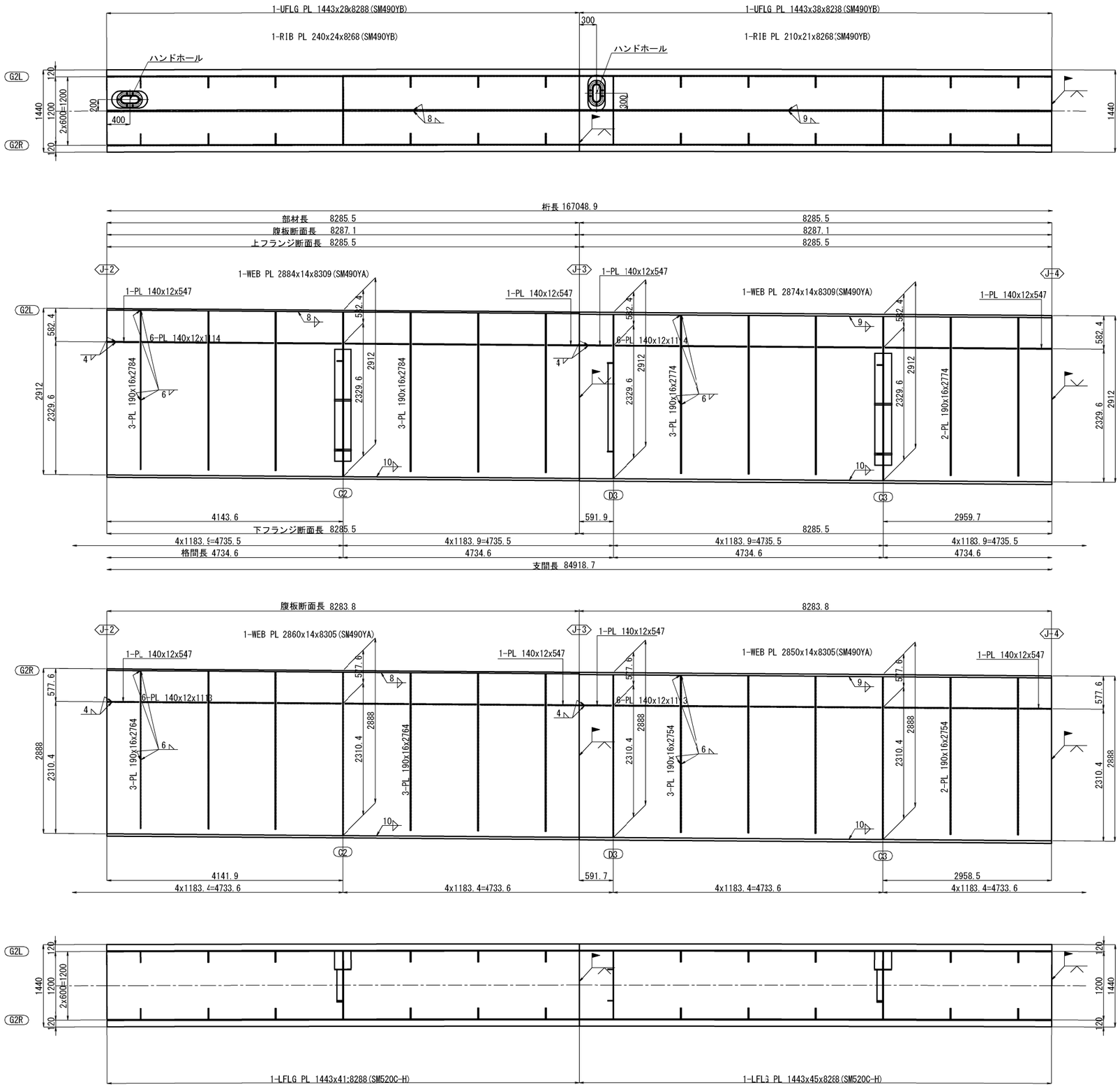
配置図 S=1:750



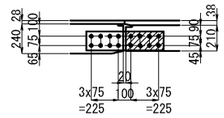
注記
1.特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2.特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3.各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4.継手部エレクションピース詳細は
「共通詳細図」を参照のこと。
5.縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G2（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　主桁G2（２）　S=1:75

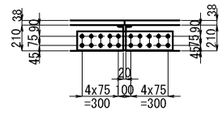


上縦リブ継手部 J3 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



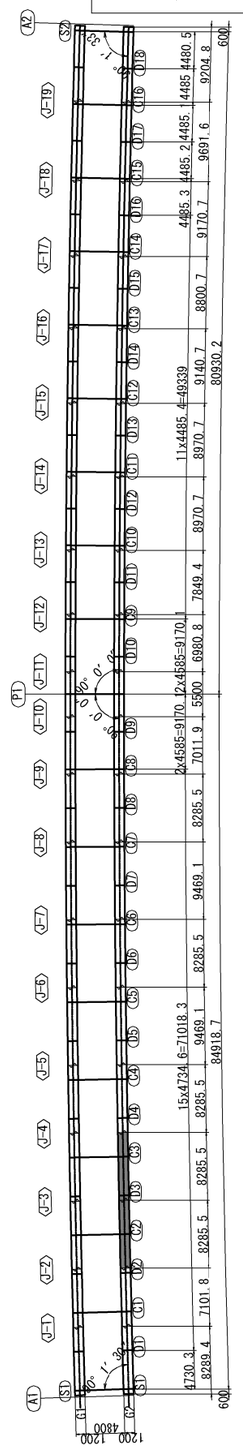
2-SPL PL 55x15x630(SM490YA)
1-FILL PL 155x2.3x305(SS400)
16-TCB M22x90(S10T)

上縦リブ継手部 J4 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



2-SPL PL 55x15x780(SM490YA)
20-TCB M22x90(S10T)

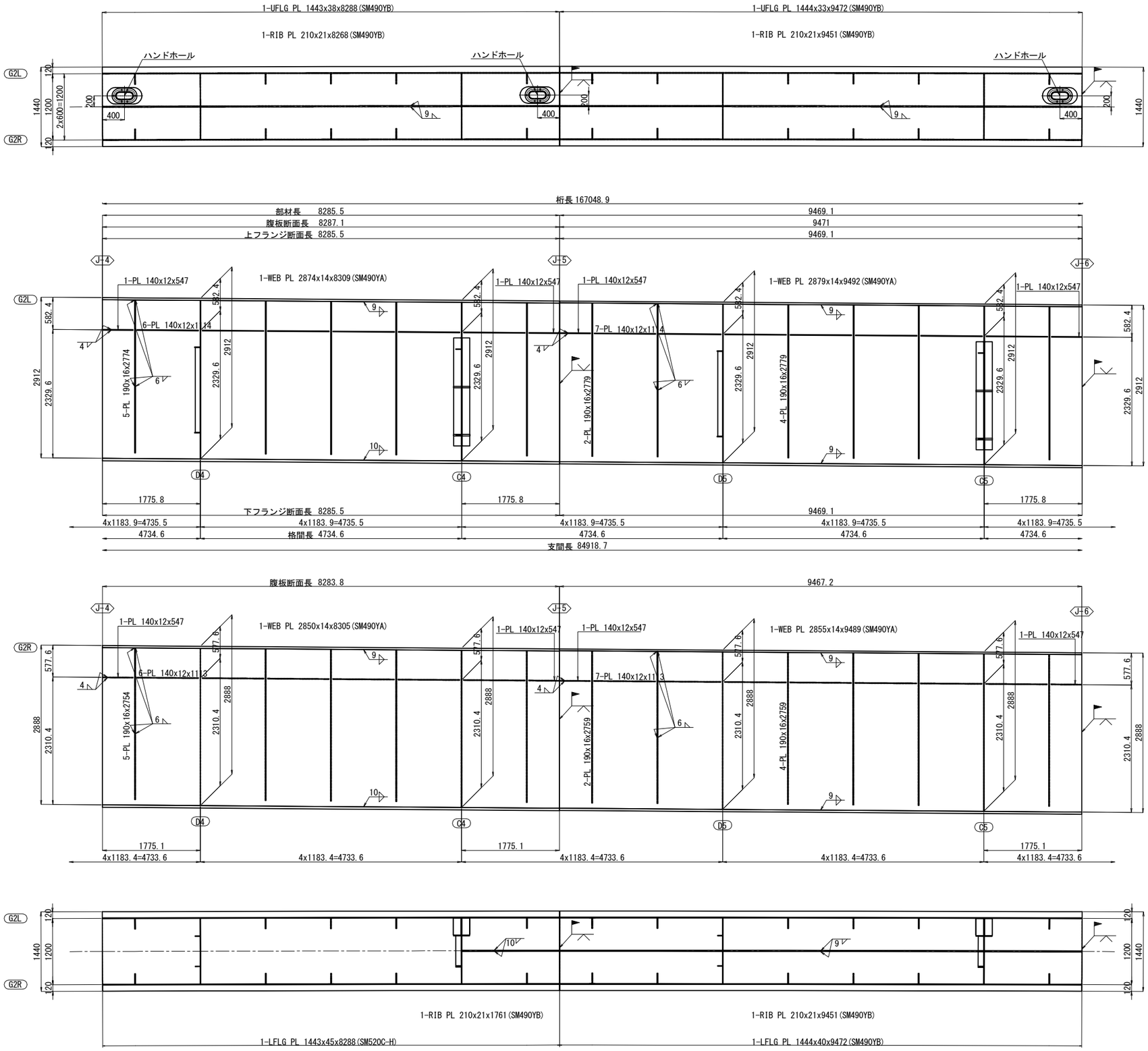
配置図 S=1:750



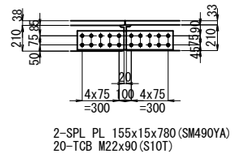
注記
1. 特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3. 各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4. 継手部エレクションピース詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
5. 縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G2（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

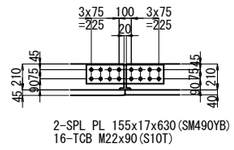
岩瀬橋（上り線）　主桁G2（３）　S=1:75



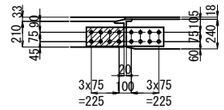
上縦リブ継手部 J5 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



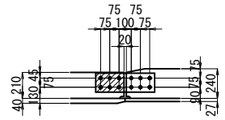
下縦リブ継手部 J5 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



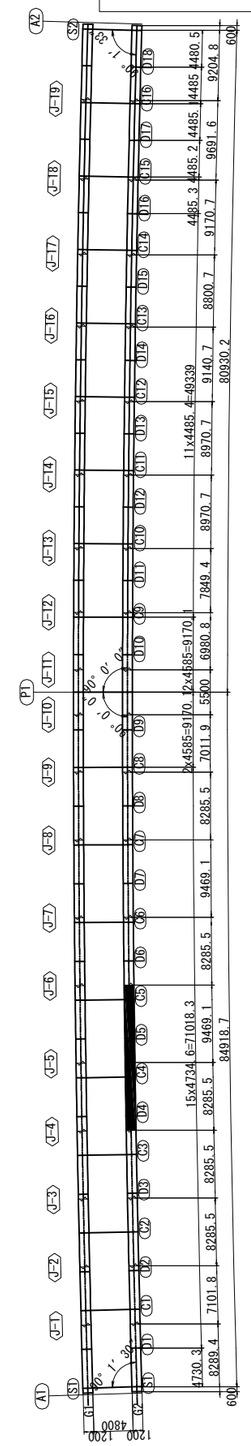
上縦リブ継手部 J6 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



下縦リブ継手部 J6 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



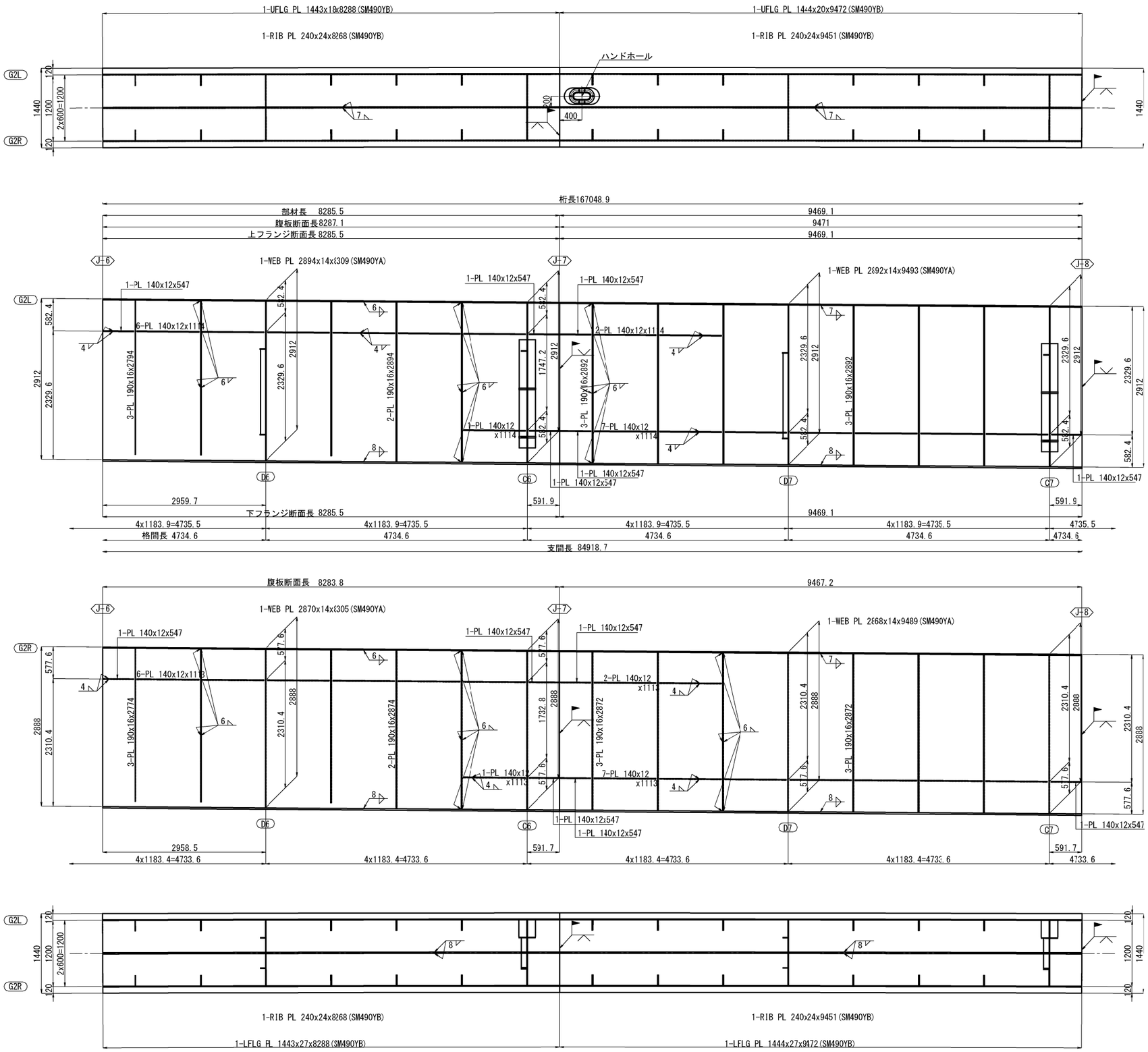
配置図 S=1:750



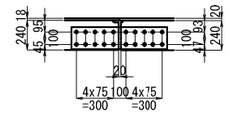
注記
1.特記なき材質は全て、SM400Aとする。
2.特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3.各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4.継手部エレクションピース詳細は
「共通詳細図」を参照のこと。
5.縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G2（３）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

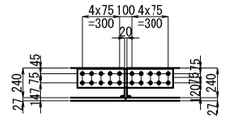
岩瀬橋（上り線）　主桁G2（４）　S=1:75



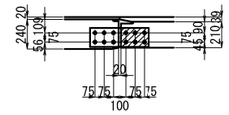
上縦リブ継手部 J7 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



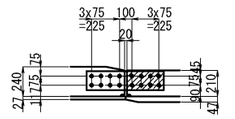
下縦リブ継手部 J7 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



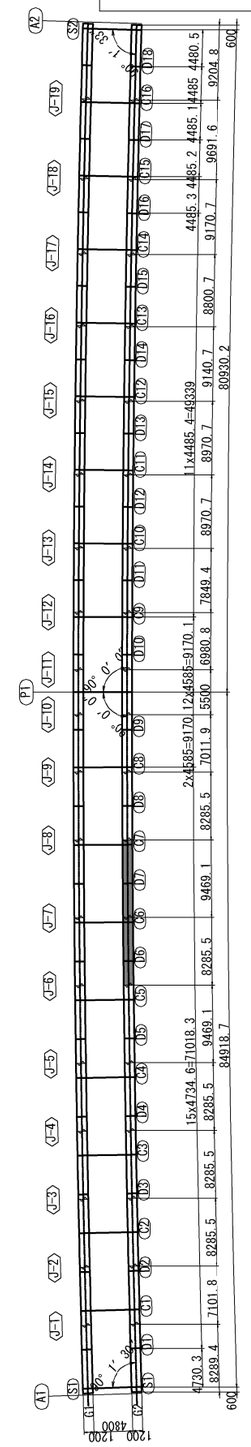
上縦リブ継手部 J8 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



下縦リブ継手部 J8 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



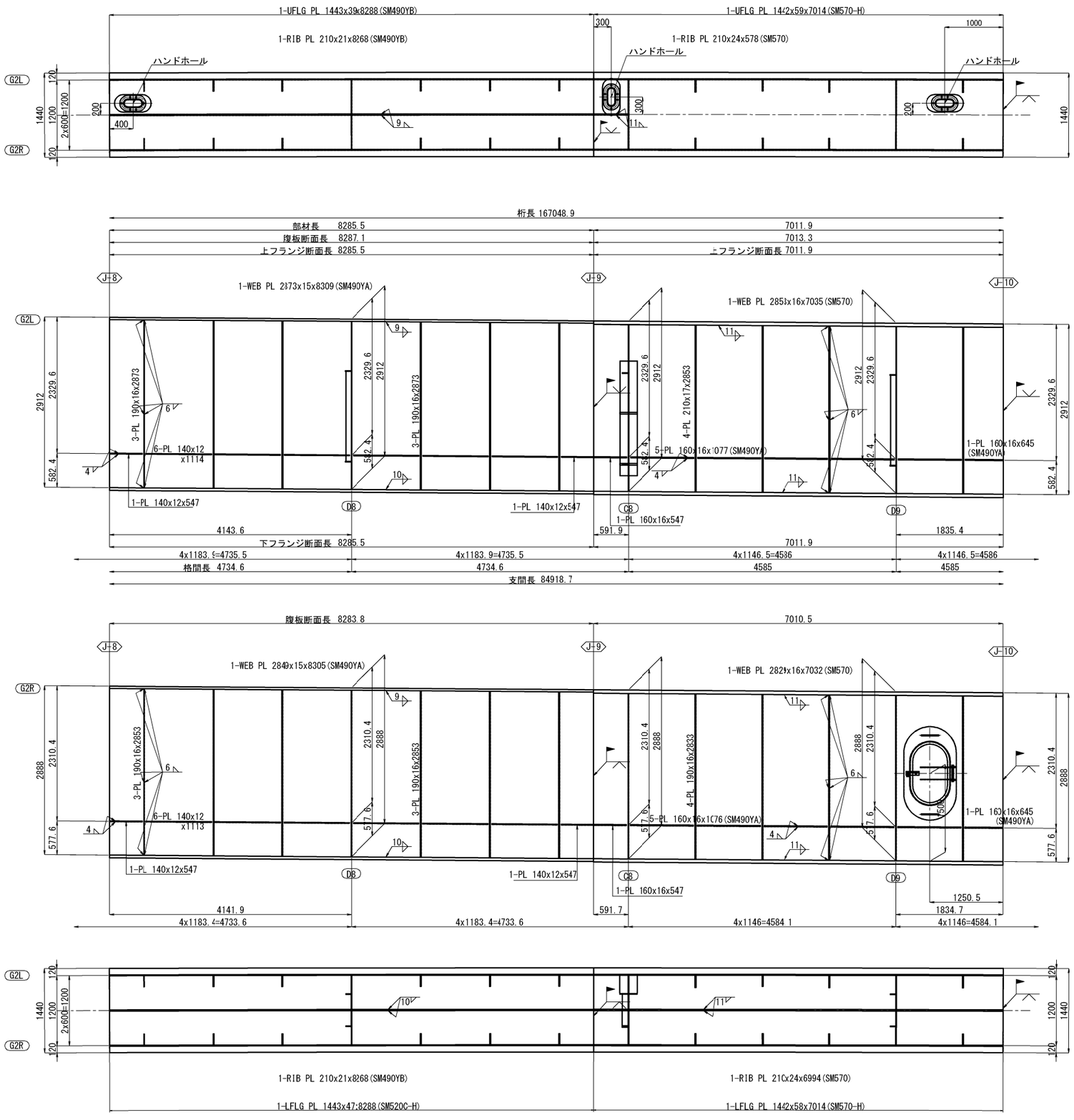
配置図 1:750



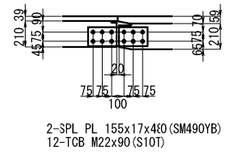
注記
1.特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2.特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3.各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4.継手部エレクションピース詳細は
「共通詳細図」を参照のこと。
5.縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G2（４）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

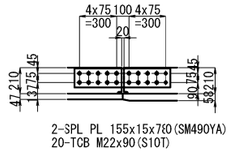
岩瀬橋（上り線）　主桁G2（５）　S=1:75



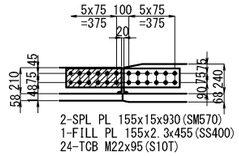
上縦リブ継手部 J9 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



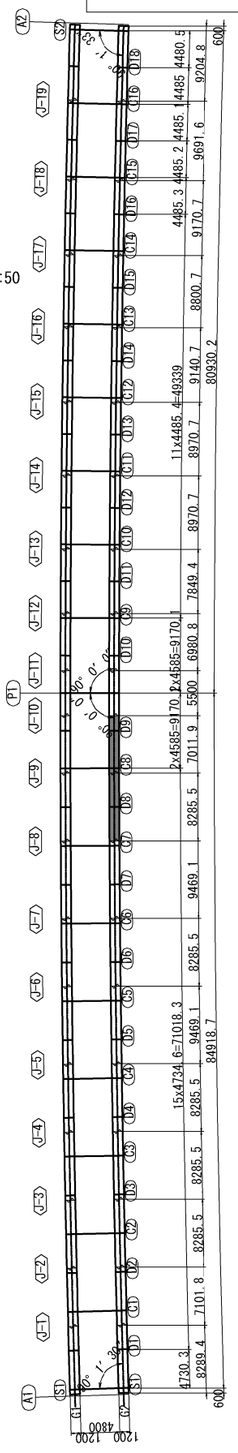
下縦リブ継手部 J9 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



下縦リブ継手部 J10 S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



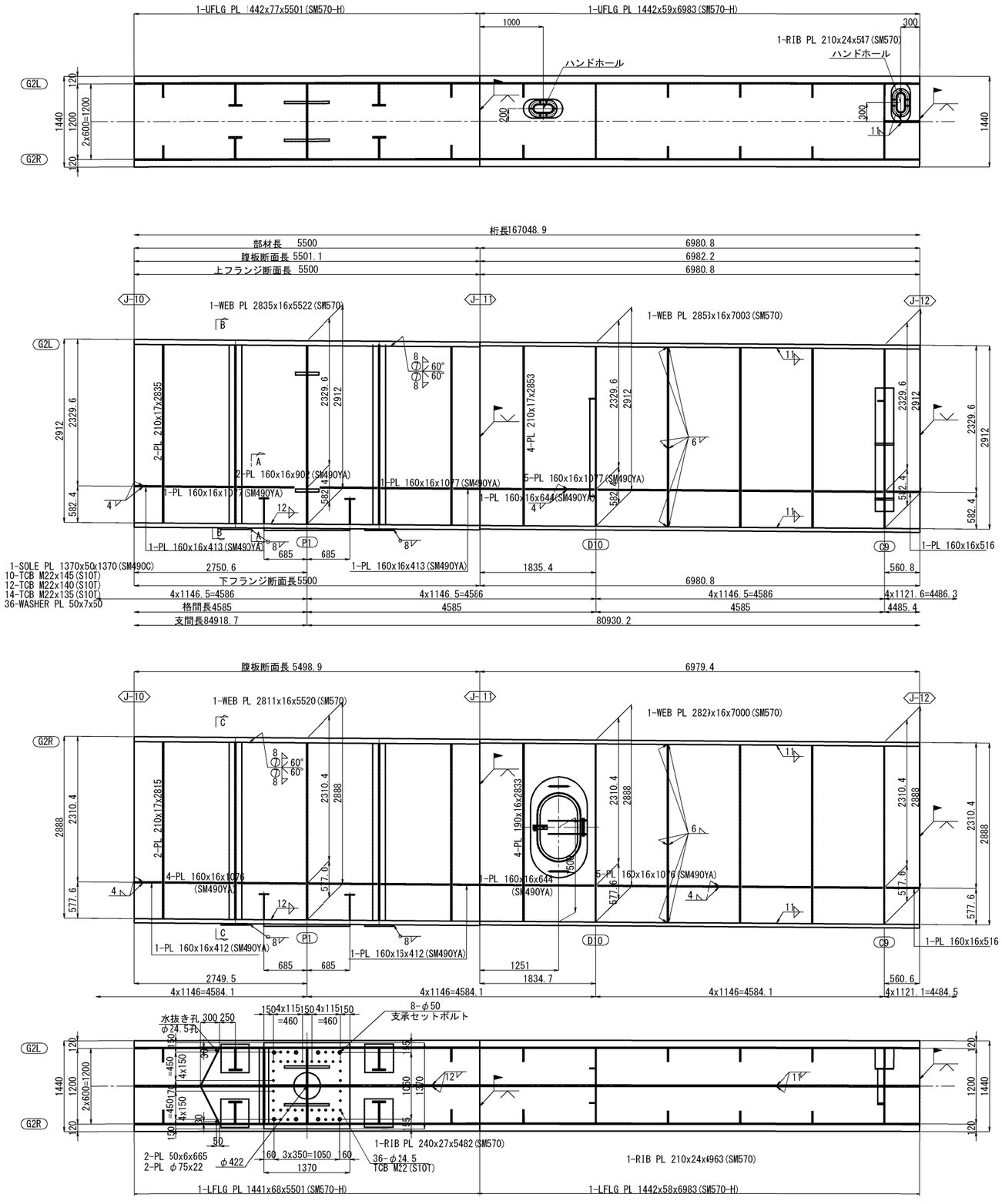
配置図 S=1:750



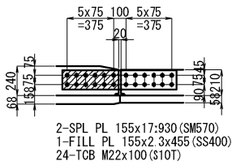
注記
1.特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2.特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3.各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4.継手部エレクションピース詳細は
「共通詳細図」を参照のこと。
5.縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G2（５）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

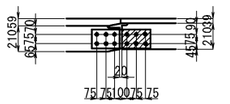
岩瀬橋（上り線）　主桁G2（６）　S=1:75



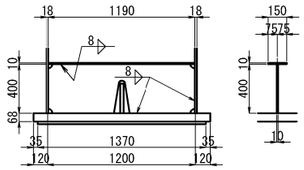
下縦リブ継手部 J11　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



上縦リブ継手部 J12　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）

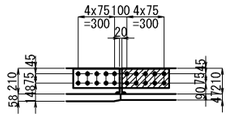


A － A　S=1:50

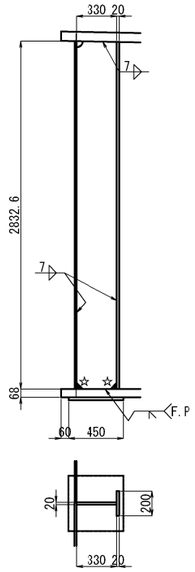


箇所：2ヶ所
1-PL 150x10x1190
1-PL 400x10x1190

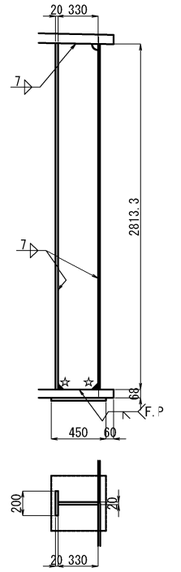
下縦リブ継手部 J12　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



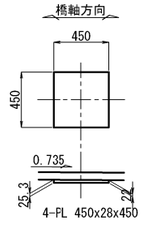
B － B　S=1:50



C － C　S=1:50

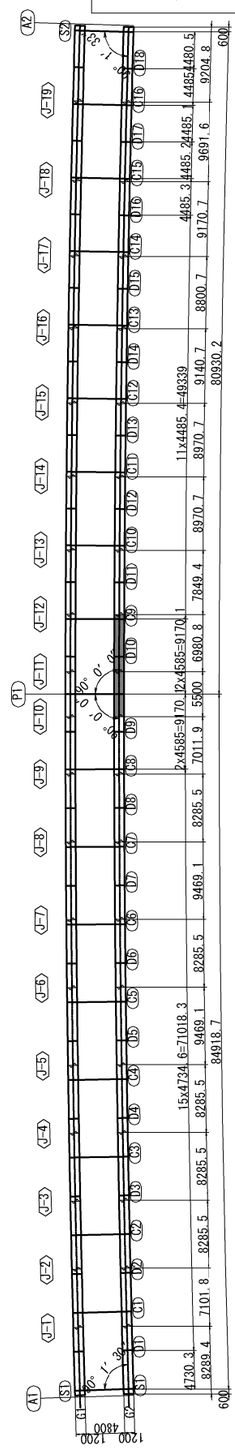


ジャッキアップベースプレート詳細　S=1:50



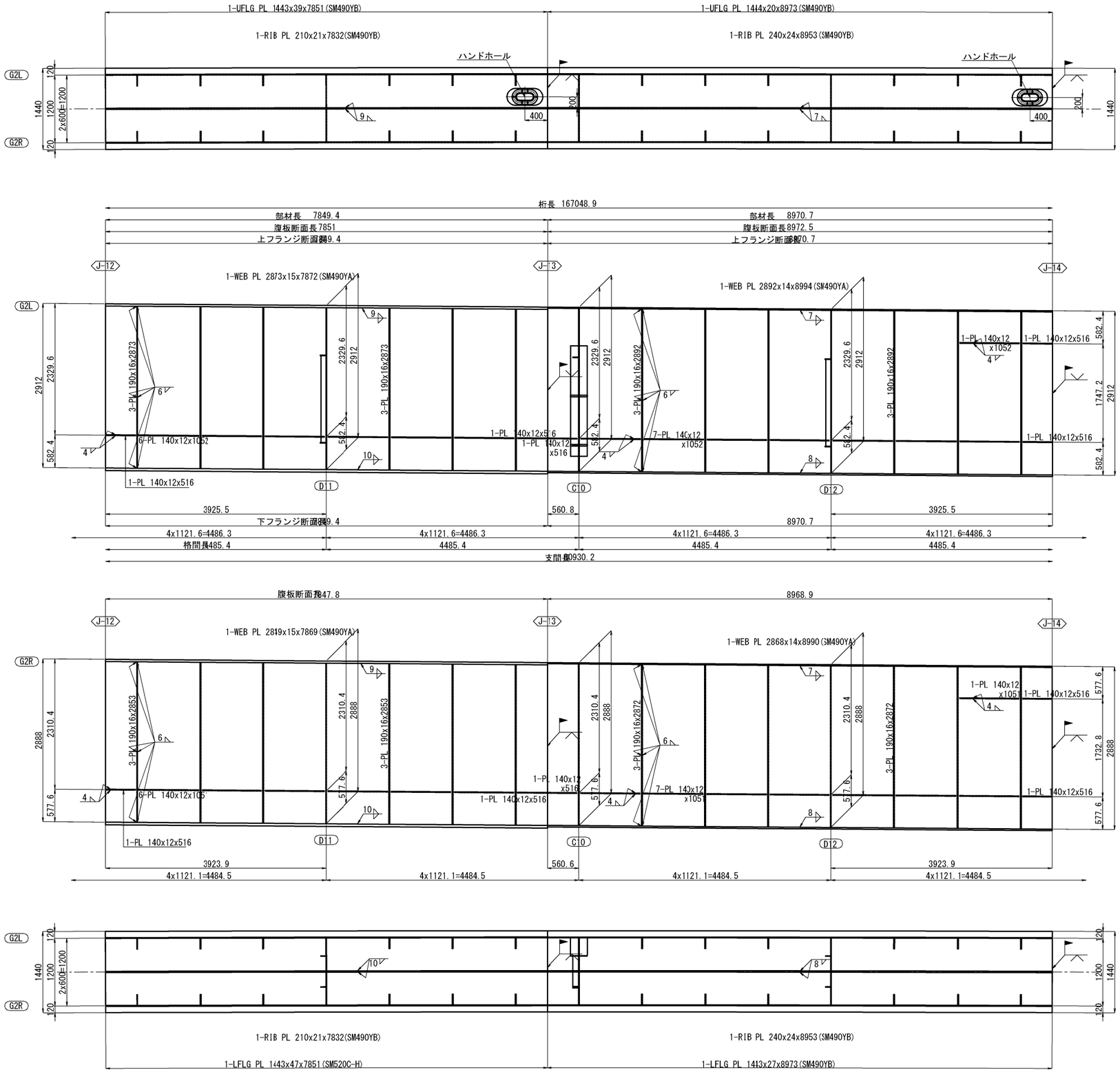
注記
1.特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2.特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3.各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4.継手部エレクションピース詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
5.縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

配置図　S=1:750

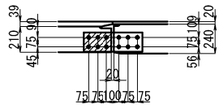


秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G2（６）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　主桁G2（７）　S=1:75

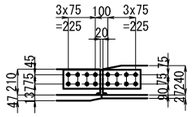


上縦リブ継手部 J13　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



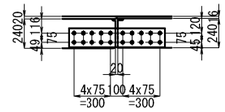
2-SPL PL 55x17x480(SM490YB)
1-FILL PL 155x2.3x230(SS400)
12-TCB M22x90(S10T)

下縦リブ継手部 J13　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



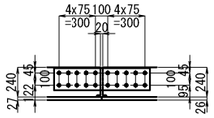
2-SPL PL 55x15x630(SM490YA)
1-FILL PL 155x2.3x305(SS400)
16-TCB M22x90(S10T)

上縦リブ継手部 J14　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



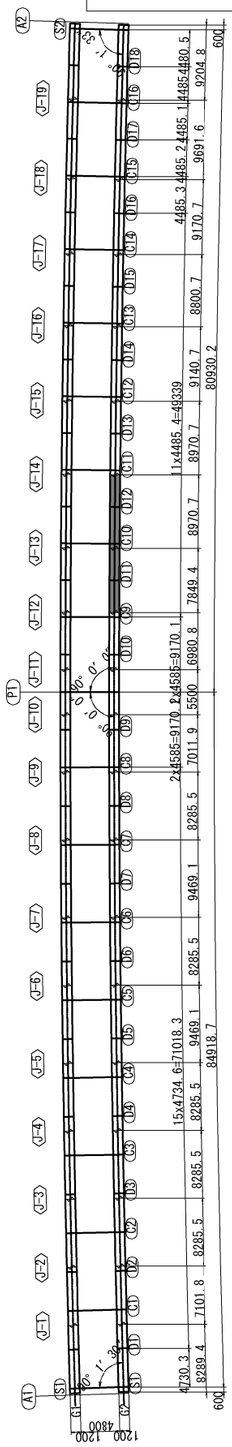
2-SPL PL 180x16x780(SM490YA)
20-TCB M22x95(S10T)

下縦リブ継手部 J14　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



2-SPL PL 180x18x780(SM490YB)
20-TCB M22x95(S10T)

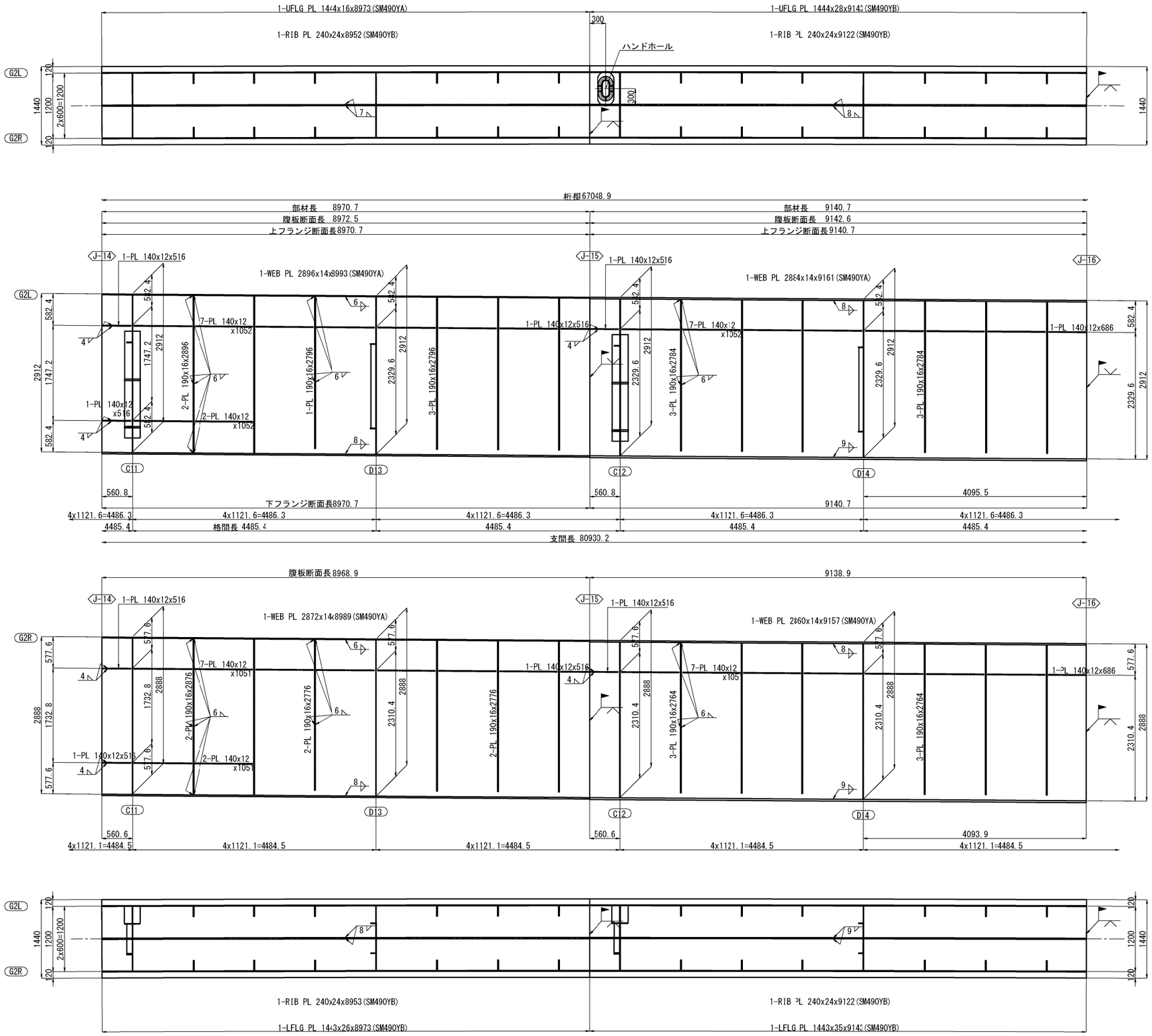
配置図 1:750



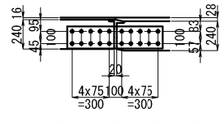
注記
1.特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2.特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3.各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4.継手部エレクションピース詳細は
「共通詳細図」を参照のこと。
5.縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G2（７）		
縮　尺	図示	図面番号	//
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

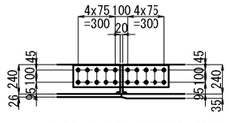
岩瀬橋（上り線）　主桁G2（８）　S=1:75



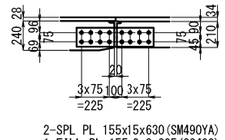
上縦リブ継手部 J15　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



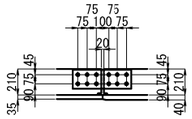
下縦リブ継手部 J15　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



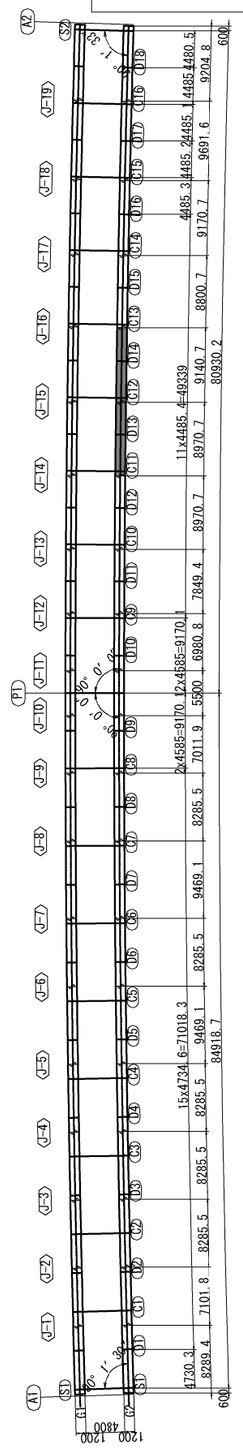
上縦リブ継手部 J16　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



下縦リブ継手部 J16　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



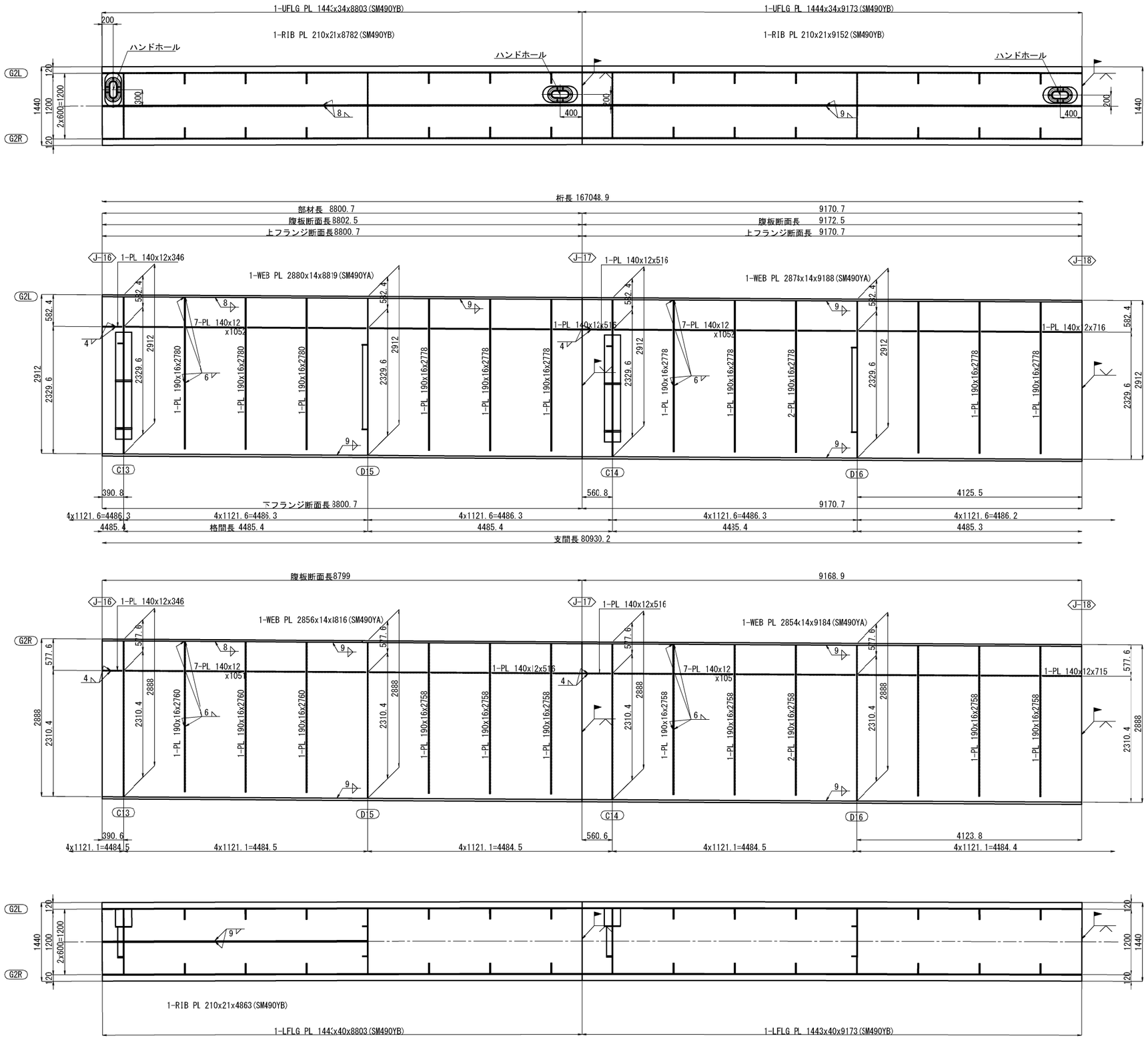
配置図　S=1:750



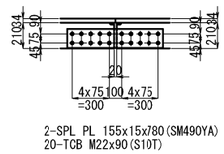
注記
1. 特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3. 各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4. 継手部エレクションピース詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
5. 縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G2（８）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

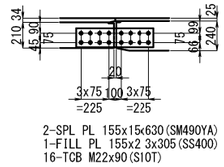
岩瀬橋（上り線）　主桁G2（９）　S=1:75



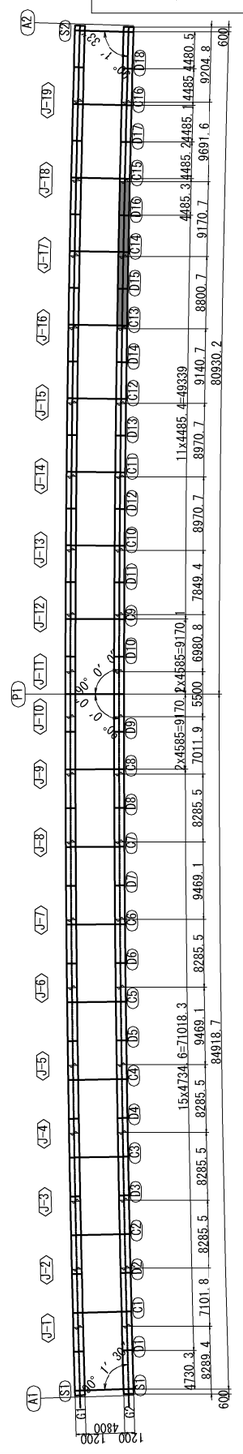
上縦リブ継手部 J17　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



上縦リブ継手部 J18　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）



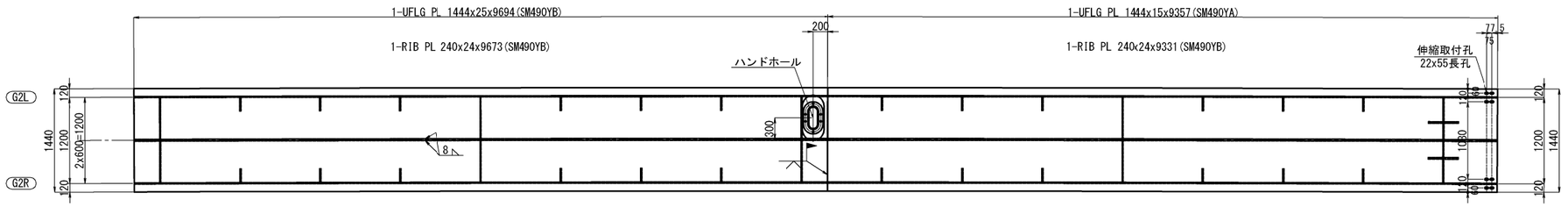
配置図　S=1:750

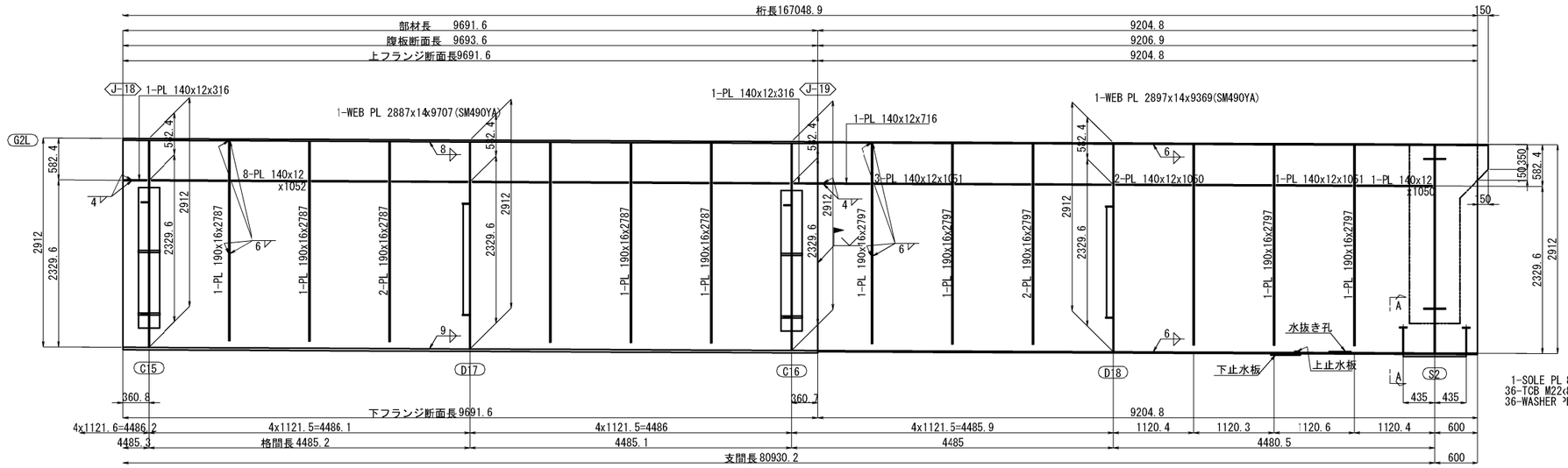


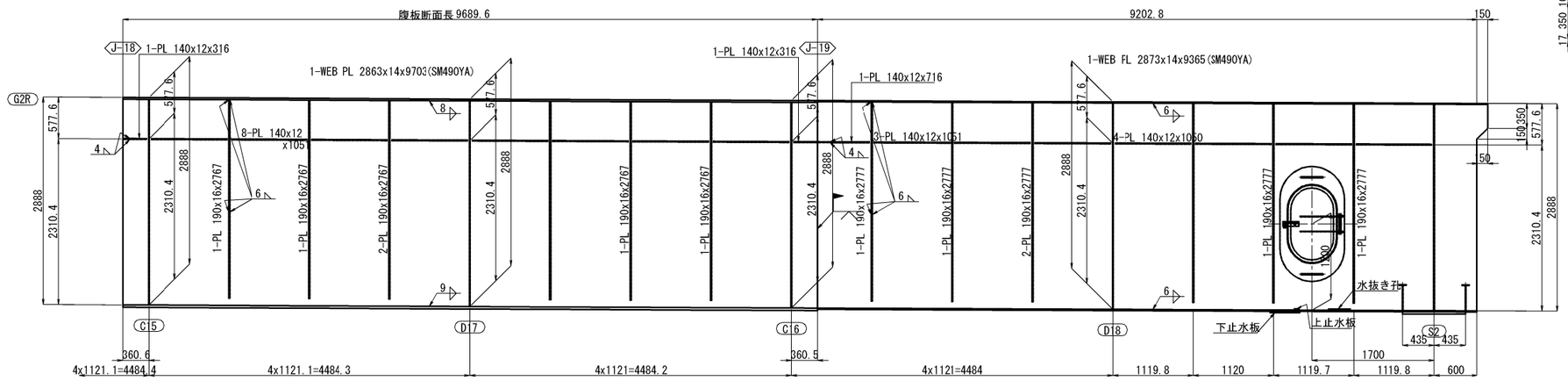
注記
1.特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2.特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3.各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4.継手部エレクションピース詳細は
「共通詳細図」を参照のこと。
5.縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

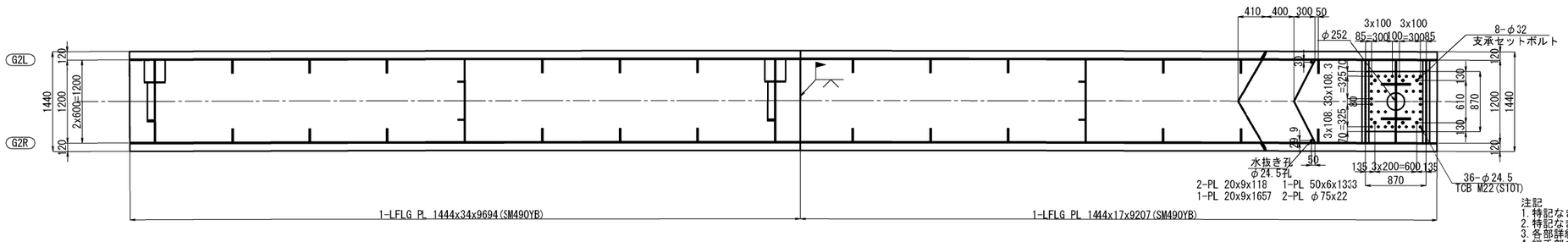
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G2（９）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　主桁G2（１０）　S=1:75

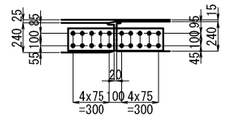




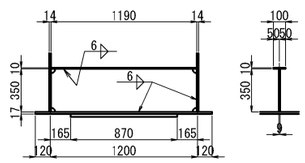




上縦リブ継手部 J19　S=1:50
（使用箇所：1ヶ所）

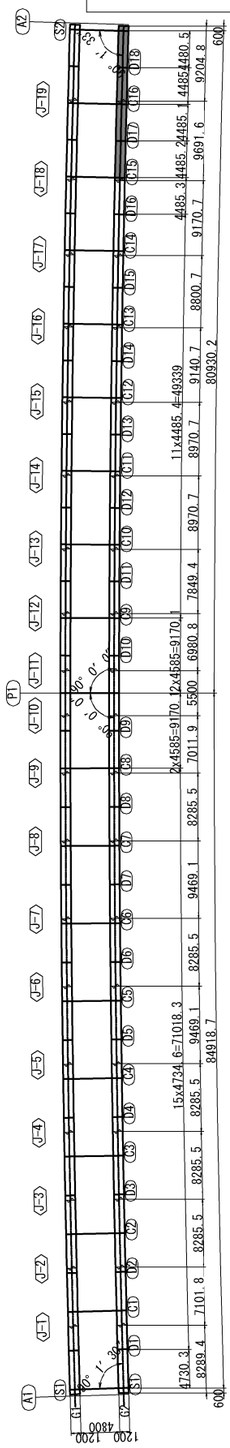


A － A　S=1:50



箇所：2ヶ所
1-PL 100x10x1190
1-PL 350x3x1190

配置図　S=1:750

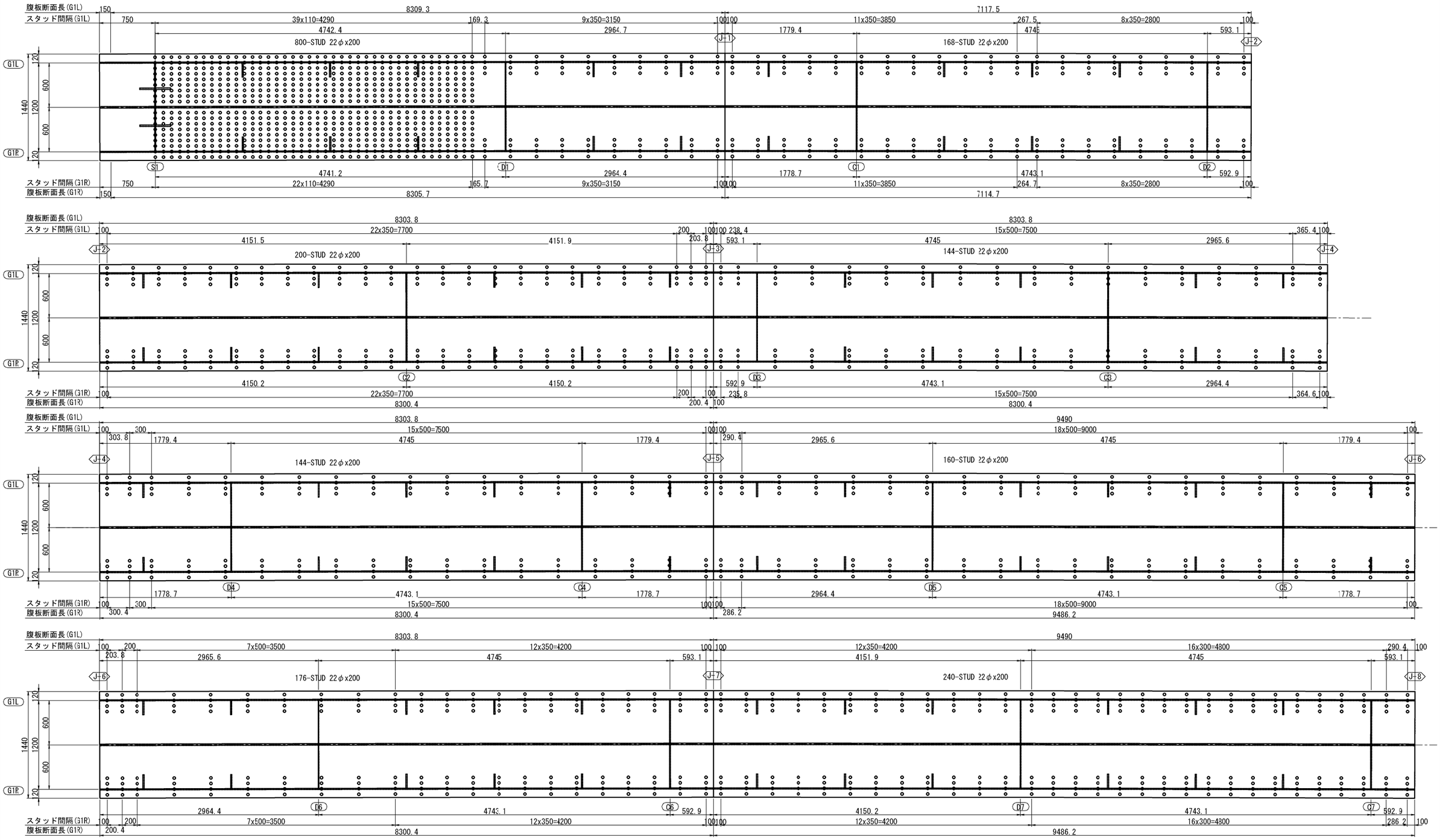


注記
1.特記なき材質に全て、SM400Aとする。
2.特記なきスカーラップは全て、50Rとする。
3.各部詳細は「共通詳細図」を参照のこと。
4.継手部エレクションピース詳細は
「共通詳細図」を参照のこと。
5.縦リブのボルト孔径は、φ26.5とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 主桁G2（１０）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　スタッドジベル配置図（１）　S=1:50

G-1(1/3)

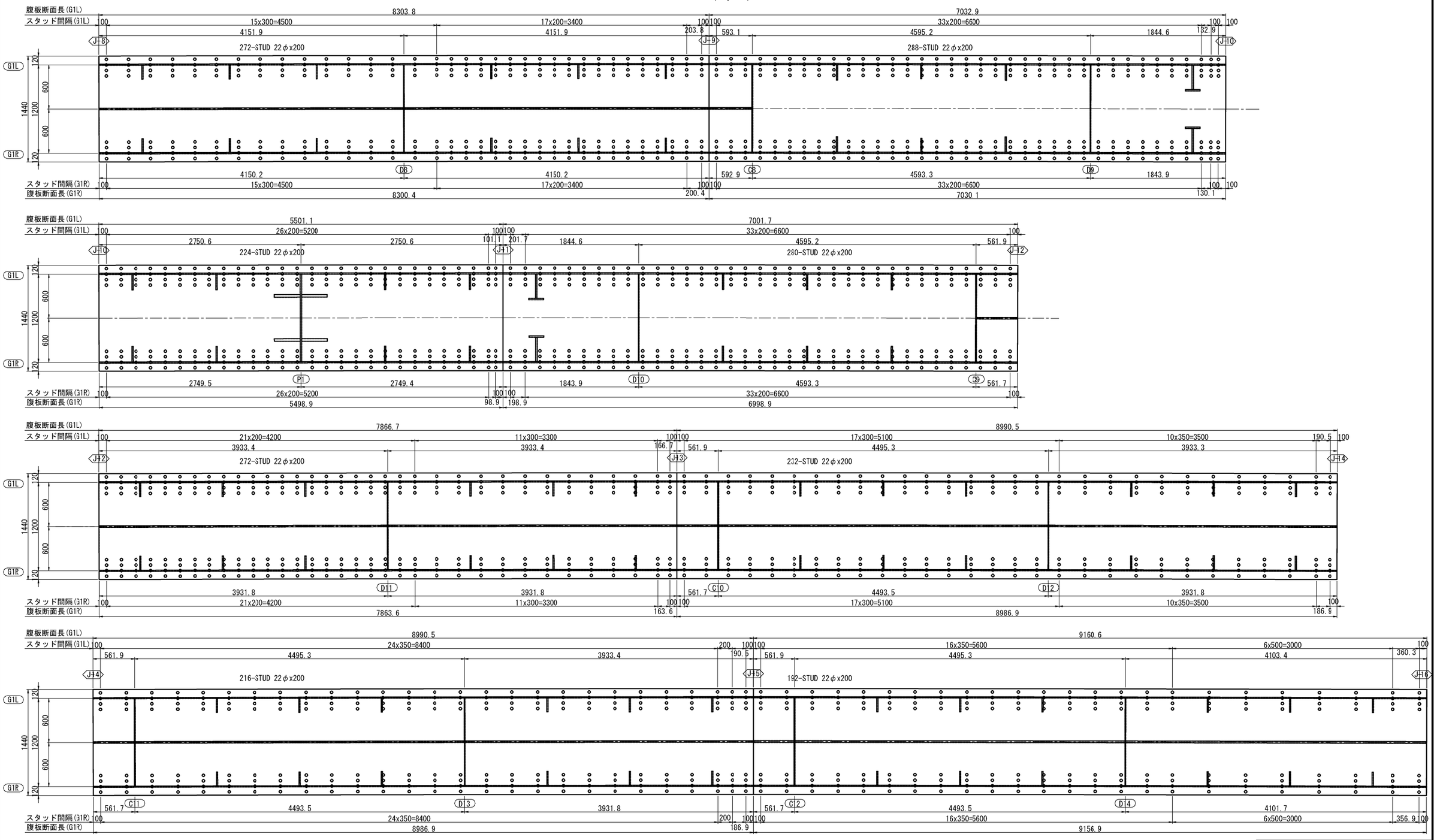


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. 橋軸直角方向のスタッド配置は主桁に対して直角方向とする。
3. スタッド配置タイプ及びスタッド詳細は共通詳細図（１）を参照のこと。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） スタッドジベル配置図（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　スタッドジベル配置図（２）　S=1:50

G-1(2/3)

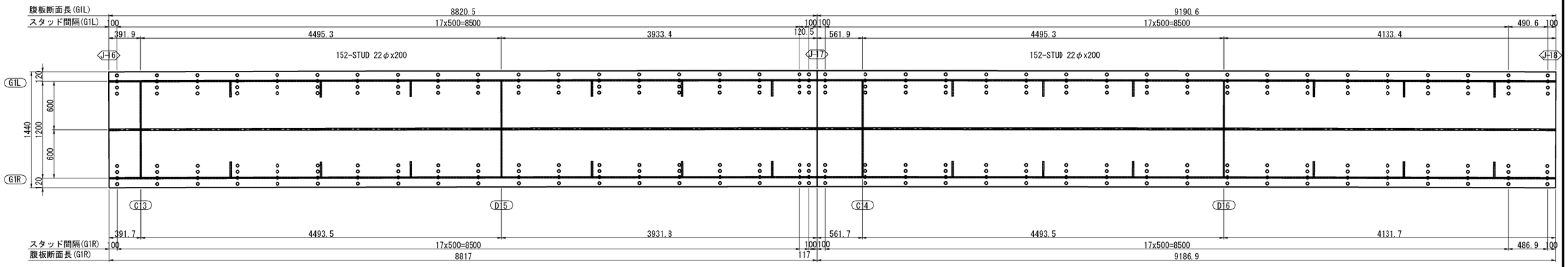


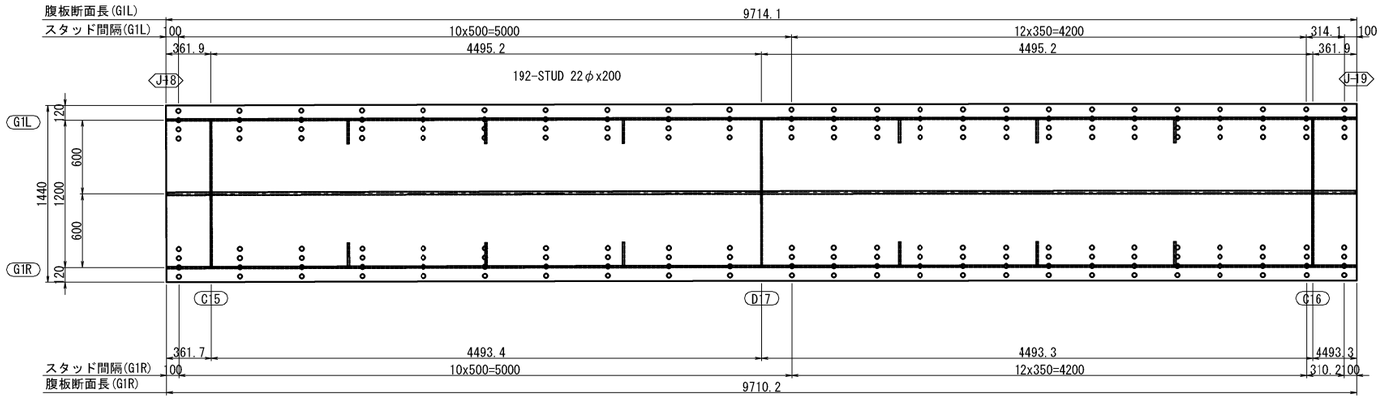
注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. 橋軸直角方向のスタッド配置は主桁に対して直角方向とする。
3. スタッド配置タイプ及びスタッド詳細は共通詳細図（１）を参照のこと。

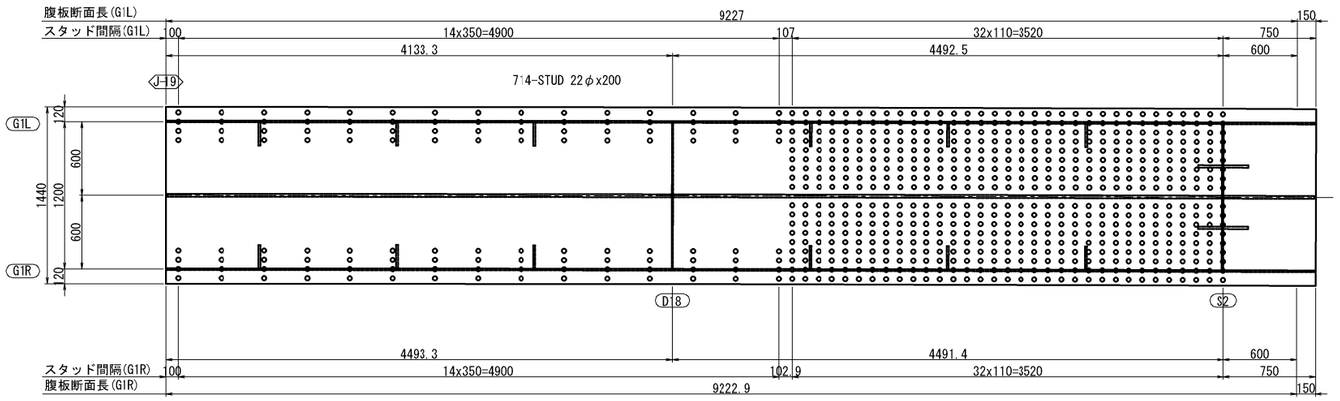
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） スタッドジベル配置図（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　スタッドジベル配置図（３）　S=1:50

G-1(3/3)





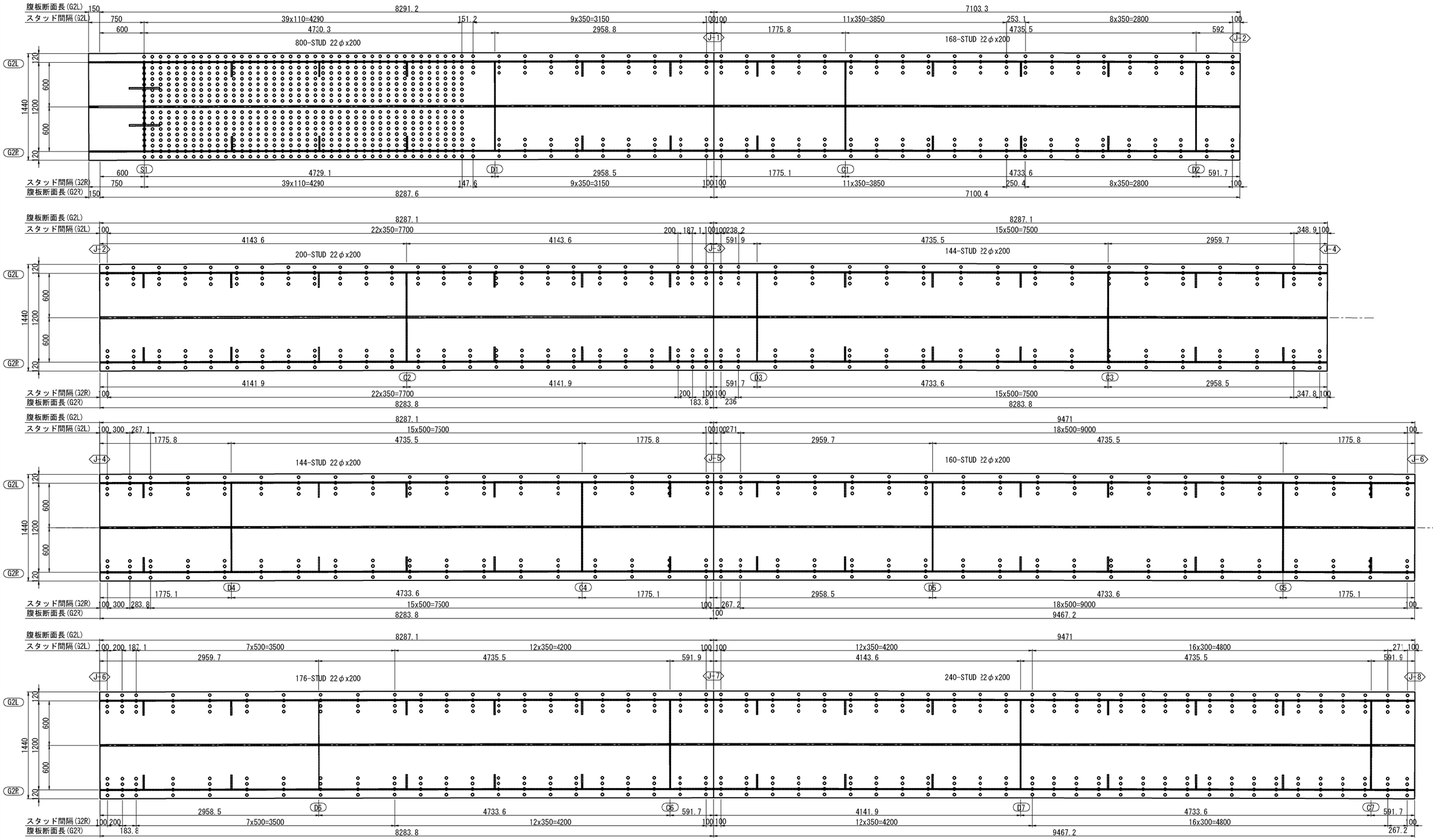


注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. 橋軸直角方向のスタッド配置は主桁に対して直角方向とする。
3. スタッド配置タイプ及びスタッド詳細は共通詳細図（1）を参照のこと。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） スタッドジベル配置図（３）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　スタッドジベル配置図（４）　S=1:50

G-2(1/3)

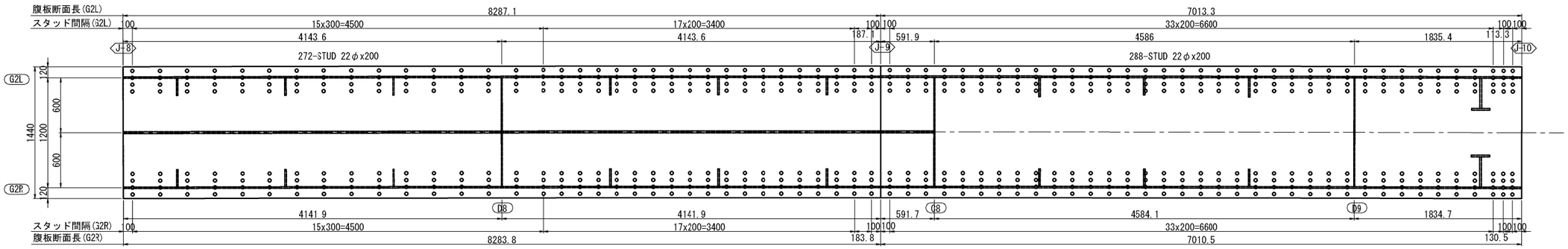


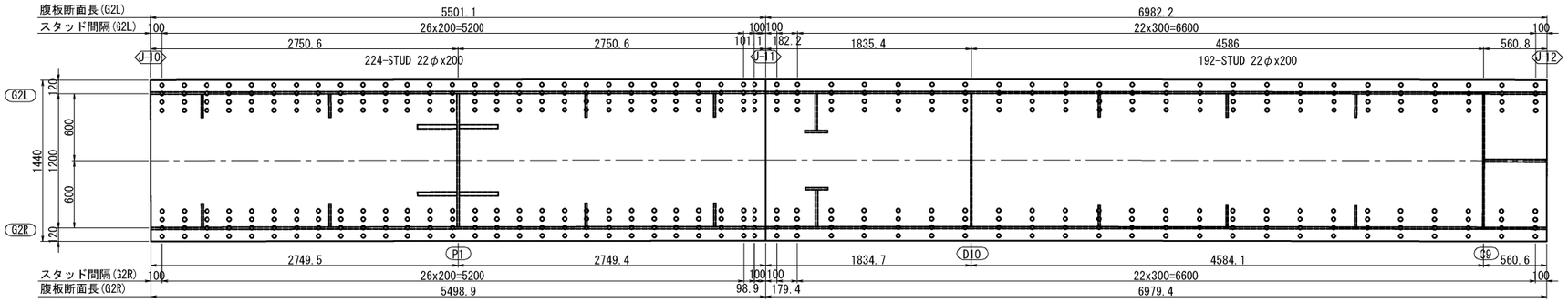
注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. 橋軸直角方向のスタッド配置は主桁に対して直角方向とする。
3. スタッド配置タイプ及びスタッド詳細は共通詳細図（１）を参照のこと。

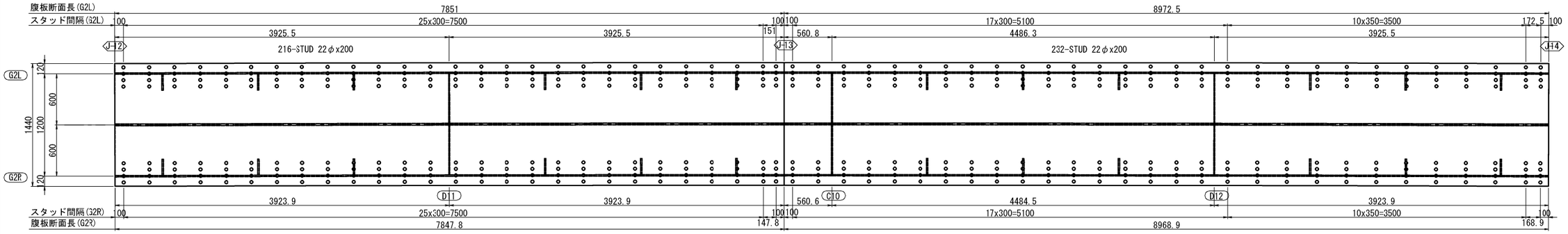
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） スタッドジベル配置図（４）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

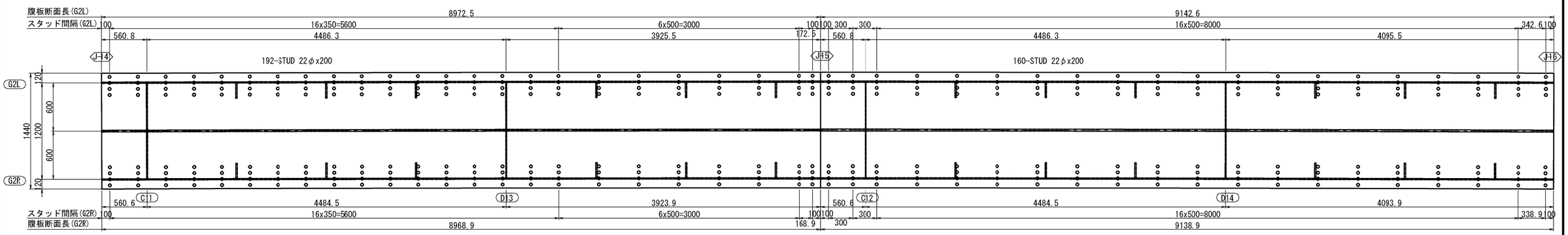
岩瀬橋（上り線）　スタッドジベル配置図（５）　S=1:50

G-2(2/3)







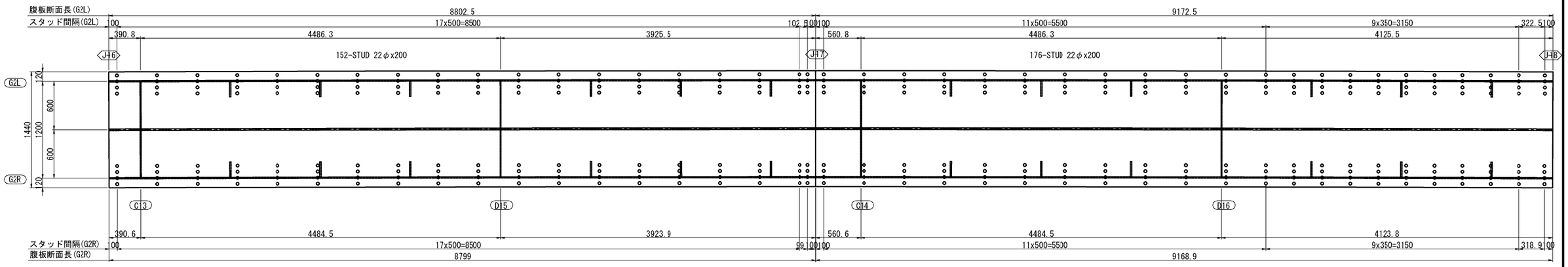


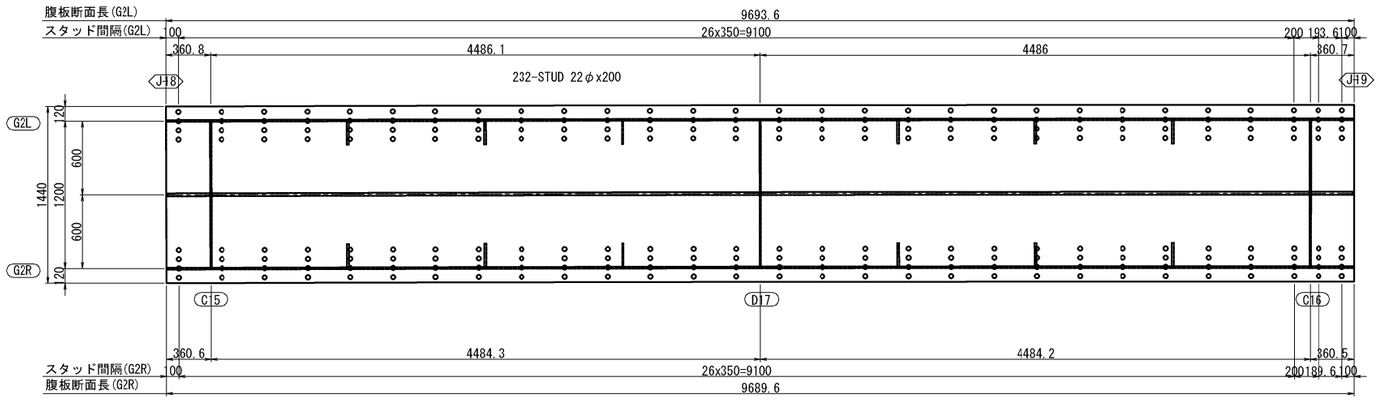
注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. 橋軸直角方向のスタッド配置は主桁に対して直角方向とする。
3. スタッド配置タイプ及びスタッド詳細は共通詳細図（１）を参照のこと。

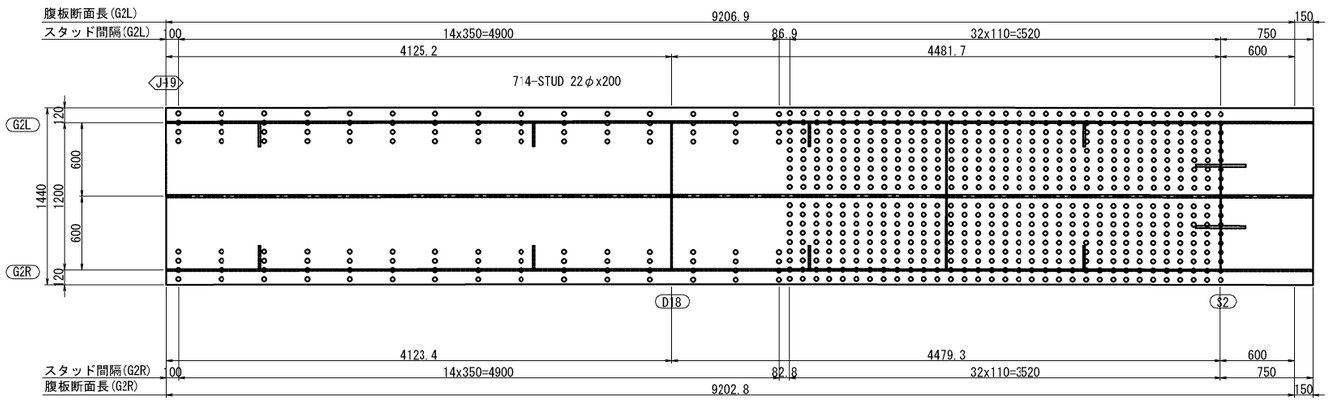
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） スタッドジベル配置図（５）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　スタッドジベル配置図（６）　S=1:50

G-2(3/3)





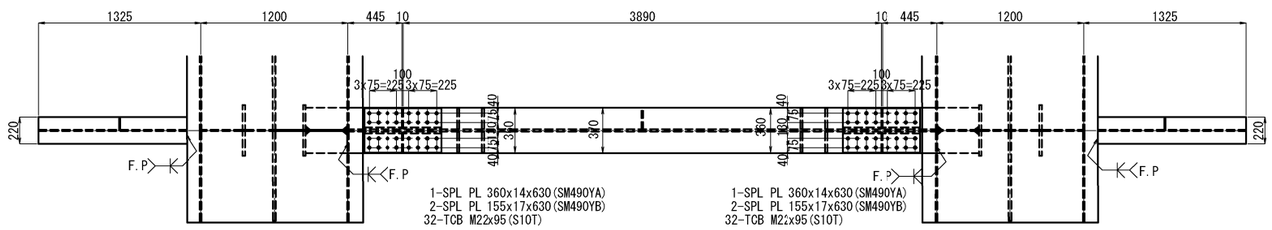


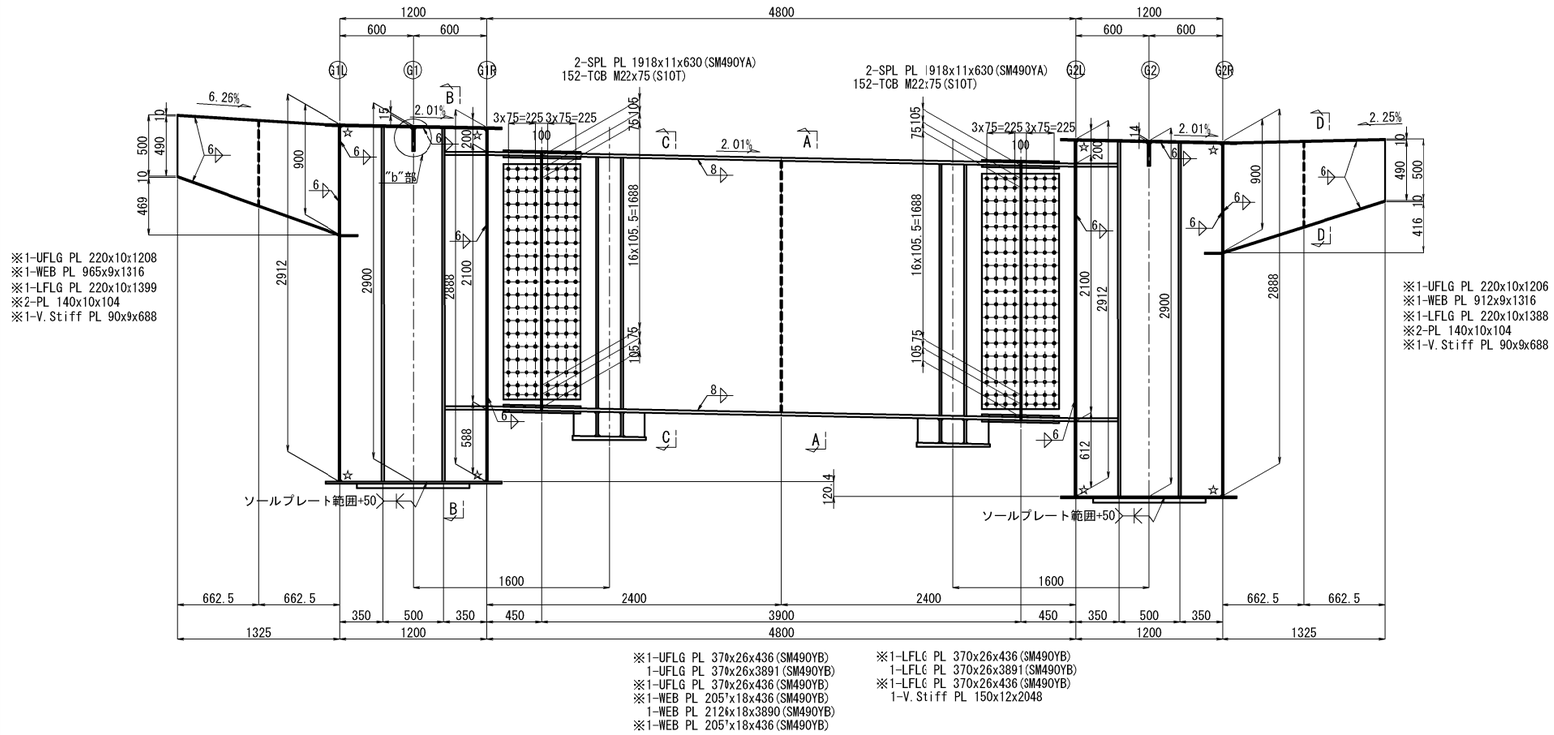
注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. 橋軸直角方向のスタッド配置は主桁に対して直角方向とする。
3. スタッド配置タイプ及びスタッド詳細は共通詳細図（１）を参照のこと。

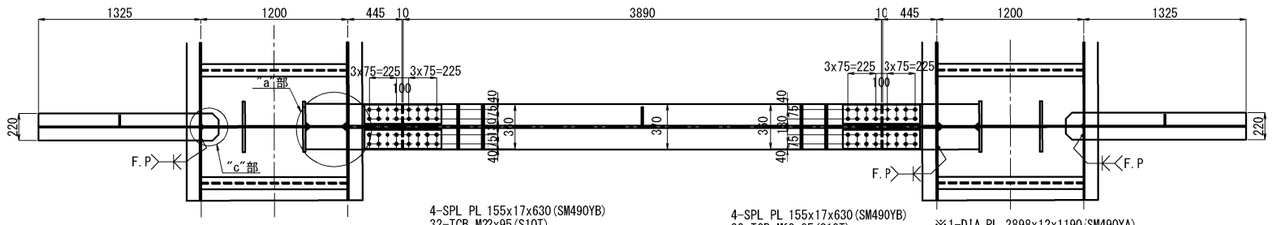
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） スタッドジベル配置図（６）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　端支点上横桁（１）　S=1:50

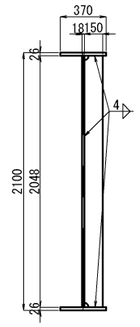
S1



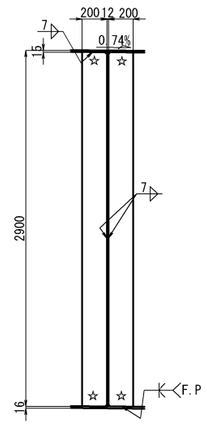




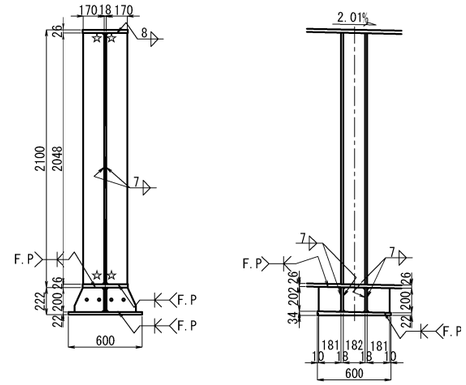
A－A



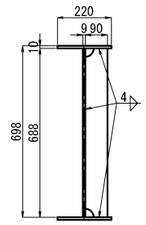
B－B



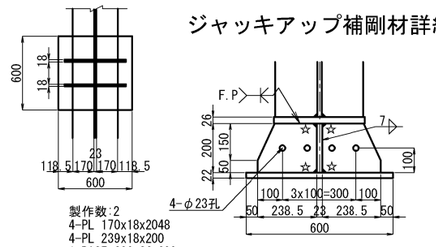
C－C



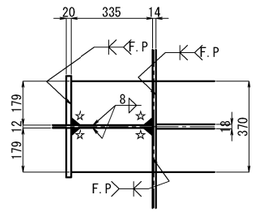
D－D 1:25



ジャッキアップ補剛材詳細 S=1:25

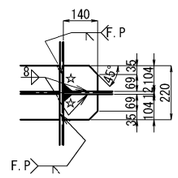


"a"部詳細 S=1:25

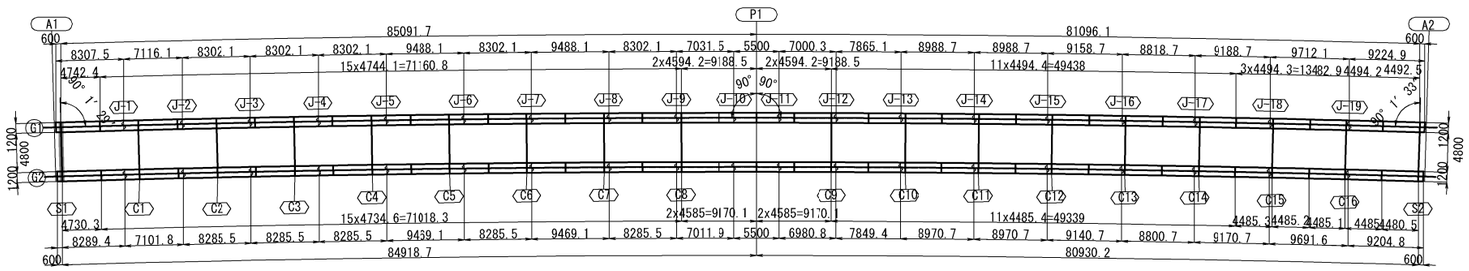


"b"部詳細 S=1:25

"c"部詳細 S=1:25



配　置　図 S=1:750

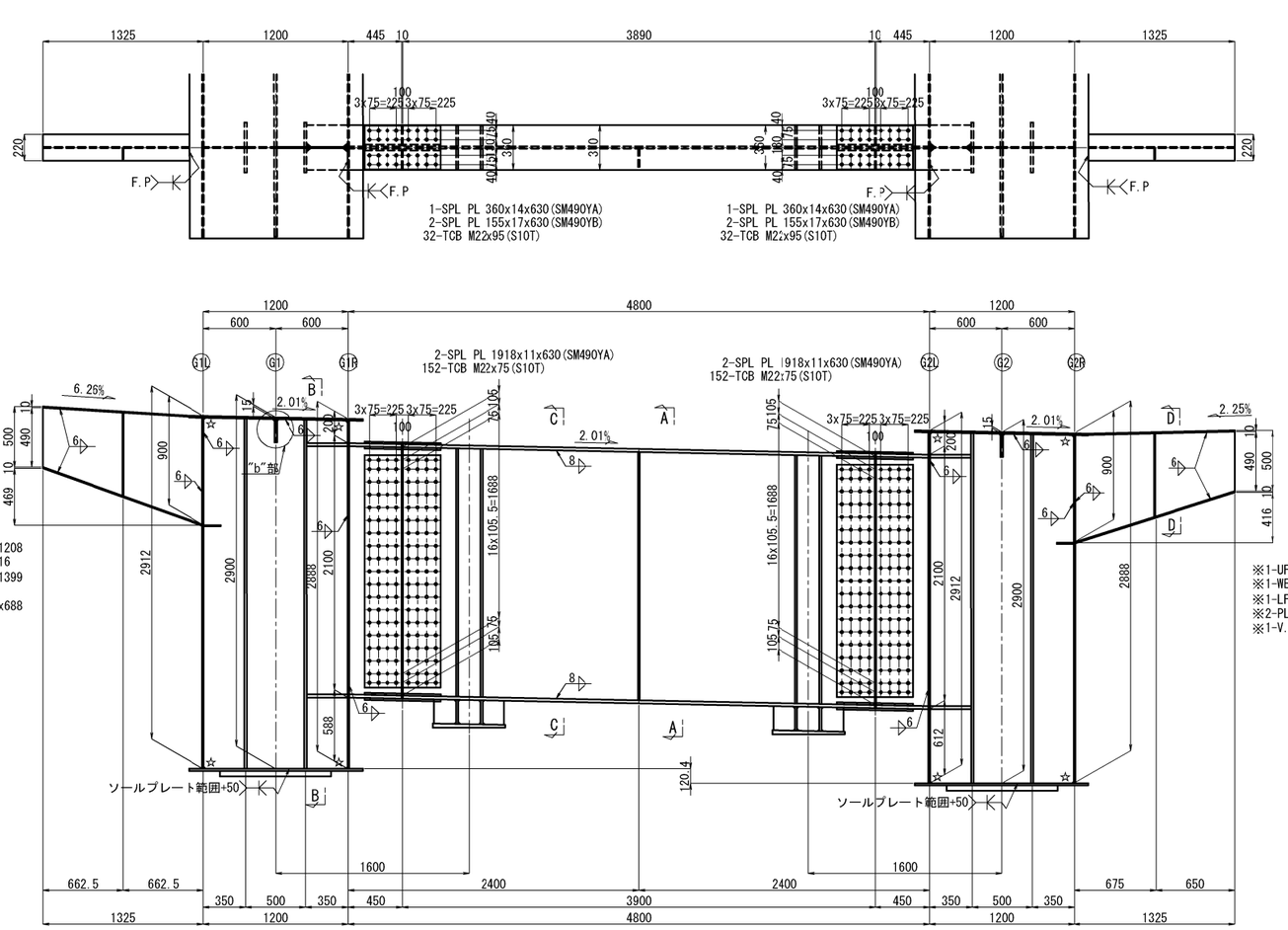


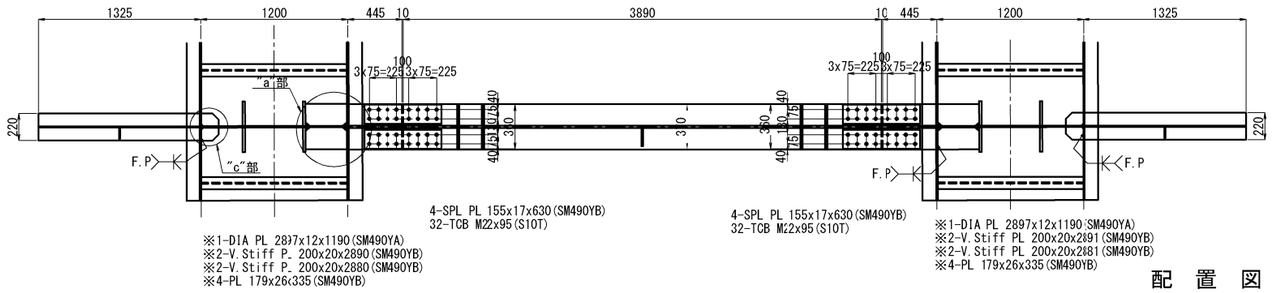
注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全てR50とする。
3. ボルト印はTCB(S10T)M22を示す。
4. 各部詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
5. ☆印部は、15C溶接後埋戻しとする。
6. 特記なきボルト孔は、φ24.5とする。
7. ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 端支点上横桁（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

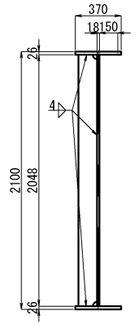
岩瀬橋（上り線）　端支点上横桁（２）　S=1:50

S2

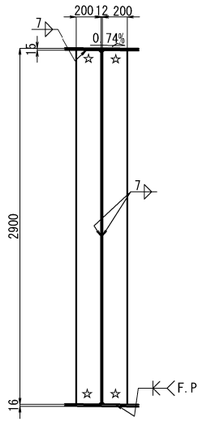




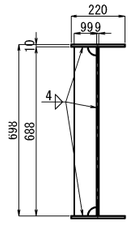
A－A



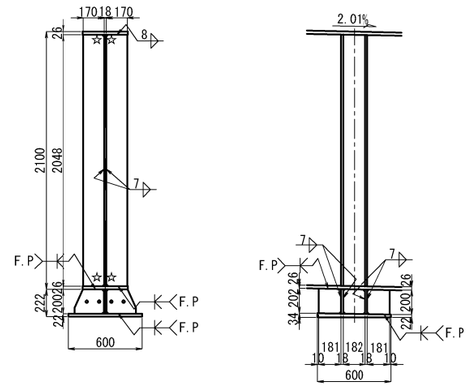
B－B



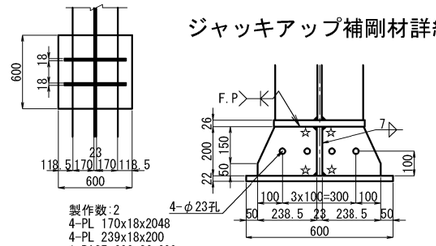
D－D 1:25



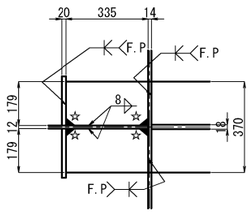
C－C



ジャッキアップ補剛材詳細 S=1:25

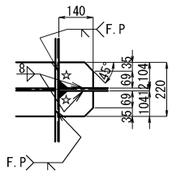


"a"部詳細 S=1:25

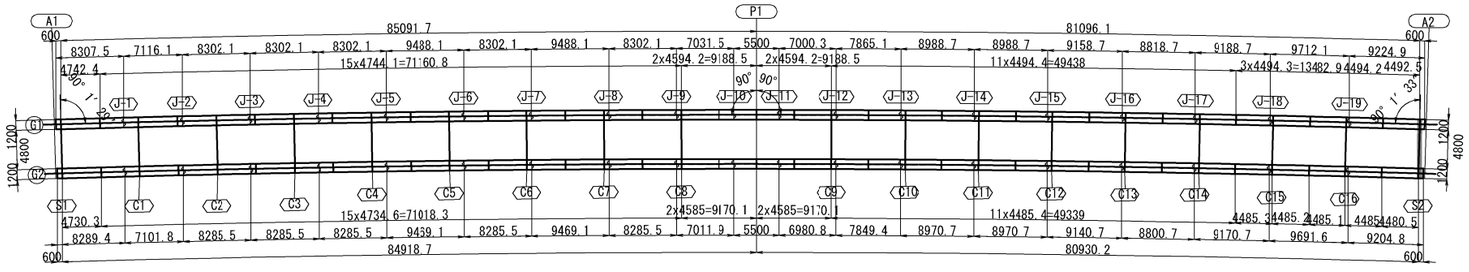


"b"部詳細 S=1:25

"c"部詳細 S=1:25



配　置　図 S=1:750

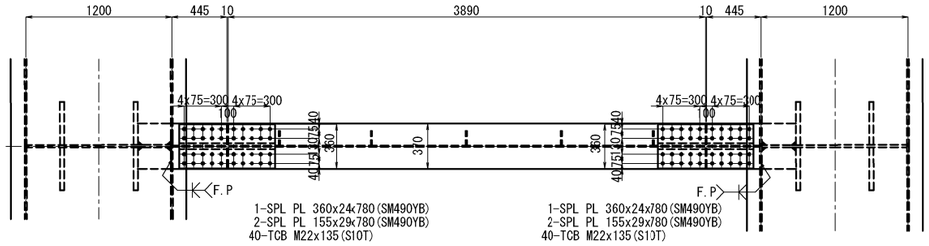


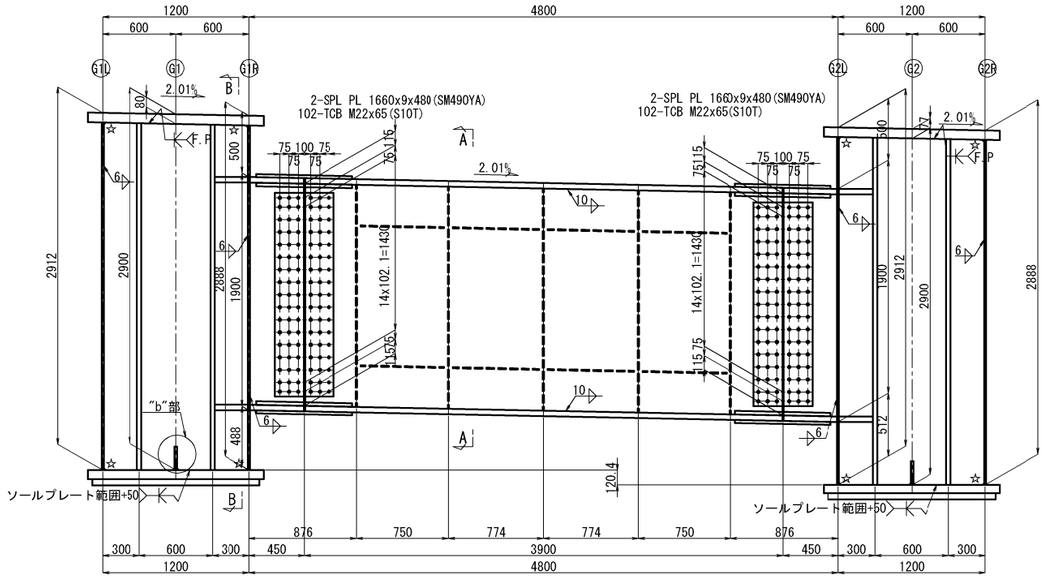
注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全てR50とする。
3. ボルト印はTCB(S10T)M22を示す。
4. 各部詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
5. ☆印部は、15C溶接後里戻しとする。
6. 特記なきボルト孔は、φ24.5とする。
7. ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 端支点上横桁（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　中間支点上横桁　S=1:50

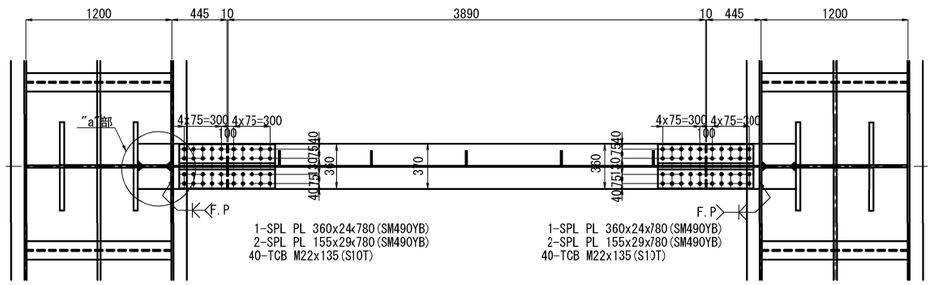
P1





※1-UFLG PL 370x45x437(SM520C-H)
1-UFLG PL 370x45x389(SM520C-H)
※1-UFLG PL 370x45x437(SM520C-H)
※1-WEB PL 1819x10x437(SM490YA)
1-WEB PL 1888x10x3890(SM490YA)
※1-WEB PL 1819x10x437(SM490YA)

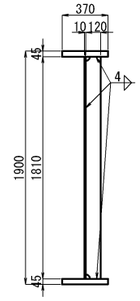
※1-LFLG PL 370x45x437(SM520C-H)
1-LFLG PL 370x45x3891(SM520C-H)
※1-LFLG PL 370x45x437(SM520C-H)
5-V.Stiff PL 120x10x1810
4-H.Stiff PL 300x9x680
4-H.Stiff PL 300x9x704



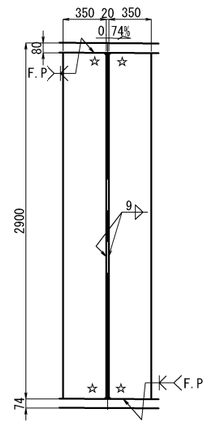
※1-DIA PL 1190x20x2832(SM570)
※2-V.Stiff PL 350x35x2827(SM490YB)
※2-V.Stiff PL 350x35x2815(SM490YB)
※4-PL 175x45x275(SM520C-H)

※1-DIA PL 1190x20x2835(SM570)
※2-V.Stiff PL 350x35x2830(SM490YB)
※2-V.Stiff PL 350x35x2818(SM490YB)
※4-PL 175x45x278(SM520C-H)

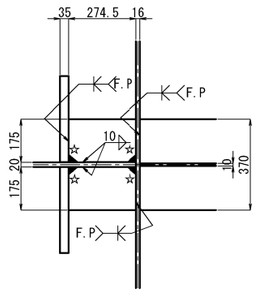
A－A



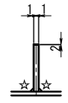
B－B



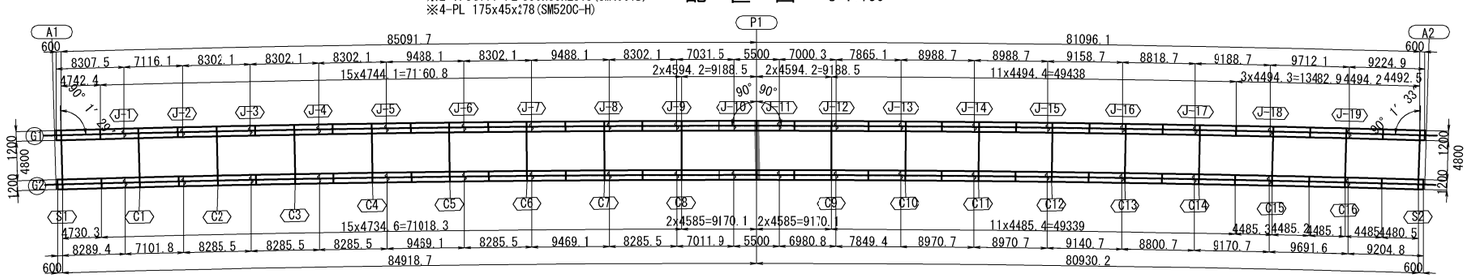
"a"部詳細　S=1:25



"b"部詳細　S=1:25



配　置　図　S=1:750

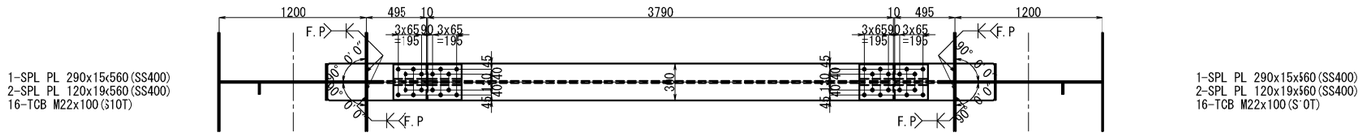


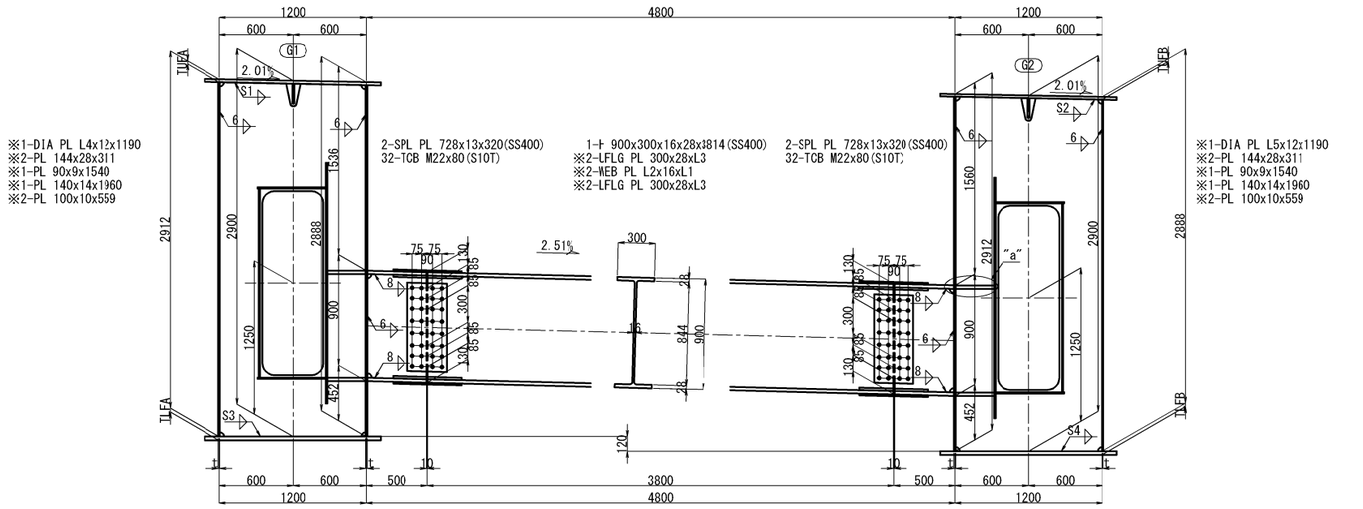
注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全てR50とする。
3. ボルト印はTCB(S10T)M22を示す。
4. 各部詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
5. ☆印部は、15C溶接後埋戻しとする。
6. 特記なきボルト孔は、φ24.5とする。
7. ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。

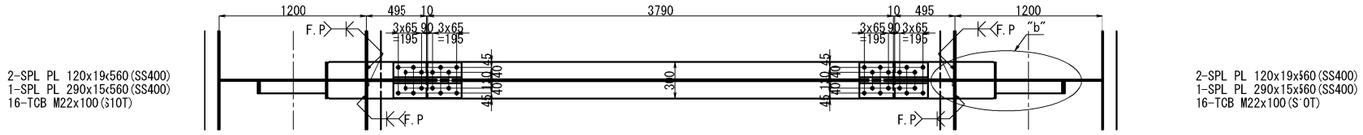
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 中間支点上横桁		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　中間横桁

C1～C16 S=1:50

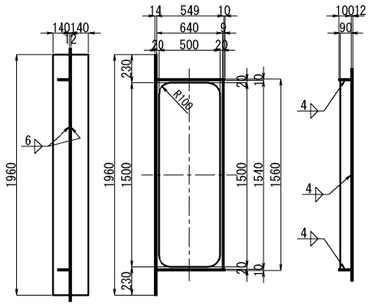




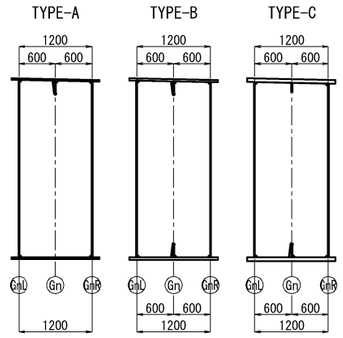


	TUFA	TUFB	TLFA	TLFB	S1	S2	S3	S4	t	L1	L2	L3	L4	L5	リブ配置
C1	25	22	32	29	8	7	8	8	14	486	857	487	2911	2890	TYPE-A
C2	32	28	45	41	8	8	10	10	14	486	857	487	2904	2884	TYPE-A
C3	42	38	49	45	10	9	10	10	14	486	857	487	2894	2874	TYPE-A
C4	42	38	49	45	10	9	10	10	14	486	857	487	2894	2874	TYPE-A
C5	36	33	44	40	9	9	10	9	14	486	857	487	2900	2879	TYPE-B
C6	20	18	30	27	7	6	8	8	14	486	857	487	2916	2894	TYPE-B
C7	21	20	30	27	7	7	8	8	14	486	857	487	2915	2892	TYPE-B
C8	61	59	62	58	12	11	12	11	16	484	856	484	2875	2853	TYPE-C
C9	61	59	63	58	12	11	12	11	16	484	856	484	2875	2853	TYPE-C
C10	21	20	32	27	7	7	8	8	14	486	857	487	2915	2892	TYPE-B
C11	16	16	27	26	6	6	8	8	14	486	857	487	2920	2896	TYPE-B
C12	31	28	39	35	8	8	9	9	14	486	857	487	2905	2884	TYPE-B
C13	35	32	44	40	9	8	10	9	14	486	857	487	2901	2880	TYPE-B
C14	37	34	44	40	9	9	10	9	14	486	857	487	2899	2878	TYPE-A
C15	27	25	38	34	8	8	9	9	14	486	857	487	2909	2887	TYPE-A
C16	27	25	38	34	8	8	9	9	14	486	857	487	2909	2887	TYPE-A

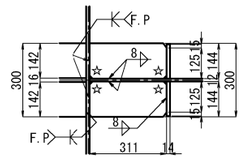
開口部詳細



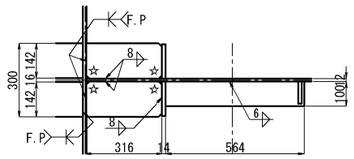
リブ配置 S=1:100



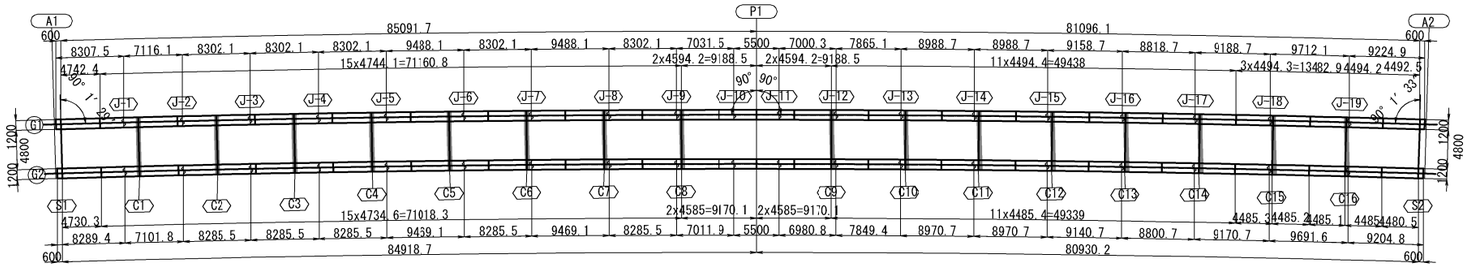
"a"部詳細 S=1:25



"b"部詳細 S=1:25



配　置　図 S=1:750

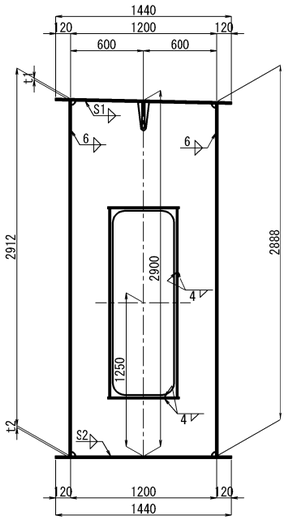


注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全てR50とする。
3. ボルト印はTCB(S10T)M22を示す。
4. 各部詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。
5. ☆印部は、15C溶接後埋戻しとする。
6. 特記なきボルト孔は、φ24.5とする。
7. ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。

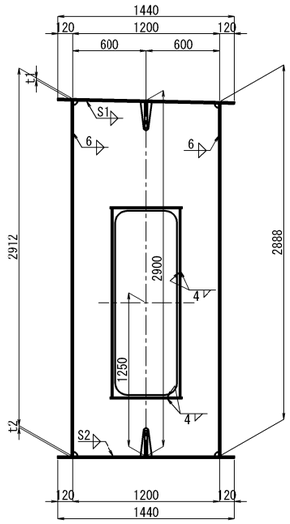
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 中間横桁		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　中間ダイアフラム　S=1:50

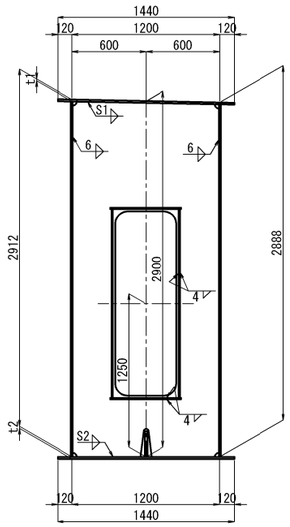
D-1～D-3, D-11～D-15, D-23～D-25



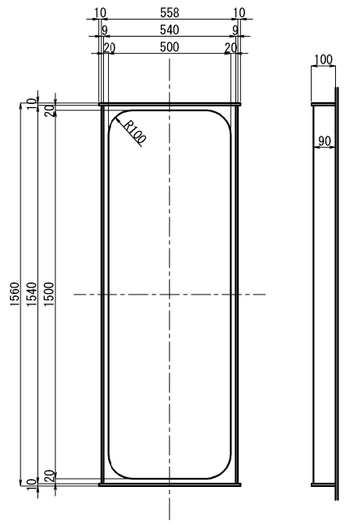
D-4～D-7, D-9～D-10, D-16～D-19, D-21～D-22



D-8, D-20



開口部詳細　S=1:25

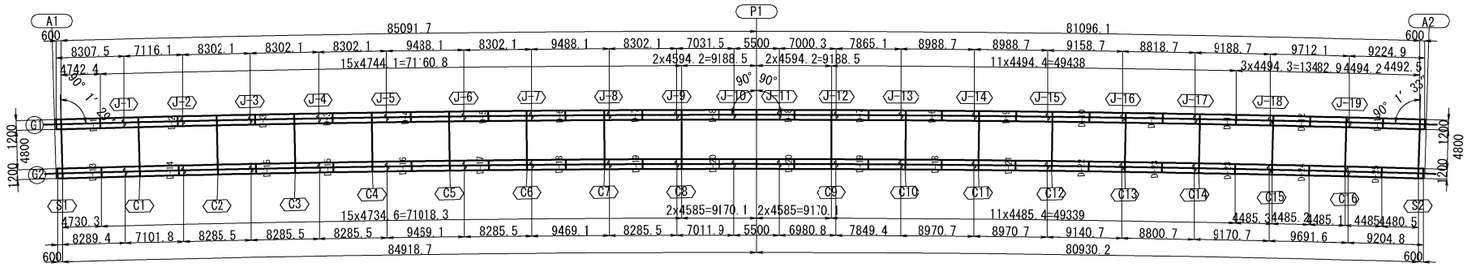


	D-1	D-2	D-3	D-11	D-12	D-13	D-14	D-15	D-23	D-24	D-25
t1	15	25	42	37	27	14	22	38	34	25	15
t2	16	31	49	44	38	15	29	45	40	34	17
S1	6	8	10	9	8	6	7	9	9	8	6
S2	6	8	10	10	9	6	8	10	9	9	6
LL1	2897	2887	2870	2875	2885	2898	2890	2874	2878	2887	2897
n	2	1	2	2	1	1	1	2	2	1	1

	D-4	D-5	D-6	D-7	D-9	D-10	D-16	D-17	D-18	D-19	D-21	D-22
t1	36	20	21	41	16	31	33	18	20	39	16	28
t2	44	30	30	50	27	39	40	27	27	47	26	35
S1	9	7	7	10	6	8	9	6	7	9	6	8
S2	10	8	8	10	8	9	9	8	8	10	8	9
LL2	2876	2892	2891	2871	2896	2881	2879	2894	2892	2873	2896	2884
n	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	1

	D-8	D-20
t1	61	59
t2	62	58
S1	12	11
S2	12	11
LL3	2851	2853
n	2	2

配　置　図　S=1:750

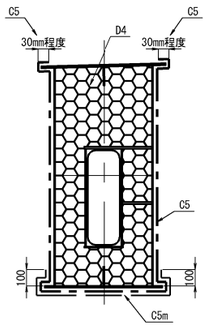


注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全てR50とする。
3. 数量は主桁にて計上のこと。
4. 各部詳細は、「共通詳細図」を参照のこと。

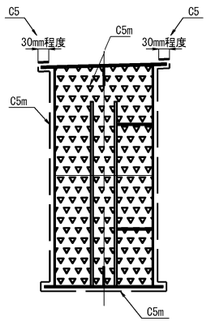
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 中間ダイアフラム		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　塗装区分図　S=1:25

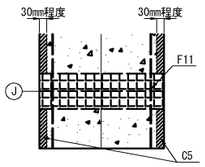
中間部



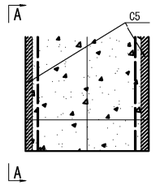
桁端部



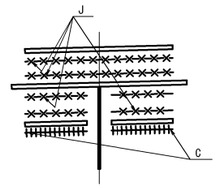
上フランジ上面



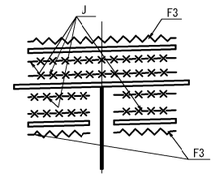
桁端部上フランジ上面



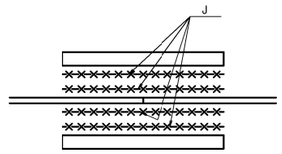
端横桁フランジ添接部



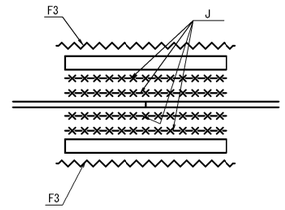
中間支点横桁、中間横桁フランジ添接部



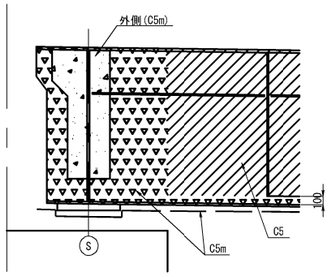
端横桁ウエブ添接部

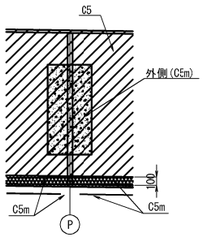


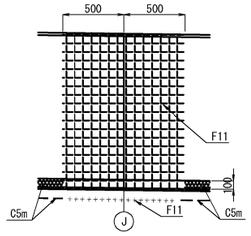
中間支点横桁、中間横桁ウエブ添接部



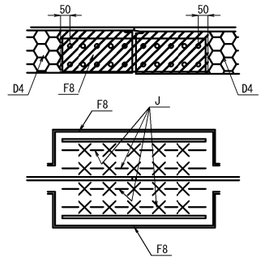
A － A



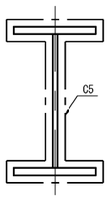




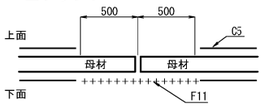
箱桁フランジ縦リブ添接部



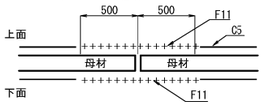
中間横桁



上フランジ



下フランジ・腹板



数量表

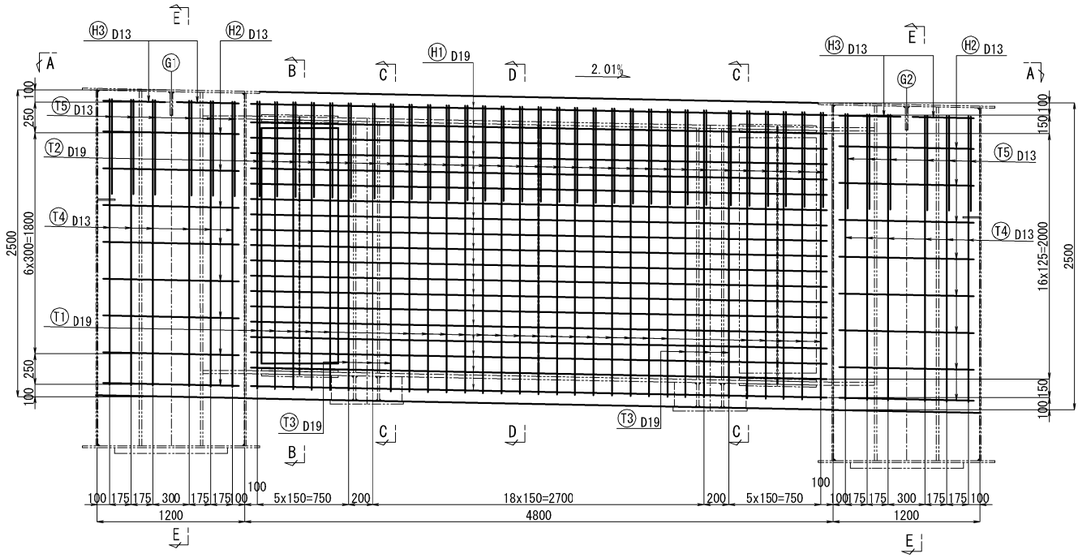
単価項目	種　別	単位	数　量
C-5	【2,886.5m2当り内訳】		
	素地調整	m2	2,997.8
	増し塗り塗装	m2	704.0
	補修塗装（タッチアップ）	m2	2,538.1
	特殊部塗装（工場）	m2	38.5
	特殊部塗装（現場）	m2	297.6
	特殊部塗装（現場添接部及び高力ボルト部）	m2	50.8
	全工場塗装	m2	2,538.1
	高力ボルト接合部（接触面）	m2	629.5
D-4	【3,795.1m2当り内訳】		
	素地調整	m2	4,181.5
	補修塗装（タッチアップ）	m2	3,795.1
	全工場塗装	m2	3,795.1

凡 例

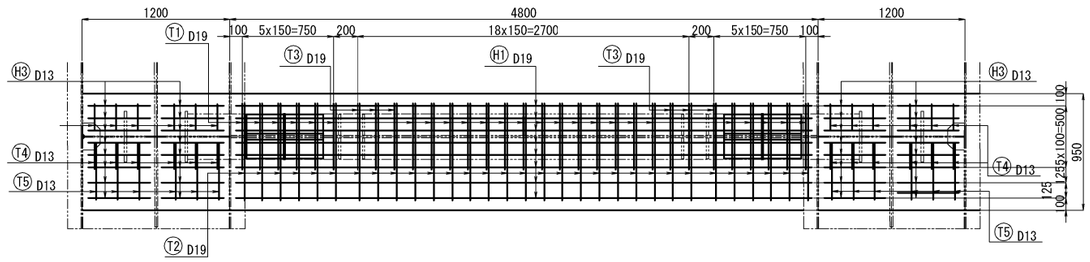
- ：一般部外面・上FLGまわし塗装(C5)
- ：増塗り(C5m)
- ：箱桁内面(D4)
- ：高力ボルト接合部-外面(F3)
- ：高力ボルト接合部-箱桁内面
- ：現場溶接部及び高力ボルト頭部(F11)
- ：添接部接触面(J)
  無機ｼﾞﾝｸﾘｯﾁﾍﾟｲﾝﾄ（７５μm）

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 塗装区分図		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　巻き立てコンクリート（１）　S=1:50

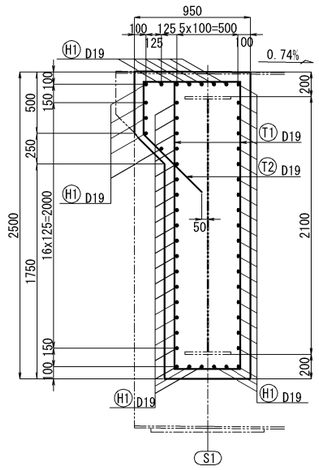


A － A

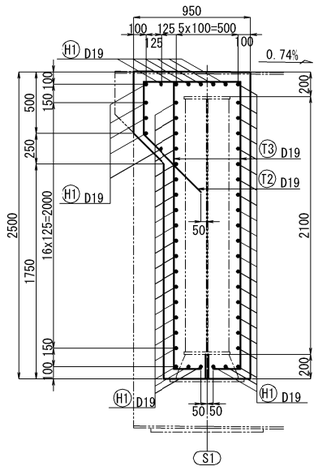


S1

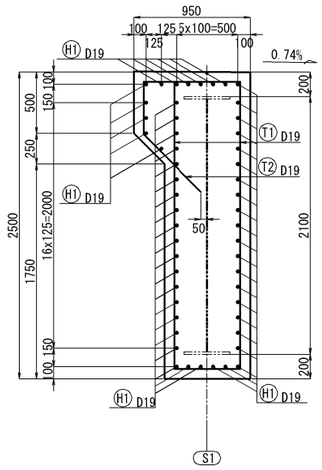
B － B



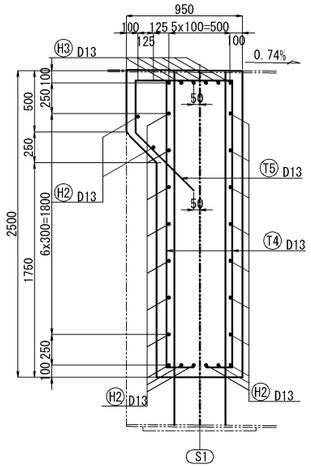
C － C

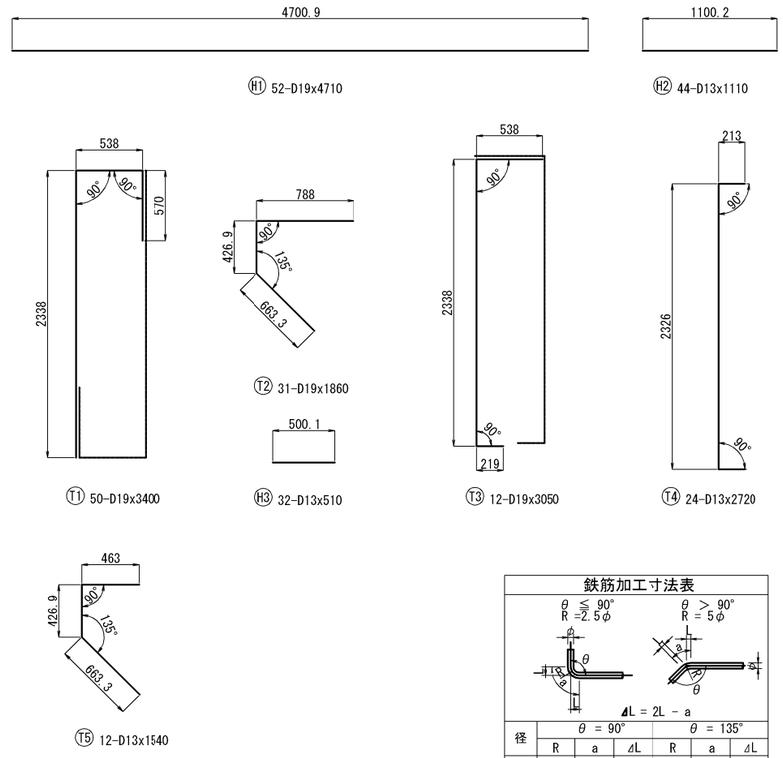


D － D



E － E





鉄筋表

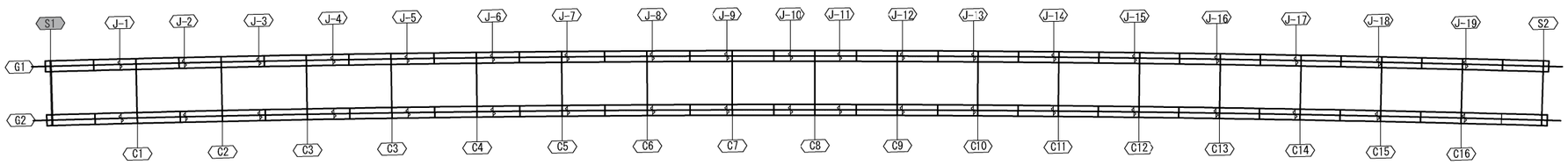
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
H1	D19	4710	52	2.25	10.6	551	
H2	D13	1110	44	0.995	1.10	48	
H3	D13	510	32	0.995	0.51	16	
T1	D19	3400	50	2.25	7.65	383	
T2	D19	1860	31	2.25	4.19	130	
T3	D19	3050	12	2.25	6.86	82	
T4	D13	2720	24	0.995	2.71	65	
T5	D13	1540	12	0.995	1.53	18	
					合　計	1293 kg	
				鉄筋A(E)	D19 (SD345)	1146 kg	
				鉄筋A(E)	D13 (SD345)	147 kg	
				鉄筋A(E)	合　計	1293 kg	

鉄筋加工寸法表

径	θ = 90°			θ = 135°		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D19	57	89	25	104.5	82	5

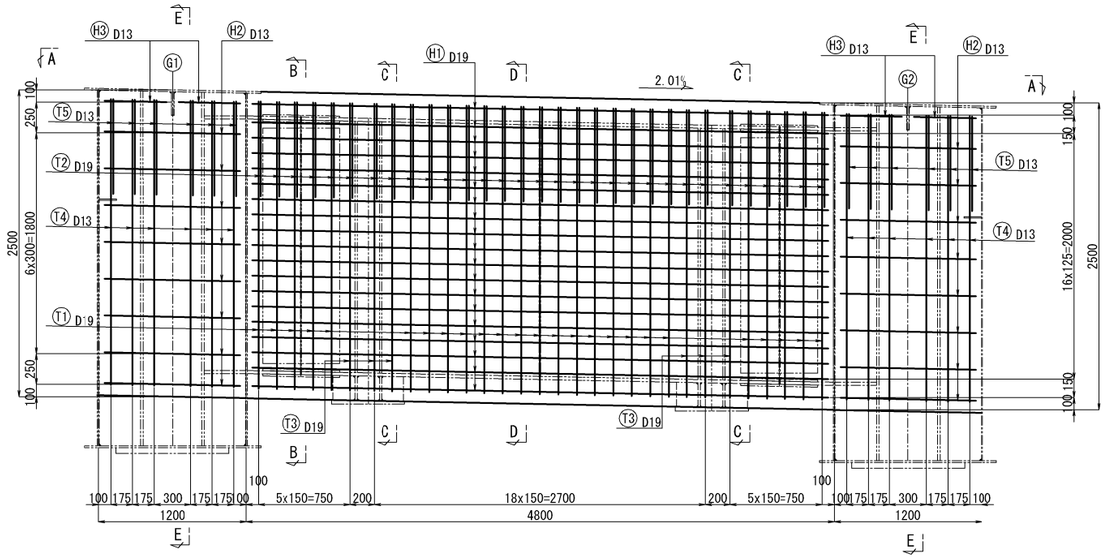
注記
1. 鉄筋の材質は、全てSD345とする。
2. コンクリートの設計基準強度はσck=30N/mm2とする。
3. 鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

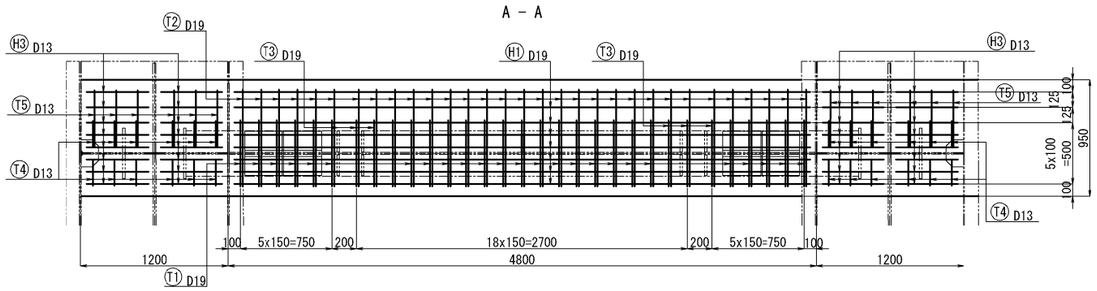
配　置　図 S=1:600

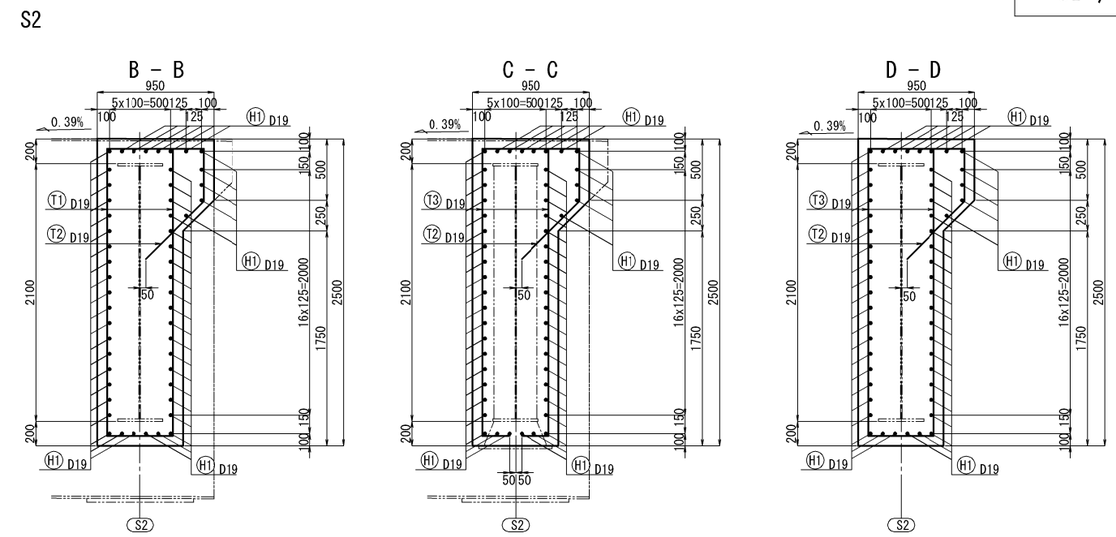


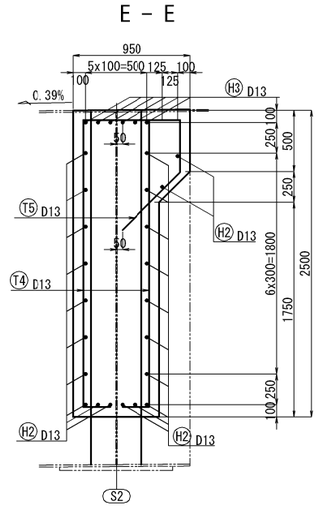
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 巻き立てコンクリート（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

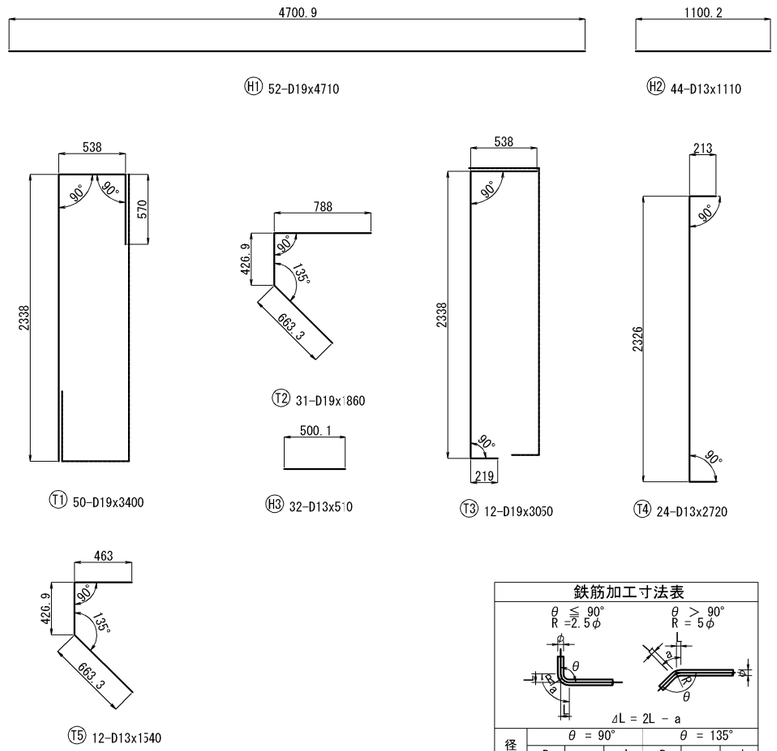
岩瀬橋（上り線）　巻き立てコンクリート（２）　S=1:50











鉄筋表

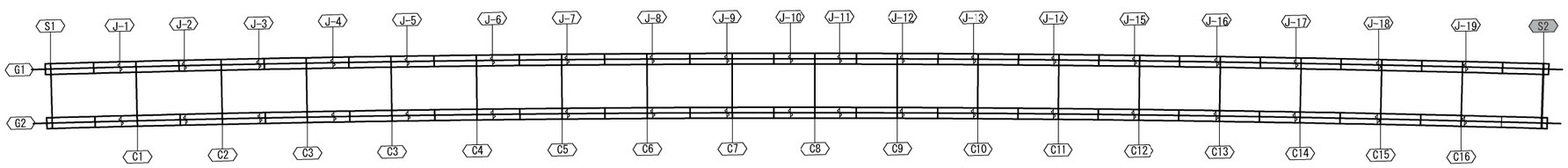
記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	合計重量	摘要
H1	D19	4710	52	2.25	10.6	551	
H2	D13	1110	44	0.995	1.10	48	
H3	D13	510	32	0.995	0.51	16	
T1	D19	3400	50	2.25	7.65	383	
T2	D19	1860	31	2.25	4.19	130	
T3	D19	3050	12	2.25	6.86	82	
T4	D13	2720	24	0.995	2.71	65	
T5	D13	1540	12	0.995	1.53	18	
					合　計	1293 kg	
			鉄筋A(E)	D19 (SD345)		1146 kg	
			鉄筋A(E)	D13 (SD345)		147 kg	
			鉄筋A(E)	合　計		1293 kg	

鉄筋加工寸法表

径	θ = 90°			θ = 135°		
	R	a	ΔL	R	a	ΔL
D13	39	61	17	71.5	56	3
D19	57	89	25	104.5	82	5

注記
1.鉄筋の材質は、全てSD345とする。
2.コンクリートの設計基準強度はσck=30N/mm2とする。
3.鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

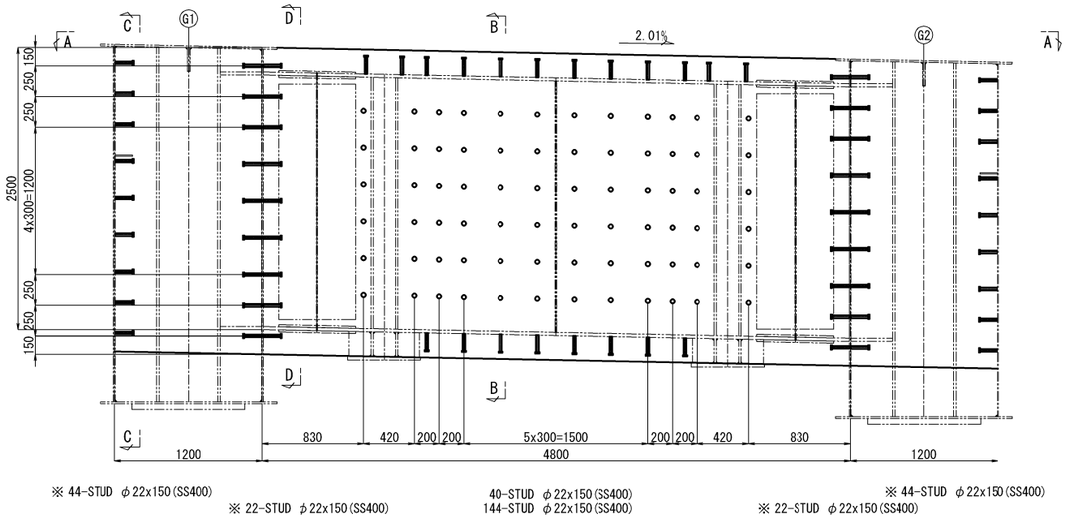
配　置　図 S=1:600



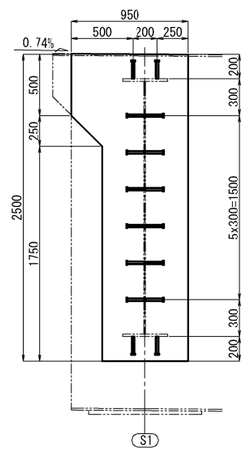
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 巻き立てコンクリート（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　巻き立てコンクリートスタッド配置図（１）　S=1:50

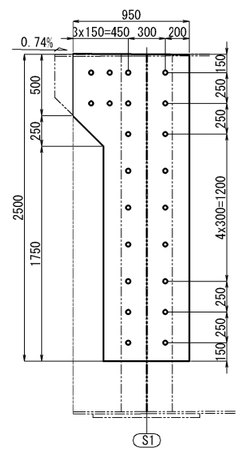
S1



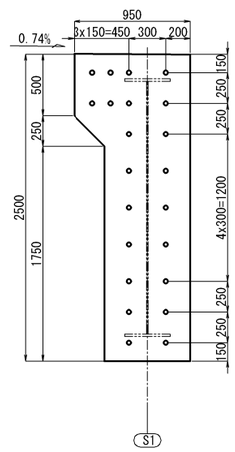
横桁付スタッド
B － B



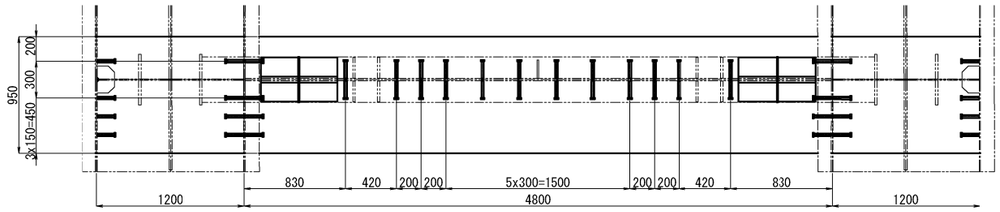
主桁付スタッド
C － C



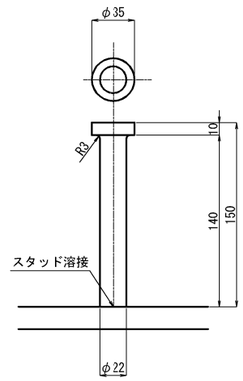
主桁付スタッド
D － D



A － A

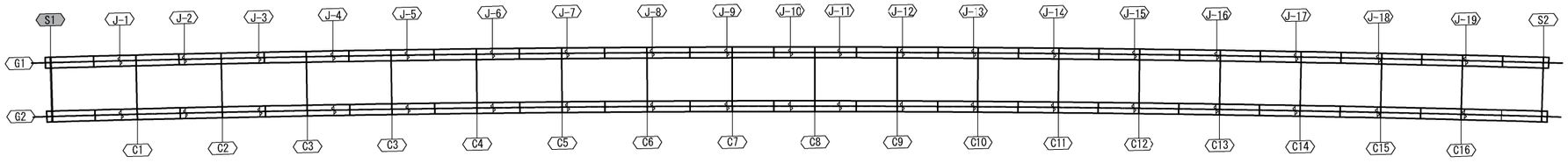


スタッド詳細 S=1:5



1-STUD φ22x150(SS400)

配　置　図 S=1:600

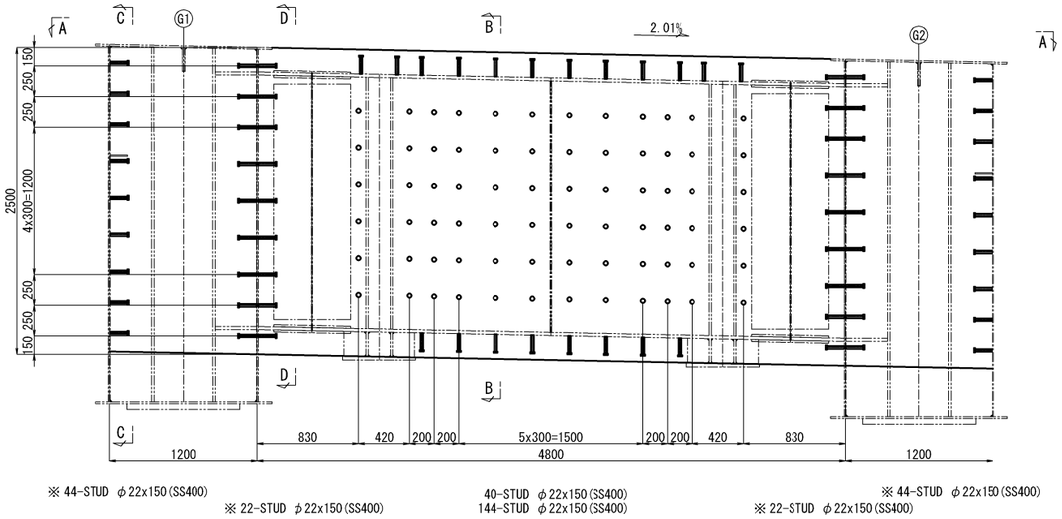


注記
1. 鉄筋の材質は、全てSD345とする。
2. ※印付きの数量は主桁にて計上のこと。

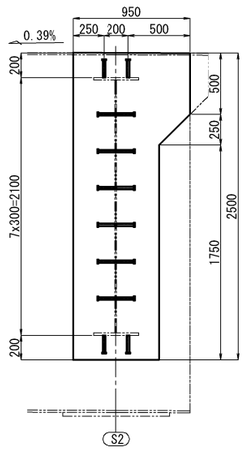
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 巻き立てコンクリートスタッド配置図（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　巻き立てコンクリートスタッド配置図（２）　S=1:50

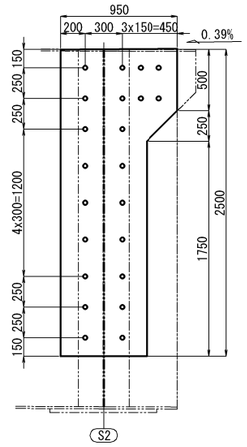
S2



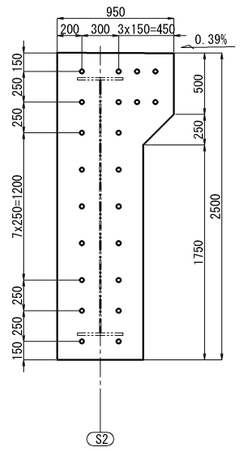
横桁付スタッド
B － B



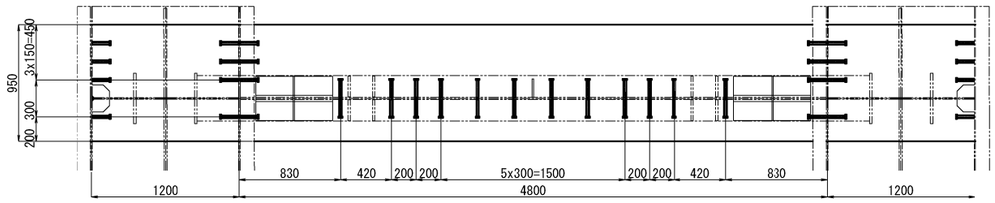
主桁付スタッド
C － C



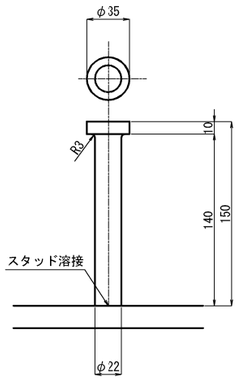
主桁付スタッド
D － D



A － A

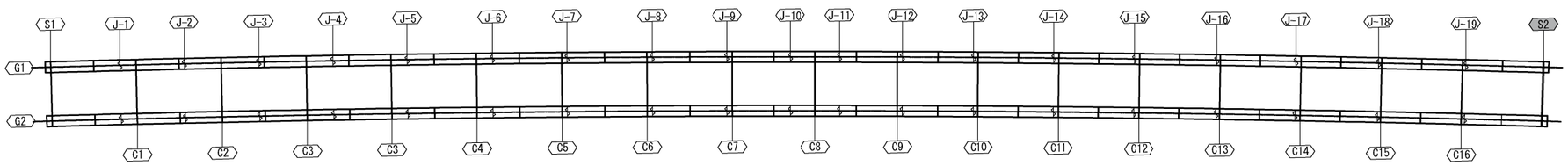


スタッド詳細 S=1:5



1-STUD φ22x150(SS400)

配　置　図 S=1:600

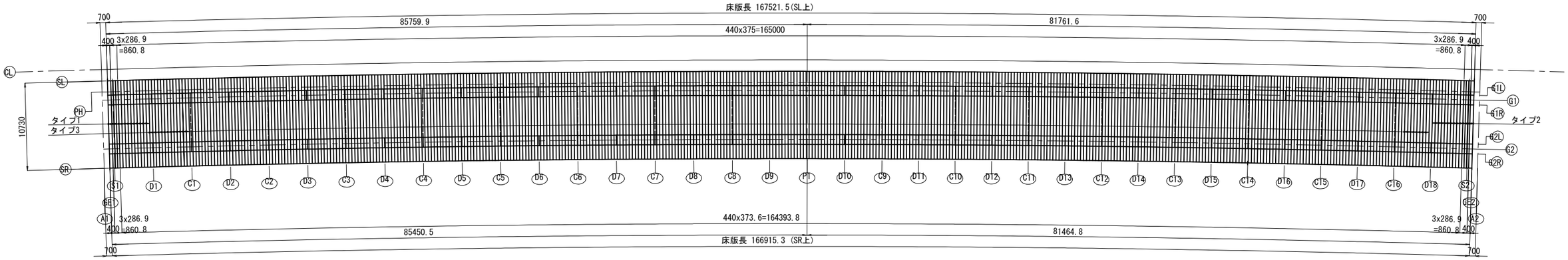


注記
1.鉄筋の材質は、全てSD345とする。
2.※印付きの数量は主桁にて計上のこと。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 巻き立てコンクリートスタッド配置図（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

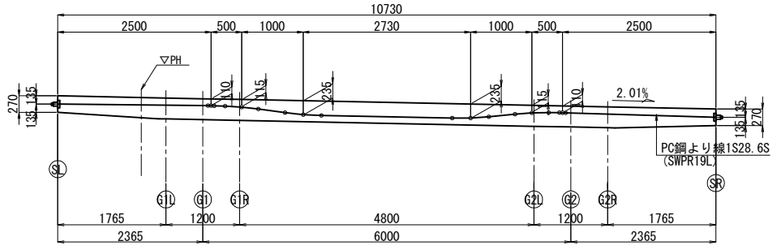
岩瀬橋（上り線）　PC鋼材配置図 S=1:500

平面図



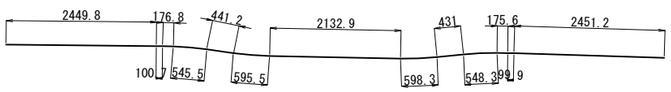
断面図 S=1:100

S1側桁端部 タイプ1



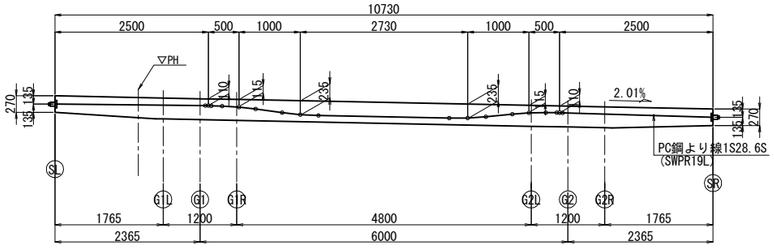
注）PC鋼材 R=5000

加工図



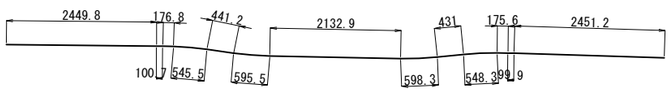
14 - 1S28.6S x 10747

S2側桁端部 タイプ2



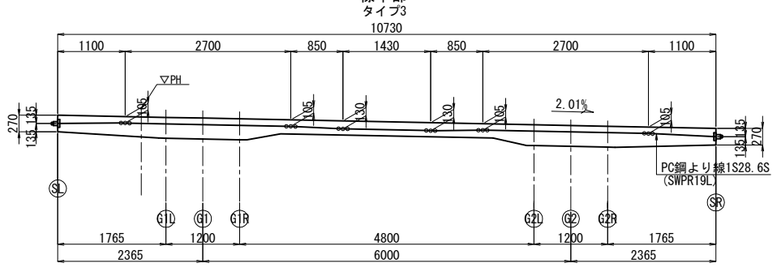
注）PC鋼材 R=5000

加工図



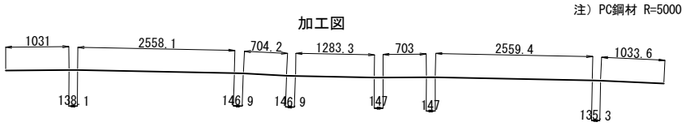
14 - 1S28.6S x 10747

標準部 タイプ3



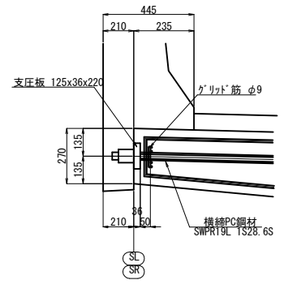
注）PC鋼材 R=5000

加工図

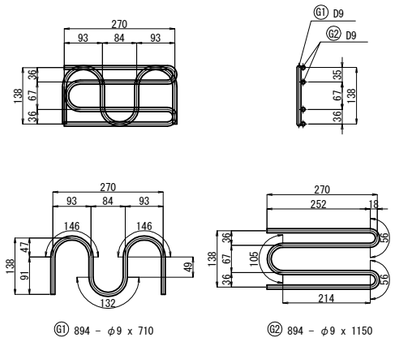


419 - 1S28.6S x 10734

横締定着部詳細図 S=1:25



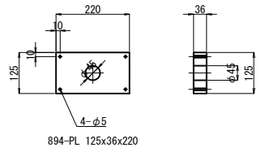
グリッド筋 S=1:30



G1 894 - φ9 x 710

G2 894 - φ9 x 1150

長方形支圧板 S=1:25



894-PL 125x36x220

グリッド筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
G1	D9	710	894	0.499	0.354	316	
G2	D9	1150	894	0.499	0.574	513	
(エポキシ塗装鉄筋)					合計	829 kg	

PC鋼材質量表

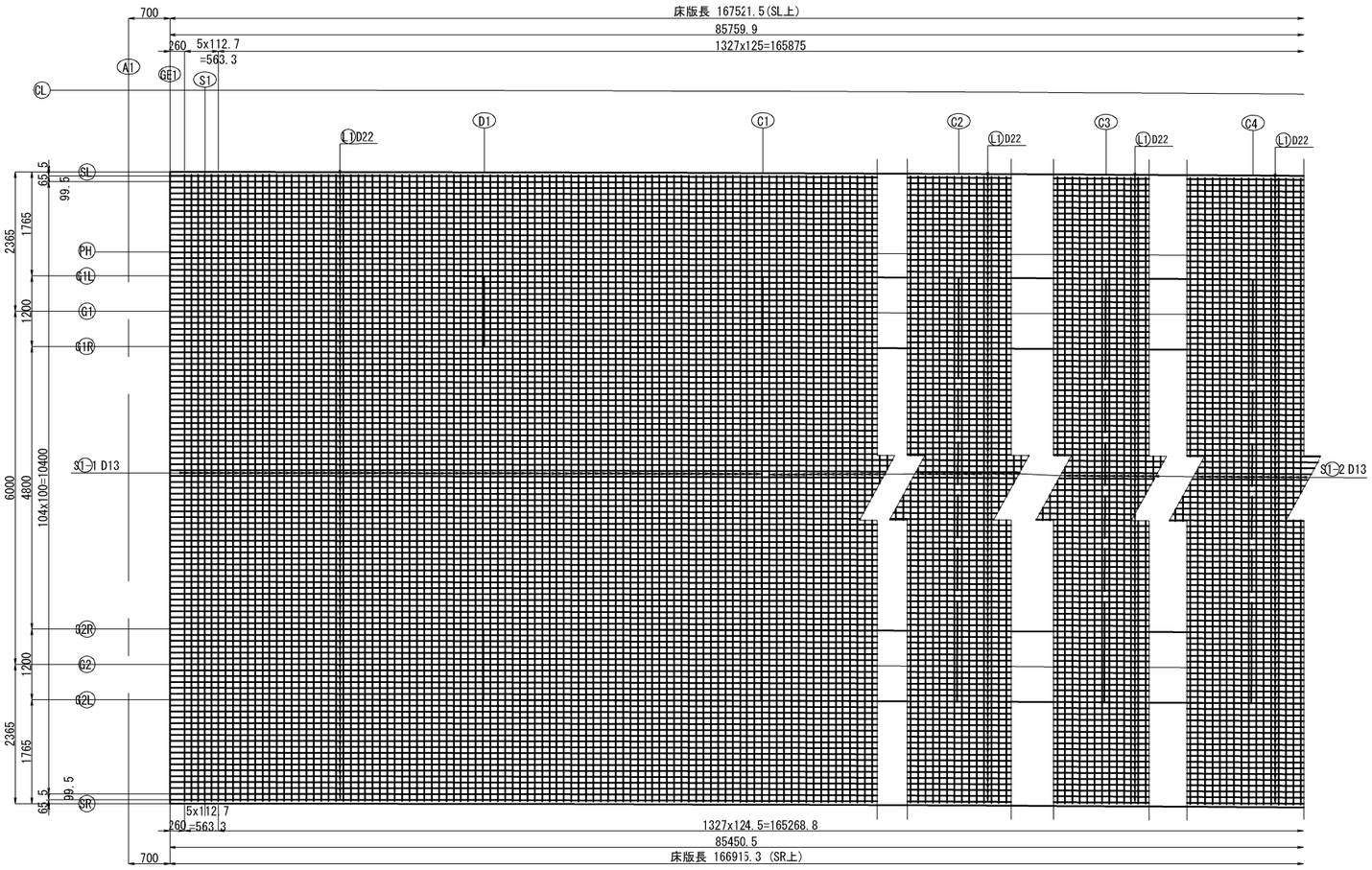
1S28.6S

記号	長さ (m)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	延長 (m)	質量 (kg)	摘要
タイプ1	10.747	14	4.23	150.5	636.6	
タイプ2	10.747	14	4.23	150.5	636.6	
タイプ3	10.734	419	4.23	4,497.5	19,024.4	平均長
				延長合計	4,798.5 m	
				質量合計	20,297.6 kg	

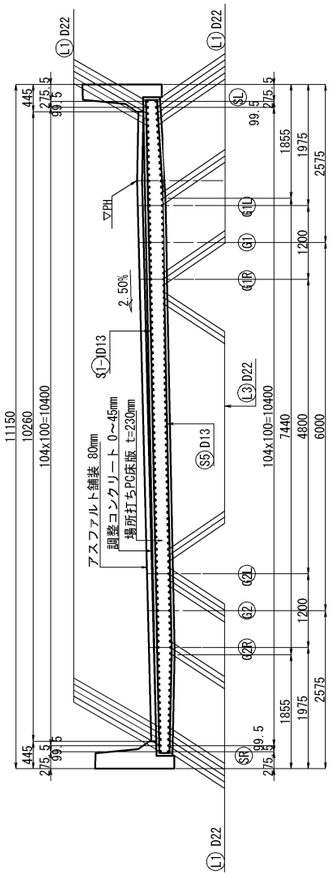
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） PC鋼材配置図		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　床版配筋図（１）　S=1:100

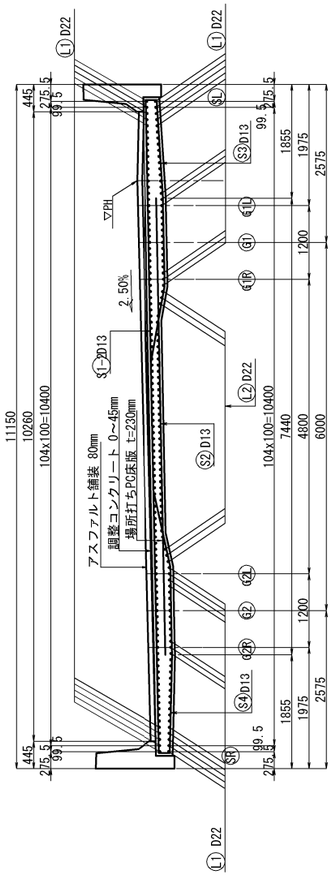
上面



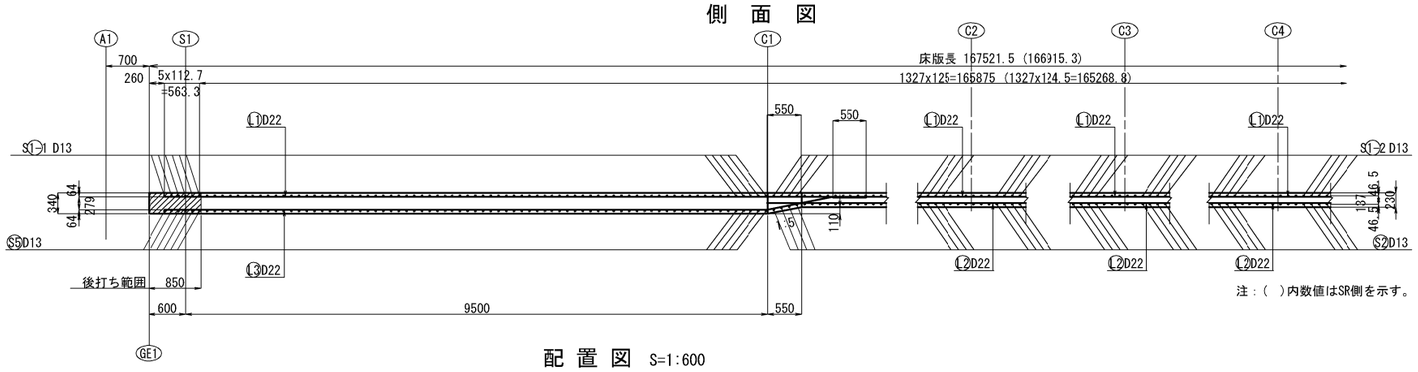
桁端部断面図（S1）



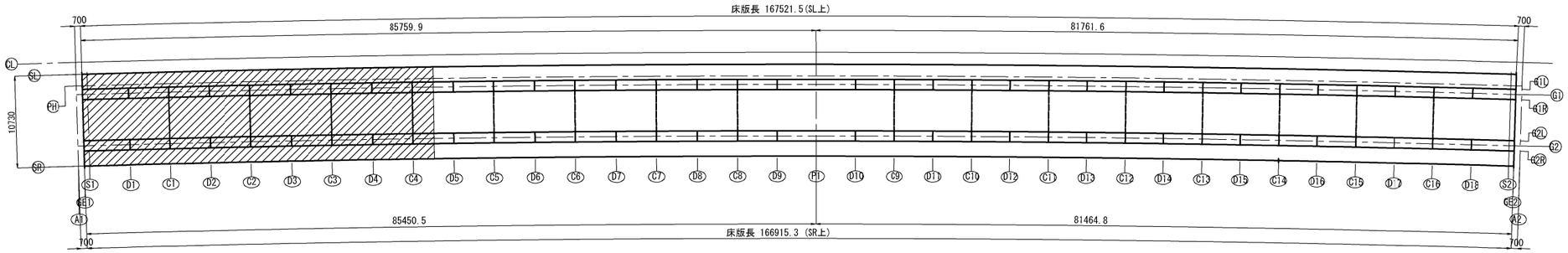
中間部断面図(C1～C16)



側　面　図



配　置　図　S=1:600

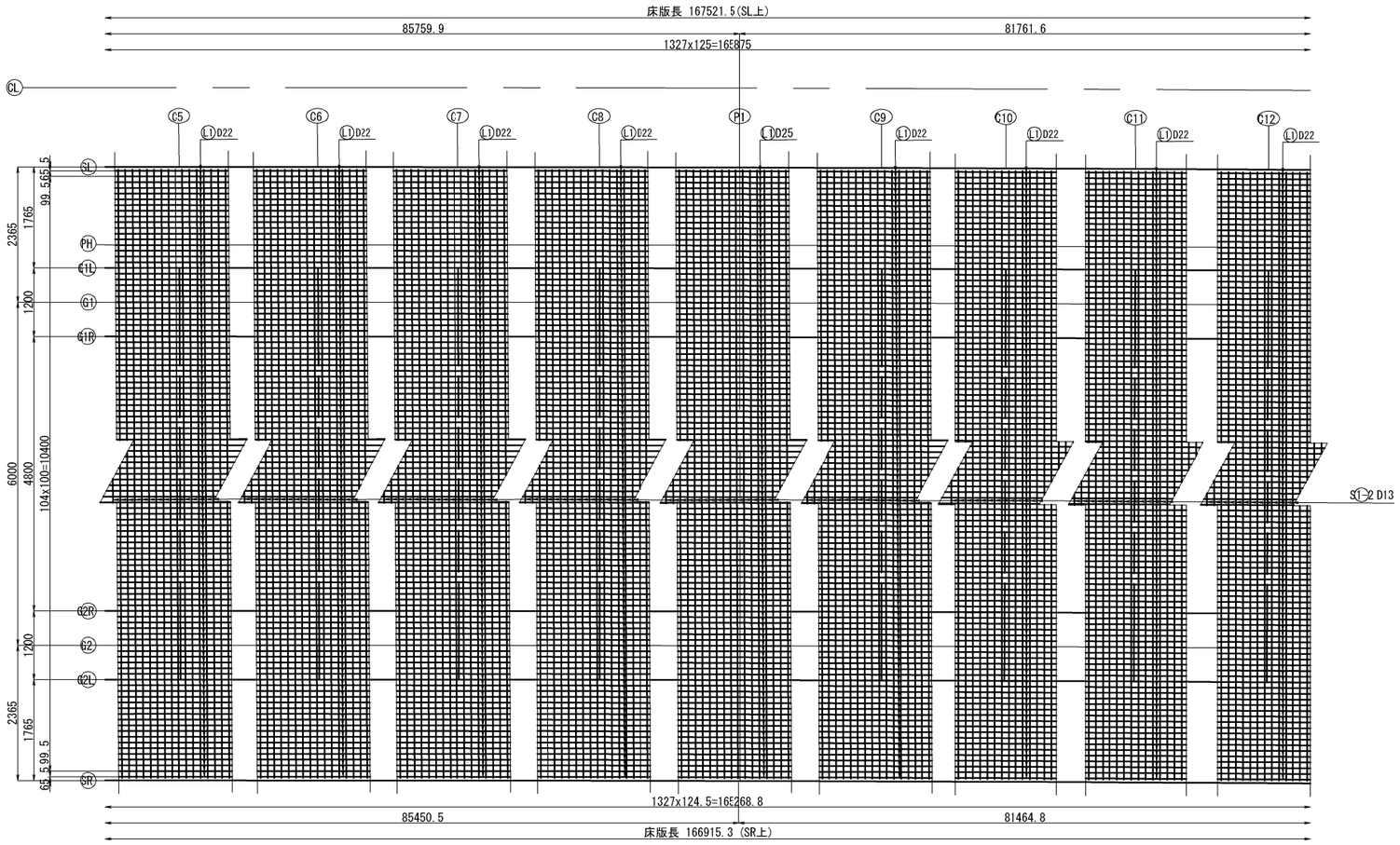


注記
1.鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

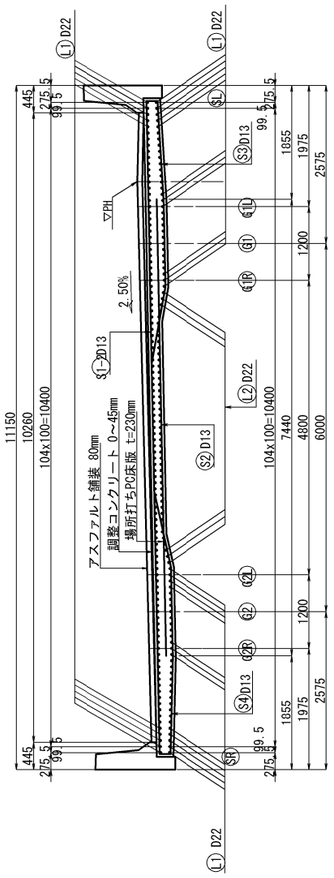
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 床版配筋図（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　床版配筋図（２）　S=1:100

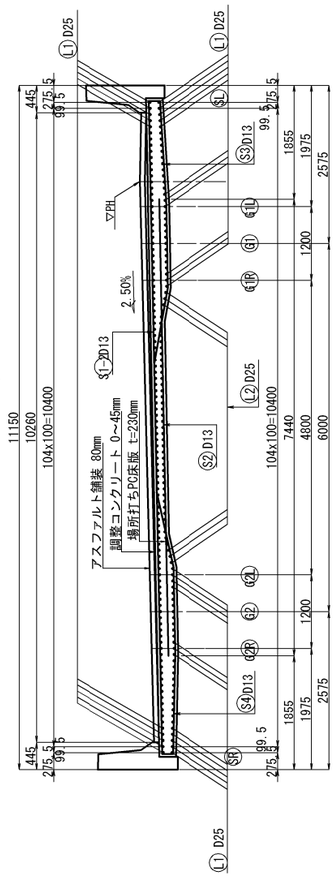
上面



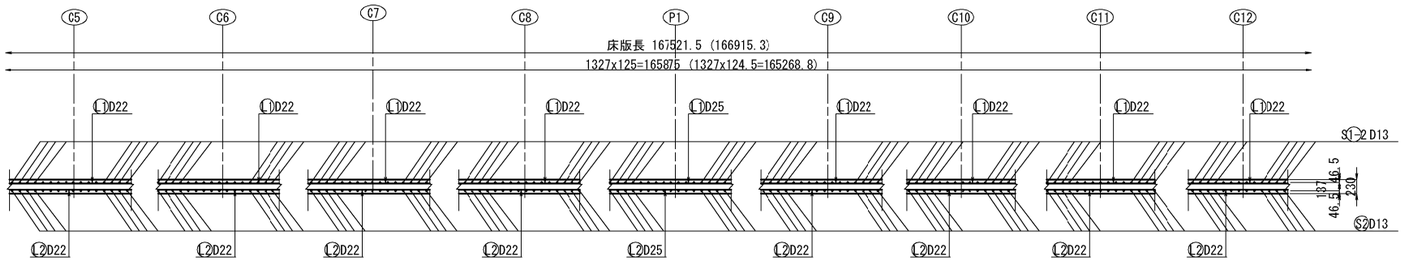
中間部断面図(C1～C16)



中間支点部断面図(P1)

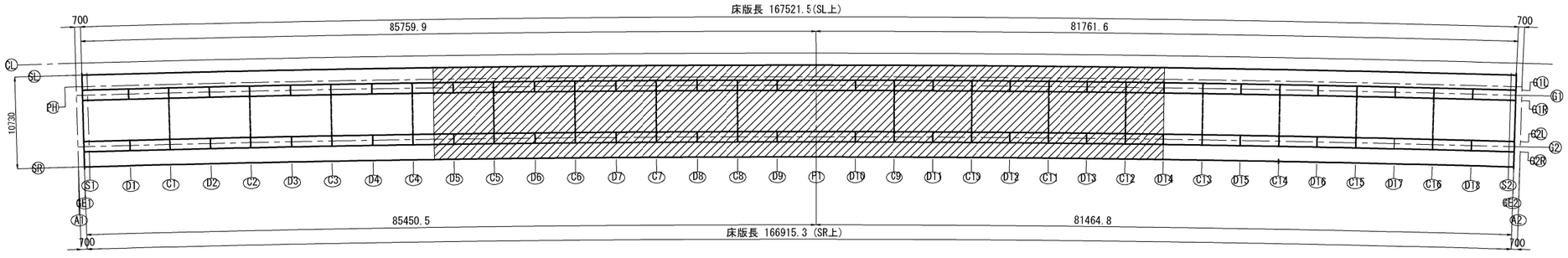


側　面　図



注：（　）内数値はSR側を示す。

配　置　図　S=1:600

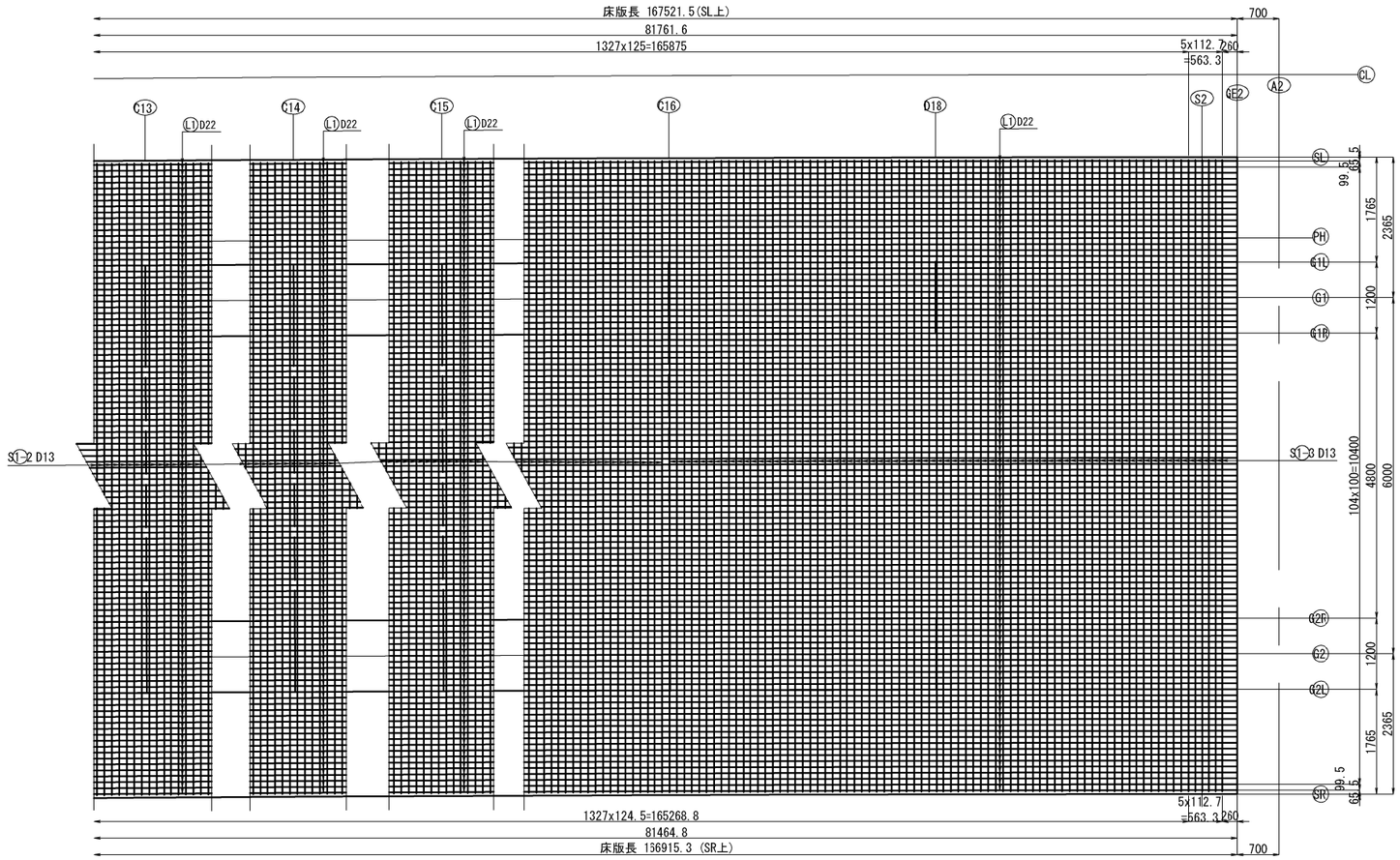


注記
1.鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

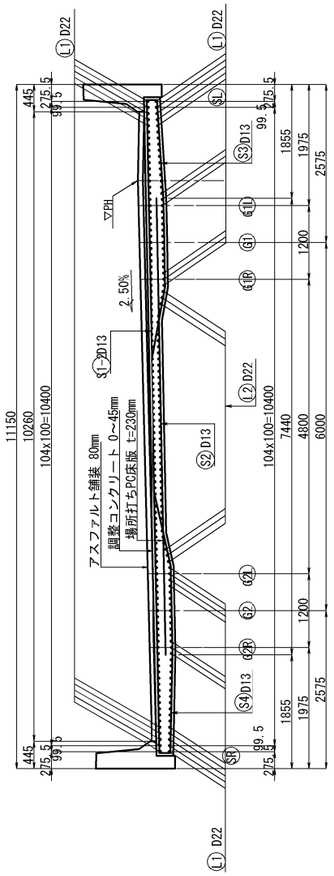
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 床版配筋図（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　床版配筋図（3）　S=1:100

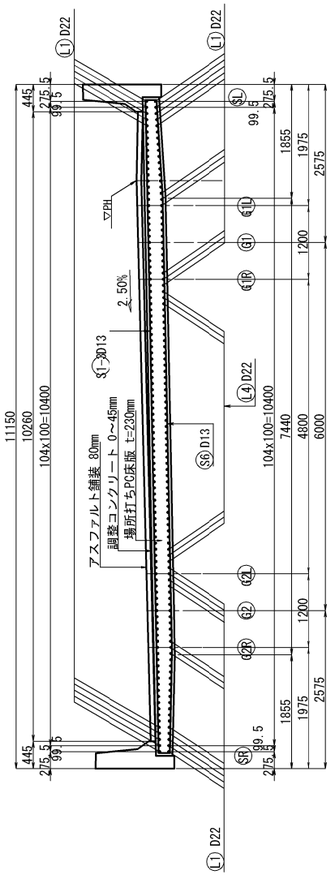
上面



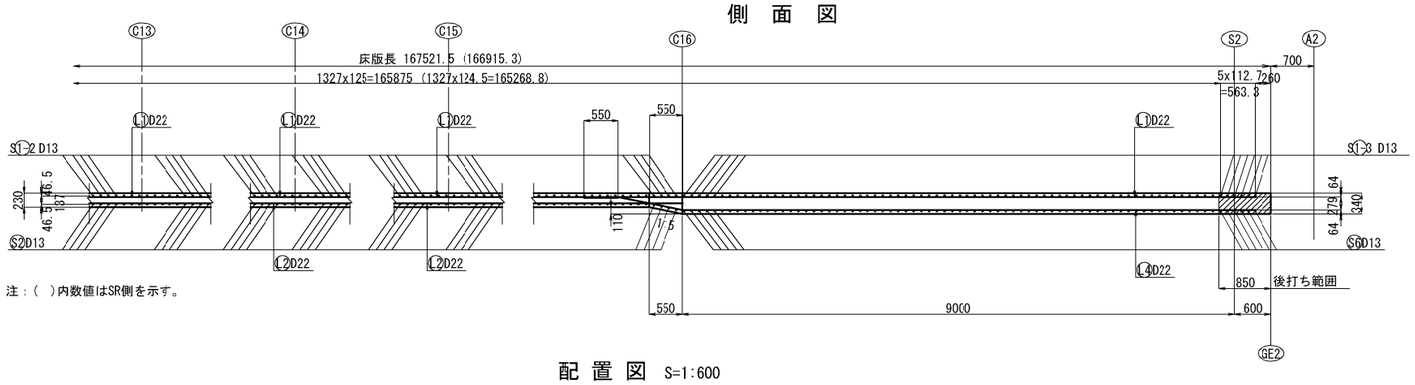
中間部断面図(C1～C16)



桁端部断面図 (S2)

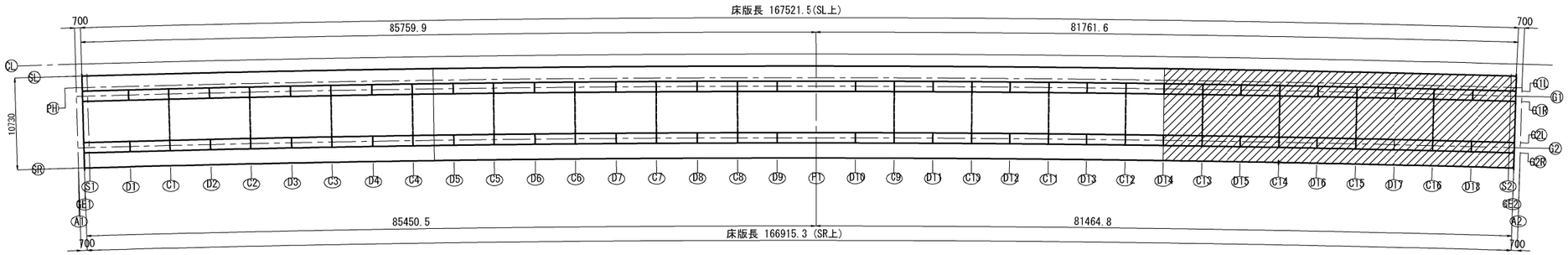


側　面　図



注：（　）内数値はSR側を示す。

配　置　図　S=1:600

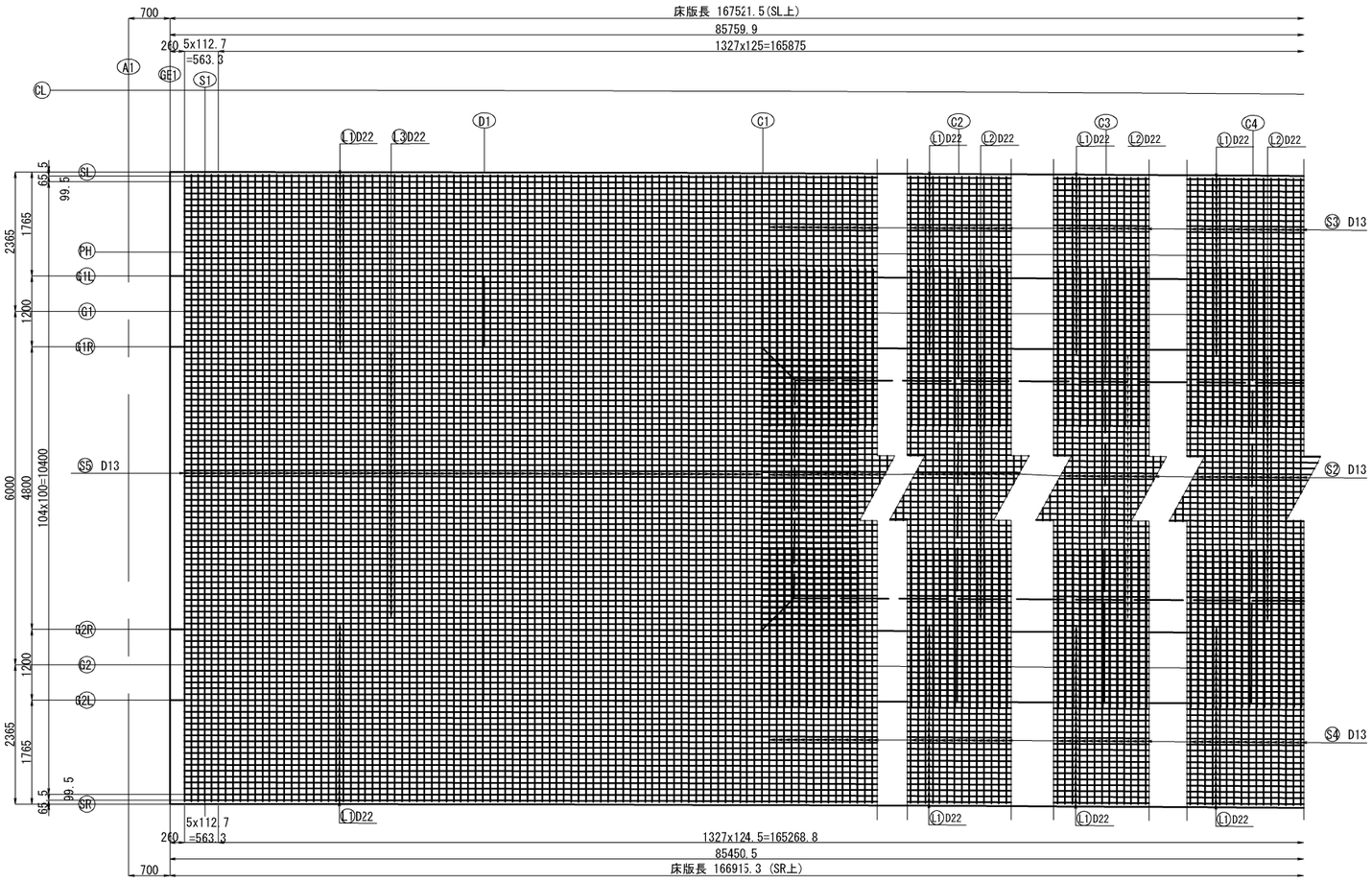


注記
1.鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

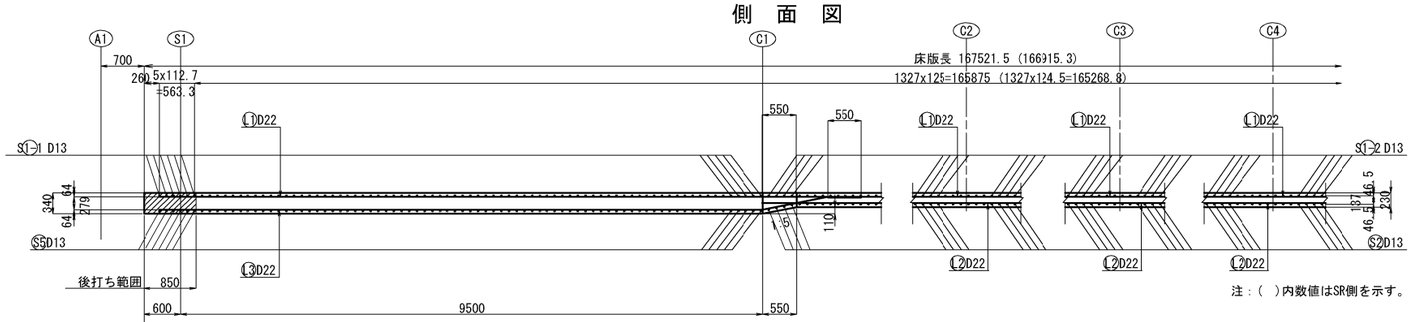
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 床版配筋図（3）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　床版配筋図（４）　S=1:100

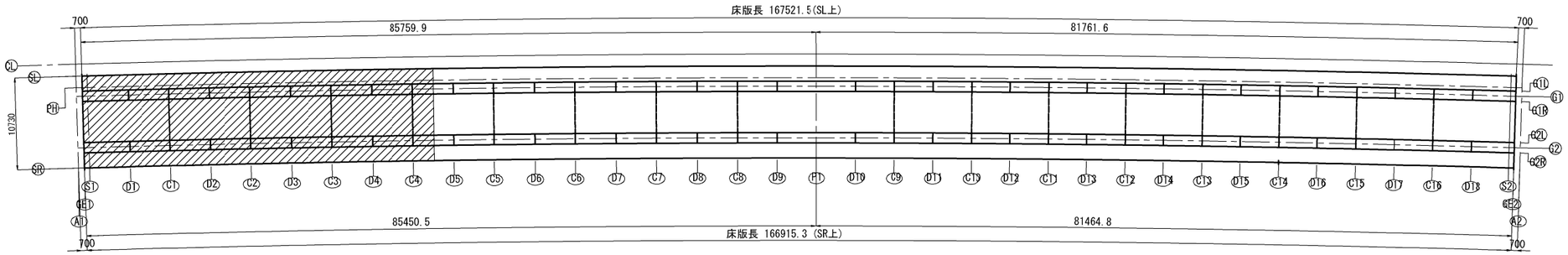
下面

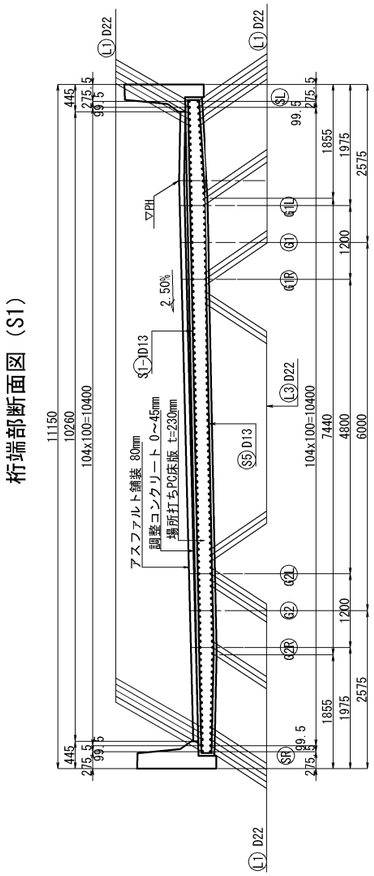


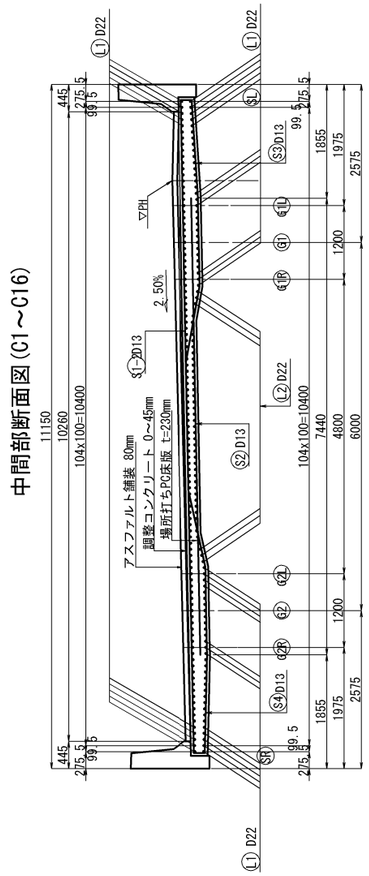
側　面　図



配　置　図　S=1:600





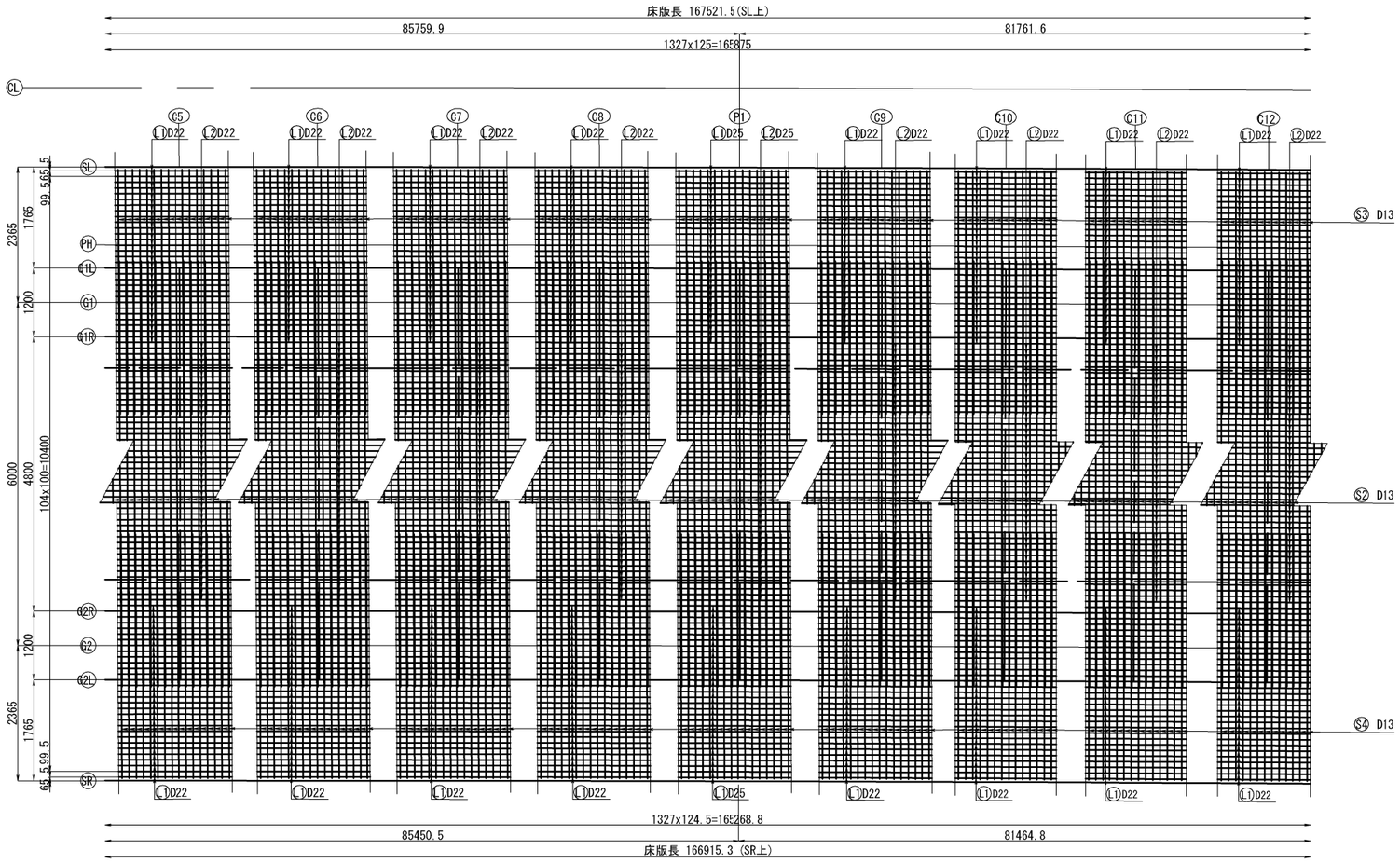


注記
1.鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

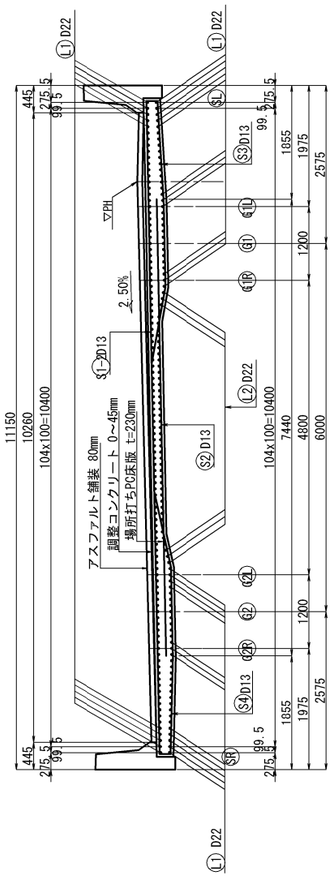
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋(上り線) 床版配筋図（４）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　床版配筋図（５）　S=1:100

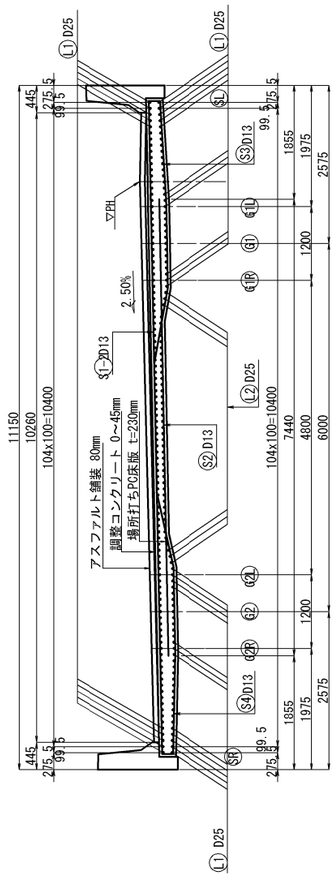
下面



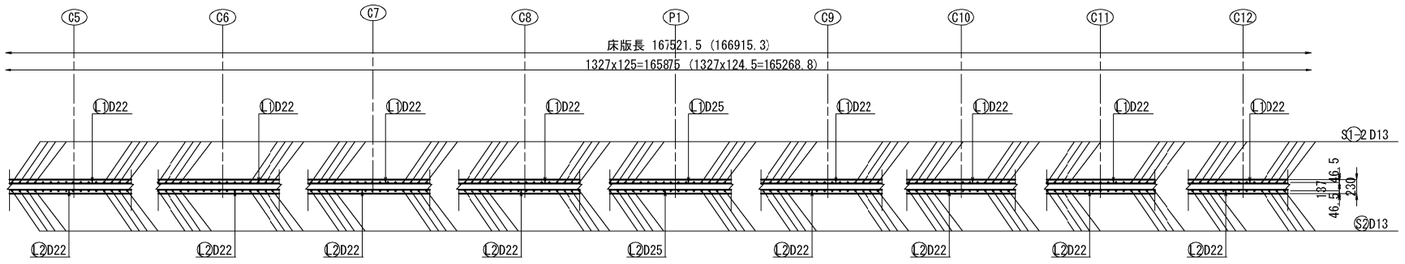
中間部断面図(C1～C16)



中間支点部断面図(P1)

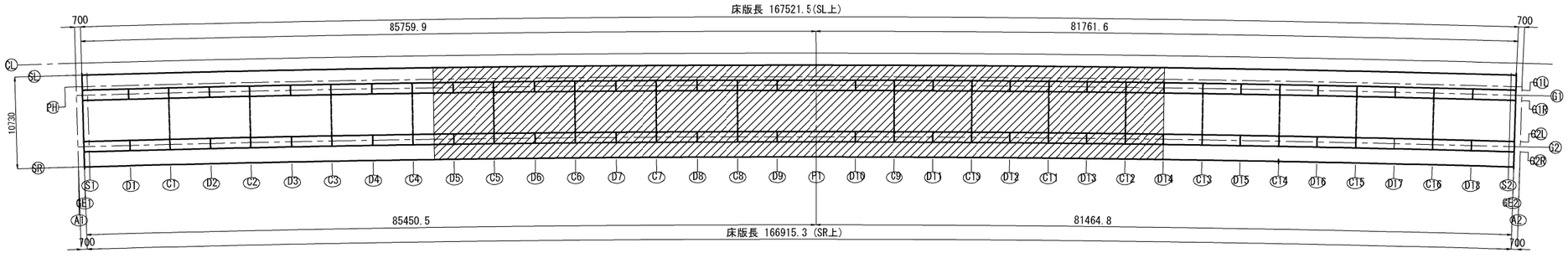


側　面　図



注：（　）内数値はSR側を示す。

配　置　図　S=1:600

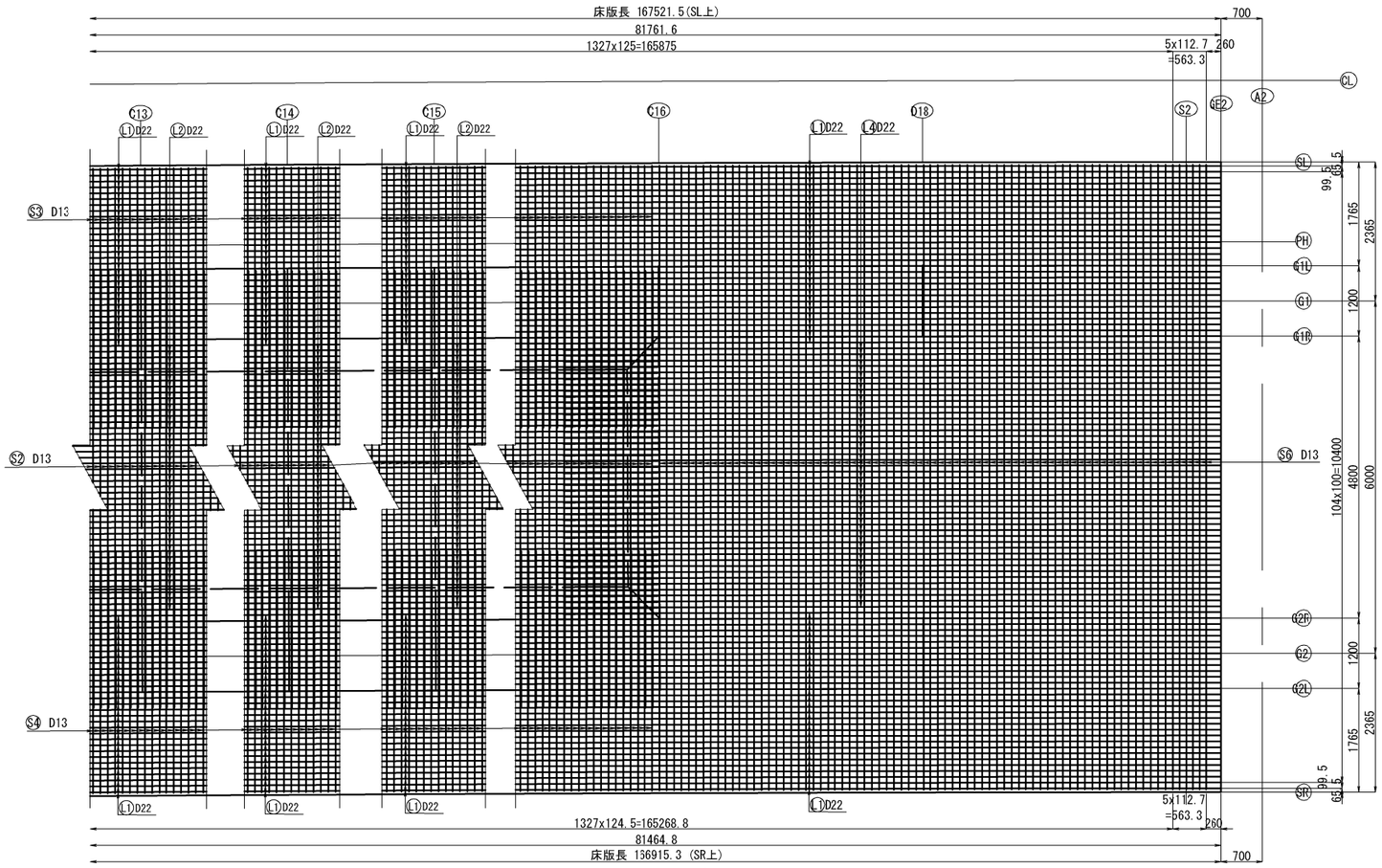


注記
1.鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

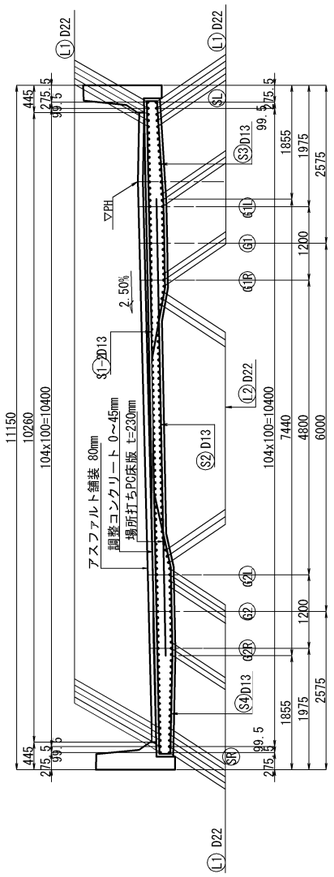
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 床版配筋図（５）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　床版配筋図（6）　S=1:100

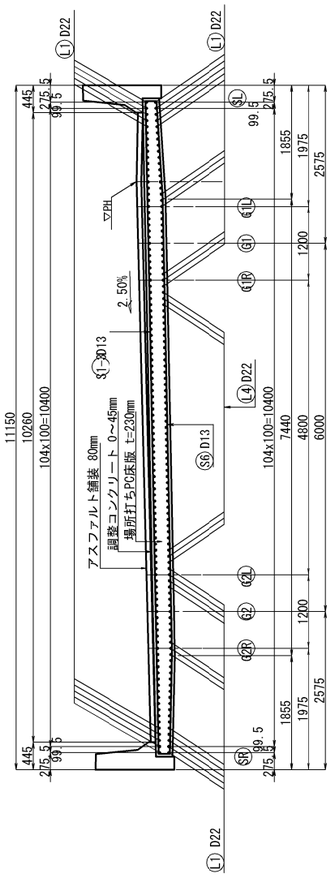
下面



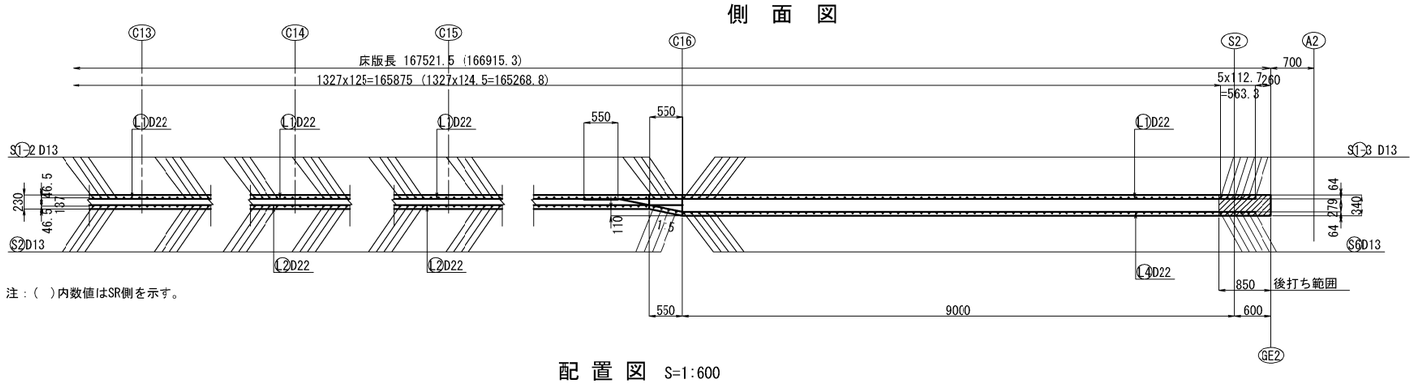
中間部断面図(C1～C16)



桁端部断面図 (S2)

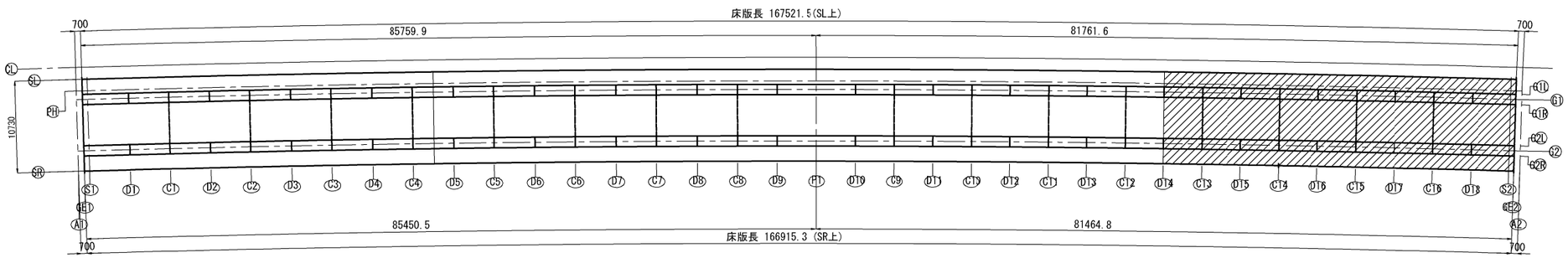


側　面　図



注：（　）内数値はSR側を示す。

配　置　図　S=1:600

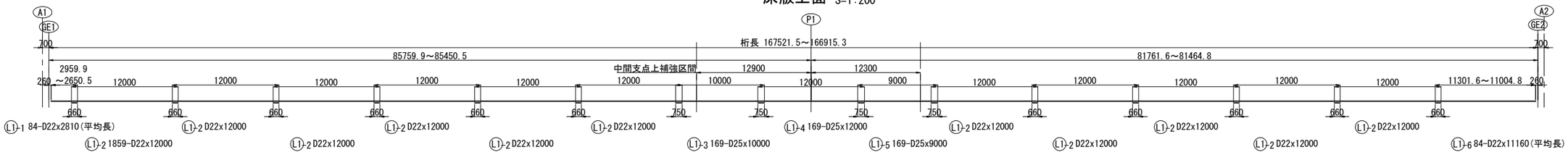


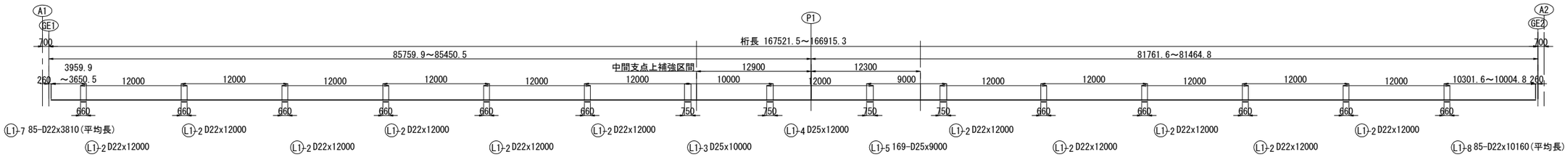
注記
1.鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 床版配筋図（6）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

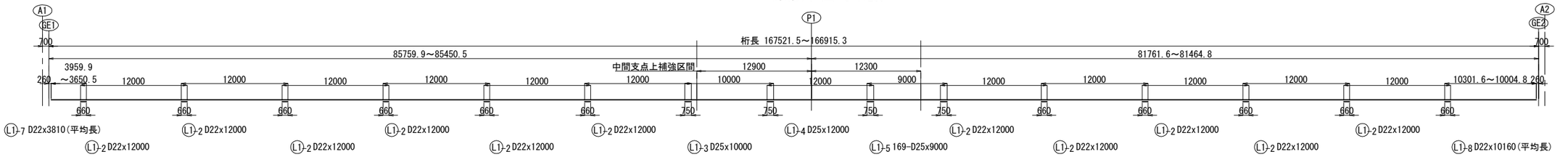
岩瀬橋（上り線）　床版配筋図（７）　S=1:100

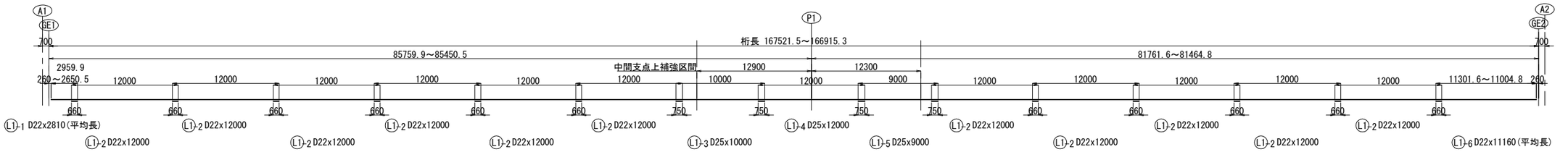
床版上面 S=1:200

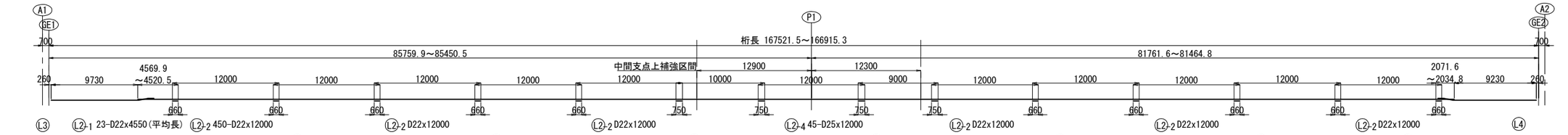


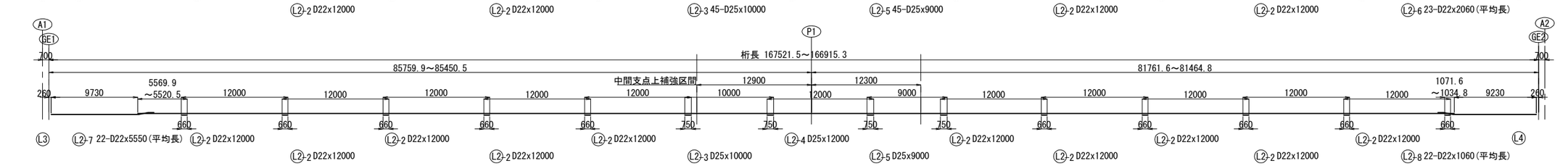


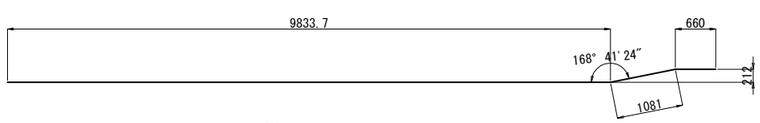
床版下面 S=1:200



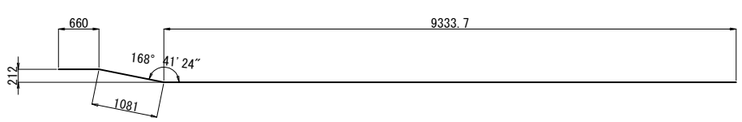








L3 45-D22x11580

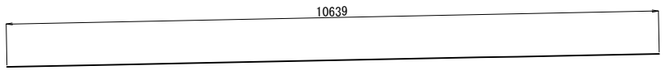


L4 45-D22x11080

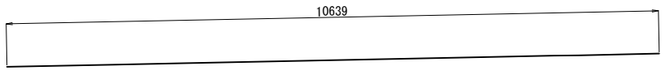
注記
1. 鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 床版配筋図（７）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

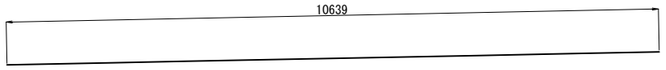
岩瀬橋（上り線）　床版配筋図（８）　S=1:100



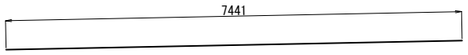
S1-1 80-D13x10640



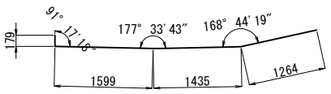
S1-2 1182-D13x10640



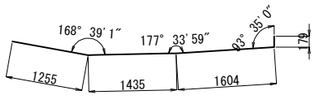
S1-3 76-D13x10640



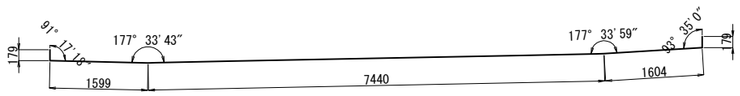
S2 1182-D13x7450



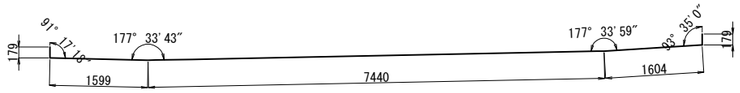
S4 1182-D13x4450



S3 1182-D13x4450



S5 80-D13x10950



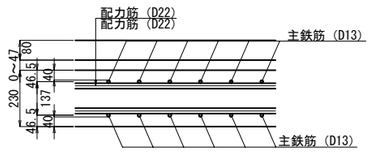
S6 76-D13x10950

鉄筋表

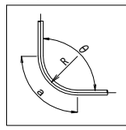
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
S1-1	D13	10640	80	0.995	10.6	848	
S1-2	D13	10640	1182	0.995	10.6	12529	
S1-3	D13	10640	76	0.995	10.6	806	
S2	D13	7450	1182	0.995	7.41	8759	
S3	D13	4450	1182	0.995	4.43	5236	
S4	D13	4450	1182	0.995	4.43	5236	
S5	D13	10950	80	0.995	10.9	872	
S6	D13	10950	76	0.995	10.9	828	
L1-1	D22	2810	84	3.04	8.54	717	平均長
L1-2	D22	12000	1859	3.04	36.5	67854	
L1-3	D25	10000	169	3.98	39.8	6726	
L1-4	D25	12000	169	3.98	47.8	8078	
L1-5	D25	9000	169	3.98	35.8	6050	
L1-6	D22	11160	84	3.04	33.9	2848	平均長
L1-7	D22	3810	85	3.04	11.6	986	平均長
L1-8	D22	10160	85	3.04	30.9	2627	平均長
L2-1	D22	4550	23	3.04	13.8	317	平均長
L2-2	D22	12000	450	3.04	36.5	16425	
L2-3	D25	10000	45	3.98	39.8	1791	
L2-4	D25	12000	45	3.98	47.8	2151	
L2-5	D25	9000	45	3.98	35.8	1611	
L2-6	D22	2060	23	3.04	6.26	144	平均長
L2-7	D22	5550	22	3.04	16.9	372	平均長
L2-8	D22	1060	22	3.04	3.22	71	平均長
L3	D22	11580	45	3.04	35.2	1584	
L4	D22	11080	45	3.04	33.7	1517	
						156983 kg	

(エポキシ塗装鉄筋)A(E)	SD345	鉄筋	D25	26407 kg
(エポキシ塗装鉄筋)A(E)	SD345	鉄筋	D22	95462 kg
(エポキシ塗装鉄筋)A(E)	SD345	鉄筋	D13	35114 kg
	SD345	合計		156983 kg

かぶり詳細図　S=1:25



鉄筋曲げ加工表



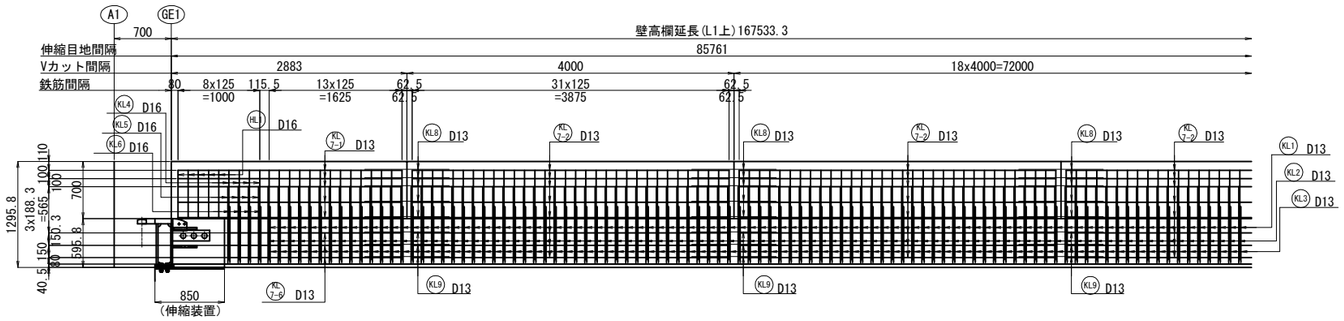
径	R=3φ	5.5φ	θ= 45°		θ= 60°		θ= 90°		θ=135°	
			a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6

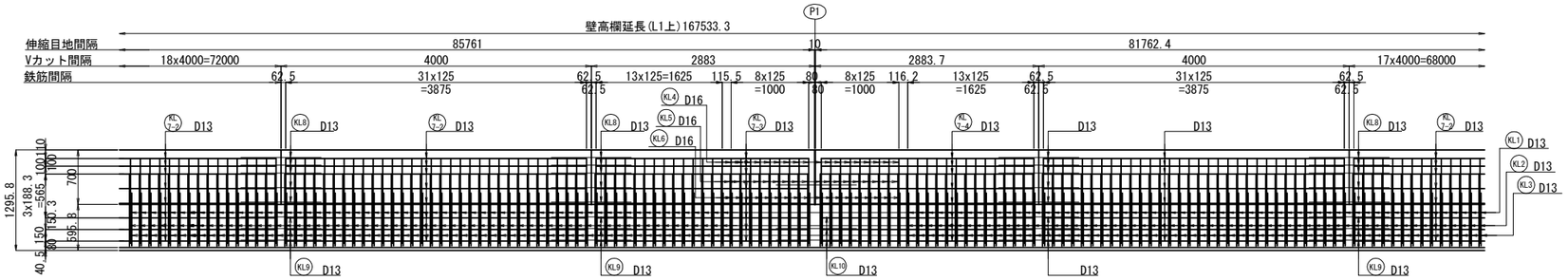
注記
1. 鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

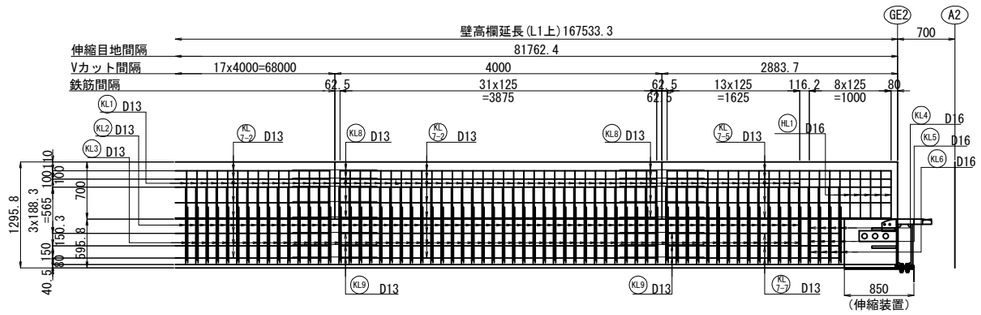
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 床版配筋図（８）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　壁高欄配筋図（１）　S=1:75

L側

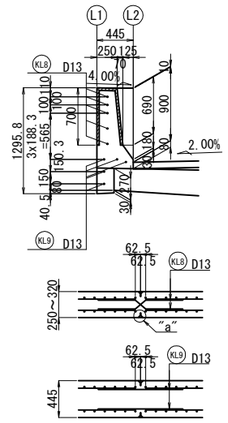






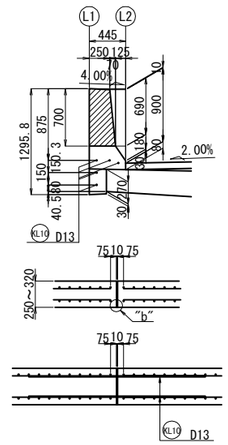
Vカット詳細図

個所:41

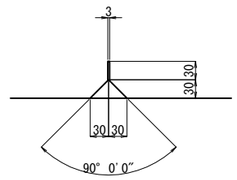


伸縮目地詳細図

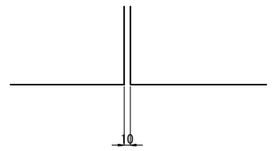
個所:1



"a"部詳細図　S=1:10

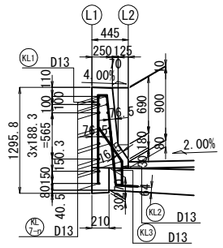


"b"部詳細図　S=1:10

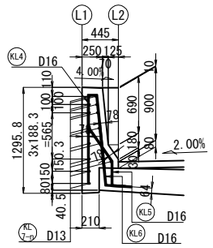


断 面 図

標準部

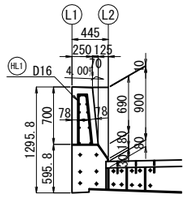


桁端部及び中間支点部

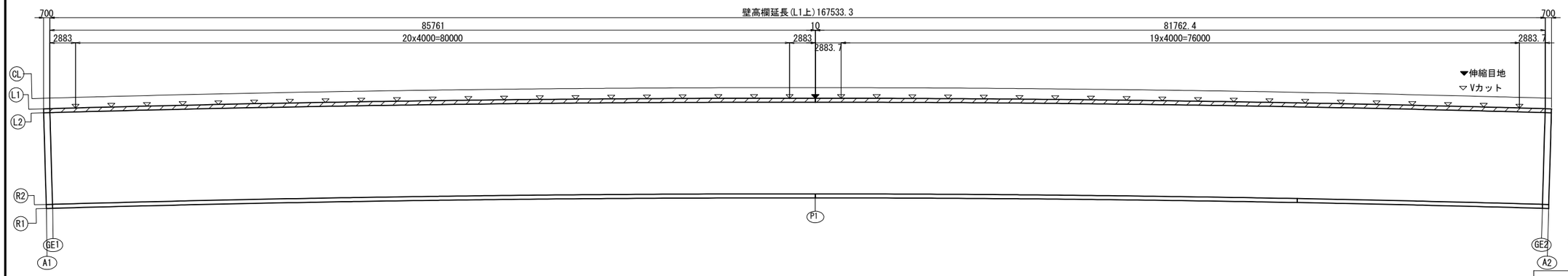


伸縮装置断面図

S1, S2



位置図　S=1:500

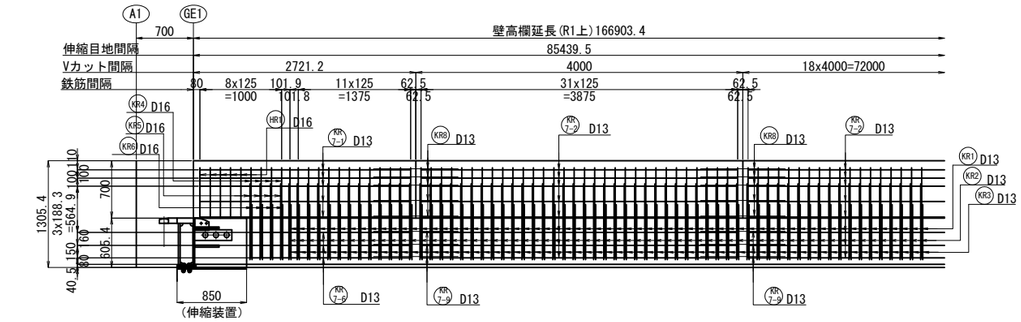


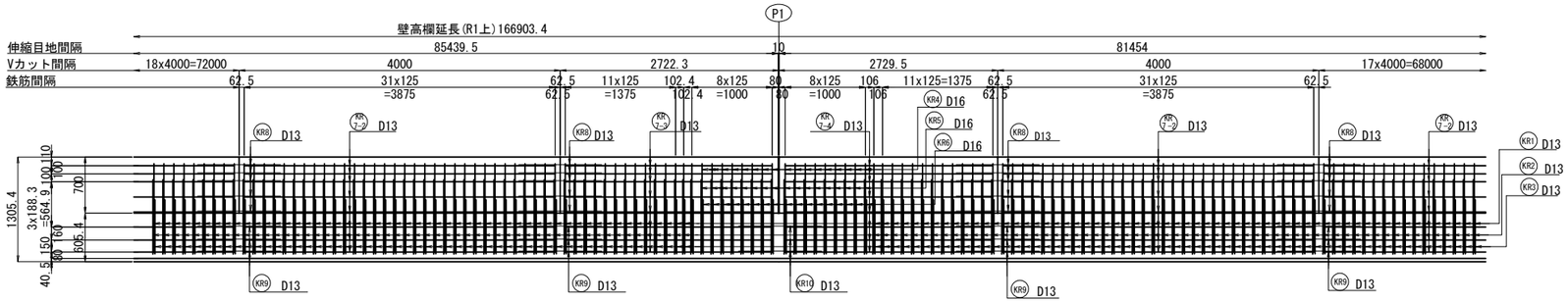
注記
1. 鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

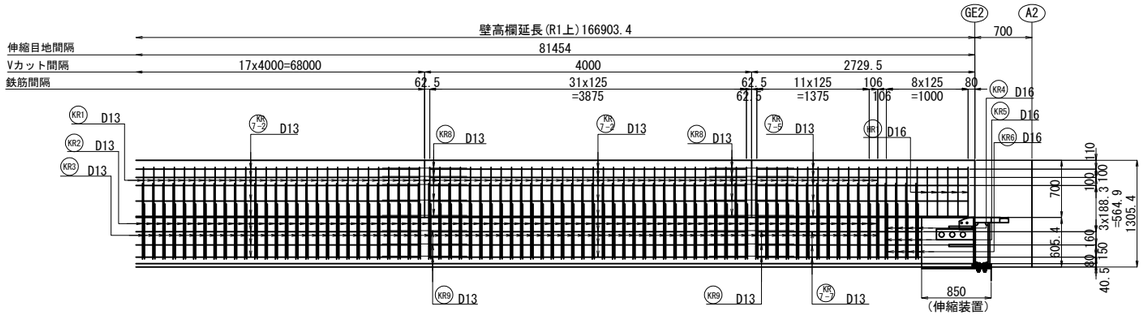
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 壁高欄配筋図（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　壁高欄配筋図（２）　S=1:75

R側

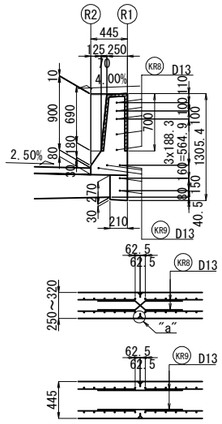






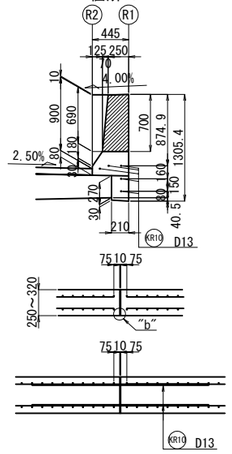
Vカット詳細図

個所:41



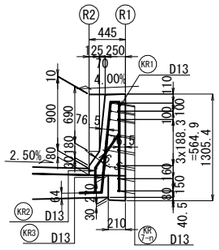
伸縮目地詳細図

個所:1

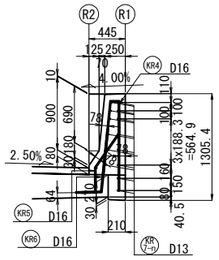


断 面 図

標準部

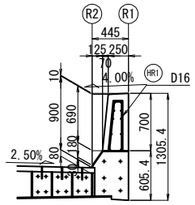


桁端部及び中間支点部

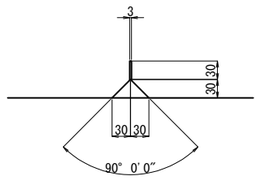


伸縮装置断面図

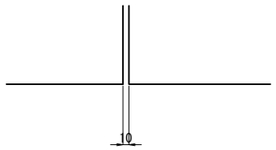
S1, S2



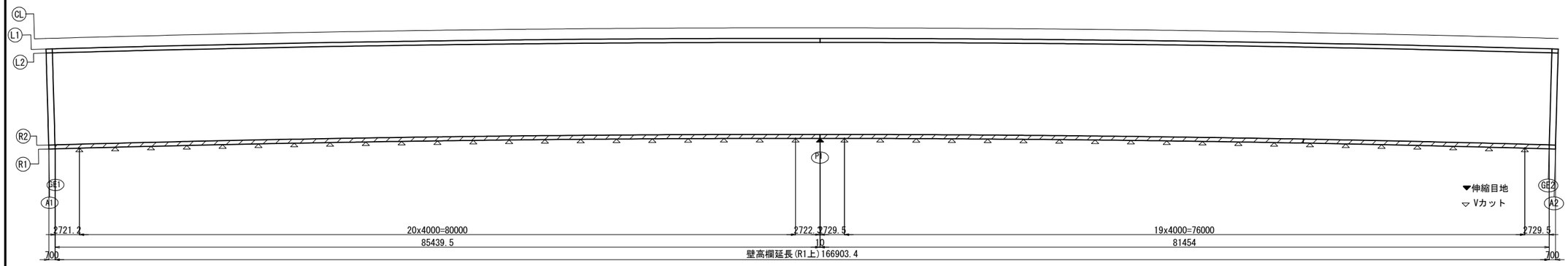
"a"部詳細図　S=1:10



"b"部詳細図　S=1:10



位置図　S=1:500



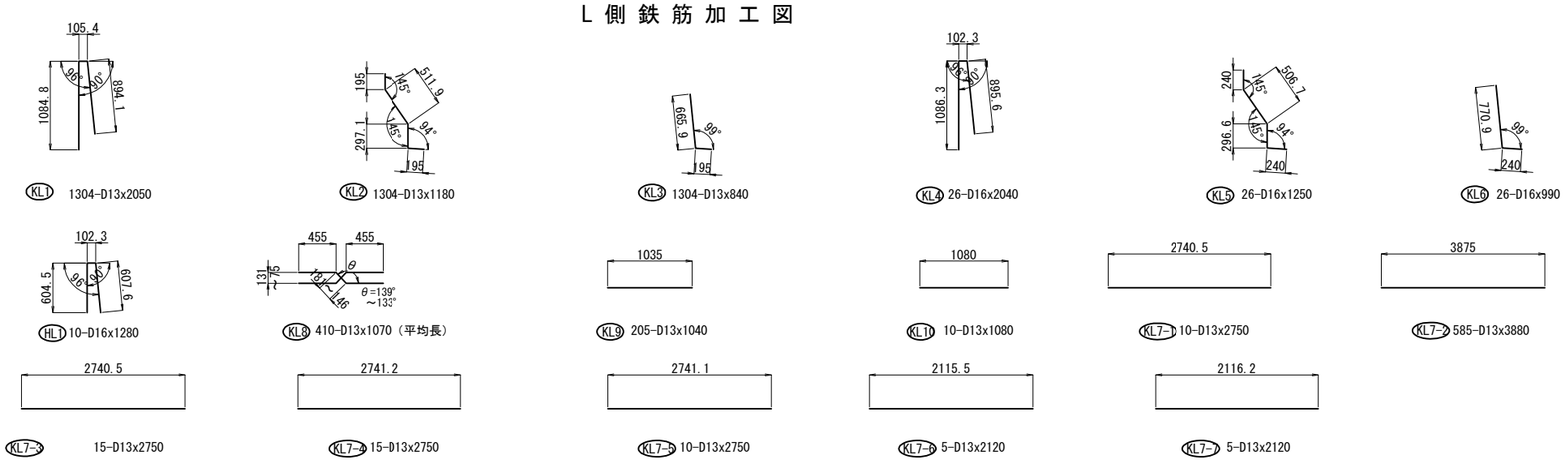
注記
1. 鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 壁高欄配筋図（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

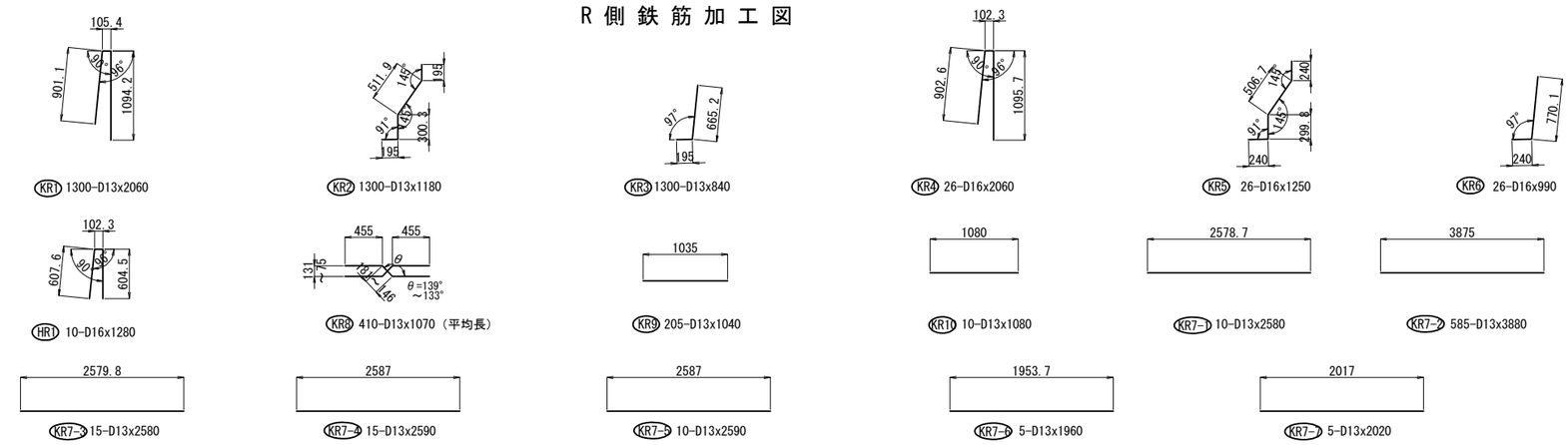
岩瀬橋（上り線）　壁高欄配筋図（３）　S=1:75

鉄 筋 加 工

L 側 鉄 筋 加 工 図



R 側 鉄 筋 加 工 図



L側鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
KL1	D13	2050	1304	0.995	2.04	2660	
KL2	D13	1180	1304	0.995	1.17	1526	
KL3	D13	840	1304	0.995	0.836	1090	
KL4	D16	2040	26	1.56	3.18	83	
KL5	D16	1250	26	1.56	1.95	51	
KL6	D16	990	26	1.56	1.54	40	
KL7-1	D13	2750	10	0.995	2.74	27	
KL7-2	D13	3880	585	0.995	3.86	2258	
KL7-3	D13	2750	15	0.995	2.74	41	
KL7-4	D13	2750	15	0.995	2.74	41	
KL7-5	D13	2750	10	0.995	2.74	27	
KL7-6	D13	2120	5	0.995	2.11	11	
KL7-7	D13	2120	5	0.995	2.11	11	
HL1	D16	1280	10	1.56	2.00	20	
KL8	D13	1070	410	0.995	1.06	435	（平均長）
KL9	D13	1040	205	0.995	1.03	211	
KL10	D13	1080	10	0.995	1.07	11	

鉄筋質量

鉄筋A(E)	D16(SD345)	194	kg
鉄筋A(E)	D13(SD345)	8349	kg
鉄筋A(E)	合計	8543	kg

R側鉄筋表

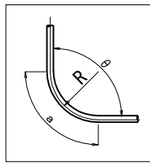
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備考
KR1	D13	2060	1300	0.995	2.05	2665	
KR2	D13	1180	1300	0.995	1.17	1521	
KR3	D13	840	1300	0.995	0.836	1087	
KR4	D16	2060	26	1.56	3.21	83	
KR5	D16	1250	26	1.56	1.95	51	
KR6	D16	990	26	1.56	1.54	40	
KR7-1	D13	2580	10	0.995	2.57	26	
KR7-2	D13	3880	585	0.995	3.86	2258	
KR7-3	D13	2580	15	0.995	2.57	39	
KR7-4	D13	2590	15	0.995	2.58	39	
KR7-5	D13	2590	10	0.995	2.58	26	
KR7-6	D13	1960	5	0.995	1.95	10	
KR7-7	D13	2020	5	0.995	2.01	10	
HR1	D16	1280	10	1.56	2.00	20	
KR8	D13	1070	410	0.995	1.06	435	（平均長）
KR9	D13	1040	205	0.995	1.03	211	
KR10	D13	1080	10	0.995	1.07	11	

鉄筋質量

鉄筋A(E)	D16(SD345)	194	kg
鉄筋A(E)	D13(SD345)	8338	kg
鉄筋A(E)	合計	8532	kg

注記
1.鉄筋は全てエポキシ塗装鉄筋を使用すること。

鉄筋曲げ加工表

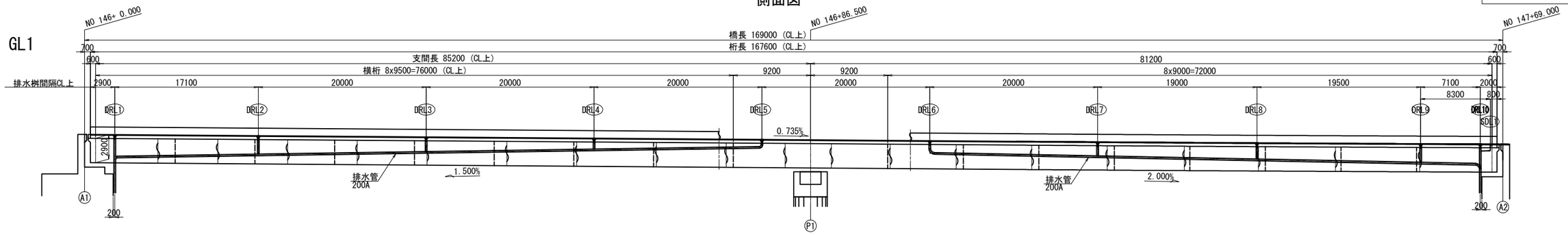


径	R=3φ	5.5φ	θ= 45°		θ= 60°		θ= 90°		θ=135°	
			a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6

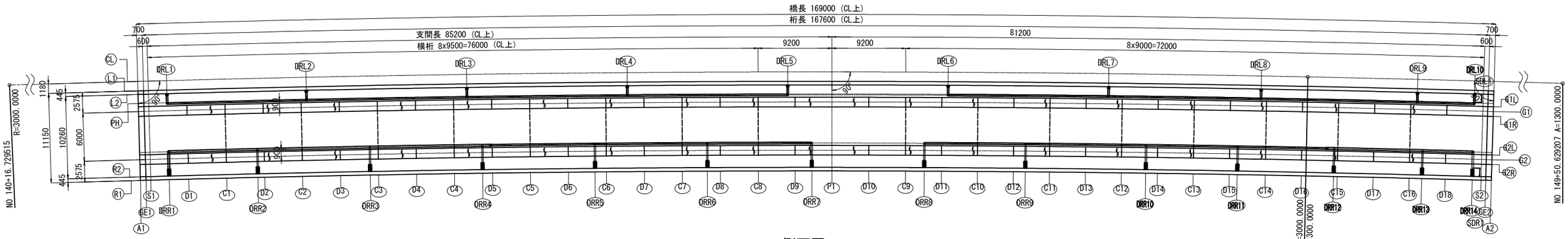
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 壁高欄配筋図（３）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　排水装置計画図（参考図）　S=1:500

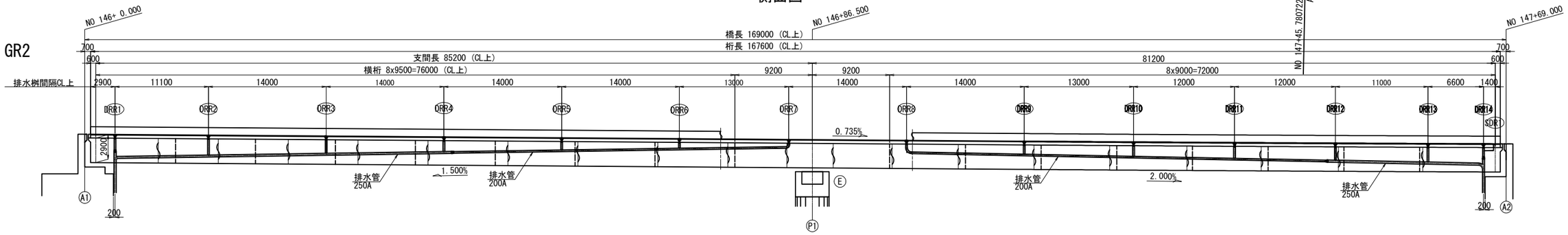
側面図



平面図

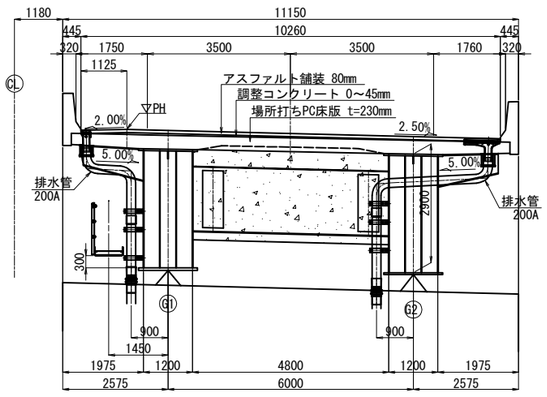


側面図

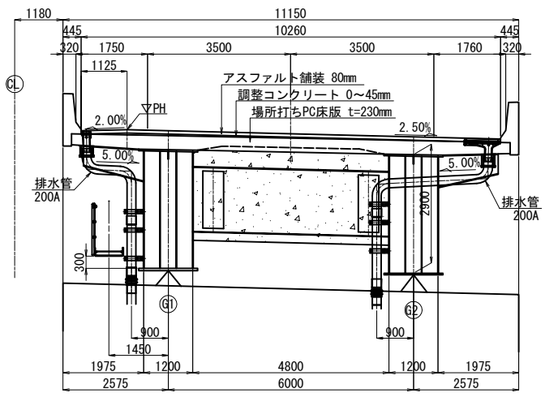


断面図S=1:150

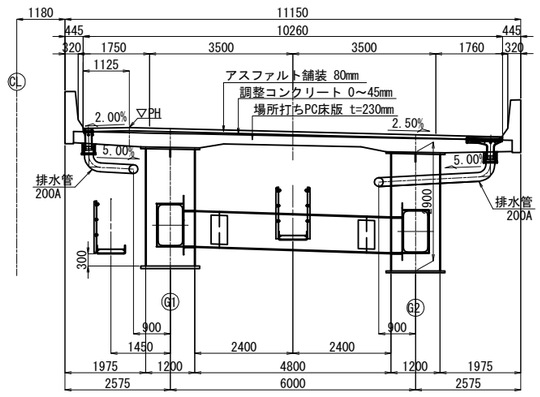
A1(S1)



A2(S2)



C1～C16

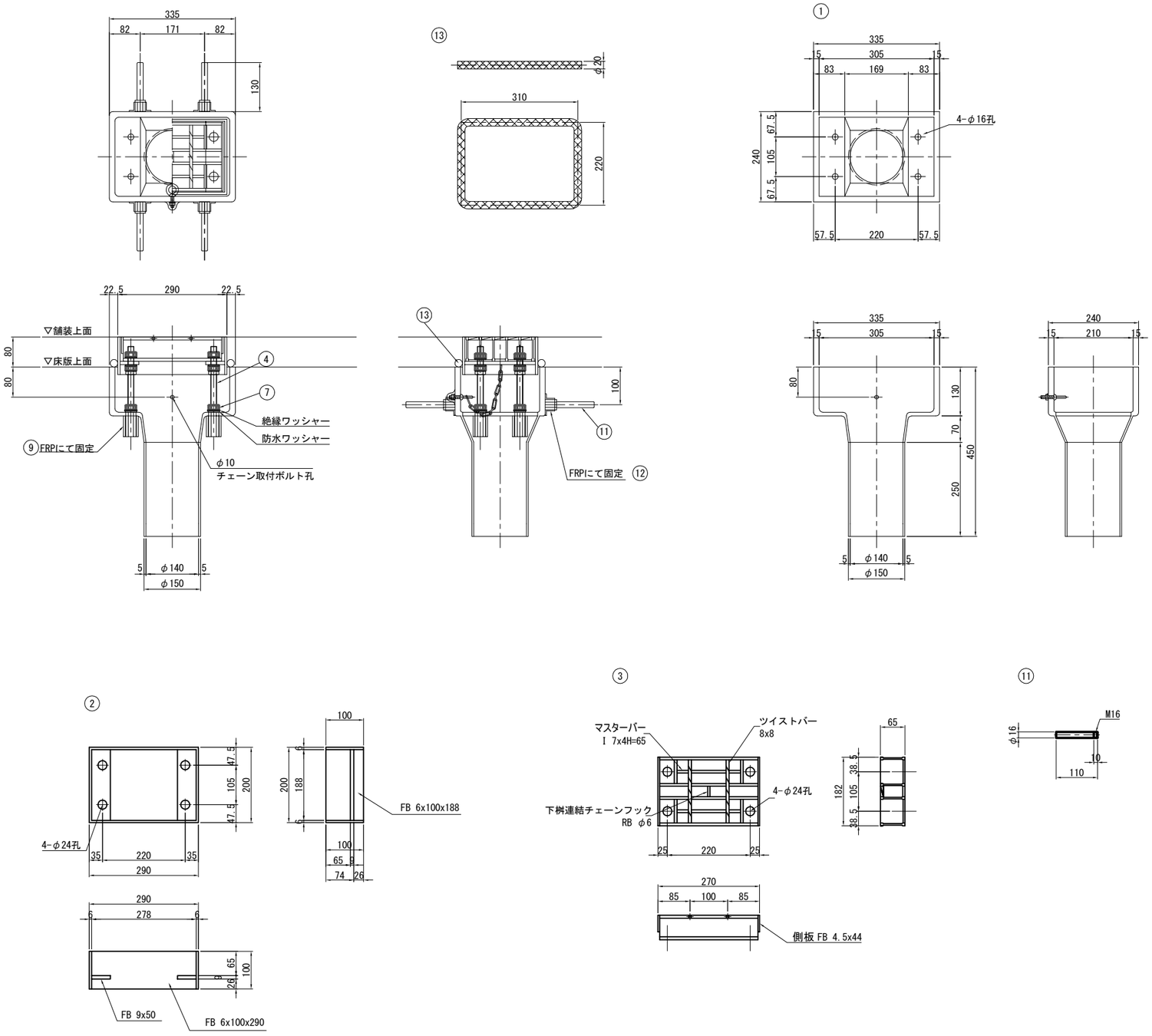


排水装置数量表

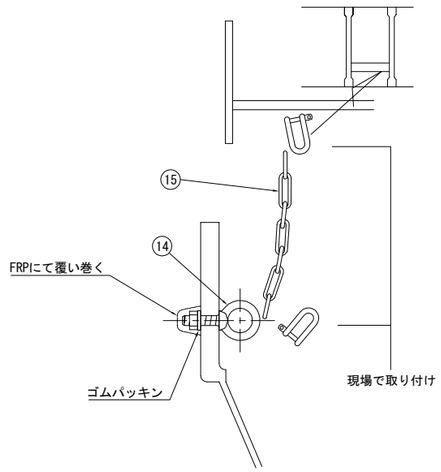
項目	寸法及びタイプ	単位	DRL1～DRL10	DRR1～DRR14
排水ますA		箇所	10	14

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 排水装置計画図（参考図）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

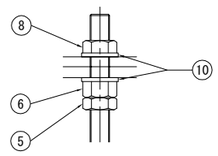
岩瀬橋(上り線) 排水ます詳細図　S=1:12.5



チェーン取付部詳細 縮尺 1:5



グレーチング枠止ボルト部詳細 縮尺



(1箇所当り)

材 料 表

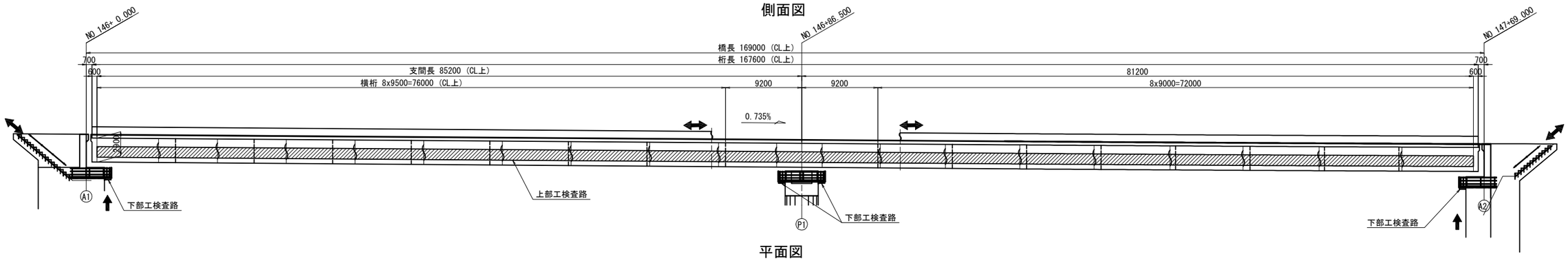
番号	部 品 名 称	材 質	寸 法	数量	重 量	備 考	
1	本体下部	FRP	240x335x450	1	5.5		
2	本体上部	SS400	200x290x100	1	5.83	溶融亜鉛めっき (HDZT77)	
3	グレーチング	SS400	182x270x65	1	5.20	溶融亜鉛めっき (HDZT77)	
4	調整ボルト	SS400	M16x220寸切B	4	1.40	溶融亜鉛めっき (HDZT49)	
5	調整ナット (1)	SS400	M16 JIS 3種	4	0.12	溶融亜鉛めっき (HDZT49)	
6	調整ナット (2)	SS400	M16 JIS 1種	4	0.18	溶融亜鉛めっき (HDZT49)	
7	固定ナット	SS400	M16 JIS 1種	4	0.18	溶融亜鉛めっき (HDZT49)	※絶縁w,防水w含む
8	**グレーチング固定ナット**	SS400	M16 JIS 1種	4	0.18	溶融亜鉛めっき (HDZT49)	
9	支持ナット	SS400	M16x50高ナット	4	0.52	溶融亜鉛めっき (HDZT49)	
10	平座金	SS400	呼び16並丸	8	0.10	溶融亜鉛めっき (HDZT49)	
11	アンカーバー	SS400	φ16x110	4	0.70		
12	インサートナット	SS400	M16x30高ナット	4	0.05	溶融亜鉛めっき (HDZT49)	
13	ペーブドレーン	**ポリエステル**	φ20	1	----		
14	アイボルト	SS400	M8x30	1	----	溶融亜鉛めっき (HDZT49)	※ナット、ゴムw含む
15	チェーン	SS400	φ5x200	1	----	溶融亜鉛めっき (HDZT49)	※2-シャックル含む
合 計 重 量					19.96 kg		

※面取りは全てR10とする。

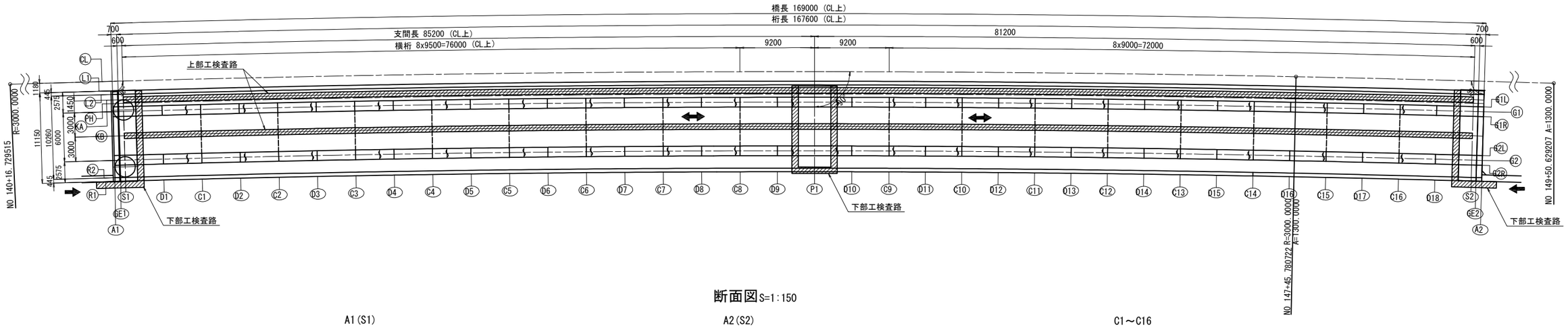
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 排水ます詳細図		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　検査路計画図（参考図） S=1:500

側面図

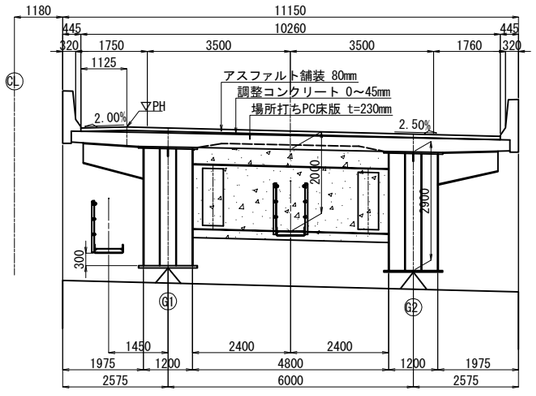


平面図

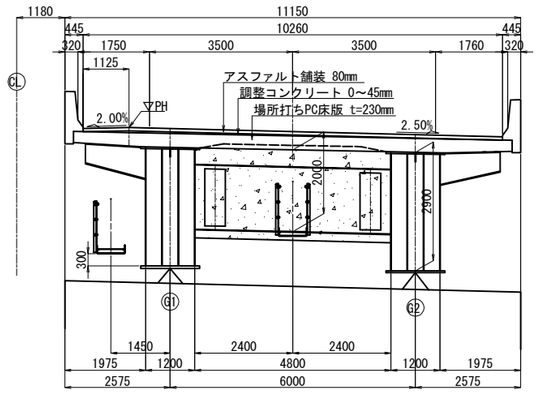


断面図 S=1:150

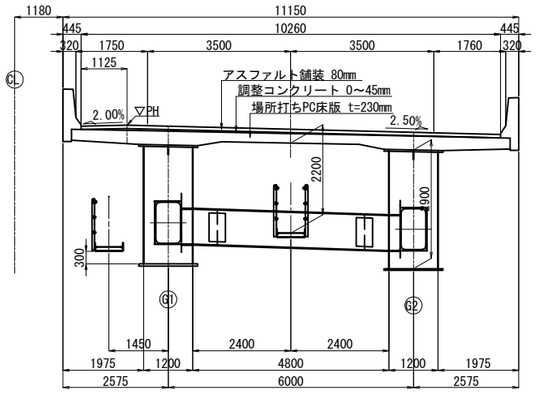
A1(S1)



A2(S2)



C1～C16

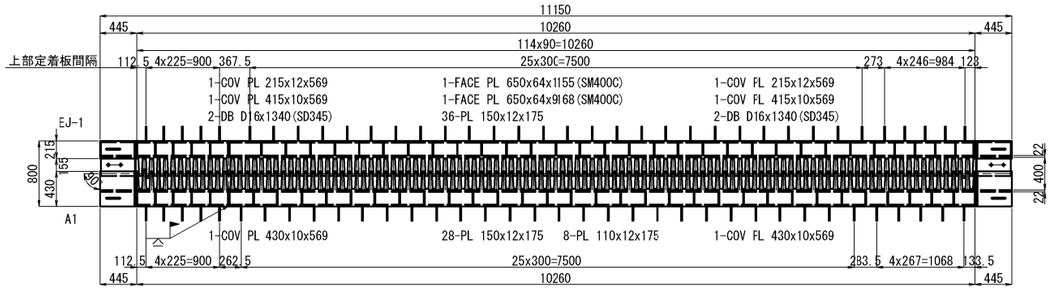


秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 検査路計画図（参考図）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

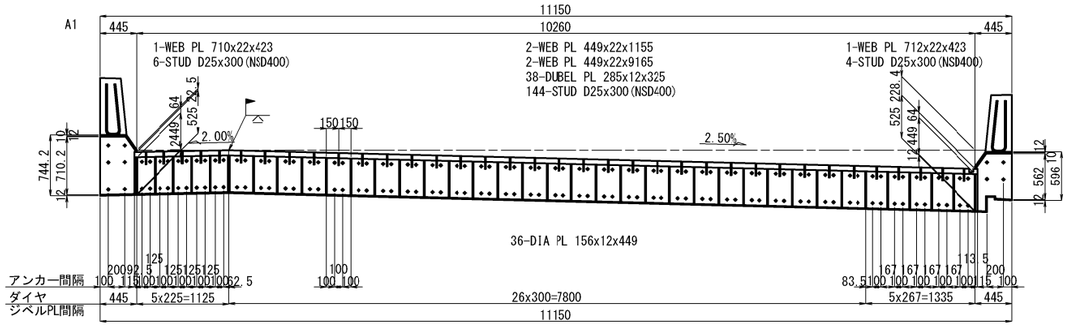
岩瀬橋（上り線）　伸縮装置（１）

A1側

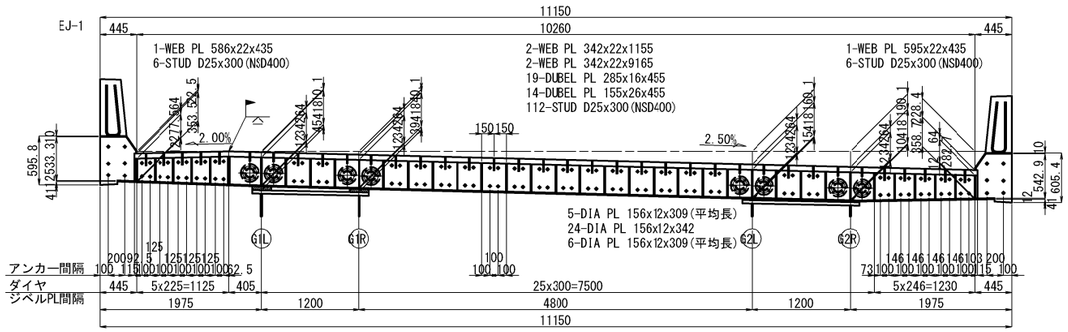
A － A　S=1:75



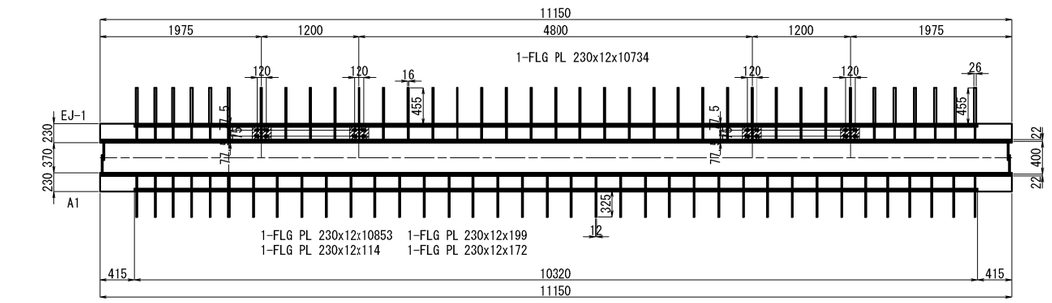
B － B



C － C

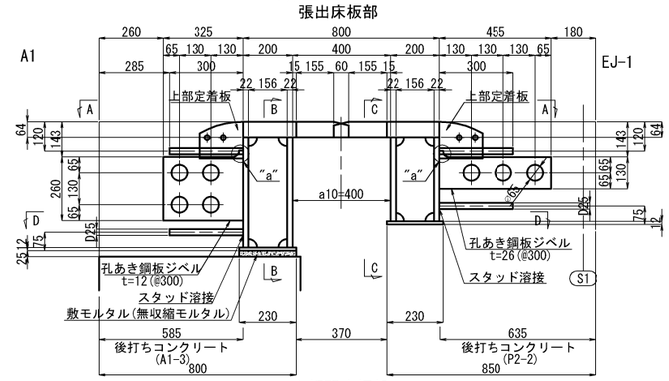


D － D

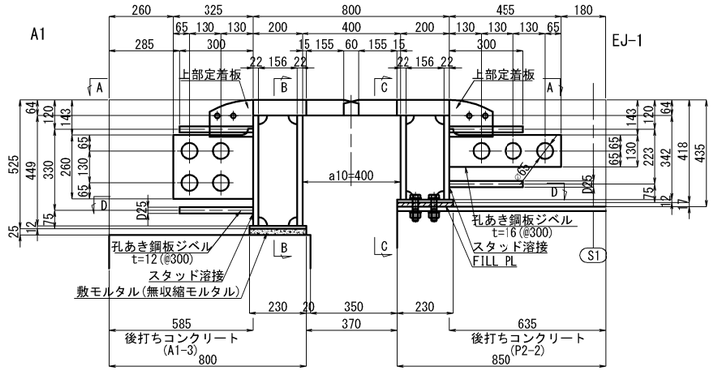


断面図　S=1:25

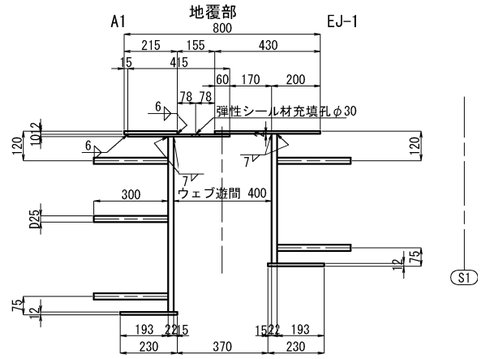
張出床板部



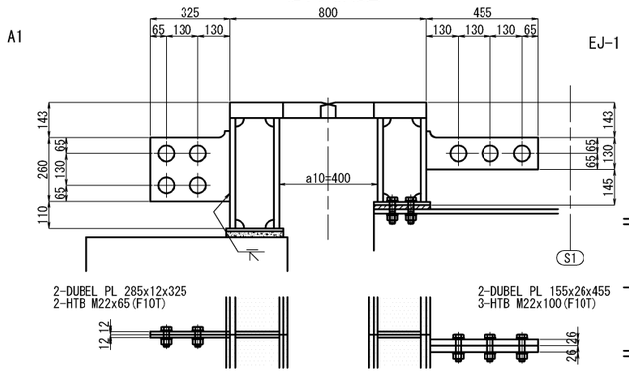
主桁間床板部



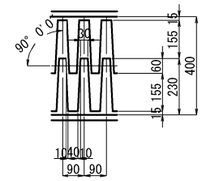
地覆部



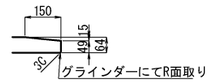
継手部詳細図



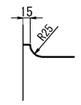
フィンガー詳細1:25



歯先詳細S=1:25

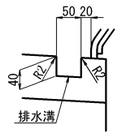


"a"詳細　S=1:12.5

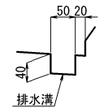


排水溝詳細1:12.5

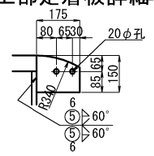
フェースプレート部



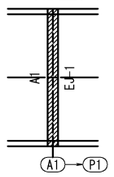
後打ちコンクリート部



上部定着板詳細1:25



配置図



注記

1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て35Rとする。
3. 各部詳細は伸縮装置（２）参照。

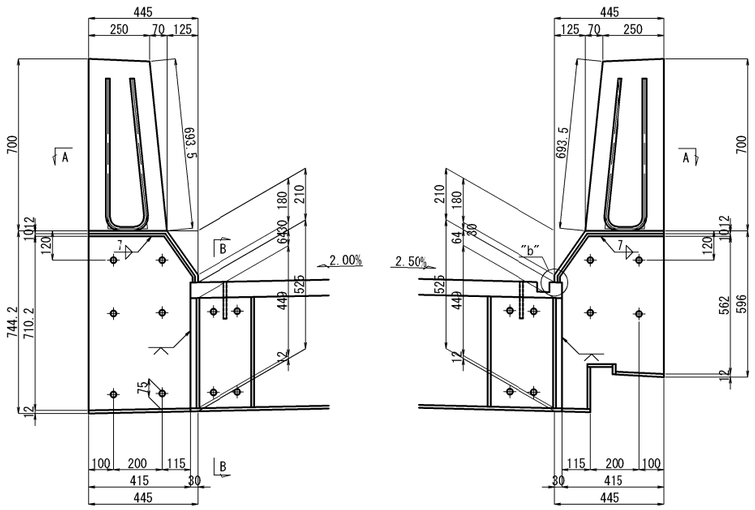
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 伸縮装置（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　伸縮装置（２）　S=1:25

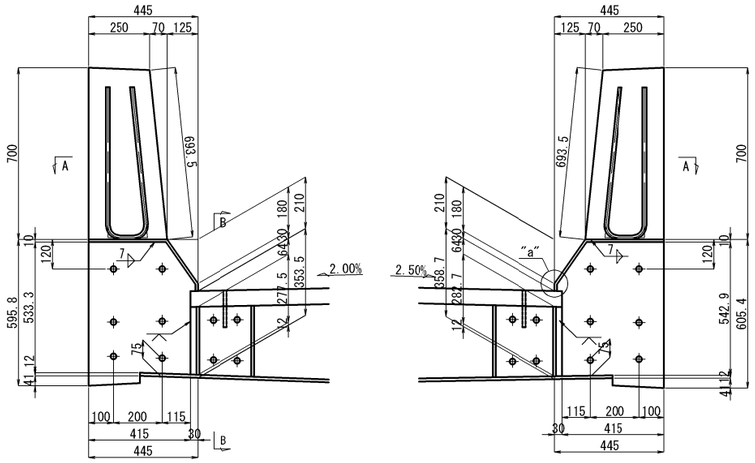
A1側

地覆部詳細

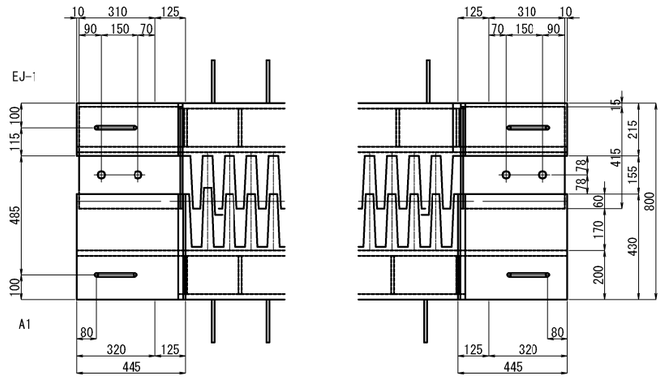
A1



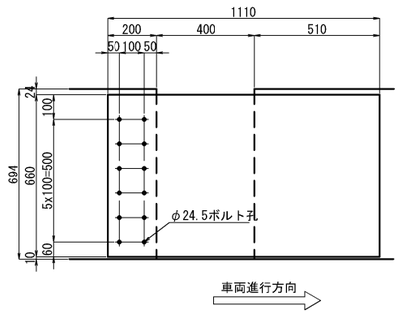
EJ-1



A － A

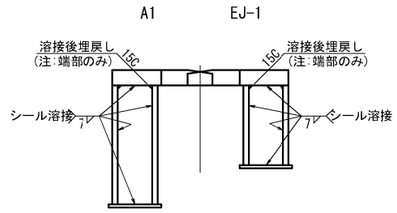


遊間プレート工詳細
（壁高欄塞ぎ詳細）

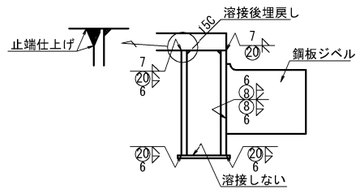


製作数：2
1製作当り
1-PL 660x15x1110(SUS304)
↑2-セラミックインサート M20(先付け)(セラミック)
↑2-BOLT M20x115(1-W,1-SW付)(SUS304)

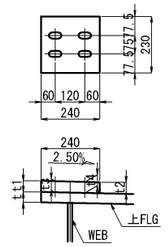
B － B



溶接詳細



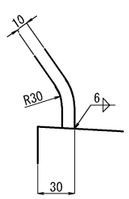
FILL PL詳細



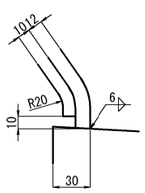
1-FILL PL 240xTx230(SS400)
4-HTB M22xL1(F10T)〈ダブルナット〉

	t	t1	t2	t3	t4	T	L1
G1L	16	45.7	44.5	45.4	44.8	48	115
G1R	16	39.8	38.6	39.5	38.9	42	110
G2L	15	16.1	14.9	15.8	15.2	18	85
G2R	15	10.2	9.0	9.9	9.3	13	80

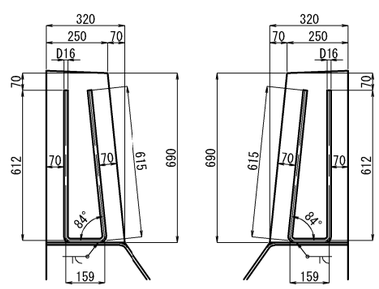
"a"部詳細　S=1:5



"b"部詳細　S=1:5

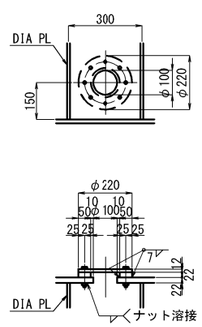


壁高欄鉄筋詳細



1-DB D16x1340(SD345)　　1-DB D16x1340(SD345)

ハンドホール詳細



製作数：8
1製作当り
1-PL φ220x22
1-PL φ220x12(SS400)
8-BN M12x75(1-W)(SS400)

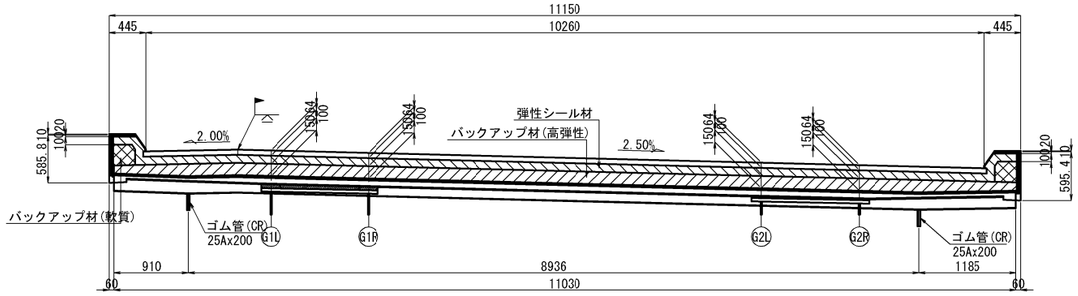
注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 壁高欄塞ぎ板は、アンカー実測後製作のこと。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 伸縮装置（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

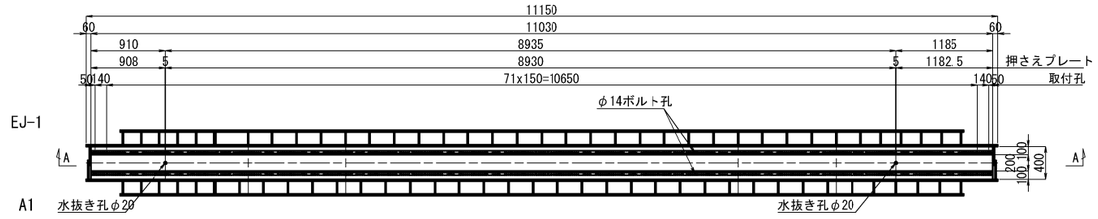
岩瀬橋（上り線）　伸縮装置（３）

A1側

A － A S=1:75



B － B



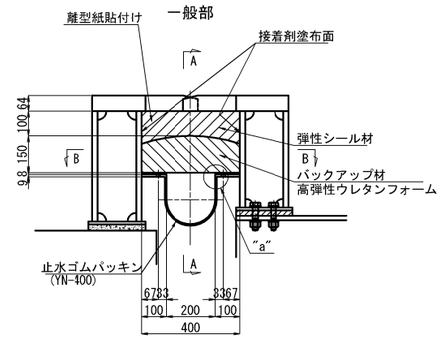
1-END PL 230x12x498
1-END PL 230x12x490

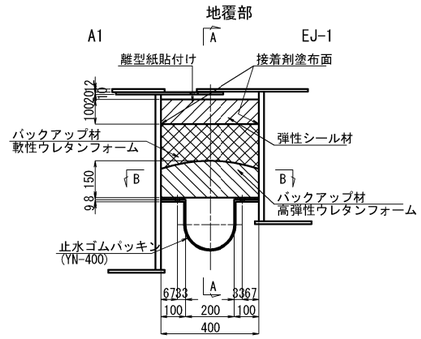
1-止水ゴムパッキン 6x11034(クロロプレンゴム)
2-ゴム管 25Ax200(クロロプレンゴム)
2-YNジャバラ(専用蓋)

2-PL 100x9x11034(SUS304)
2-PL 32x6x506(SUS304)
2-PL 32x6x928(SUS304)
2-PL 32x6x1180(SUS304)
148-BN M12x45(Uナット,1-W)(SUS304)

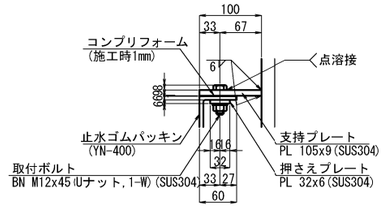
1-END PL 230x12x498
1-END PL 230x12x490

非排水装置断面図 S=1:25

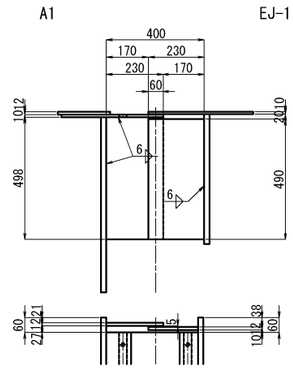




"a"部詳細 S=1:10

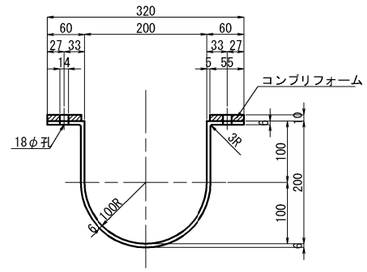


エンドプレート詳細 S=1:25

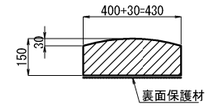


止水ゴムパッキン詳細 S=1:10

YN-400

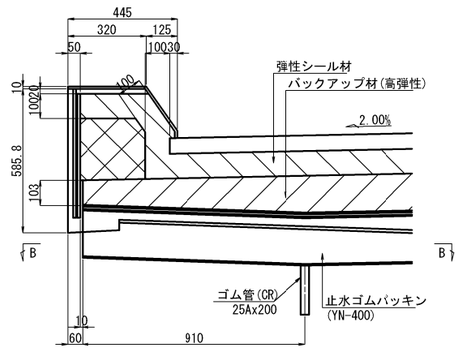


バックアップ材(高弾性)断面図 S=1:25

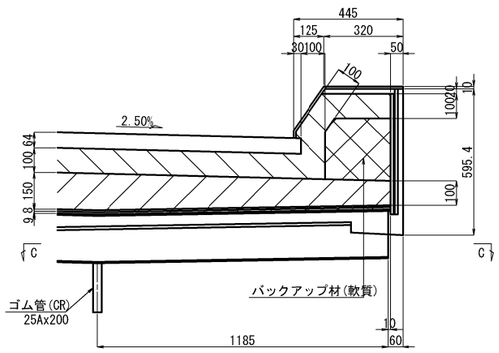


非排水装置地覆部詳細 S=1:25

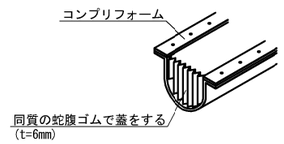
L 側



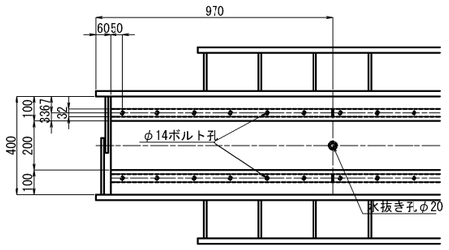
R 側



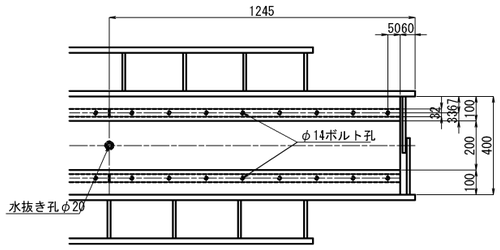
止水ゴムパッキン端部詳細



B － B S=1:25



C － C S=1:25



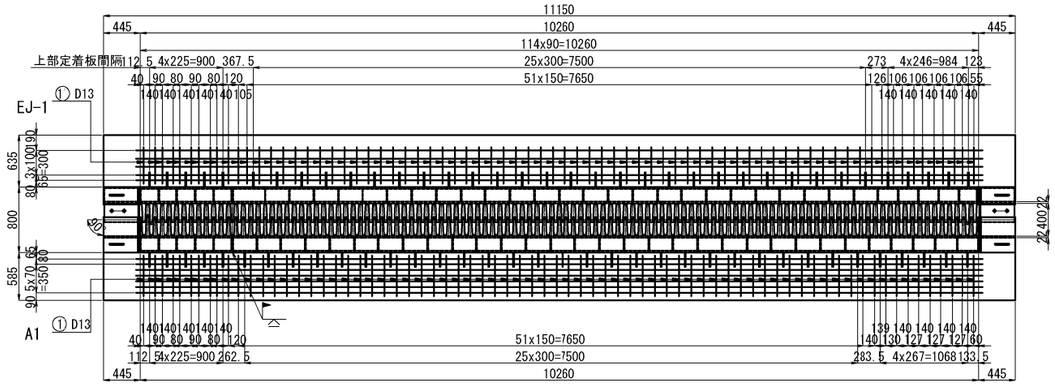
注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て35Rとする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 伸縮装置（３）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

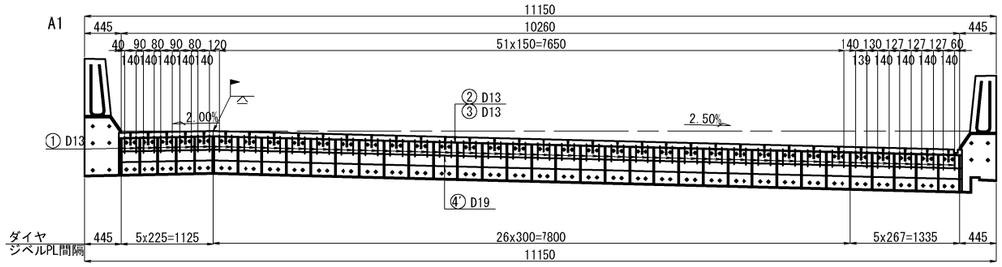
岩瀬橋（上り線）　伸縮装置（４）

A1側

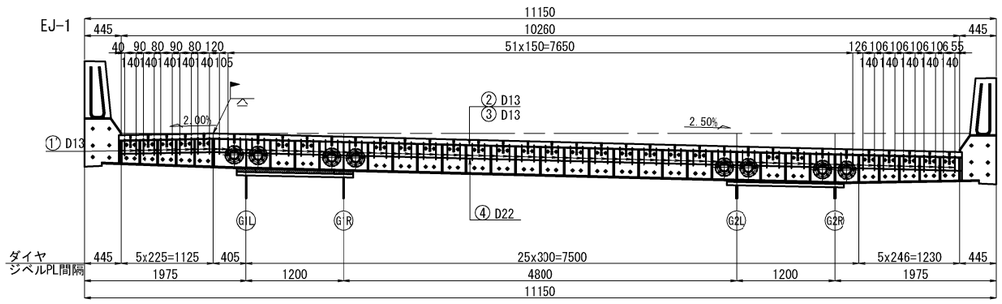
A － A　S=1:75



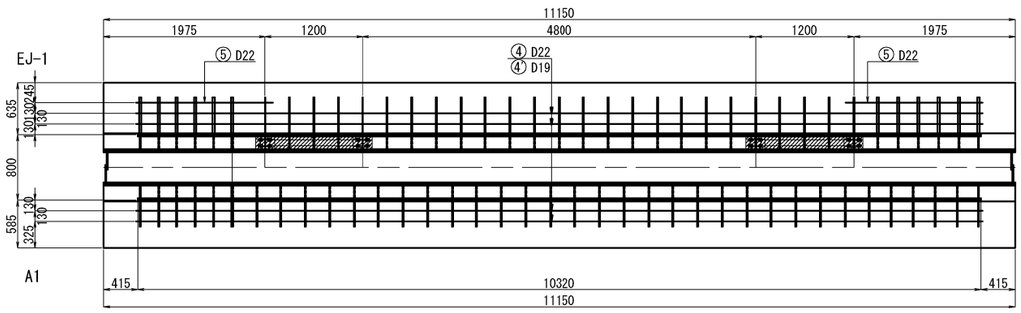
B － B



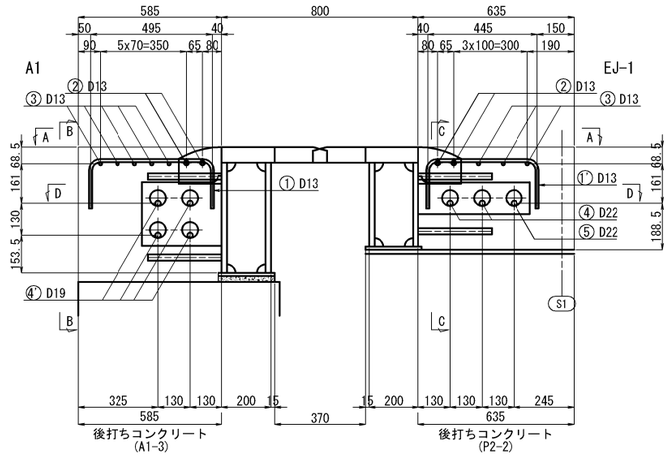
C － C

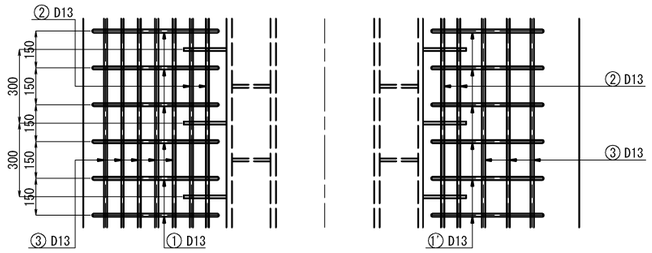


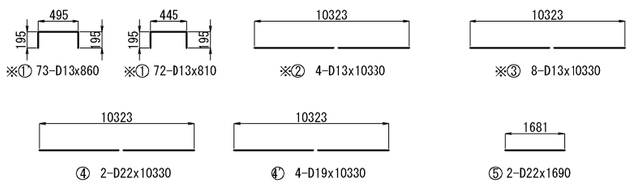
D － D



断面図　S=1:25







鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
※①	D13	860	73	0.995	0.856	62	⊓
※①	D13	810	72	0.995	0.806	58	⊓
※②	D13	10330	4	0.995	10.3	41	—
※③	D13	10330	8	0.995	10.3	82	—
④	D22	10330	2	3.04	31.4	63	—
④'	D19	10330	4	2.25	23.2	93	—
⑤	D22	1690	2	3.04	5.14	10	—
					合計	409kg	

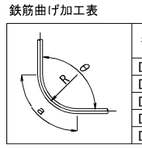
鉄筋A	SD345 D22	73 kg
鉄筋A	SD345 D19	93 kg
鉄筋A(E)	SD345 D13	243 kg

※印はエポキシ樹脂鉄筋

数量表

単価項目	種別		単位	数量	備考
伸縮装置 A1	伸縮装置		kg	8,925	ハンドホール、壁高欄鉄筋 FILL PL含む
	弾性シール材		m3	0.459	
	バックアップ材	高弾性ウレタンフォーム	m3	0.689	
		軟質ウレタンフォーム	m3	0.052	
	止水ゴムパッキン	クロロプレンゴム　YN400	m	11.034	
	ゴム管	クロロプレンゴム　25A×200	個	2	
	YNジャバラ（専用蓋）	t=6mm	個	2	
	敷モルタル	無収縮モルタル	m3	0.062	
コンクリート	P2-2		m3	3.0	橋面側
型わく	A		m2	5.8	橋面側
鉄筋	A	D16～D25	t	0.166	
	A(E)	D13	t	0.243	
遊間プレート工	A	壁高欄塞ぎ板	箇所	2	セラミックインサート、ボルト含む

鉄筋曲げ加工表



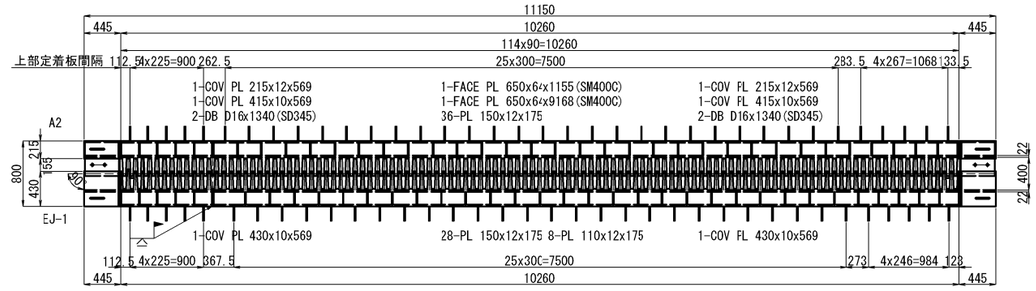
径	R=3φ	5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°	
			a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 伸縮装置（４）		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

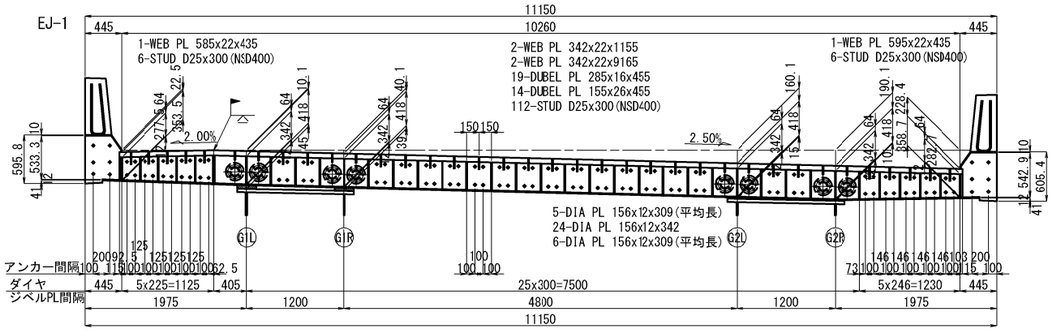
岩瀬橋（上り線）　伸縮装置（５）

A2側

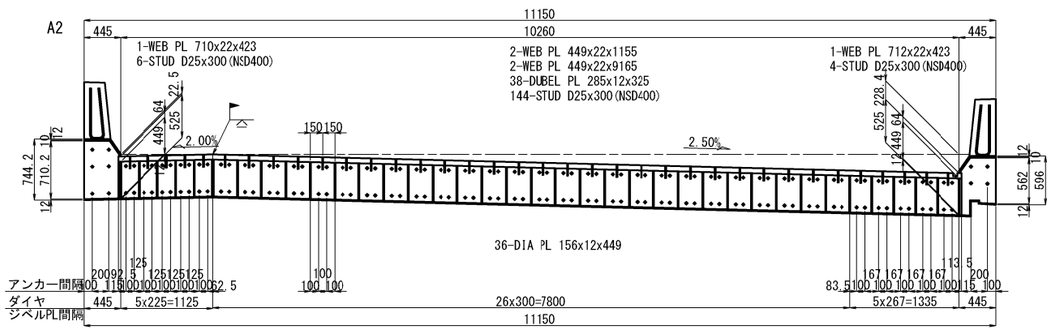
A － A S=1:75



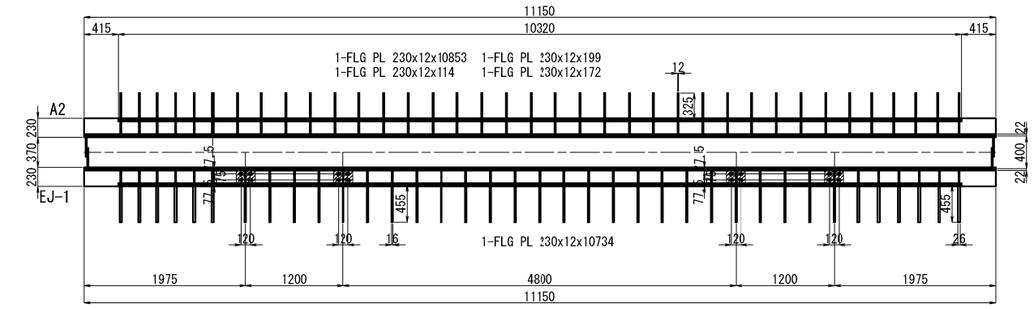
B － B



C － C

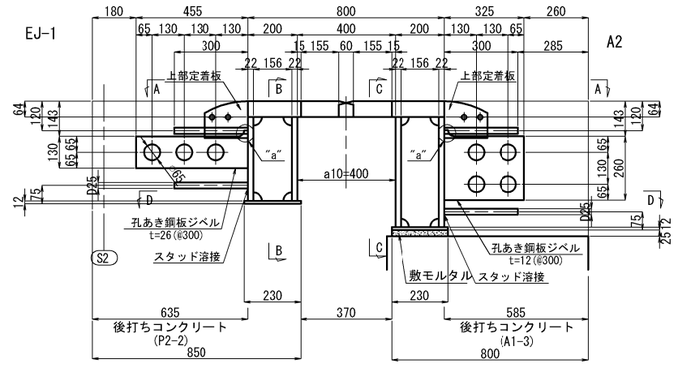


D － D

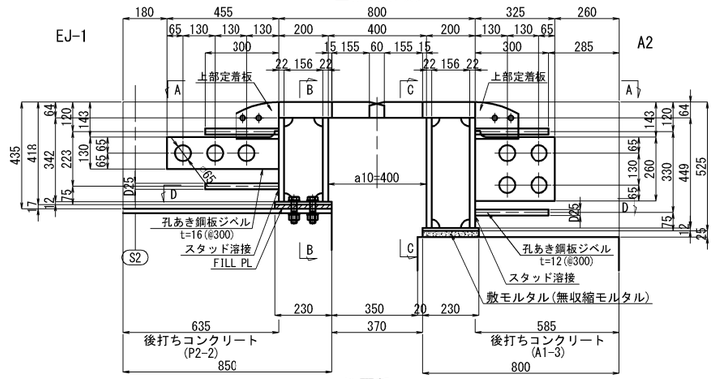


断面図 S=1:25

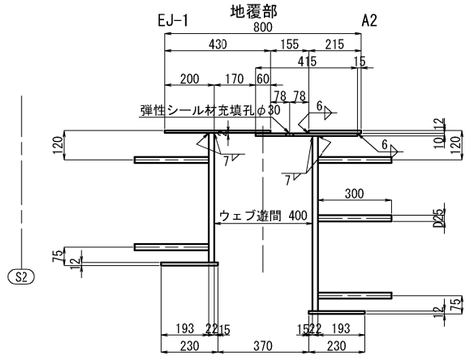
張出床板部



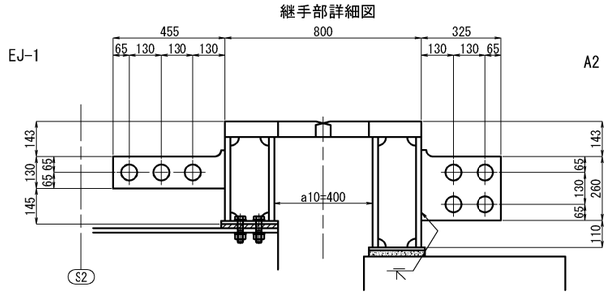
主桁間床板部



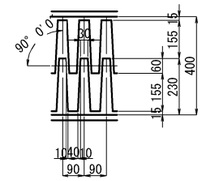
地覆部



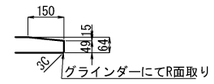
継手部詳細図



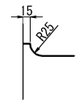
フィンガー詳細 S=1:25



歯先詳細 S=1:25

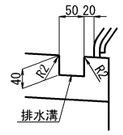


"a"詳細 S=1:12.5

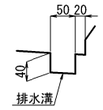


排水溝詳細 S=1:12.5

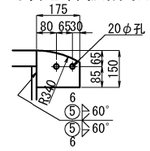
フェースプレート部



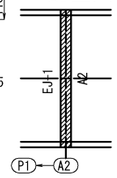
後打ちコンクリート部



上部定着板詳細 S=1:25



配置図



注記

1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て35Rとする。
3. 各部詳細は伸縮装置（２）参照。

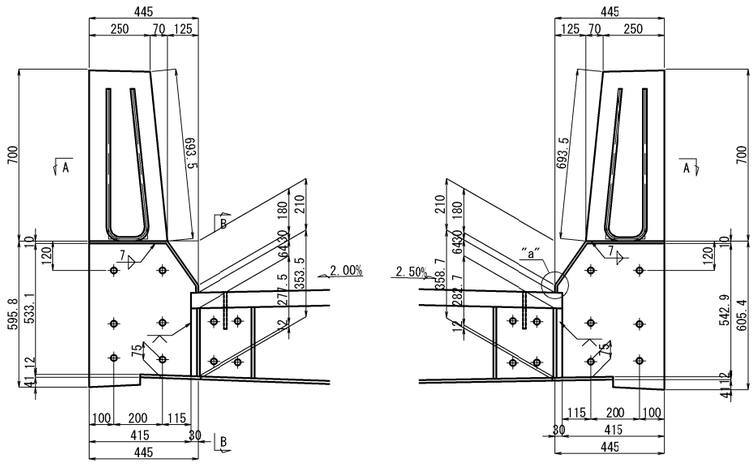
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 伸縮装置（５）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　伸縮装置（６）　S=1:25

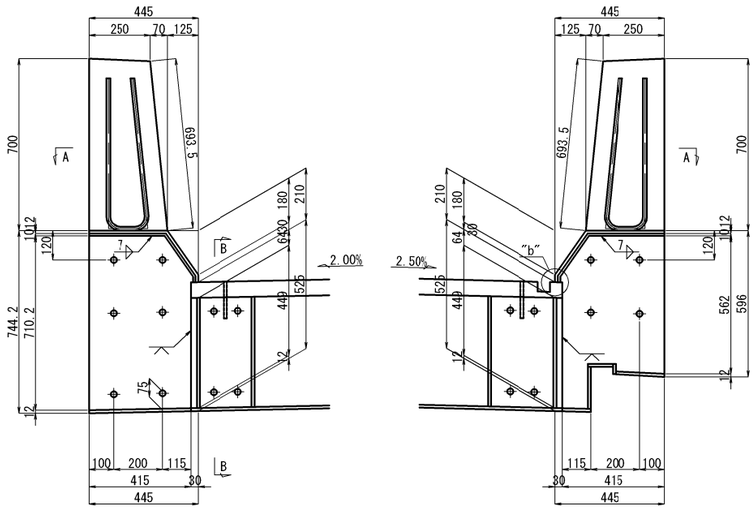
A2側

地覆部詳細

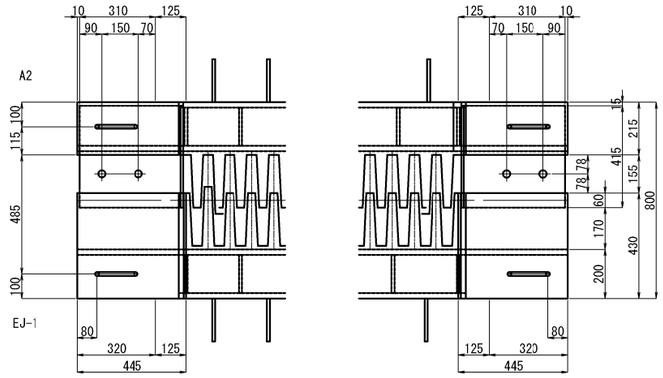
EJ-1



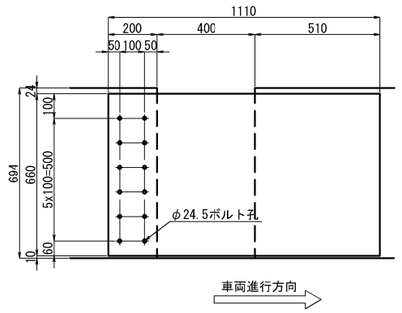
A2



A － A

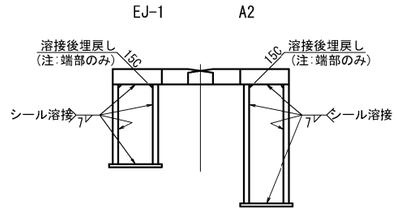


遊間プレートエ
（壁高欄塞ぎ詳細）

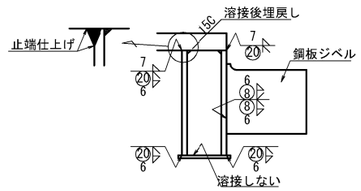


製作数：2
1製作当り
1-PL 660x15x1110(SUS304)
2-セラミックインサート M20(先付け)(セラミック)
2-BOLT M20x115(1-W,1-SW付)(SUS304)

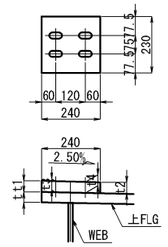
B － B



溶接詳細



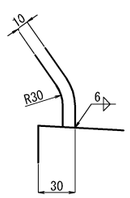
FILL PL詳細



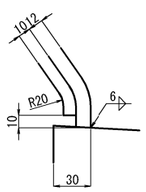
1-FILL PL 240xTx230(SS400)
4-HTB M22xL1(F10T)〈ダブルナット〉

	t	t1	t2	t3	t4	T	L1
G1L	16	45.7	44.5	45.4	44.8	48	115
G1R	16	39.8	38.6	39.5	38.9	42	110
G2L	15	16.1	14.9	15.8	15.2	18	85
G2R	15	10.2	9.0	9.9	9.3	13	80

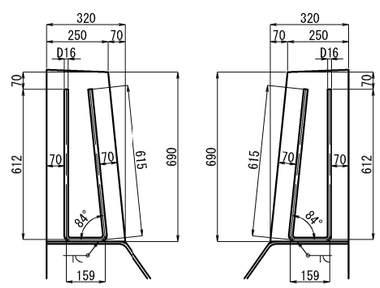
"a"部詳細　S=1:5



"b"部詳細　S=1:5

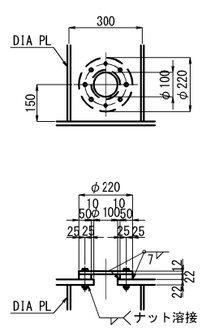


壁高欄鉄筋詳細



1-DB D16x1340(SD345)　　1-DB D16x1340(SD345)

ハンドホール詳細



製作数：8
1製作当り
1-PL φ220x22
1-PL φ220x12(SS400)
8-BN M12x75(1-W)(SS400)

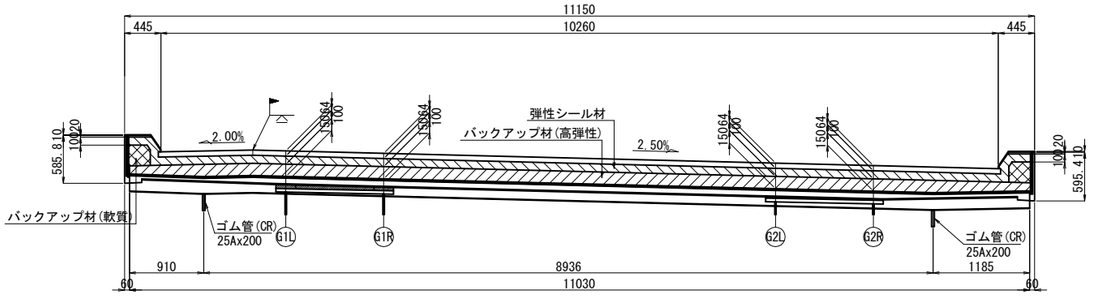
注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 壁高欄塞ぎ板は、アンカー実測後製作のこと。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 伸縮装置（６）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

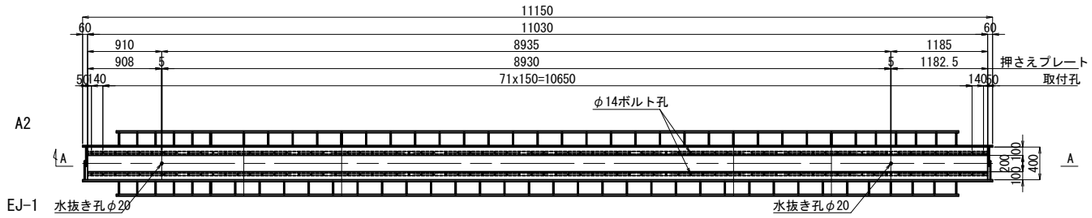
岩瀬橋（上り線）　伸縮装置（７）　S=1:75

A2側

A － A



B － B



1-END PL 230x12x498
1-END PL 230x12x490

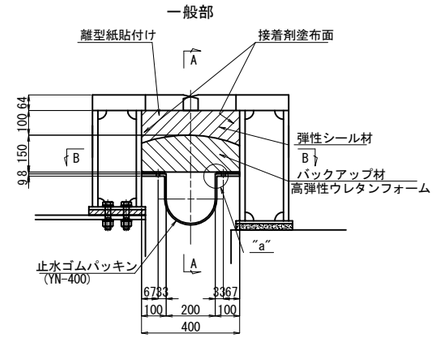
1-止水ゴムパッキン 6x11034(クロロプレンゴム)
2-ゴム管 25Ax200(クロロプレンゴム)
2-YNジャバラ(専用蓋)

2-PL 100x9x11034(SUS304)
2-PL 32x6x906(SUS304)
2-PL 32x6x8928(SUS304)
2-PL 32x6x1180(SUS304)
148-BN M12x45(Uナット,1-W)(SUS304)

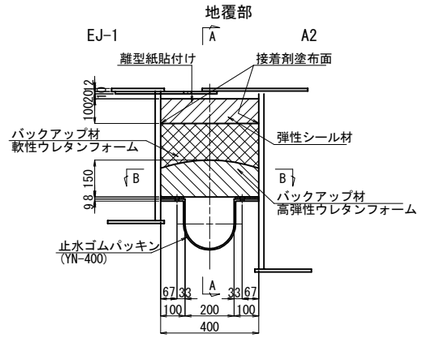
1-END PL 230x12x498
1-END PL 230x12x490

非排水装置断面図　S=1:25

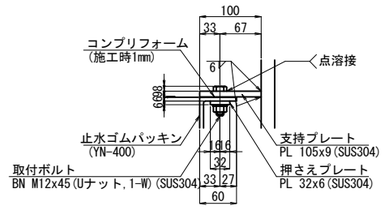
一般部



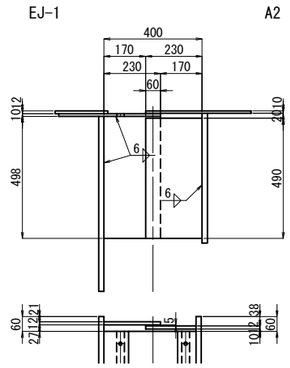
地覆部



"a"部詳細　S=1:10

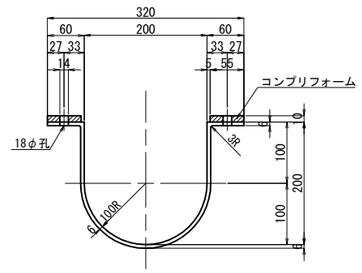


エンドプレート詳細　S=1:25

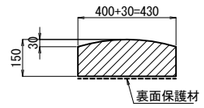


止水ゴムパッキン詳細　S=1:10

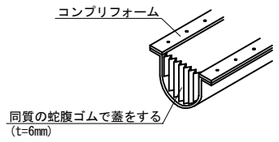
YN-400



バックアップ材(高弾性)断面図　S=1:25

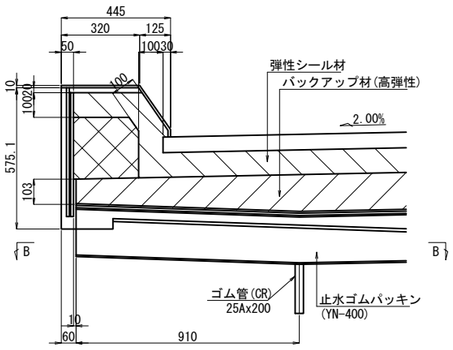


止水ゴムパッキン端部詳細

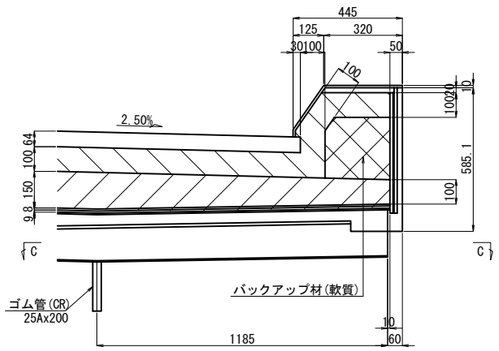


非排水装置地覆部詳細　S=1:25

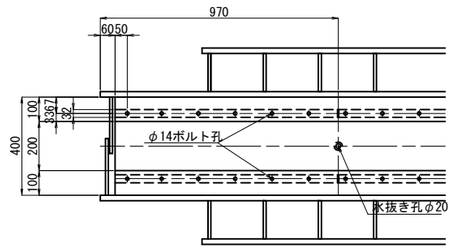
L 側



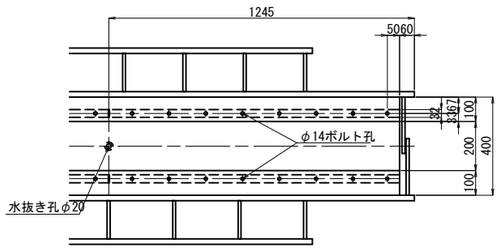
R 側



B － B　S=1:25



C － C　S=1:25



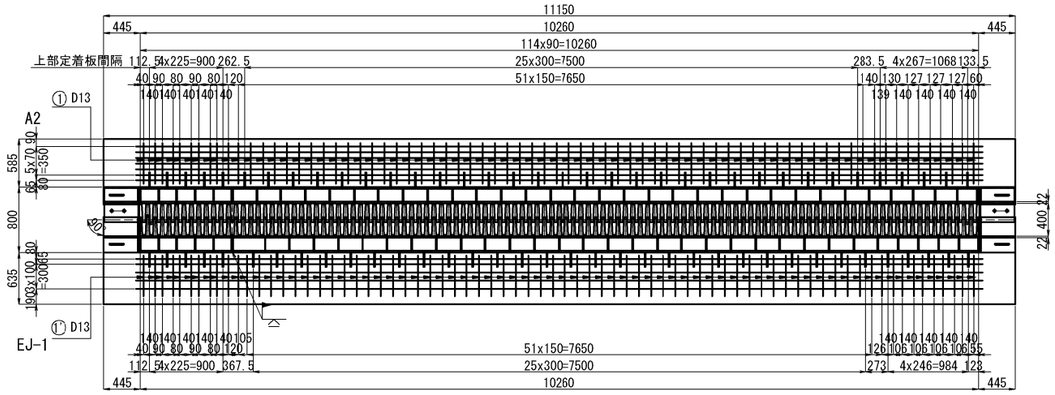
注記
1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て35Rとする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 伸縮装置（７）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

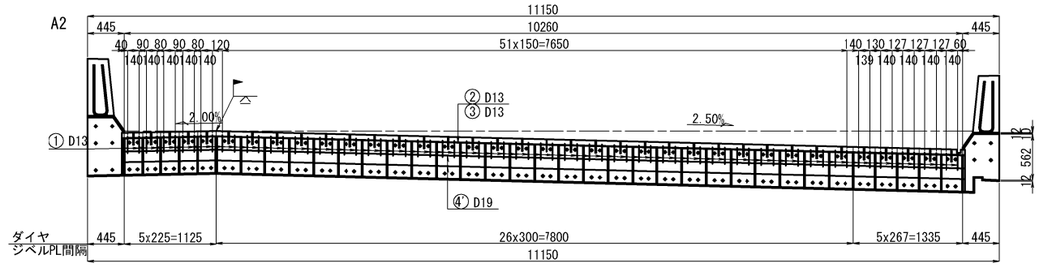
岩瀬橋（上り線）　伸縮装置（８）　S=1:75

A2側

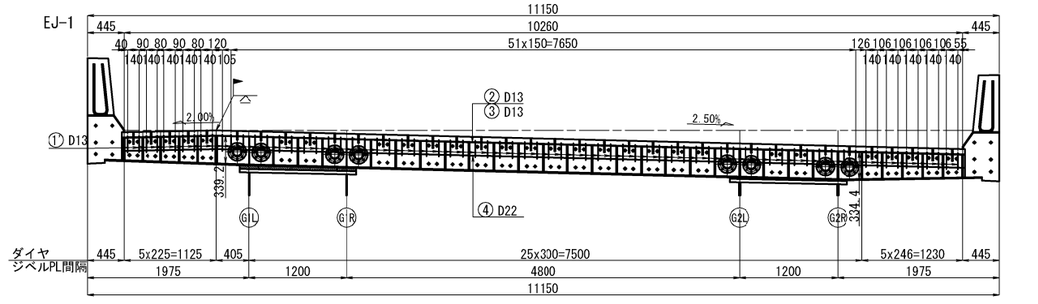
A － A



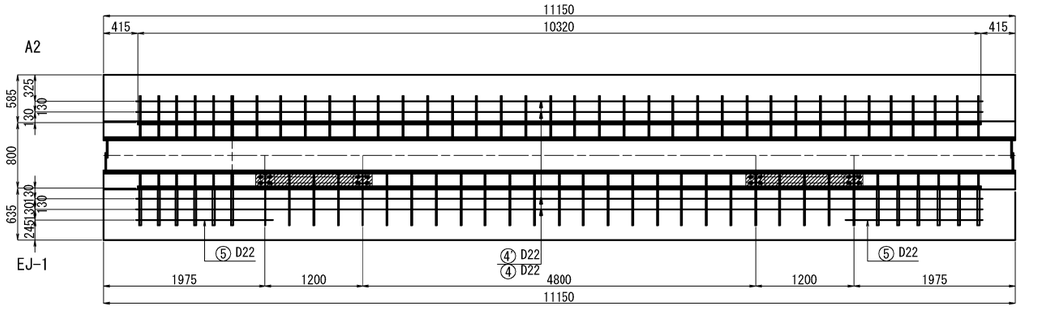
B － B



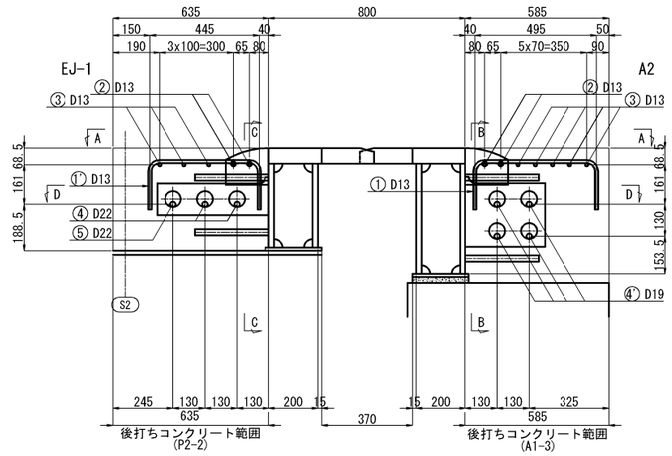
C － C

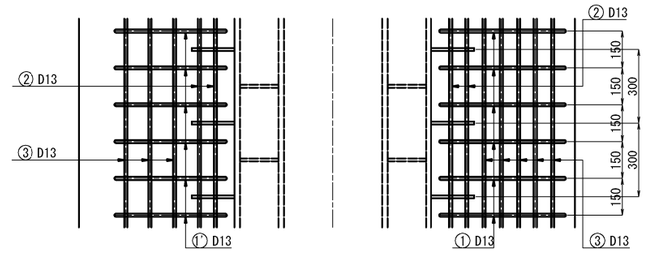


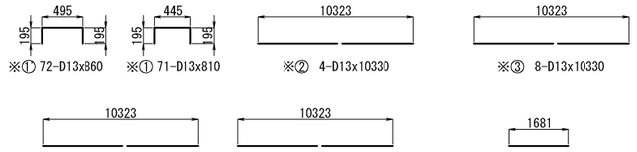
D － D



断面図　S=1:25







鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
※①	D13	860	72	0.995	0.856	62	⊓
※①	D13	810	71	0.995	0.806	57	⊓
※②	D13	10330	4	0.995	10.3	41	—
※③	D13	10330	8	0.995	10.3	82	—
④	D22	10330	2	3.04	31.4	63	—
④	D19	10330	4	2.25	23.2	93	—
⑤	D22	1690	2	3.04	5.14	10	—
					合計	408 kg	

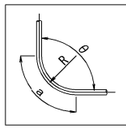
鉄筋A	SD345 D22	73 kg
鉄筋A	SD345 D19	93 kg
鉄筋A(E)	SD345 D13	242 kg

※印はエポキシ樹脂鉄筋

数量表

単価項目	種別		単位	数量	備考
伸縮装置 A1	伸縮装置		kg	8,897	ハンドホール、壁高欄鉄筋 FILL PL含む
	弾性シール材		m3	0.459	
	バックアップ材	高弾性ウレタンフォーム	m3	0.689	
		軟質ウレタンフォーム	m3	0.052	
	止水ゴムパッキン	クロロプレンゴム　YN400	m	11.034	
	ゴム管	クロロプレンゴム　25A×200	個	2	
	YNジャバラ（専用蓋）	t=6mm	個	2	
	敷モルタル	無収縮モルタル	m3	0.062	
コンクリート	P2-2		m3	3.0	橋面側
型わく	A		m2	5.8	橋面側
鉄筋	A	D16～D25	t	0.166	
	A(E)	D13	t	0.242	
遊間プレートエ	A	壁高欄塞ぎ板	箇所	2	セラミックインサート、ボルト含む

鉄筋曲げ加工表

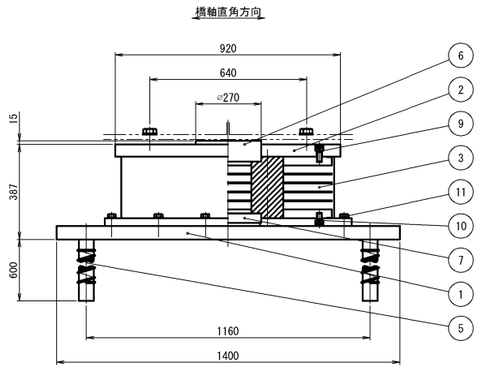


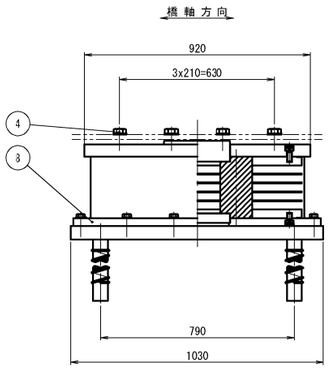
径	R=3φ	5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°	
			a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 伸縮装置（８）		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

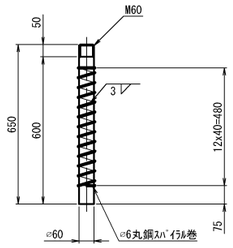
岩瀬橋（上り線） 支承E-2詳細図

S=1:25

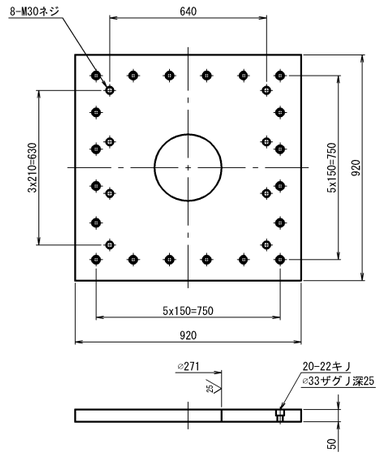




⑤ S35CN



② (25) SM490A

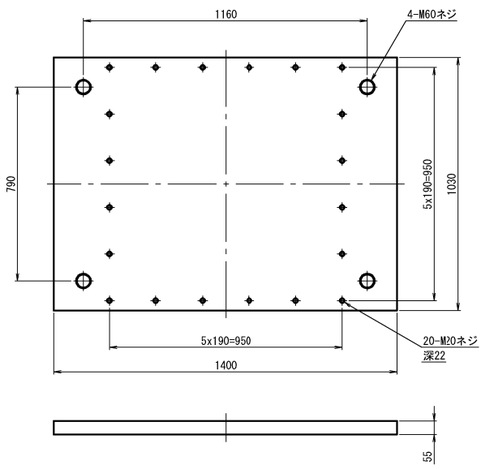


設計条件

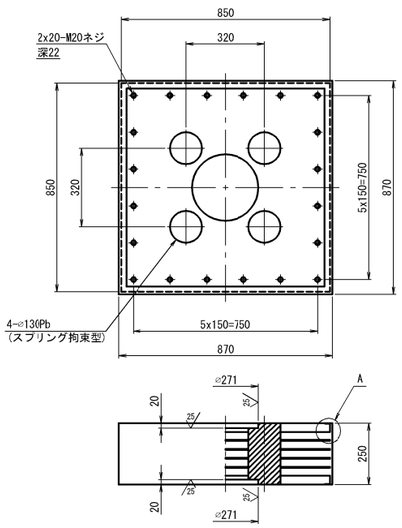
設計反力		
最大鉛直荷重（耐久性）	R	4445 kN
死荷重（永続支配）	Rd	3114 kN
橋軸方向水平力（L2時）	Rh1e	1281 kN
橋軸直角方向水平力（L2時）	Rh2e	1188 kN
上揚力（L2時）	V	935 kN
移動量		
最大変位量（L2時）	UB	± 210 mm
ゴム沓		
せん断弾性係数	Ge	1.2 N/mm²
せん断ひずみの制限値	γs	250 %
形状係数	S1/S2	6.15 / 5.31
試験条件		
最大鉛直荷重（変動支配）	R	4963 kN
死荷重（特性値）	Rd	3034 kN
試験変位量	ΔL	± 280 mm
等価剛性	KB	5.495 kN/mm
等価減衰定数	hB	16.51 %
回転照査荷重	Rr	3954 kN
回転変位量	δr	1.728 mm
照査荷重	R1L	740 kN
照査荷重時圧縮変位量	δL	0.532 mm
支点支持条件		
橋軸方向：免震	橋軸直角方向：固定	
適用基準		
道路橋示方書・同解説（H29年11月、道路橋支承便覧（H30年12月）		

注）上記の等価剛性・等価減衰定数は試験変位量に対する値を示す。

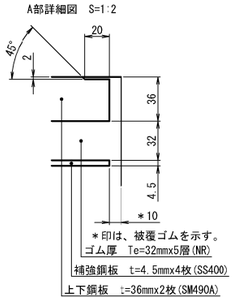
① SM490A



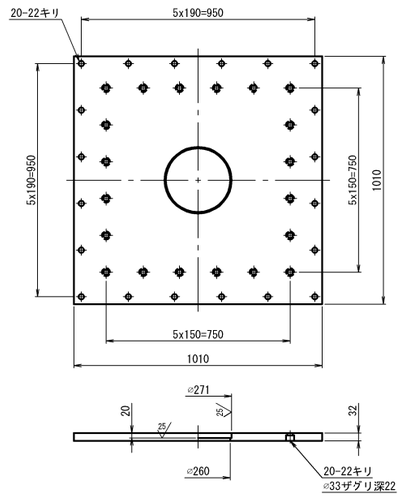
③ (25) NR+Pb+SM490A+SS400



A部詳細図 S=1:2



⑧ (25) SM490A



材料表

部番	部品名称	材質	個数	重量(kg)	備考
①	ベースプレート	SM490A	1	616.6	
②	上沓	SM490A	1	302.5	
3	ゴム沓	NR+Pb+SM490A+SS400	1	736.2	
④	六角ボルト・座金	――	8	5.8	JIS B 1180
5	アンカーボルト	S35CN	4	57.7	
⑥	せん断キー	SM490A	1	38.2	
⑦	せん断キー	SM490A	1	17.5	
⑧	下沓	SM490A	1	236.7	
9	六角穴付ボルト	――	20	3.6	JIS B 1176
10	六角穴付ボルト	――	20	3.0	JIS B 1176
⑪	六角ボルト・座金	――	20	4.4	JIS B 1180
全重量				2022.2 (kg)	
一般外面の防食処理					
溶融亜鉛めっき	材料表部番の○印部品をめっきのこと。				
	JIS H 8641 HDZT77、HDZT49(ﾎﾞﾙﾄ類)				

注１）必要に応じて吊り用のネジ穴を設けてもよい。

注２）ゴム支承の上下鋼鈑露出部は、金属亜鉛末を70%以上含む高濃度亜鉛末塗料を塗布のこと（塗膜厚75μm以上）。

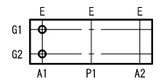
注３）六角穴付ボルトは黒色酸化皮膜処理ボルトを使用し、締付け後、高濃度亜鉛末塗料を塗布のこと。

注４）ゴム沓側面は、クロロスルホン化ポリエチレン系塗料（K-Coat-R）を塗布のこと。

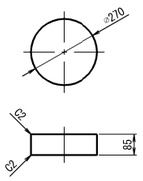
注５）部番4の六角ボルト・座金の重量は、参考値とする。

注６）アンカーボルトは無塗装とし、鉄筋防錆剤を塗布のこと。

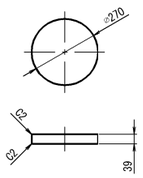
配置図



⑥ (25) SM490A



⑦ (25) SM490A



④ 六角ボルト 中 M30x 8.8
（平座金付き）

⑨ 六角穴付ボルト M20x45 10.9

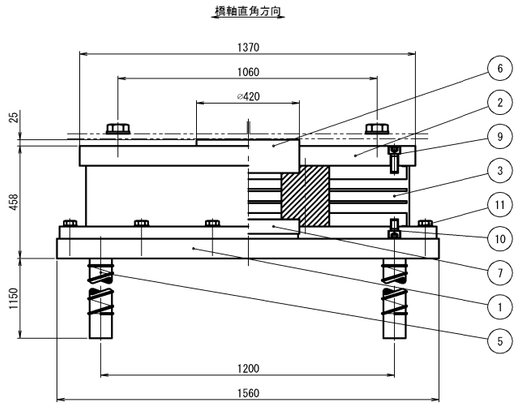
⑩ 六角穴付ボルト M20x30 10.9

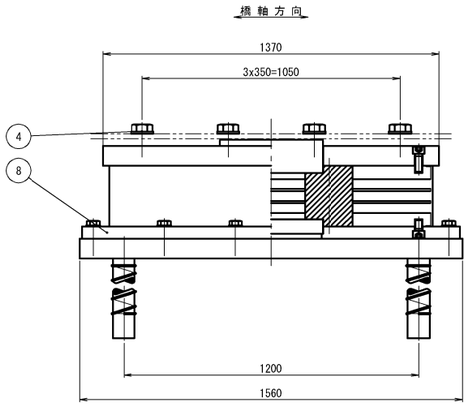
⑪ 六角ボルト 中 M20x55 8.8
（平座金付き）

秋田自動車道 岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 支承E-2詳細図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

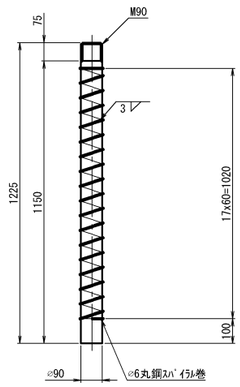
岩瀬橋（上り線） 支承E-3詳細図

S=1:25

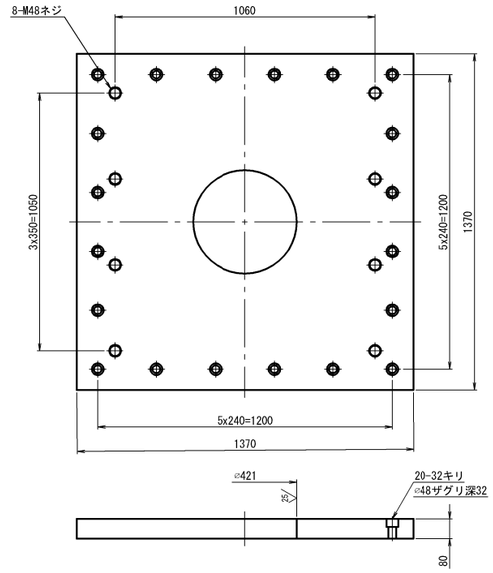




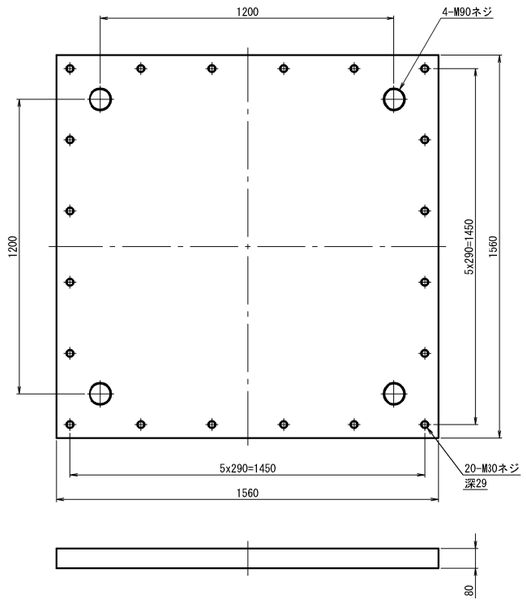
⑤ ▽ S35CN



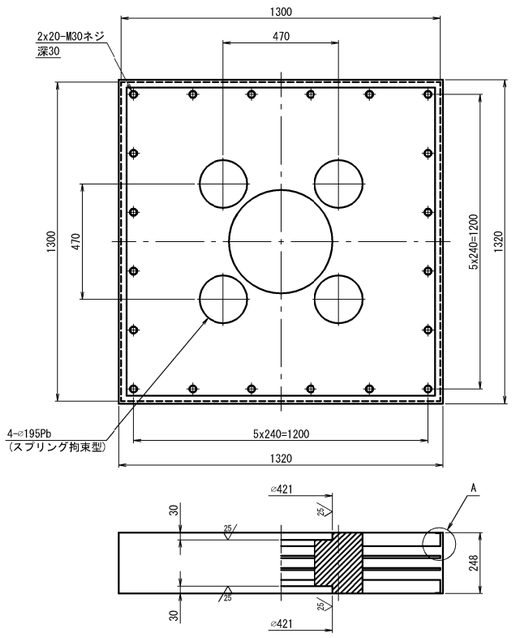
② ▽（25▽） SM490A



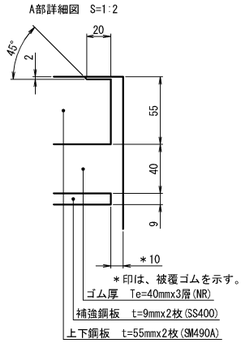
① ▽ SM490A



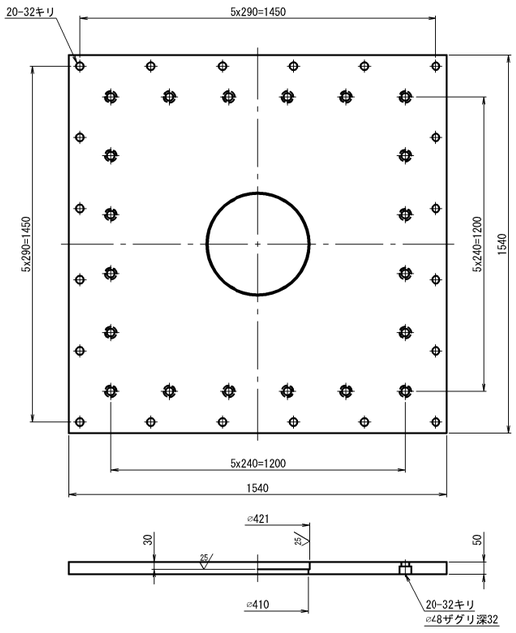
③ ▽（25▽） NR+Pb+SM490A+SS400



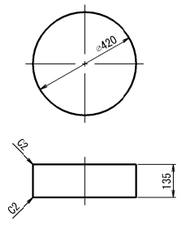
A部詳細図 S=1:2



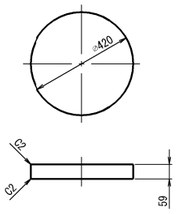
⑧ ▽（25▽） SM490A



⑥ 25▽ SM490A



⑦ 25▽ SM490A



④ 六角ボルト 中 M48x 8.8
（平座金付き）

⑨ 六角穴付ボルト M30x75 10.9

⑩ 六角穴付ボルト M30x45 10.9

⑪ 六角ボルト 中 M30x80 8.8
（平座金付き）

設計条件

設計反力		
最大鉛直荷重（耐久性）	R	12074 kN
死荷重（永続支配）	Rd	9630 kN
橋軸方向水平力（L2時）	Rh1e	2822 kN
橋軸直角方向水平力（L2時）	Rh2e	3171 kN
上揚力（L2時）	V	2889 kN
移動量		
最大変位量（L2時）	UB	± 167 mm
ゴム沓		
せん断弾性係数	Ge	1.2 N/mm²
せん断ひずみの制限値	γs	250 %
形状係数	S1/S2	7.55 /10.83
試験条件		
最大鉛直荷重（変動支配）	R	13238 kN
死荷重（特性値）	Rd	9079 kN
試験変位量	ΔL	± 210 mm
等価剛性	KB	17.127 kN/mm
等価減衰定数	hB	16.06 %
回転照査荷重	Rr	11565 kN
回転変位量	δr	1.321 mm
支点支持条件		
橋軸方向：免震	橋軸直角方向：固定	
適用基準		
道路橋示方書・同解説（H29年11月）、道路橋支承便覧（H30年12月）		

注）上記の等価剛性・等価減衰定数は試験変位量に対する値を示す。

材料表

部番	部品名称	材質	個数	重量(kg)	備考
①	ベースプレート	SM490A	1	1509.1	
②	上沓	SM490A	1	1067.0	
3	ゴム沓	NR+Pb+SM490A +SS400	1	2073.5	
④	六角ボルト・座金	――	8	23.5	JIS B 1180
5	アンカーボルト	S35CN	4	244.7	
⑥	せん断キー	SM490A	1	146.8	
⑦	せん断キー	SM490A	1	64.2	
⑧	下沓	SM490A	1	859.7	
9	六角穴付ボルト	――	20	13.5	JIS B 1176
10	六角穴付ボルト	――	20	10.5	JIS B 1176
⑪	六角ボルト・座金	――	20	14.4	JIS B 1180
全重量				6026.9 (kg)	
一般外面の防食処理					
溶融亜鉛めっき	材料表部番の○印部品をめっきのこと。				
	JIS H 8641 HDZT77、HDZT49(ﾎﾞﾙﾄ類)				

注１）必要に応じて吊り用のネジ穴を設けてもよい。

注２）ゴム支承の上下鋼鈑露出部は、金属亜鉛末を70%以上含む高濃度亜鉛末塗料を塗布のこと（塗膜厚75μm以上）。

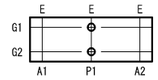
注３）六角穴付ボルトは黒色酸化皮膜処理ボルトを使用し、締付け後、高濃度亜鉛末塗料を塗布のこと。

注４）ゴム沓側面は、クロロスルホン化ポリエチレン系塗料（K-Coat-R）を塗布のこと。

注５）部番4の六角ボルト・座金の重量は、参考値とする。

注６）アンカーボルトは無塗装とし、鉄筋防錆剤を塗布のこと。

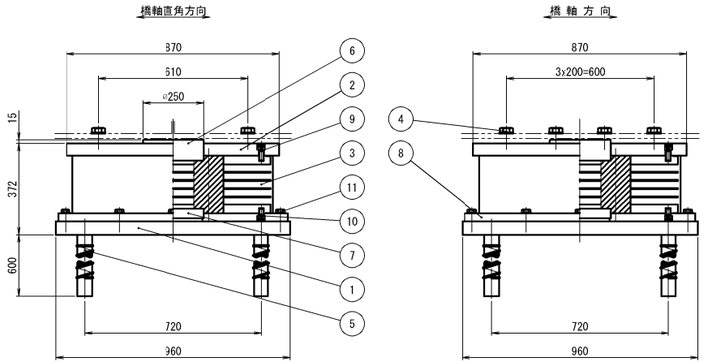
配置図



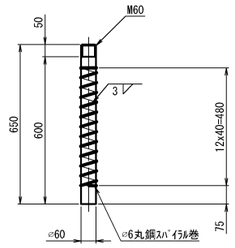
秋田自動車道 岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 支承E-3詳細図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線） 支承E-4詳細図

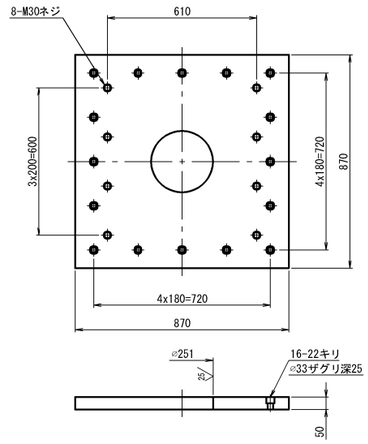
S=1:25



⑤ ▽ S35CN



② ▽ (25▽) SM490A

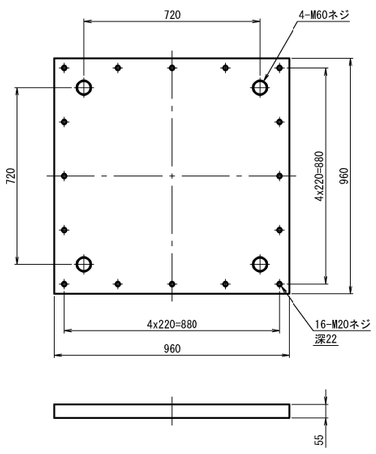


設 計 条 件

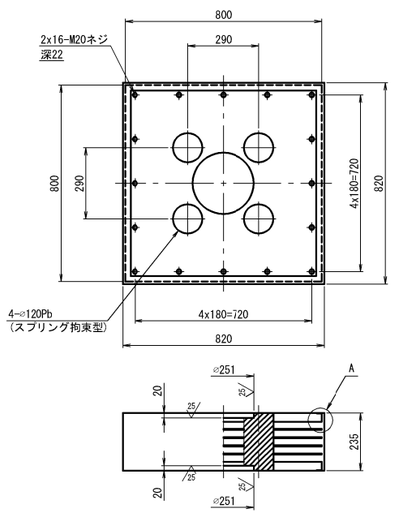
設 計 反 力		
最 大 鉛 直 荷 重 (耐 久 性)	R	4127 kN
死 荷 重 (永続支配)	Rd	2807 kN
橋軸方向水平力 (L2時)	Rh1e	1183 kN
橋軸直角方向水平力 (L2時)	Rh2e	1161 kN
上 揚 力 (L2時)	V	843 kN
移 動 量		
最 大 変 位 量 (L2時)	UB	± 206 mm
ゴ ム 沓		
せ ん 断 弾 性 係 数	Ge	1.2 N/mm²
せ ん 断 ひ ず み の 制 限 値	γs	250 %
形 状 係 数	S1/S2	6.41 / 5.52
試 験 条 件		
最 大 鉛 直 荷 重 (変動支配)	R	4624 kN
死 荷 重 (特 性 値)	Rd	2745 kN
試 験 変 位 量	ΔL	± 254 mm
等 価 剛 性	KB	5.368 kN/mm
等 価 減 衰 定 数	hB	16.06 %
回 転 照 査 荷 重	Rr	3682 kN
回 転 変 位 量	δr	1.587 mm
照 査 荷 重	R1L	727 kN
照 査 荷 重 時 圧 縮 変 位 量	δL	0.512 mm
支 点 支 持 条 件		
橋 軸 方 向 : 免 震	橋 軸 直 角 方 向 : 固 定	
適 用 基 準		
道路橋示方書・同解説(H29年11月、道路橋支承便覧(H30年12月)		

注）上記の等価剛性・等価減衰定数は試験変位量に対する値を示す。

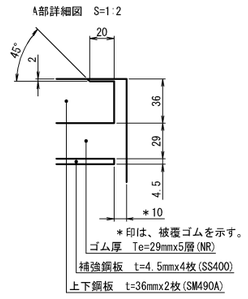
① ▽ SM490A



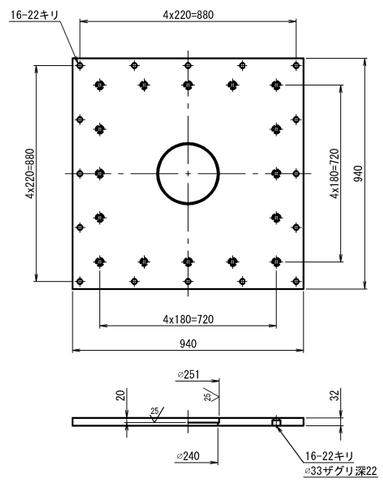
③ ▽ (25▽) NR+Pb+SM490A+SS400



A部詳細図 S=1:2



⑧ ▽ (25▽) SM490A



材 料 表

部番	部 品 名 称	材 質	個数	重量(kg)	備 考
①	ベ ー ス プ レ ー ト	SM490A	1	392.1	
②	上 沓	SM490A	1	271.6	
3	ゴ ム 沓	NR+Pb+SM490A +SS400	1	631.4	
④	六 角 ボ ル ト・座 金	――	8	5.8	JIS B 1180
5	ア ン カ ー ボ ル ト	S35CN	4	57.7	
⑥	せ ん 断 キ ー	SM490A	1	32.8	
⑦	せ ん 断 キ ー	SM490A	1	15.0	
⑧	下 沓	SM490A	1	205.6	
9	六 角 穴 付 ボ ル ト	――	16	2.9	JIS B 1176
10	六 角 穴 付 ボ ル ト	――	16	2.4	JIS B 1176
⑪	六 角 ボ ル ト・座 金	――	16	3.5	JIS B 1180
全 重 量				1620.8 (kg)	
一 般 外 面 の 防 食 処 理					
溶融亜鉛めっき	材料表部番の○印部品をめっきのこと。				
	JIS H 8641 HDZT77、HDZT49(ﾎﾞﾙﾄ類)				

注１）必要に応じて吊り用のネジ穴を設けてもよい。

注２）ゴム支承の上下鋼板露出部は、金属亜鉛末を70%以上含む高濃度亜鉛末塗料を塗布のこと（塗膜厚75μm以上）。

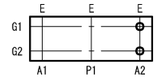
注３）六角穴付ボルトは黒色酸化皮膜処理ボルトを使用し、締付け後、高濃度亜鉛末塗料を塗布のこと。

注４）ゴム沓側面は、クロロスルホン化ポリエチレン系塗料（K-Coat-R）を塗布のこと。

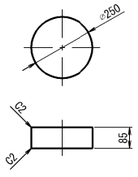
注５）部番4の六角ボルト・座金の重量は、参考値とする。

注６）アンカーボルトは無塗装とし、鉄筋防錆剤を塗布のこと。

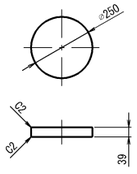
配 置 図



⑥ 25▽ SM490A



⑦ 25▽ SM490A



④ 六角ボルト 中 M30x 8.8
（平座金付き）

⑨ 六角穴付ボルト M20x45 10.9

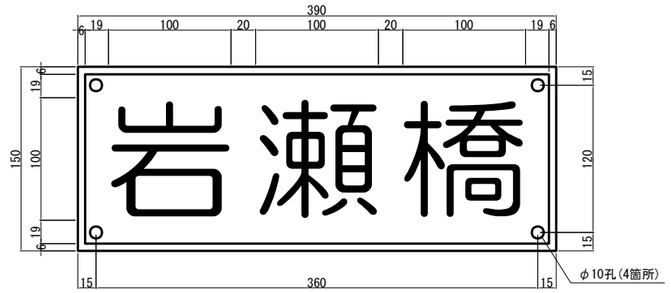
⑩ 六角穴付ボルト M20x30 10.9

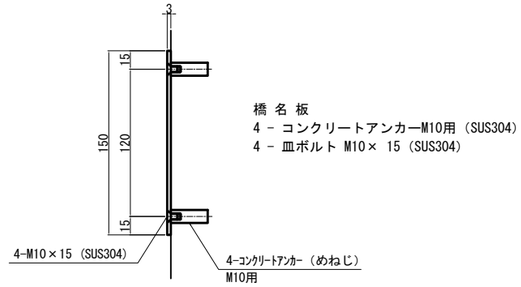
⑪ 六角ボルト 中 M20x55 8.8
（平座金付き）

秋田自動車道 岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 支承E-4詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

岩瀬橋(上り線)　橋名板・橋歴板

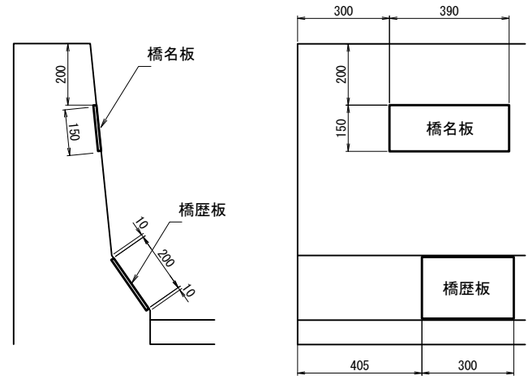
橋 名 板　　縮 尺 1:5



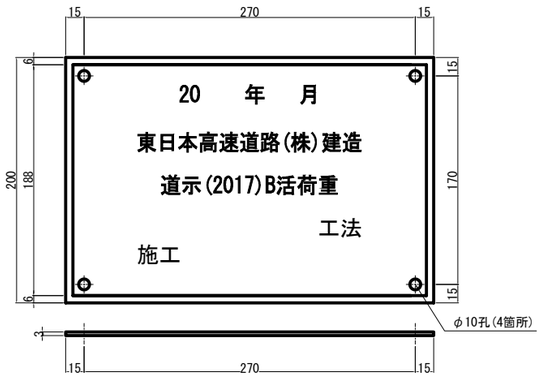


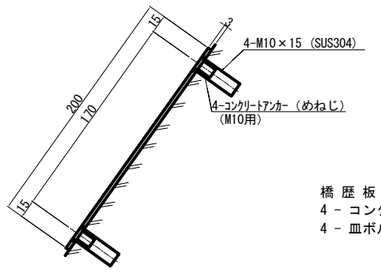
橋 名 板
4 - コンクリートアンカーM10用 (SUS304)
4 - 皿ボルト M10× 15 (SUS304)

橋名板・橋歴板設置位置図　　縮 尺 1:20



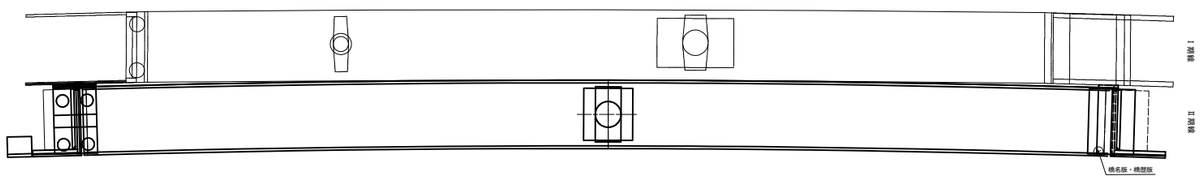
橋 歴 板　　縮 尺 1:5





橋 歴 板
4 - コンクリートアンカーM10用 (SUS304)
4 - 皿ボルト M10× 15 (SUS304)

配置図　　縮 尺 1:1000

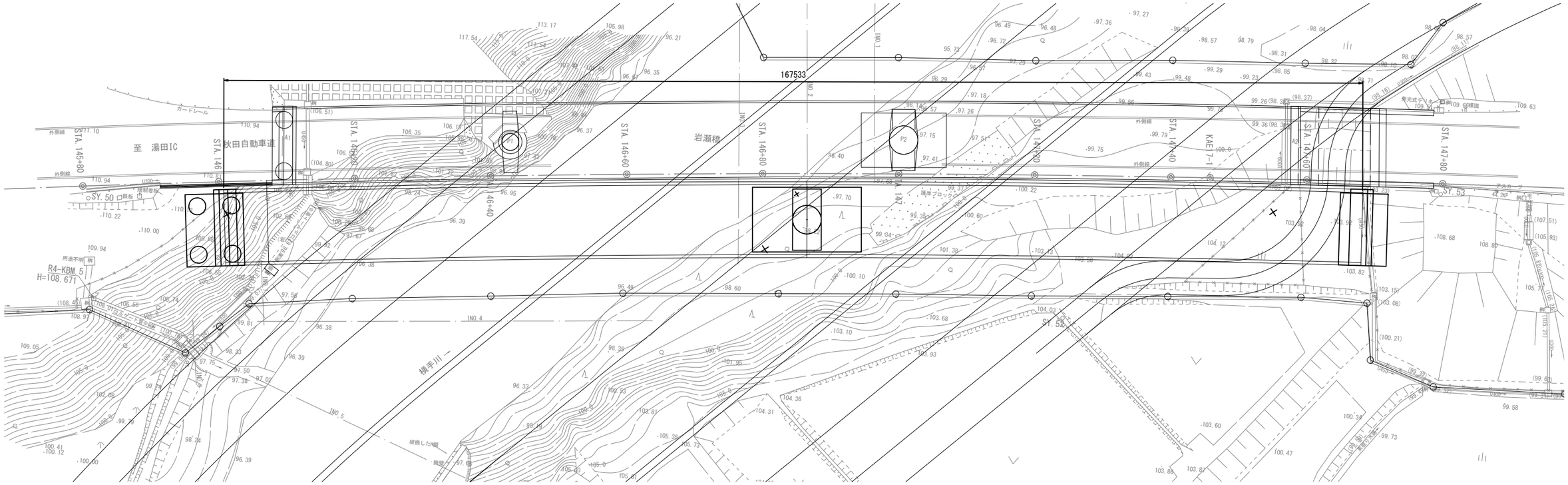


1．橋名板及び橋歴板の材料は，JIS H 4000 A 5052P
　（アルミニウム版）とする。
　また，表面は透明の高耐候性フィルムにより被膜する。
2．橋名板及び橋歴板に用いる色は黒地に金色とし、
　縁6mmについても文字と同様に金色とする。
3．橋名板の字体は丸ゴシック体とする。
4．橋歴板の字体はゴシック体とする。
5．橋名板は、車道側から見て左から記入とする。
6．橋名板、橋歴板を取付ける際は、他の構造物との取り
　合いを十分に確認した上で行うこと。

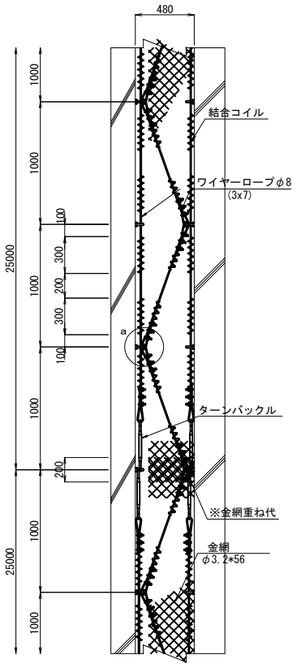
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 橋名板・橋歴板		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　中央分離帯転落防止網

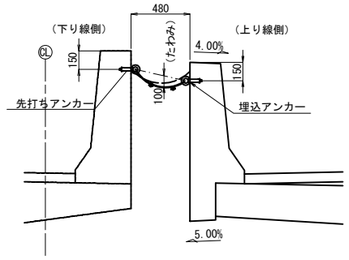
平面図 S=1:1250



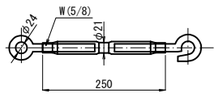
平面図 S=1:50



側面図 S=1:50

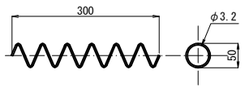


ターンバックル詳細図 S=1:12.5

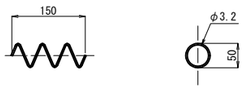


結合コイル詳細図 S=1:12.5

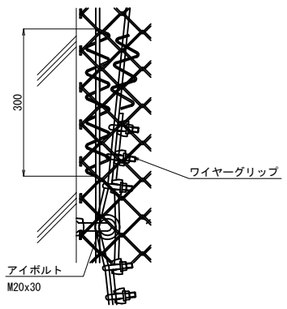
高欄上面部



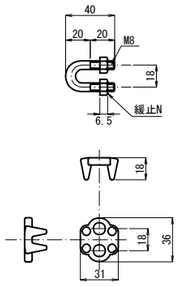
中間部



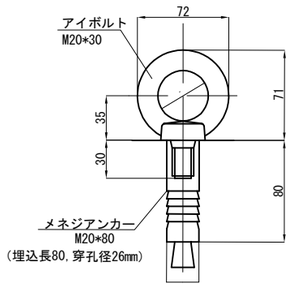
a 部詳細図 S=1:12.5



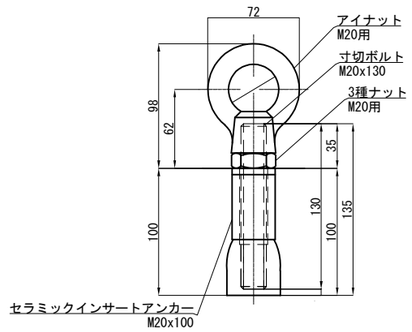
ワイヤークリップ詳細図 S=1:5



アンカーボルト部詳細図 S=1:5



後打アンカー
(既設側)



埋込アンカー
(新設側)

数量表

項目	単 位	数 量
中央分離帯転落防止網	m2	80.4

材　料　表

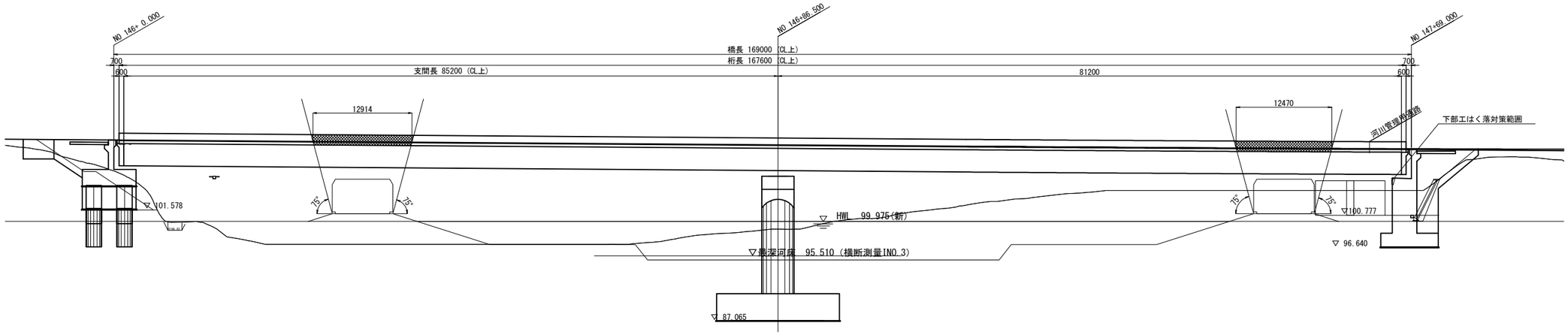
(0.48x25.0m=12m2 当り)

材 料 名	規 格	員 数	単 位	材料規格	表 面 処 理
金　網	φ3.2*56(クロス寸法500)	26	m	Z-GS7	JIS G3552(めっき付着量 380g/m2 以上)
結合コイル	φ3.2*50*300	122	ケ	SWGF-4準拠	JIS G 3548準拠 400g/m2 以上
ワイヤーロープ	φ8 (3*7)	95	m	G種相当	G/O 亜鉛付着量 110g/m2 以上
ワイヤークリップ	φ8用	84	組	SS400	HDZ49
ターンバックル	W5/8(片オーフ片ハッカー付)	4	組	SS400	HDZ49
メネジアンカー	M20*80	26	本	SWCH-D相当	HDZ49
アイボルト	M20*30	26	ケ	SS400	HDZ49
セラミックインサートアンカー	M20*100	26	本	アルナ系セラミックス	
寸切ボルト	M20*130	26	本	SS400	HDZ49
アイナット	M20用	26	ケ	SS400	HDZ49
3種ナット	M20用	26	ケ	SS400	HDZ49

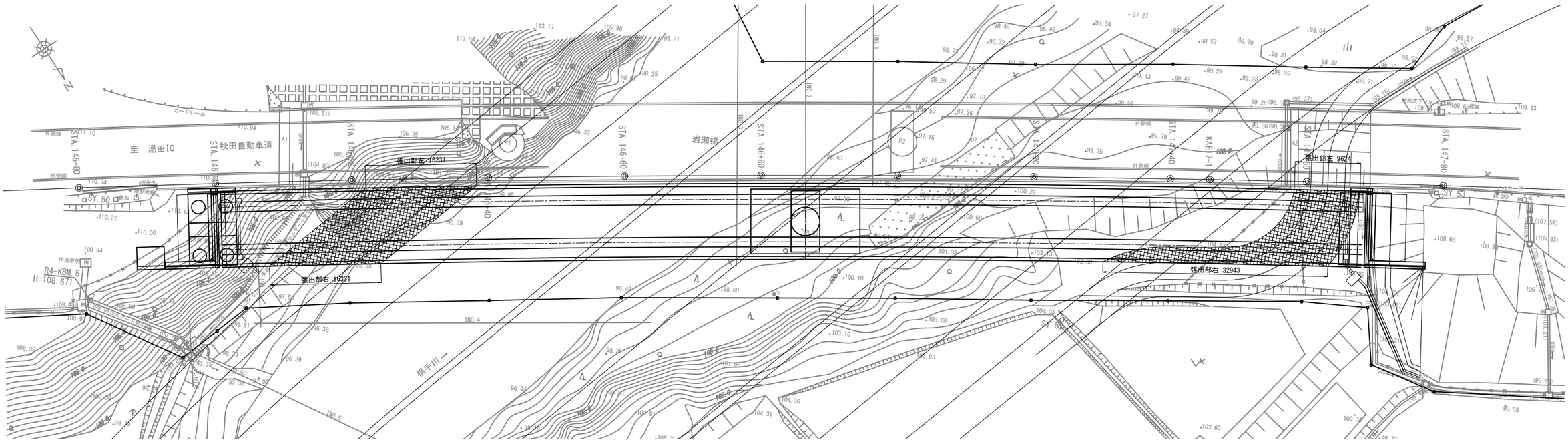
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 中央分離帯転落防止網		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　はく落防止対策工詳細図

側　面　図　S=1:600

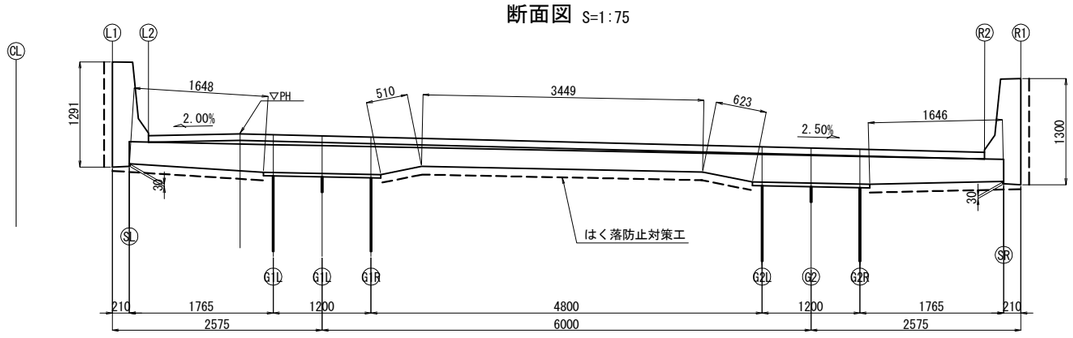


平　面　図　S=1:600



上部工:はく落防止対策範囲

断面図　S=1:75



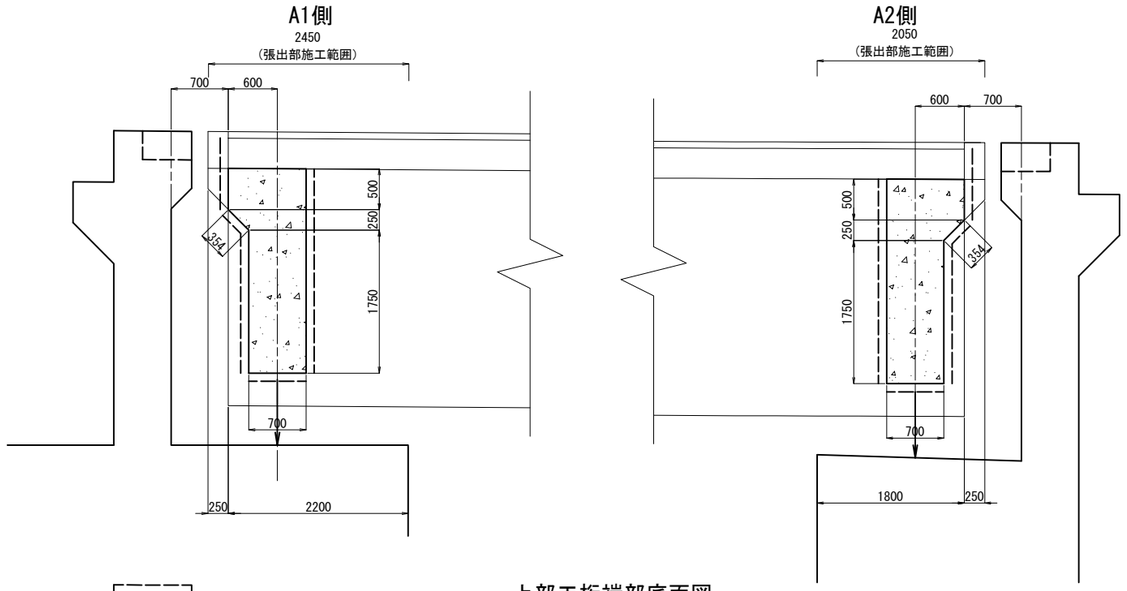
数量表

種　別		単 位	数　量	備　考
はく落防止対策工	A	m2	352.4	

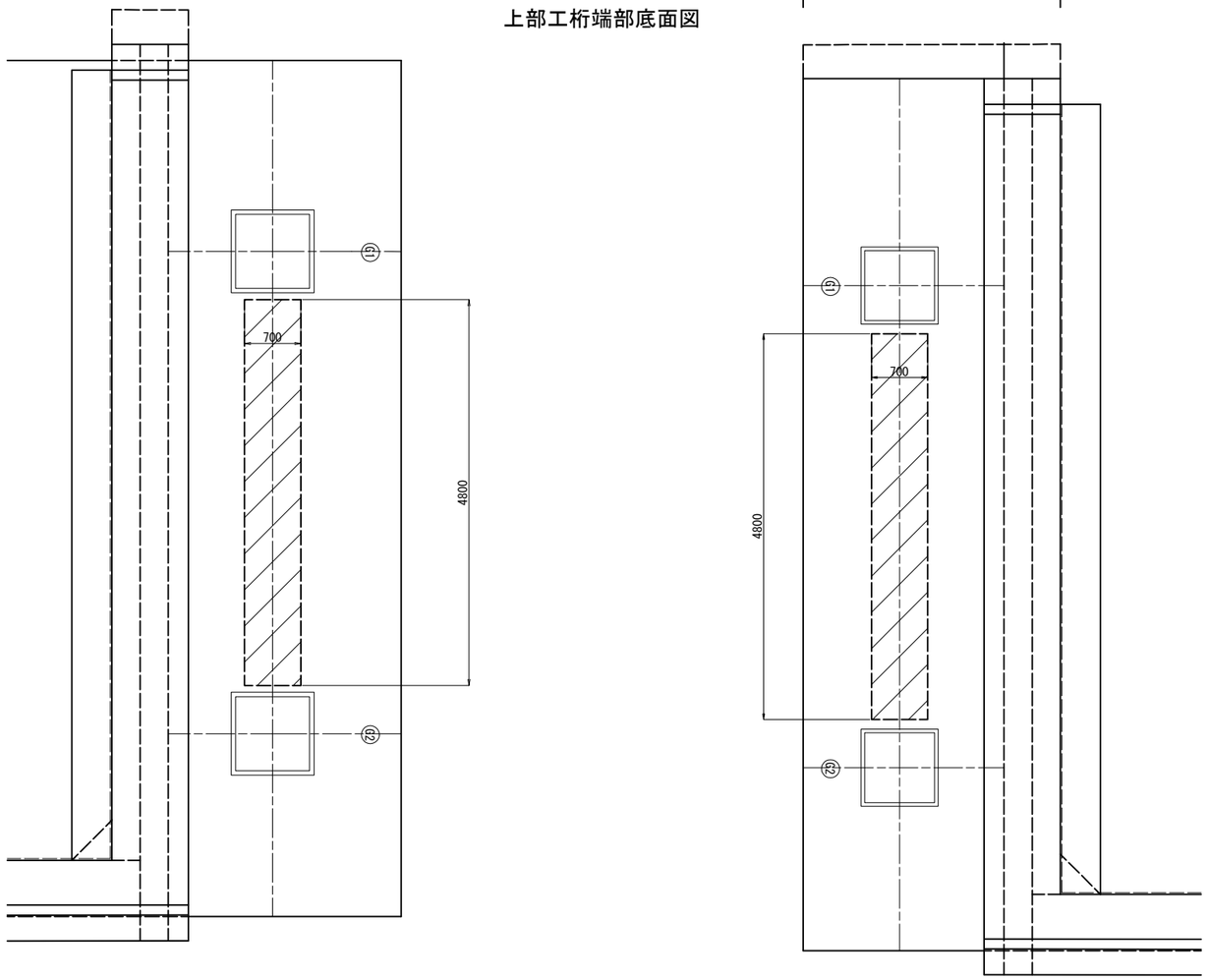
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） はく落防止対策工詳細図		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）　表面保護工（１）

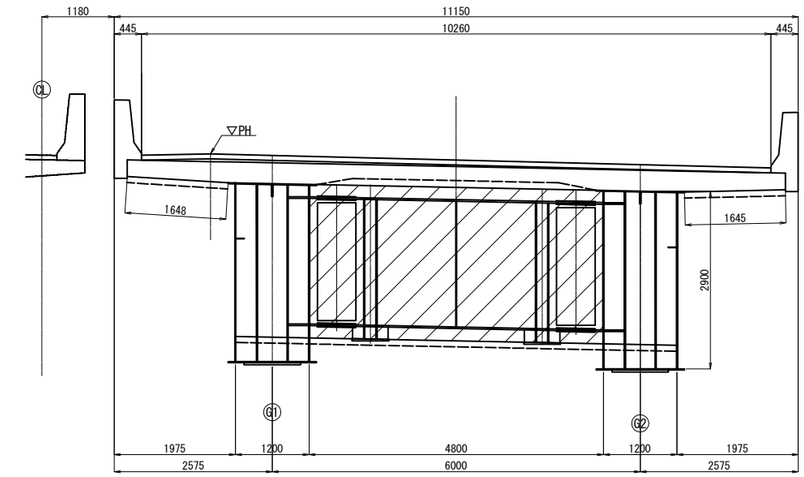
上部工側面 S=1:75



上部工桁端部底面図



断面図 S=1:100



数量表

(m2)

種　別		A1	A2	合計
表面保護工 コンクリート表面被覆工	床版下面	8.1	6.8	14.9
	巻き立てコンクリート	27.9	27.9	55.8
合計		36.0	34.7	70.7

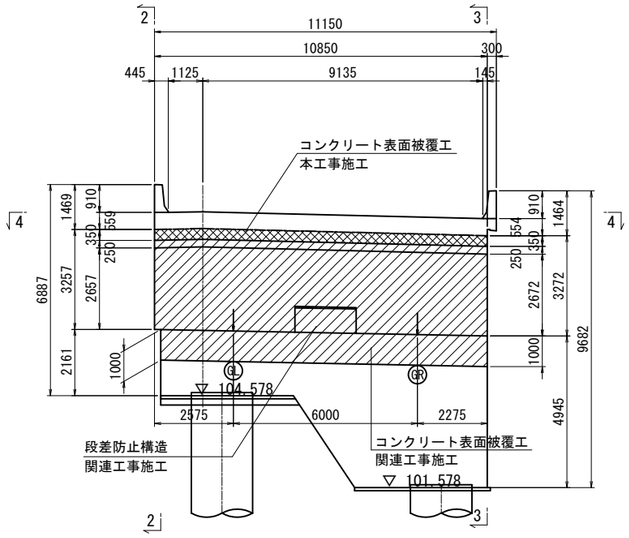
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） 表面保護工（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋(上り線)　表面保護工（２）

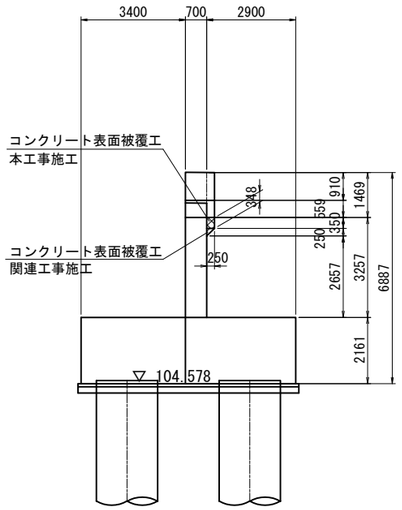
S=1:200

A1橋台

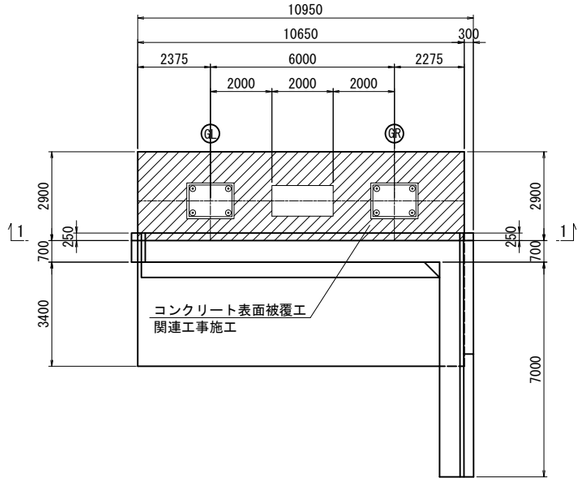
正面図（1 － 1）



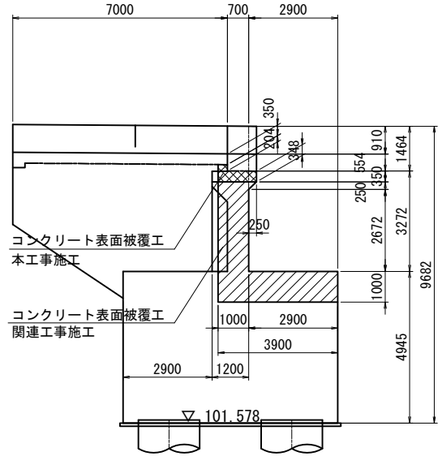
左側面図（2 － 2）



沓座平面図（4 － 4）

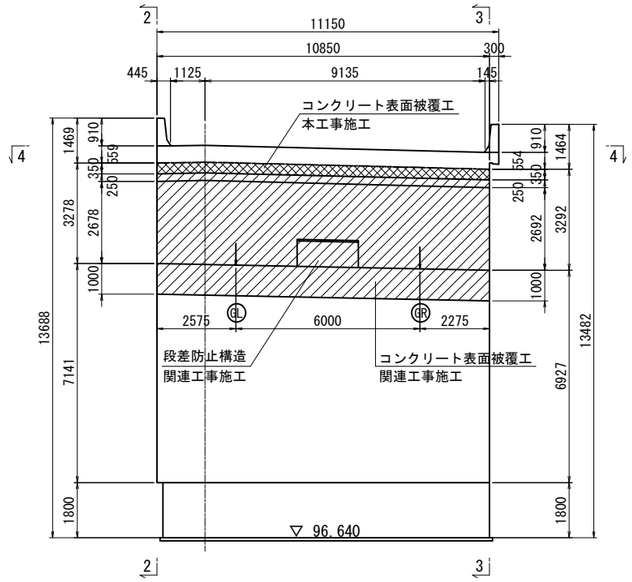


右側面図（3 － 3）

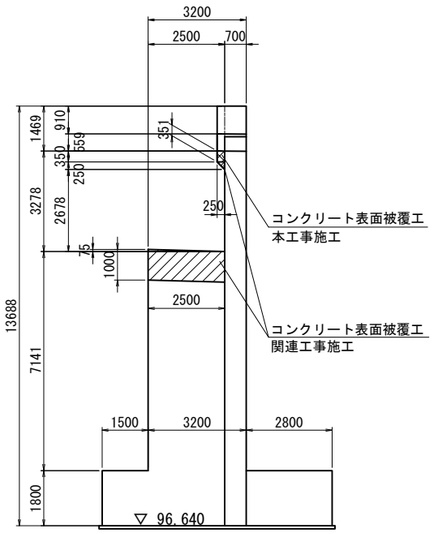


A2橋台

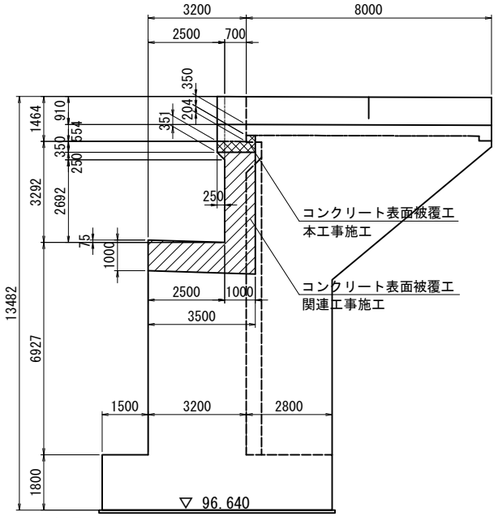
正面図（1 － 1）



左側面図（2 － 2）



右側面図（3 － 3）



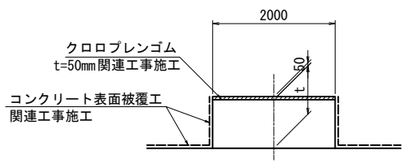
数量表

種　別		A1	A2	合計
表面保護工 コンクリート表面被覆工	パラペット	4.4	4.4	8.8

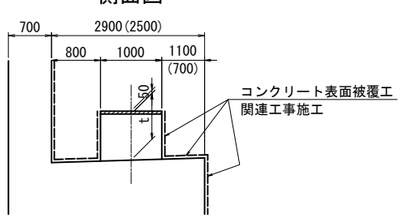
段差防止構造詳細図

S=1:100

断面図

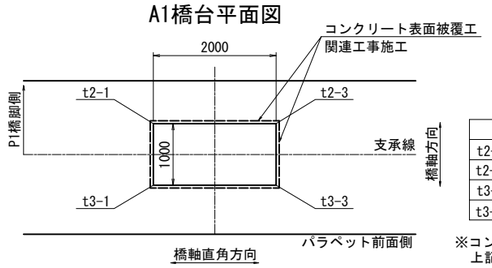


側面図



※（　）内はA2橋台寸法を示す。

A1橋台平面図

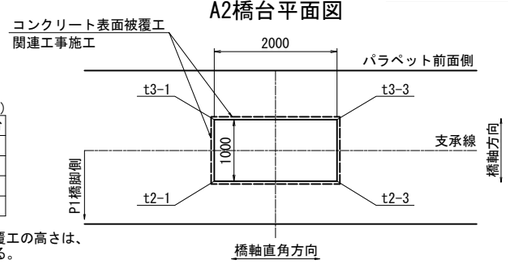


(mm)

	A1橋台	A2橋台
t2-1	795	776
t2-3	795	775
t3-1	795	806
t3-3	795	805

※コンクリート表面被覆工の高さは、
上記寸法＋50mmとする。

A2橋台平面図



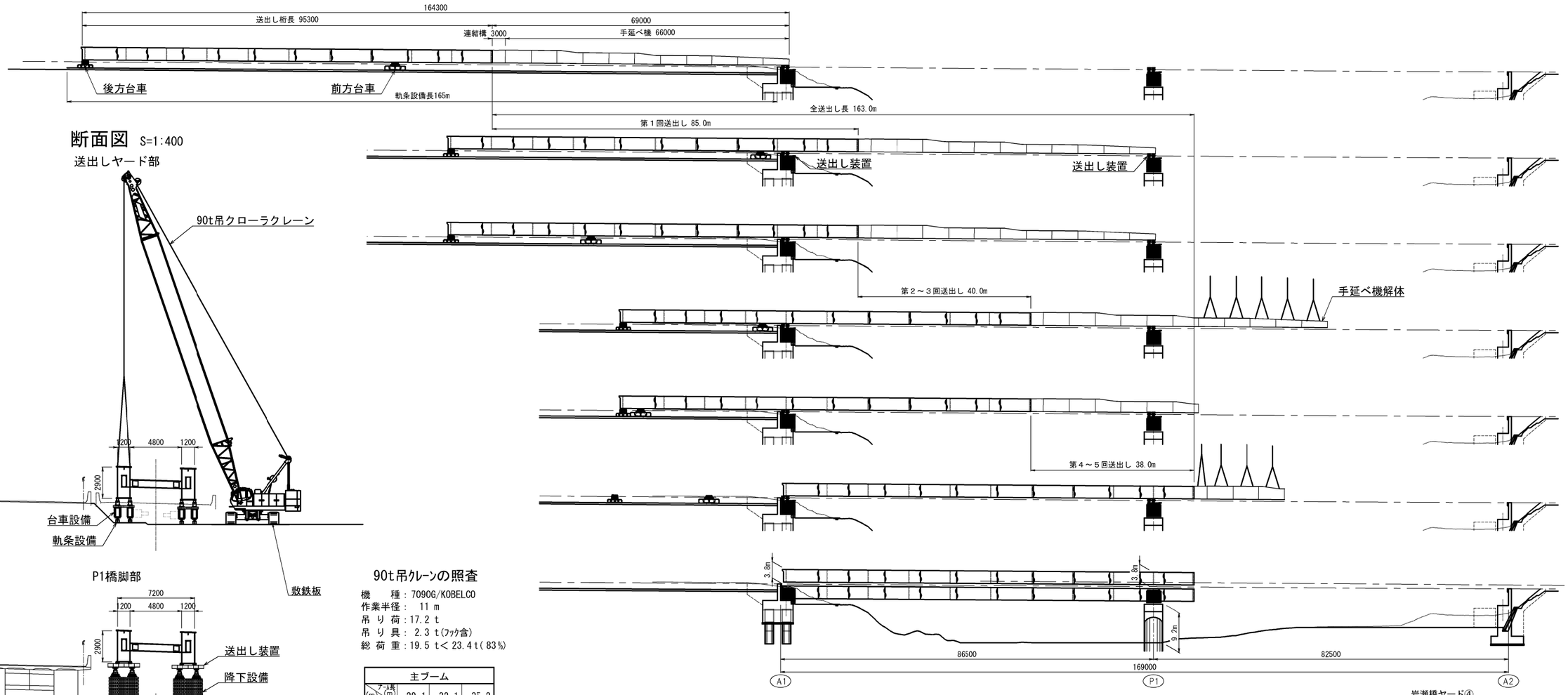
コンクリート表面被覆工（本工事施工）を示す

コンクリート表面被覆工（関連工事施工）を示す

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋(上り線) 表面保護工（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線） 架設計画図（１）（参考図） S=1:1000

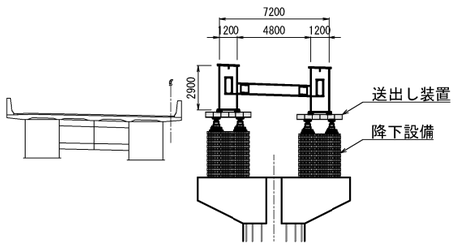
側 面 図



断面図 S=1:400

送出しヤード部

P1橋脚部

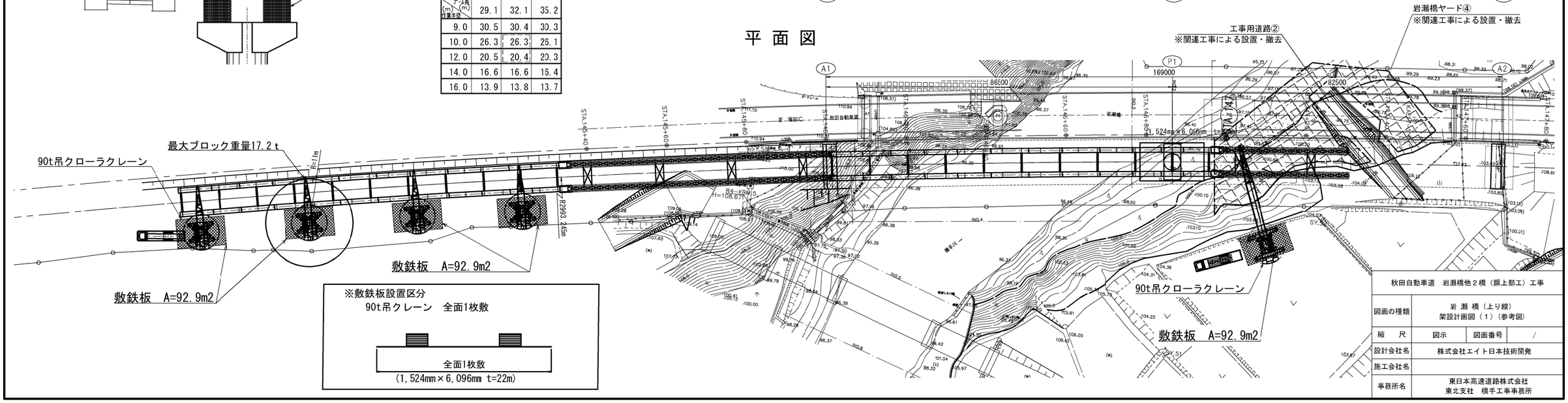


90t吊ｸﾚｰﾝの照査

機　　種：7090G/KOBELCO
作業半径： 11 m
吊 り 荷：17.2 t
吊 り 具： 2.3 t(ﾌｯｸ含)
総 荷 重：19.5 t＜23.4t(83%)

主ブーム			
アーム長(m) / 作業半径(m)	29.1	32.1	35.2
9.0	30.5	30.4	30.3
10.0	26.3	26.3	26.1
12.0	20.5	20.4	20.3
14.0	16.6	16.6	16.4
16.0	13.9	13.8	13.7

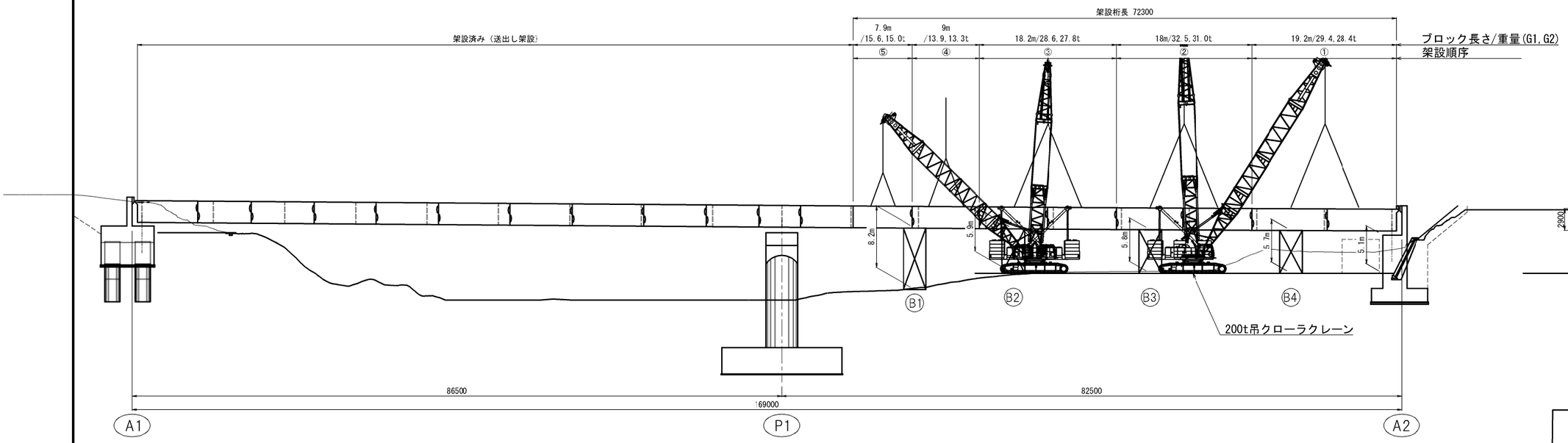
平 面 図



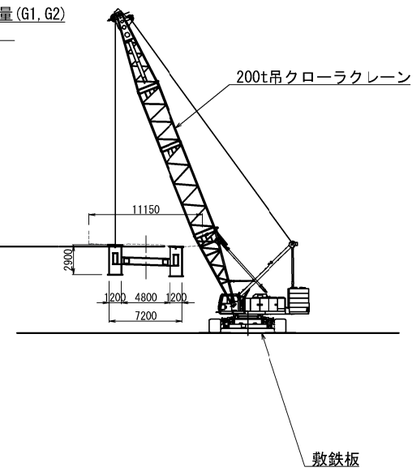
秋田自動車道 岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 架設計画図（１）（参考図）		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線） 架設計画図（２）（参考図） S=1:600

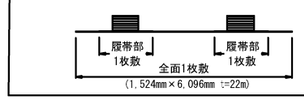
側 面 図



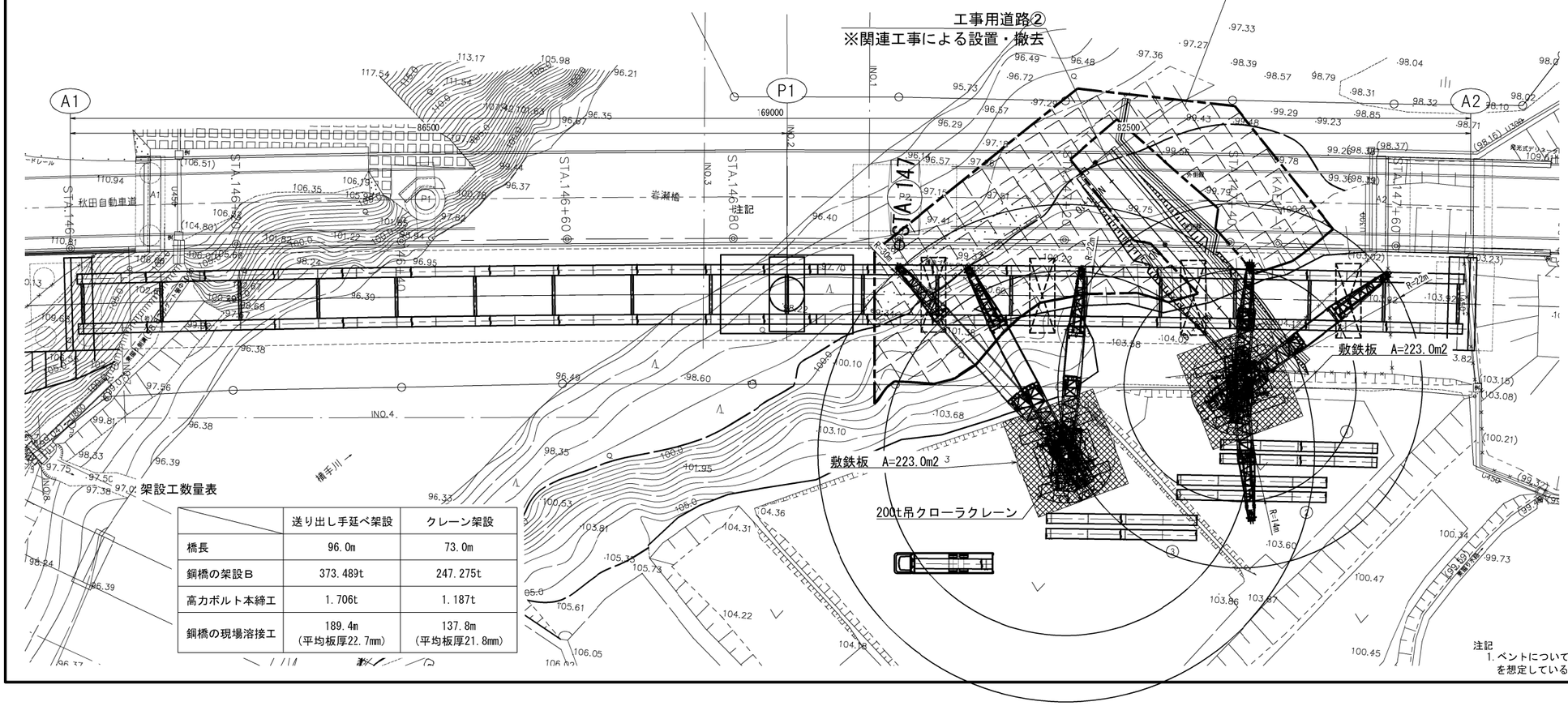
断 面 図



※敷鉄板設置区分
200t吊クレーン　全面1枚敷＋履帯接地部1枚敷



平 面 図



200t吊クレーンの照査

機　　種：SCX2000-3/HITACHI

作業半径：　22 m
吊 り 荷：29.4 t/①
吊 り 具：　3.6 t(ﾌｯｸ含)
総 荷 重：33.0 t＜ 39.5 t(84%)

作業半径：　14 m
吊 り 荷：32.5 t/②
吊 り 具：　3.6 t(ﾌｯｸ含)
総 荷 重：36.1 t＜ 71.9 t(50%)

作業半径：　30 m
吊 り 荷：15.6 t/⑤
吊 り 具：　3.6 t(ﾌｯｸ含)
総 荷 重：19.2 t＜ 26.1 t(74%)

主ブーム			
ブーム長(m) / 作業半径(m)	31.0	34.0	37.0
14.0	72.1	71.9	71.8
16.0	60.1	60.0	60.1
20.0	44.7	44.7	44.8
22.0	39.8	39.5	39.6
24.0	35.5	35.6	35.4
26.0	31.9	31.9	32.2
28.0	39.1	28.9	29.1
30.0	－	26.1	26.1

架設工数量表

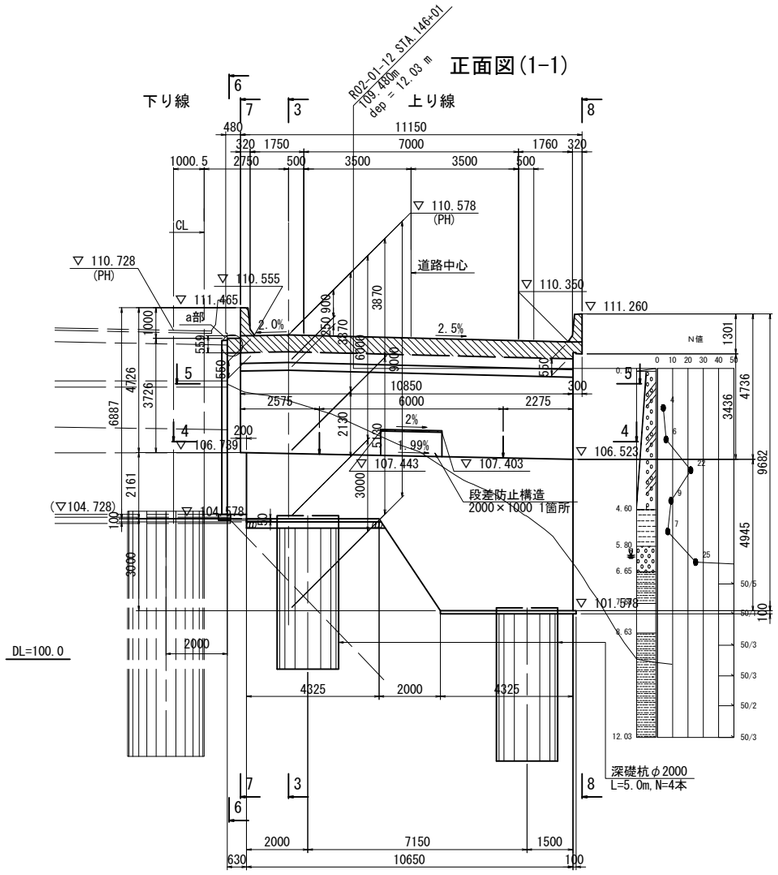
	送り出し手延べ架設	クレーン架設
橋長	96.0m	73.0m
鋼橋の架設B	373.489t	247.275t
高力ボルト本締工	1.706t	1.187t
鋼橋の現場溶接工	189.4m (平均板厚22.7mm)	137.8m (平均板厚21.8mm)

注記
1. ベントについては、標準的な施工及び構造を想定している。

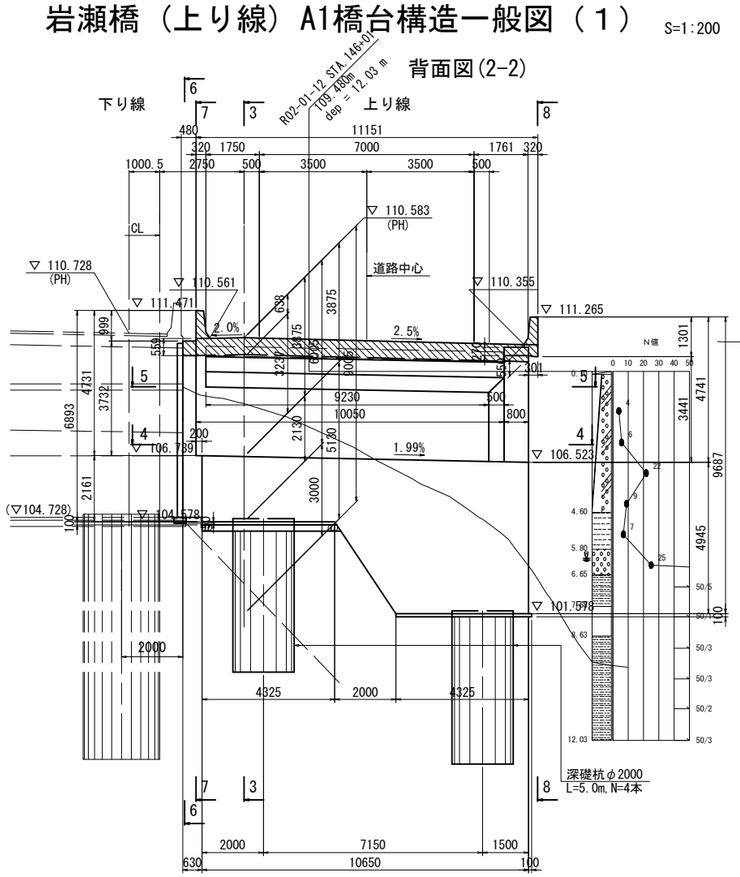
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） 架設計画図（２）（参考図）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）A1橋台構造一般図（１） S=1:200

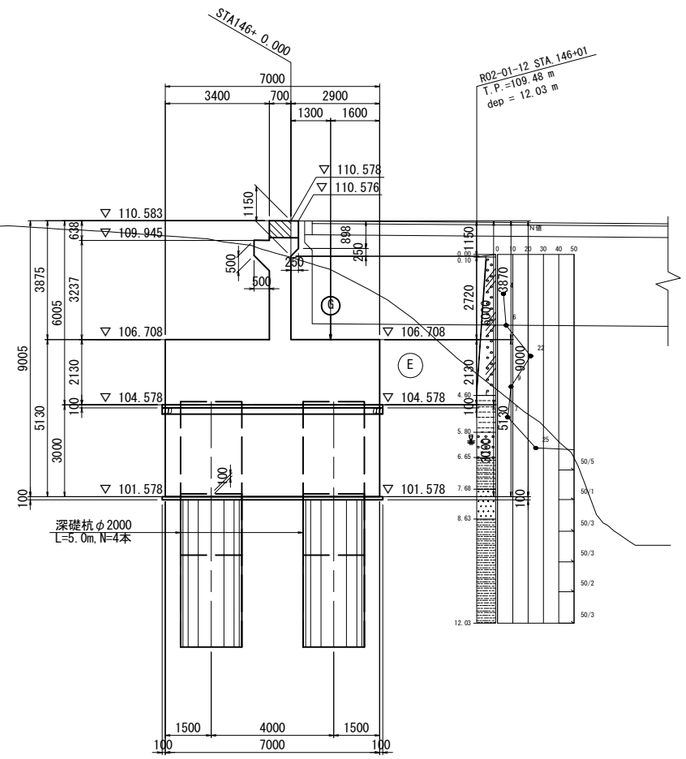
正面図(1-1)



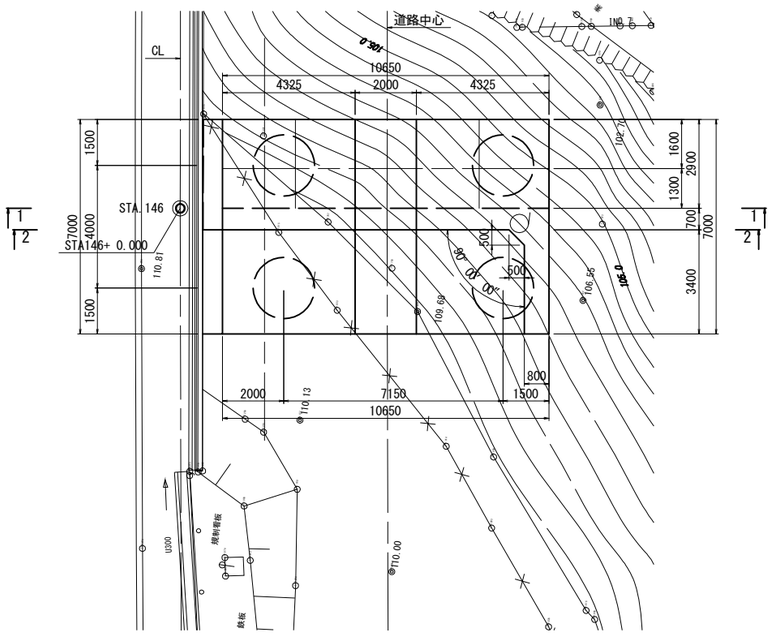
背面図(2-2)



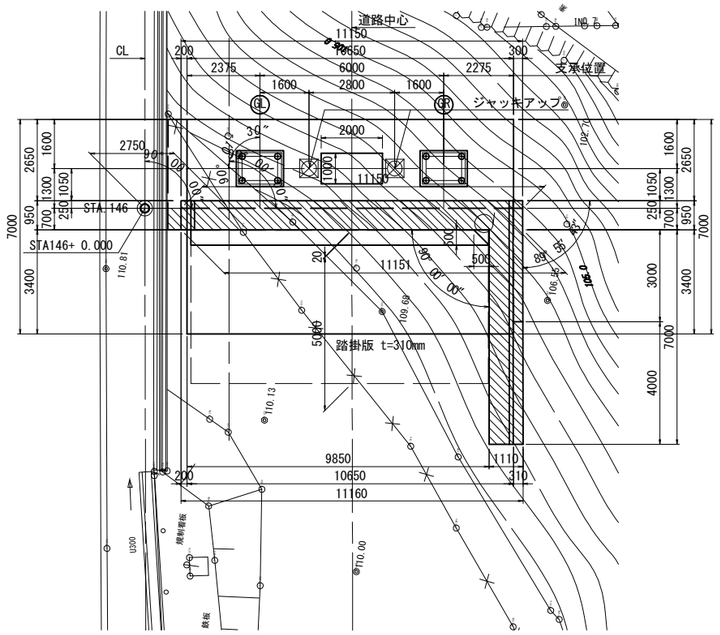
断面図(3-3)



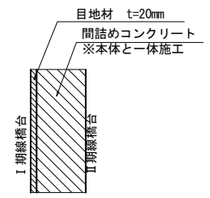
平面図(4-4)



平面図(5-5)



a部詳細図 S=1:20



使用材料一覧表

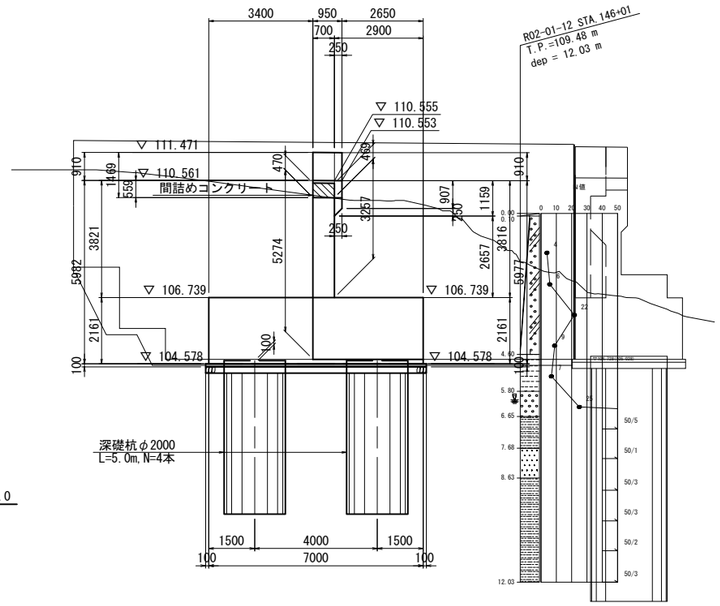
使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
地覆・壁高欄	σck=30N/mm2	SD345(エポキシ被覆)
躯体・翼壁	σck=30N/mm2	SD345(エポキシ被覆)

特記事項
※1 地覆・壁高欄 ▨ 部は本工事で施工。
※2 Ⅰ期施工構造物との離隔は細部測量結果を考慮した値とする。
※3 橋台測点は、バラペット前面位置とする。

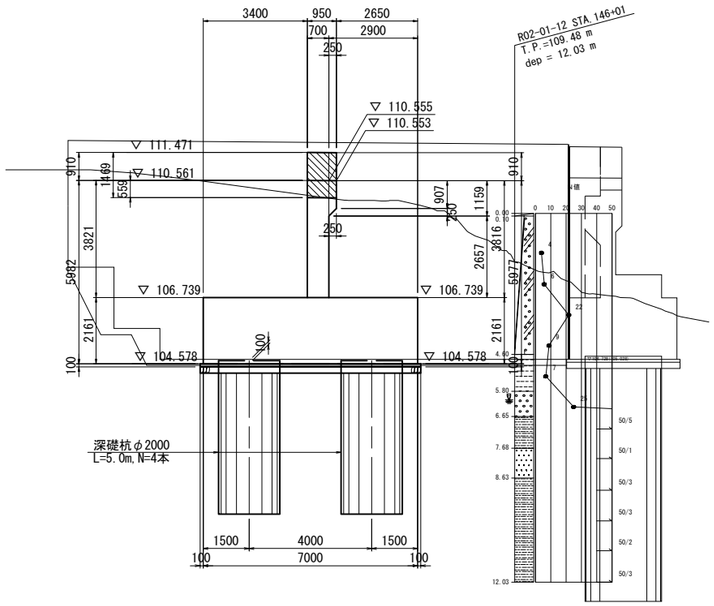
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） A1橋台構造一般図（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）A1橋台構造一般図（２） S=1:200

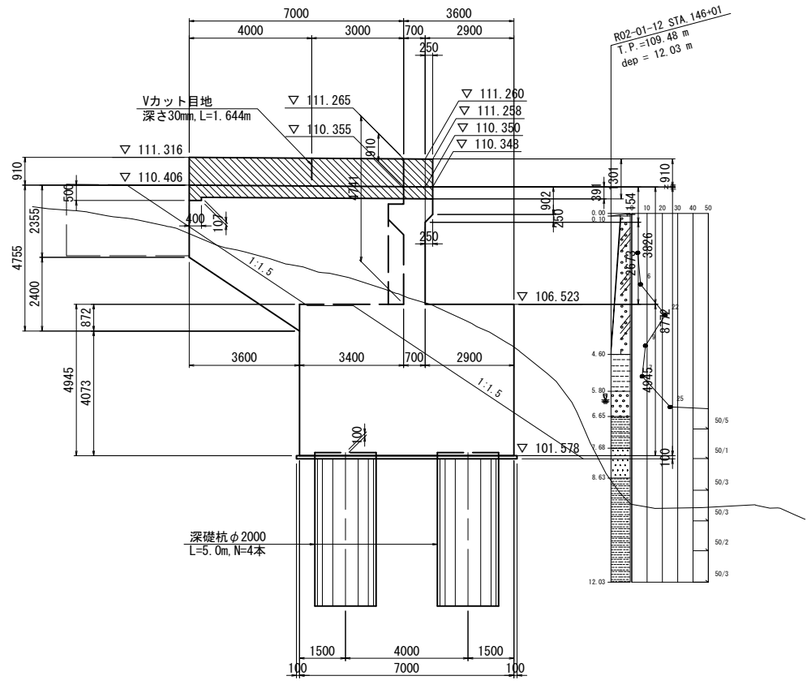
左側(6-6)



左側(7-7)

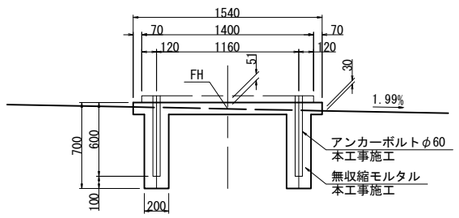


右ウイング(8-8)



支承部詳細図 S=1:50

断面図



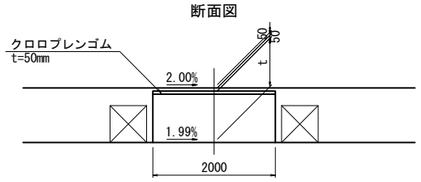
数量表 （支承2箇所当り）

	単位	A1橋台
無収縮モルタル	m3	0.484

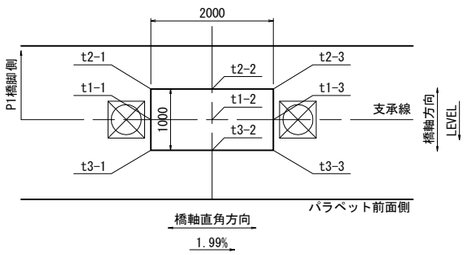
※単価項目 支承E-2 に別途計上。

段差防止構造詳細図 S=1:100

断面図

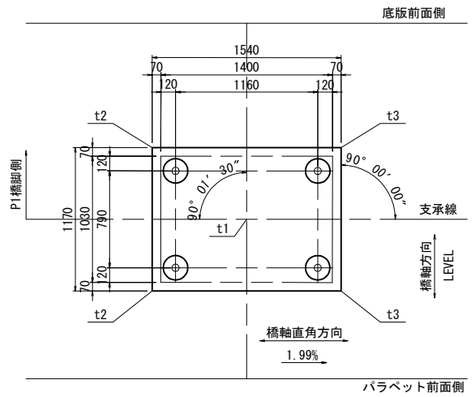


平面図



	mm
t1-1	795
t1-2	795
t1-3	795
t2-1	795
t2-2	795
t2-3	795
t3-1	795
t3-2	795
t3-3	795

平面図



	mm
t1	51
t2	36
t3	66

支点上構造高及び下部工天端高表

A1橋台	GL	GR
路面計画高	110.543	110.393
舗　装　厚	0.080	0.080
調整コンクリート厚	0.040	0.010
床版厚	0.230	0.230
ハンチ高	0.110	0.110
主桁高	2.900	2.900
下フランジ厚	0.016	0.015
ソールプレート厚	0.041	0.041
支承高	0.387	0.387
沓座モルタル厚 t	0.051	0.051
台座コンクリート高 H	0.000	0.000
構造高合計	3.855	3.825
下部工天端高 FH	106.688	106.569
支承設置角度 θ	90° 01′ 30″	90° 01′ 30″
勾配 i	1.990 →	

使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
地覆・壁高欄	σck=30N/mm2	SD345(エポキシ被覆)
躯体・翼壁	σck=30N/mm2	SD345(エポキシ被覆)

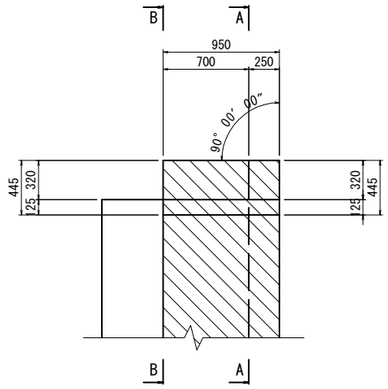
特記事項
※1 地覆・壁高欄 ▨ 部は本工事で施工。
※2 Ｉ期施工構造物との離隔は細部測量結果を考慮した値とする。
※3 橋台測点は、パラペット前面位置とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） A1橋台構造一般図（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）A1橋台構造一般図（３）

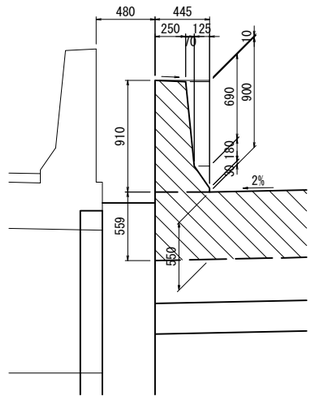
地覆・壁高欄詳細図 S=1:50

平面図(左側)

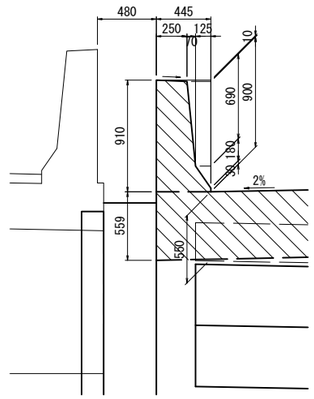


[左側]

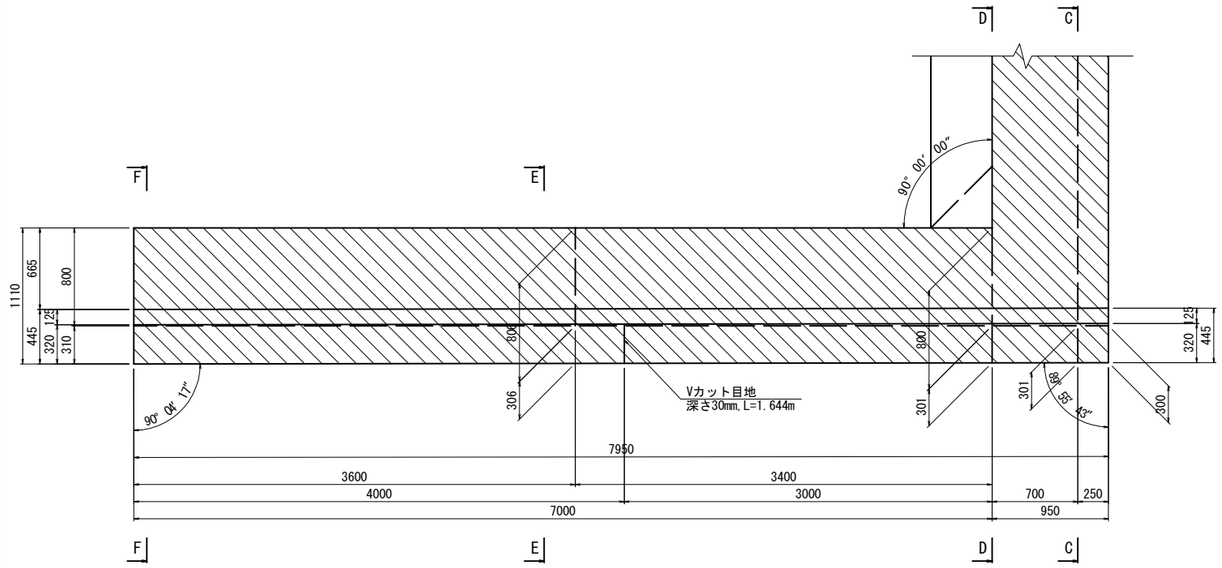
断面図(A-A)



断面図(B-B)

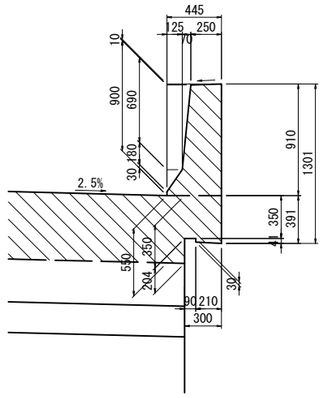


平面図(右側)

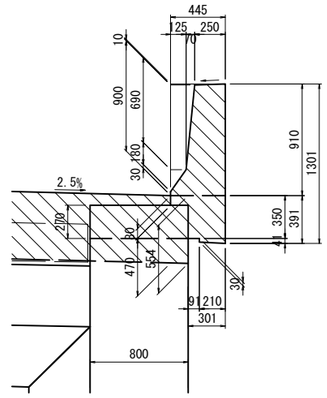


[右側]

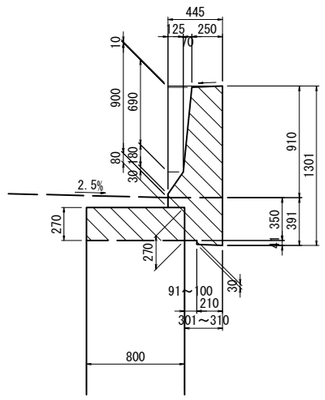
断面図(C-C)



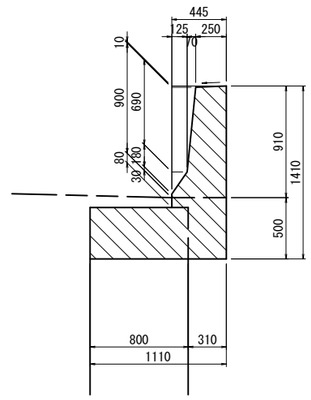
断面図(D-D)



断面図(E-E)



断面図(F-F)



特記事項
※1 地覆・壁高欄 ▧ 部は本工事で施工。
とすること。
※2 Ｉ期施工構造物との離隔は細部測量結果
を考慮した値とする。
※3 橋台測点は、パラペット前面位置とする。

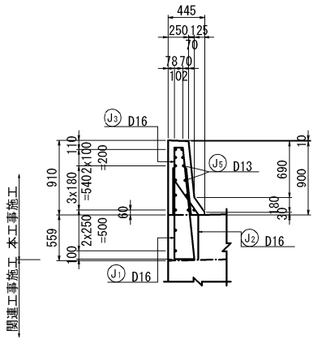
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） A1橋台構造一般図（３）		
縮　　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋(上り線) A1橋台配筋図 (1)

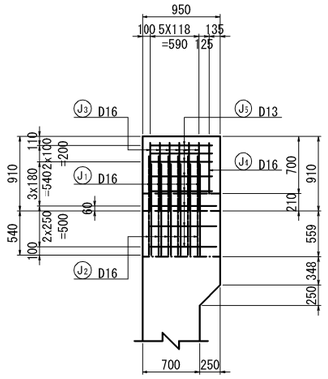
左右壁高欄配筋図

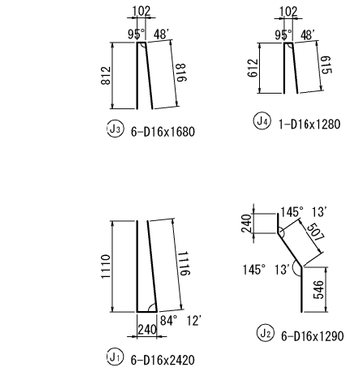
左側壁高欄配筋図 S=1:75

断 面 図



外面展開図

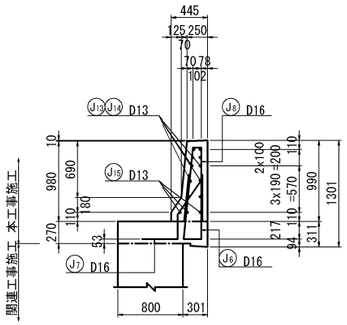




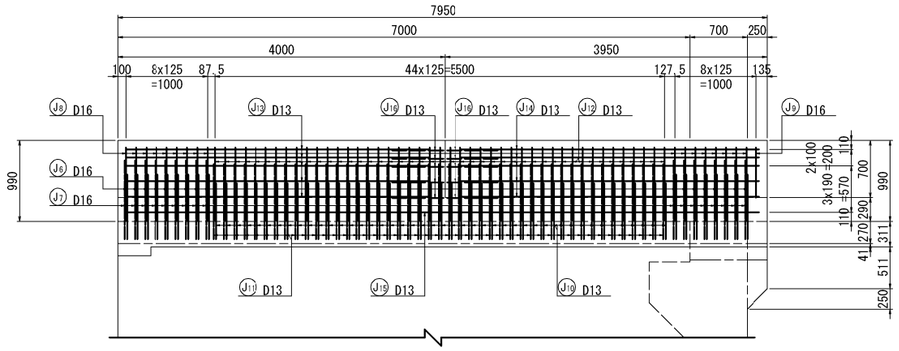
J5 15-D13x750

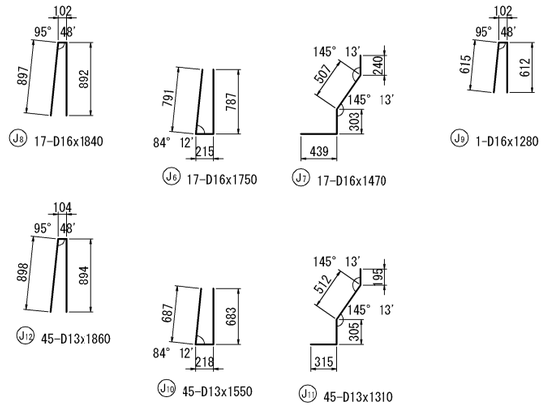
右側壁高欄配筋図 S=1:75

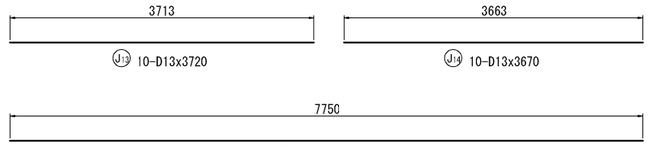
断 面 図

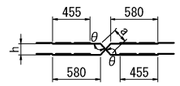


外面展開図







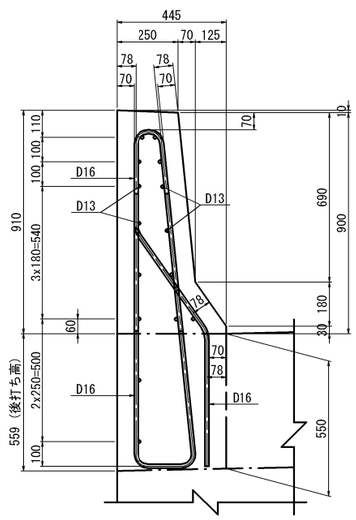


(平均長)
J16 10-D13x1330

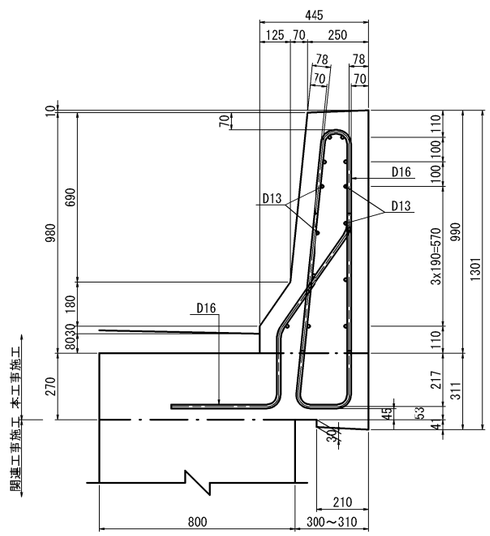
J16鉄筋変化筋表

記号	径	本数	h	a	θ	L
1	D13	2	75	146	149° 02″	1310
2	〃	2	85	151	145° 47″	1310
3	〃	2	95	157	142° 46″	1320
4	〃	2	114	169	137° 38″	1330
5	〃	2	134	183	133° 01″	1340
平均		10				1330

左側壁高欄かぶり詳細図 S=1:25



右側壁高欄かぶり詳細図 S=1:25

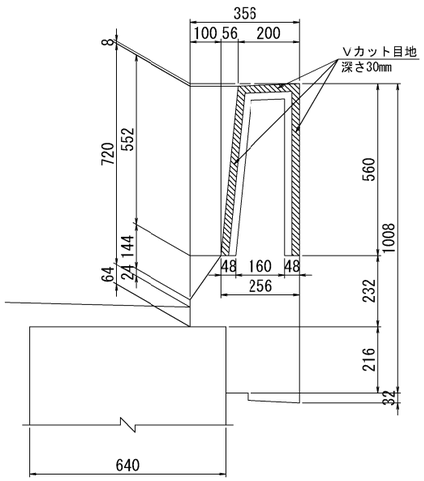


特記事項
注) 鉄筋は全てエポシキ塗装鉄筋を使用のこと。

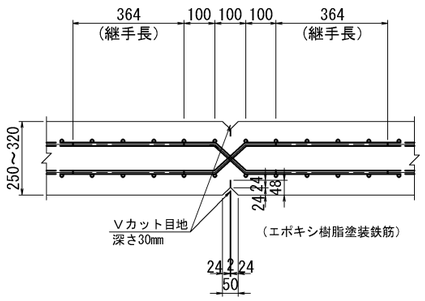
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋(上り線) A1橋台配筋図（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋(上り線) A1橋台配筋図 (2)

Vカット目地断面図 S=1:25



Vカット目地断面図 S=1:25



上部工施工鉄筋質量表(壁高欄)

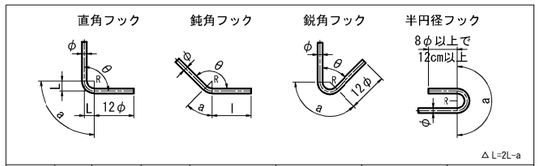
種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
エポキシ樹脂塗装鉄筋 (SD345)							
J1	D16	2420	6	1.56	3.78	23	
2	〃	1290	6	〃	2.01	12	
3	〃	1680	6	〃	2.62	16	
4	〃	1280	1	〃	2.00	2	
5	D13	750	15	0.995	0.746	11	
6	D16	1750	17	1.56	2.73	46	
7	〃	1470	17	〃	2.29	39	
8	〃	1840	17	〃	2.87	49	
9	〃	1280	1	〃	2.00	2	
10	D13	1550	45	0.995	1.54	69	
11	〃	1310	45	〃	1.30	59	
12	〃	1860	45	〃	1.85	83	
13	〃	3720	10	〃	3.70	37	
14	〃	3670	10	〃	3.65	37	
15	〃	7750	3	〃	7.71	23	
16	〃	1330	10	〃	1.32	13	平均長
						521 kg	

A(E)
D16 189 kg
D13 332 kg
合計 521 kg

上部工施工鉄筋集計表(壁高欄)

エポキシ樹脂塗装鉄筋 (SD345)				
種別	径(mm)		質量(kg)	合計(kg)
A(E)	D13		332	332
	D16		189	189
	D19～D25	D19	—	
		D22	—	
		D25	—	—
	D29～D32	D29	—	
		D32	—	—
	D35		—	—
	D38		—	—
	D41		—	—
	D51		—	—
	計			521

鉄筋加工寸法表

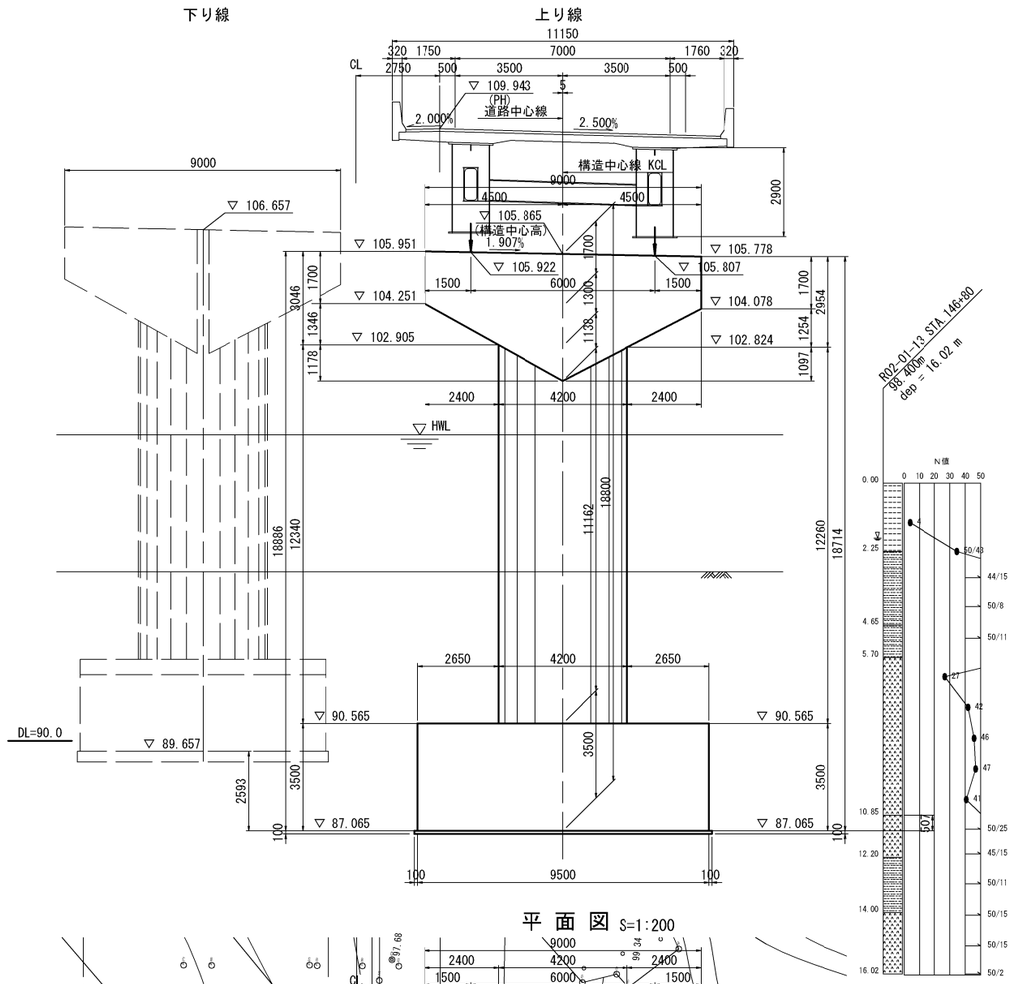


	径	θ≦90° R=3.0φ	θ>90° R=5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°	
				a	△L	a	△L	a	△L	a	△L
SD345	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	9
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

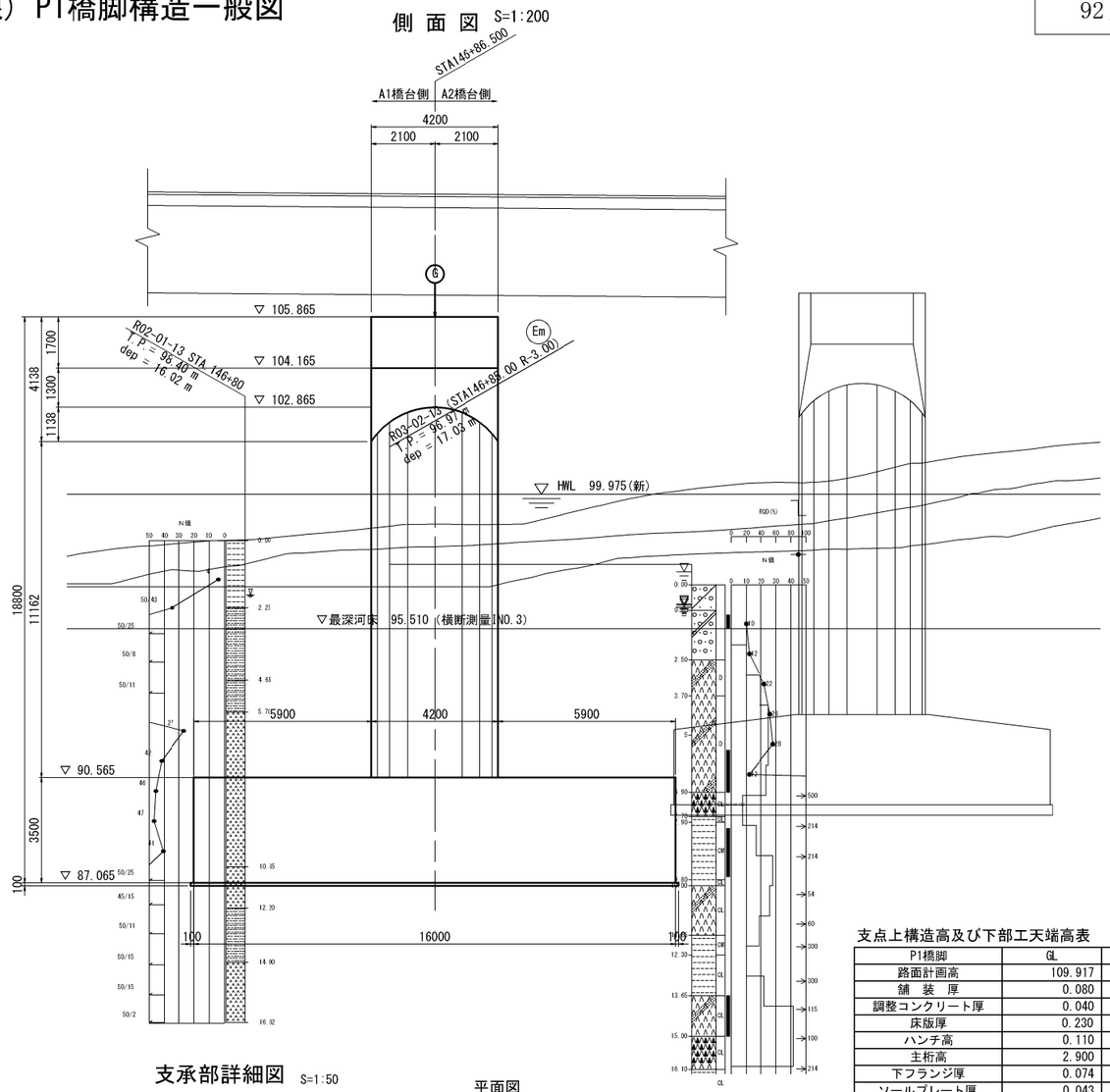
秋田自動車道 岩瀬橋他2橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	岩瀬橋(上り線) A1橋台配筋図 (2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線） P1橋脚構造一般図

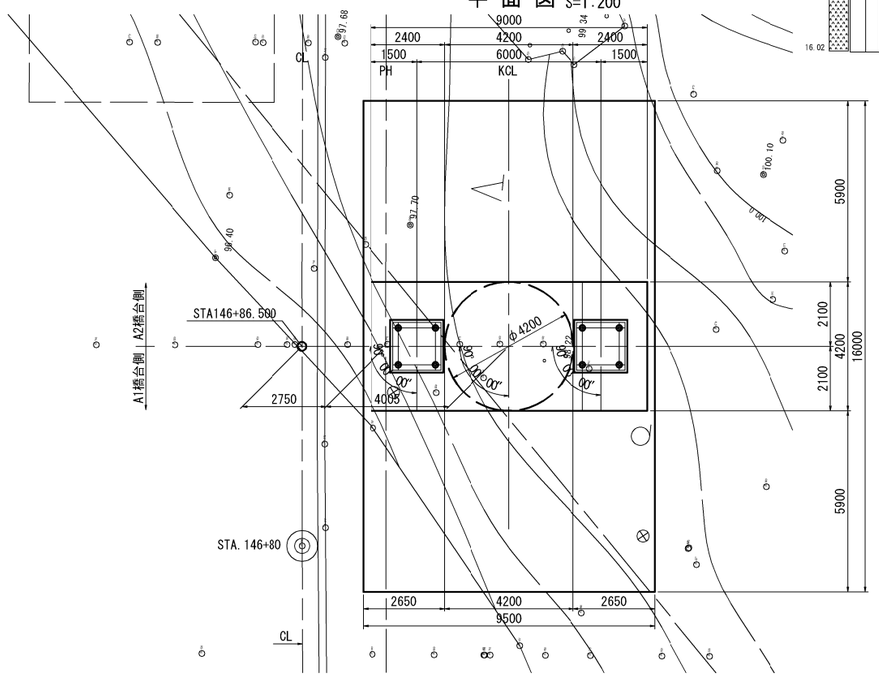
正 面 図 S=1:200



側 面 図 S=1:200

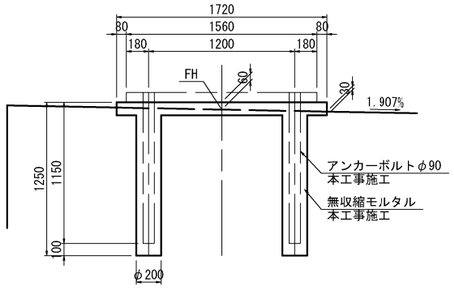


平 面 図 S=1:200

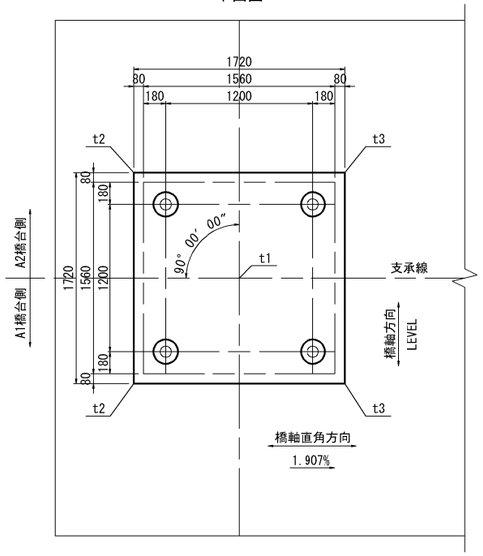


支承部詳細図 S=1:50

断面図



平面図



	mm
t1	60
t2	44
t3	76

数量表

（支承2箇所当り）

	単位	P1橋脚
無収縮モルタル	m3	0.856

※単価項目 支承E-3 に別途計上。

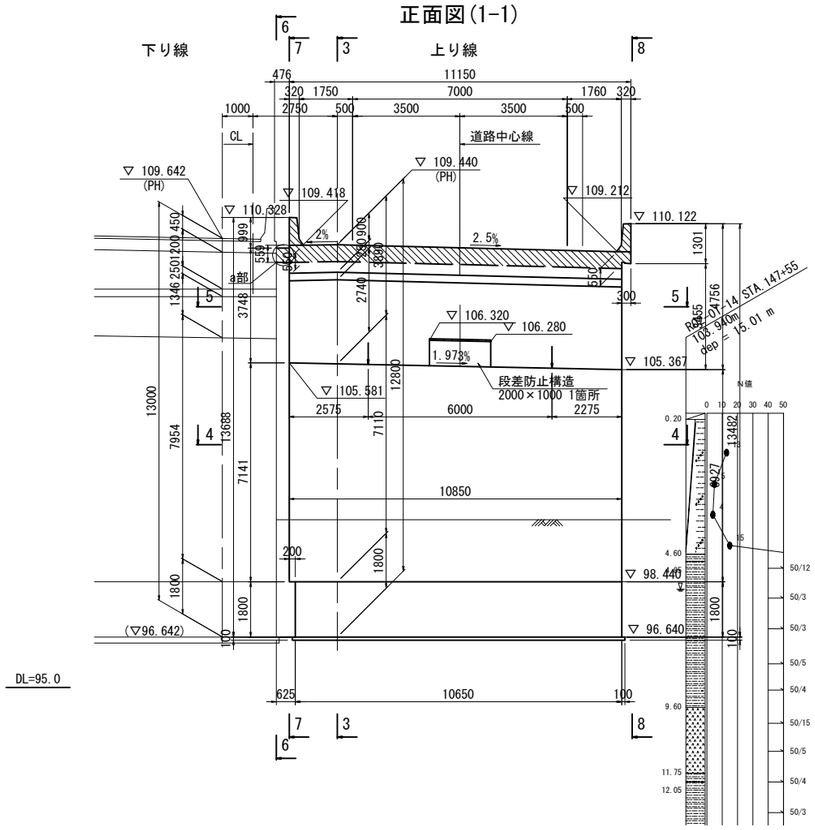
支点上構造高及び下部工天端高表

P1橋脚	GL	GR
路面計画高	109.917	109.767
舗 装 厚	0.080	0.080
調整コンクリート厚	0.040	0.011
床版厚	0.230	0.230
ハンチ高	0.110	0.110
主桁高	2.900	2.900
下フランジ厚	0.074	0.068
ソールプレート厚	0.043	0.043
支承高	0.458	0.458
沓座モルタル厚 t	0.060	0.060
台座コンクリート高 H	0.000	0.000
構造高合計	3.995	3.960
下部工天端高 FH	105.922	105.807
支承設置角度 θ	90° 00′ 00″	90° 00′ 00″
勾配 i	1.907% →	

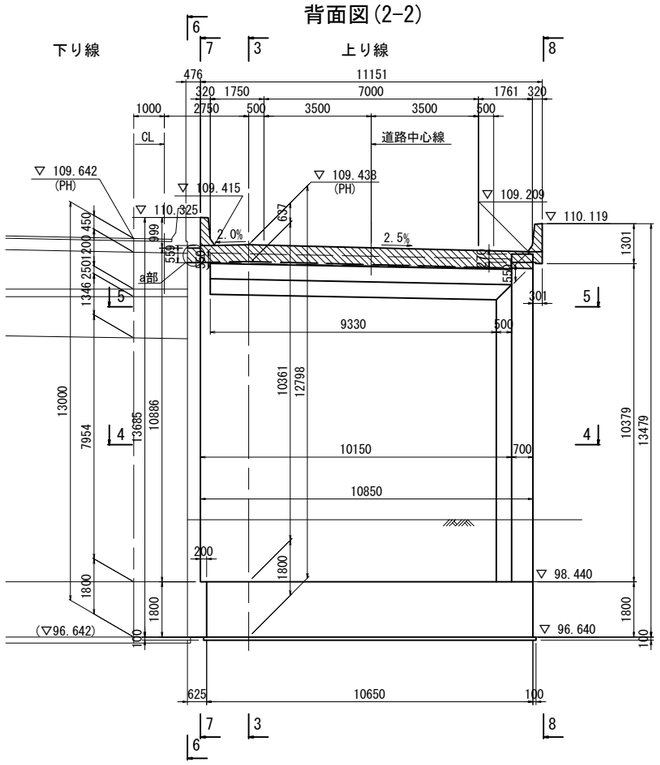
秋田自動車道 岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋（上り線） P1橋脚構造一般図		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）A2橋台構造一般図（１） S=1:200

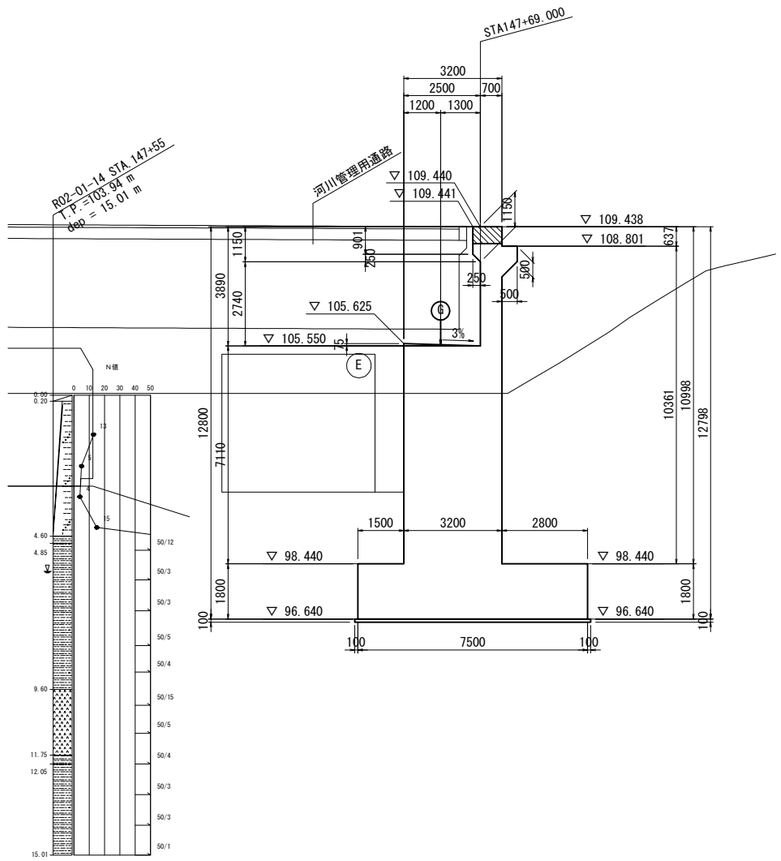
正面図(1-1)



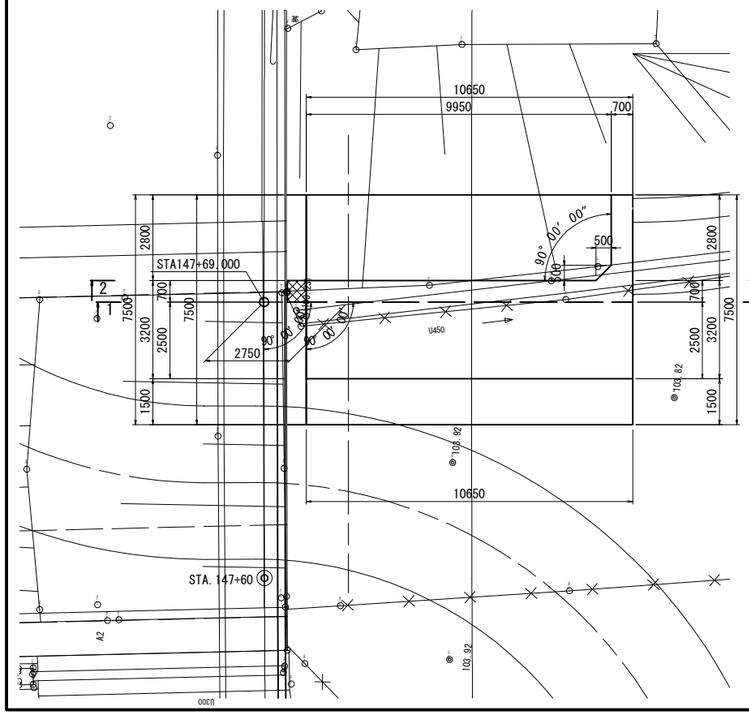
背面図(2-2)



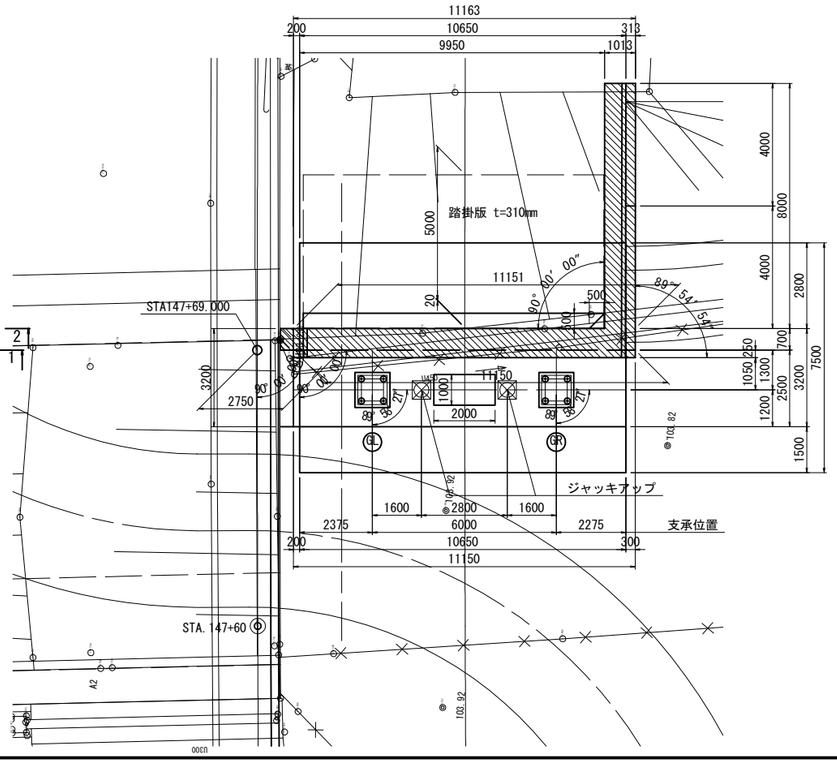
断面図(3-3)



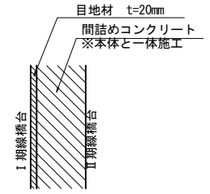
平面図(4-4)



平面図(5-5)



a部詳細図 S=1:20



使用材料一覧表

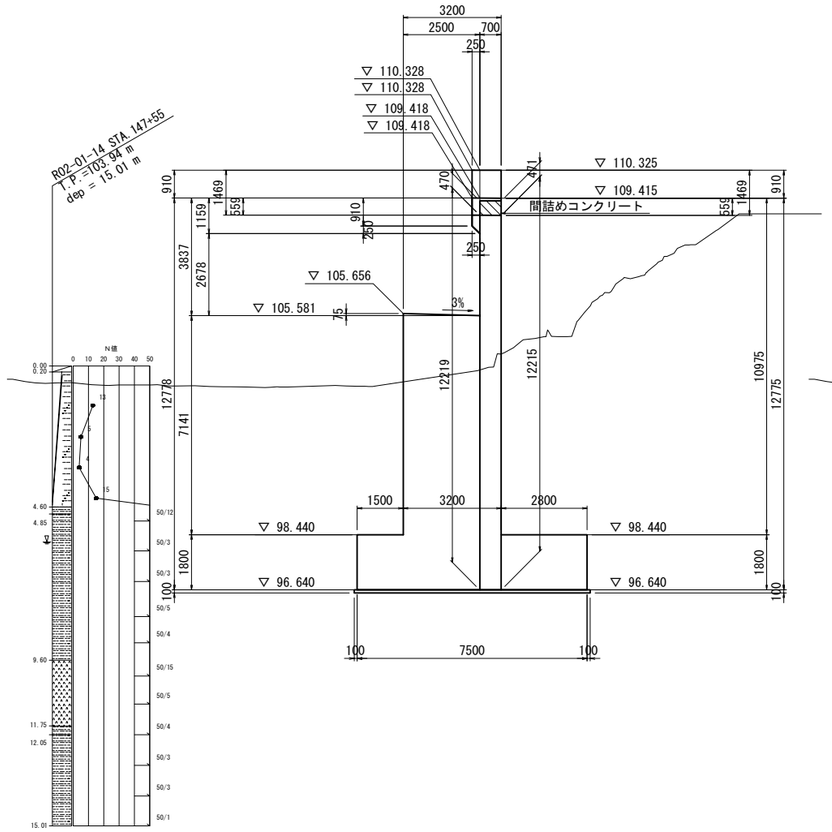
使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
地覆・壁高欄	σck=30N/mm2	SD345(エポキシ被覆)
躯体・翼壁	σck=30N/mm2	SD345(エポキシ被覆)

特記事項
※1 地覆・壁高欄 ▨ 部は本工事で施工。
※2 Ⅰ期施工構造物との離隔は細部測量結果を考慮した値とする。
※3 橋台測点は、パラペット前面位置とする。

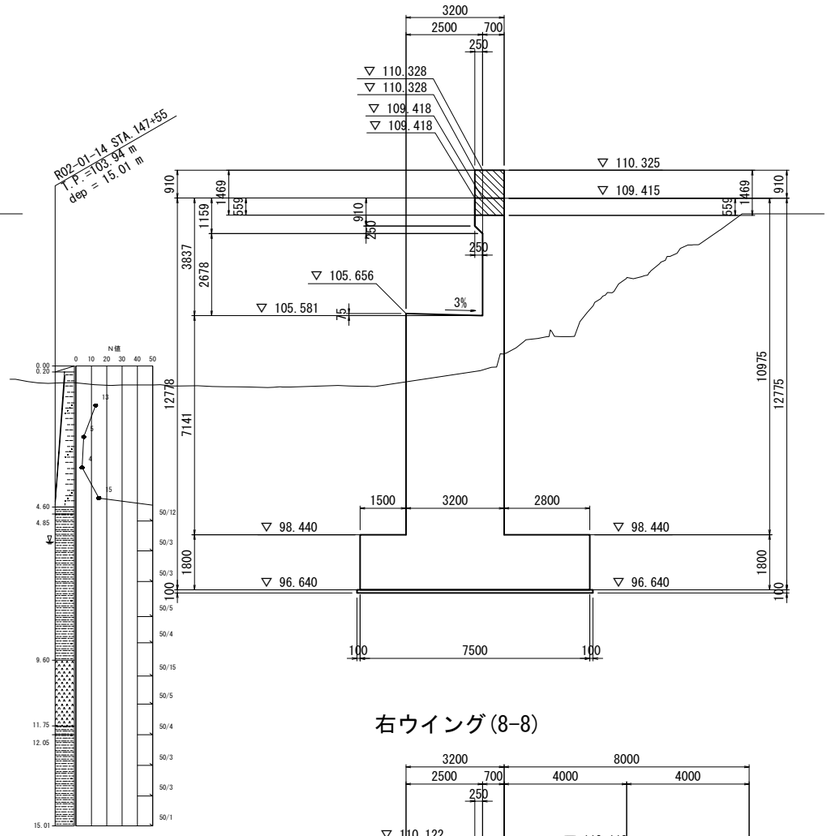
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） A2橋台構造一般図（１）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋（上り線）A2橋台構造一般図（２） S=1:200

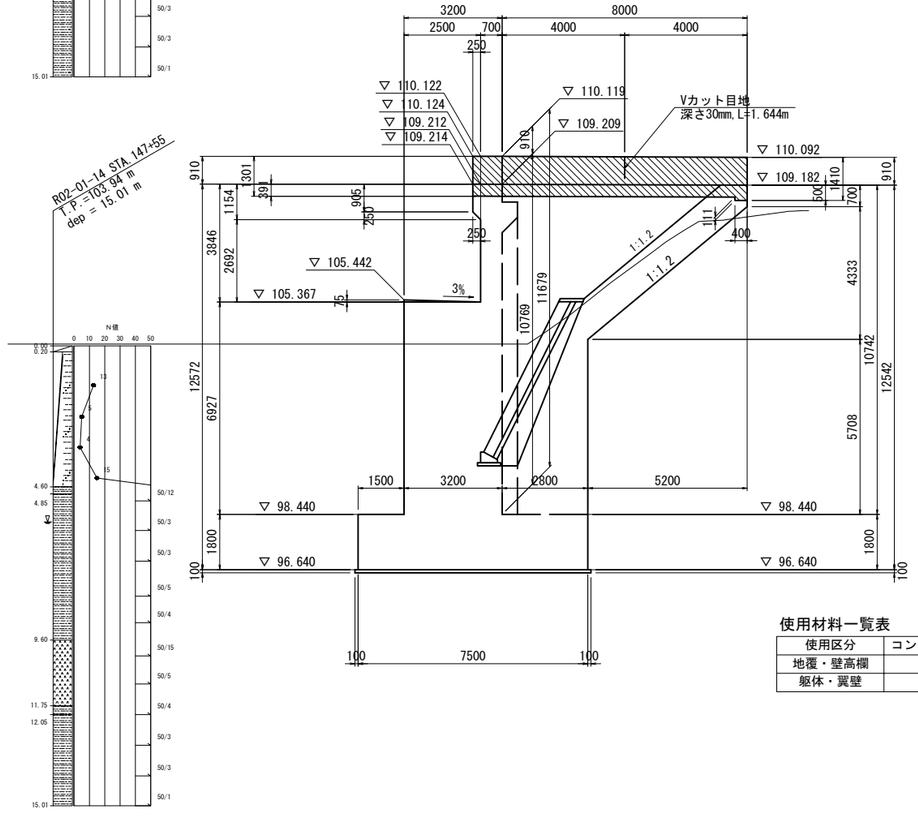
左側(6-6)



左側(7-7)

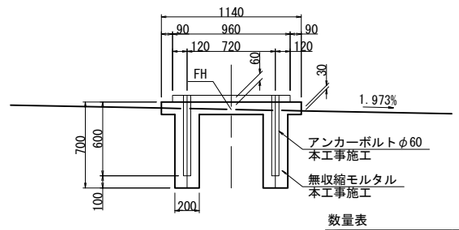


右ウイング(8-8)



支承部詳細図 S=1:50

断面図

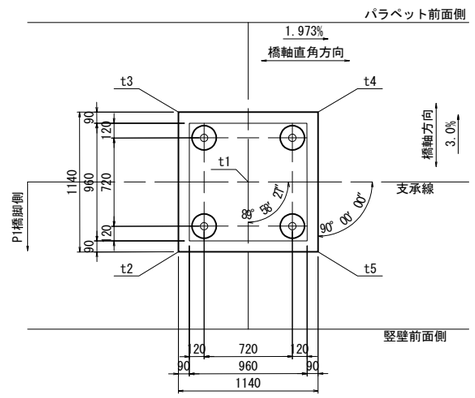


数量表 （支承2箇所当り）

	単位	A2橋台
無収縮モルタル	m3	0.439

※単価項目 支承E-4 に別途計上。

平面図



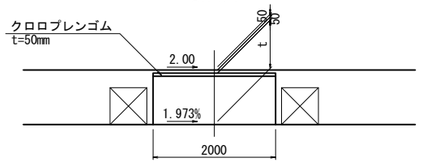
	mm
t1	60
t2	32
t3	66
t4	88
t5	54

支点上構造高及び下部工天端高表

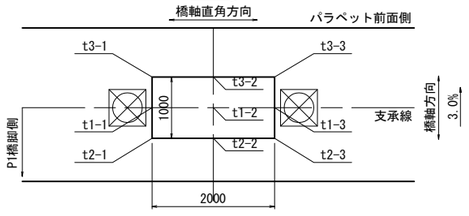
A2橋台	GL	GR
路面計画高	109.420	109.270
舗　装　厚	0.080	0.080
調整コンクリート厚	0.040	0.010
床版厚	0.230	0.230
ハンチ高	0.110	0.110
主桁高	2.900	2.900
下フランジ厚	0.019	0.017
ソールプレート厚	0.040	0.040
支承高	0.372	0.372
沓座モルタル厚 t	0.060	0.060
台座コンクリート高 H	0.000	0.000
構造高合計	3.851	3.820
下部工天端高 FH	105.569	105.451
支承設置角度 θ	89° 58′ 27″	89° 58′ 27″
勾配 i	1.973% →	

段差防止構造詳細図 S=1:100

断面図



平面図



	mm
t1-1	791
t1-2	790
t1-3	790
t2-1	776
t2-2	775
t2-3	775
t3-1	806
t3-2	805
t3-3	805

使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
地覆・壁高欄	σck=30N/mm2	SD345(エポキシ被覆)
躯体・翼壁	σck=30N/mm2	SD345(エポキシ被覆)

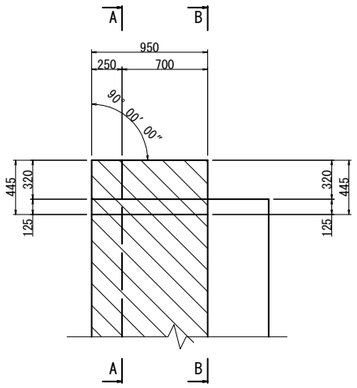
特記事項
※1 地覆・壁高欄 ▨ 部は本工事で施工。
※2 Ｉ期施工構造物との離隔は細部測量結果を考慮した値とする。
※3 橋台測点は、パラペット前面位置とする。

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） A2橋台構造一般図（２）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

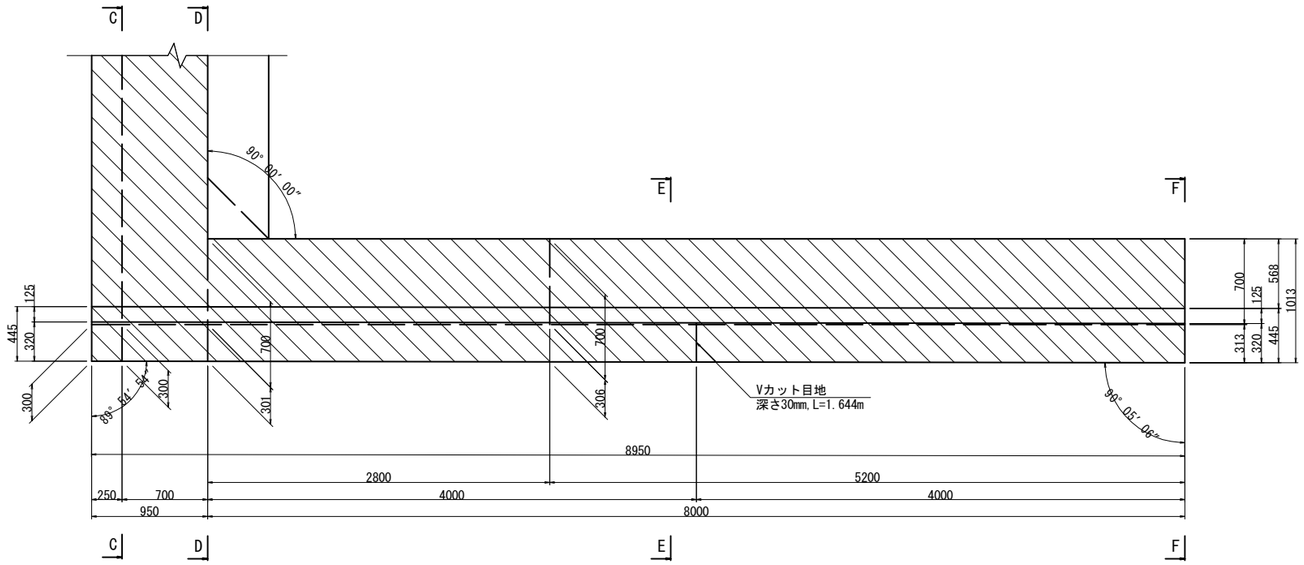
岩瀬橋（上り線）A2橋台構造一般図（３）

地覆・壁高欄詳細図 S=1:50

平面図(左側)

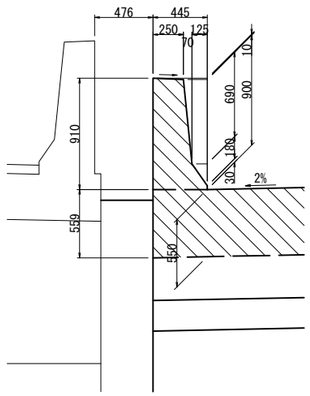


平面図(右側)

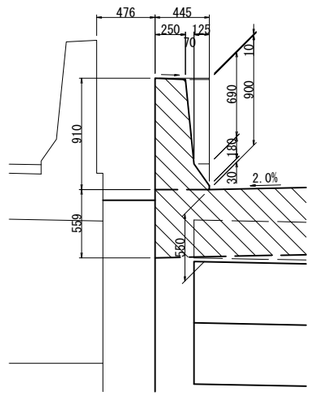


[左側]

断面図(A-A)

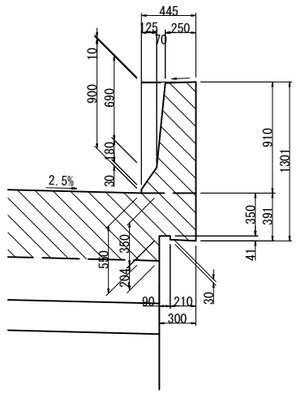


断面図(B-B)

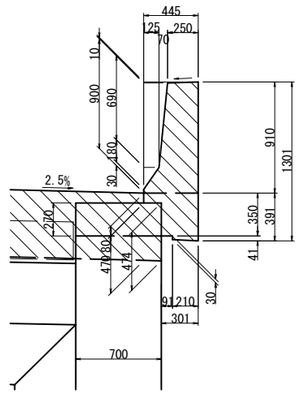


[右側]

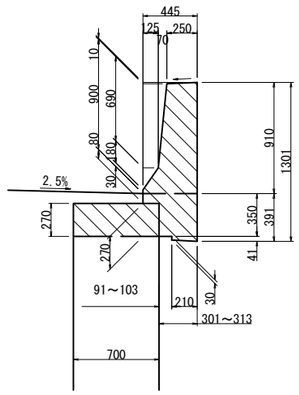
断面図(C-C)



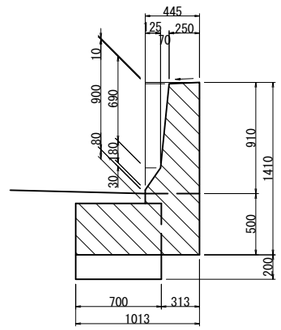
断面図(D-D)



断面図(E-E)



断面図(F-F)



特記事項
※1 地覆・壁高欄 ▧ 部は本工事で施工。
※2 Ｉ期施工構造物との離隔は細部測量結果を考慮した値とする。
※3 橋台測点は、パラペット前面位置とする。

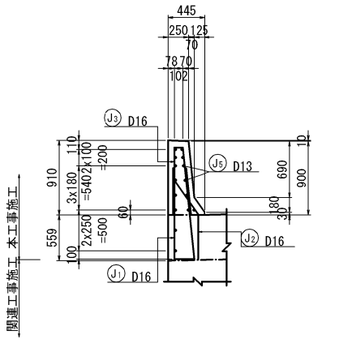
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋（上り線） A2橋台構造一般図（３）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋(上り線) A2橋台配筋図 (1)

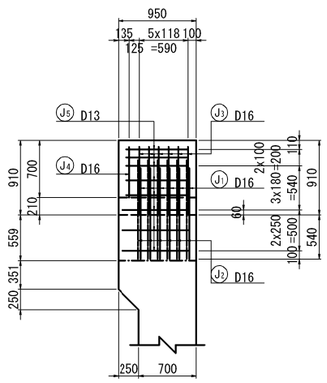
左右壁高欄配筋図

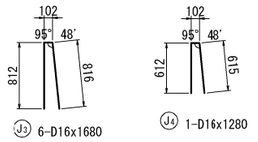
左側壁高欄配筋図 S=1:75

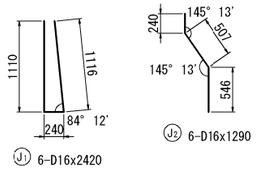
断 面 図



外面展開図

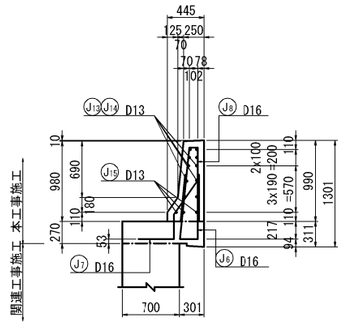




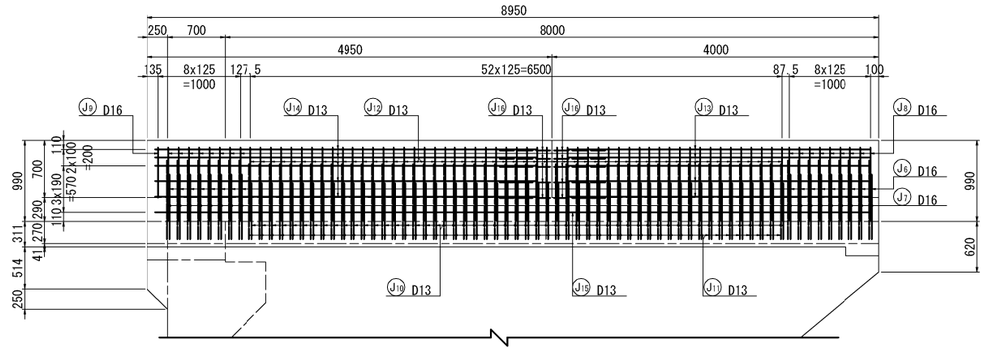


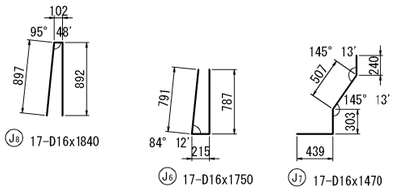
右側壁高欄配筋図 S=1:75

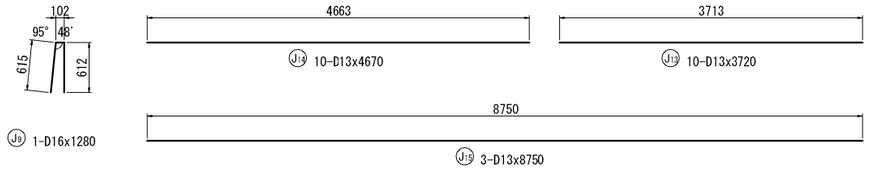
断 面 図

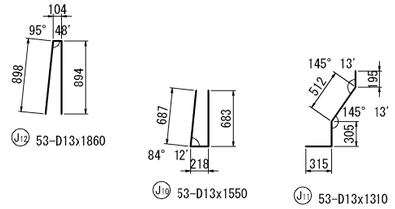


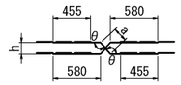
外面展開図







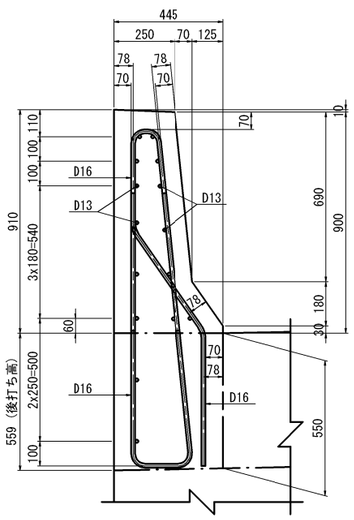




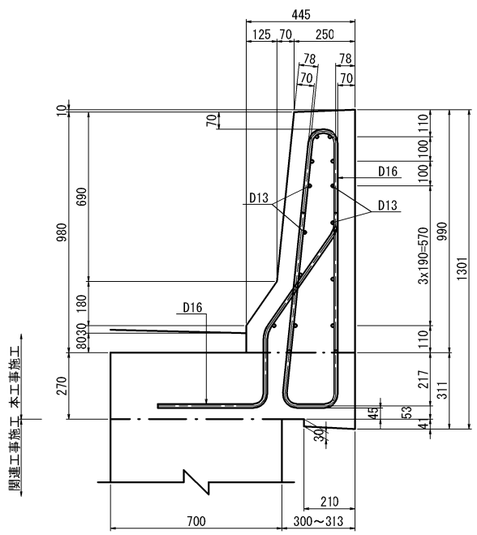
J16鉄筋変化筋表

記号	径	本数	h	a	θ	L
1	D13	2	75	146	149° 02″	1310
2	〃	2	85	151	145° 47″	1310
3	〃	2	95	157	142° 46″	1320
4	〃	2	114	169	137° 38″	1330
5	〃	2	134	183	133° 01″	1340
平均		10				1330

左側壁高欄かぶり詳細図 S=1:25



右側壁高欄かぶり詳細図 S=1:25



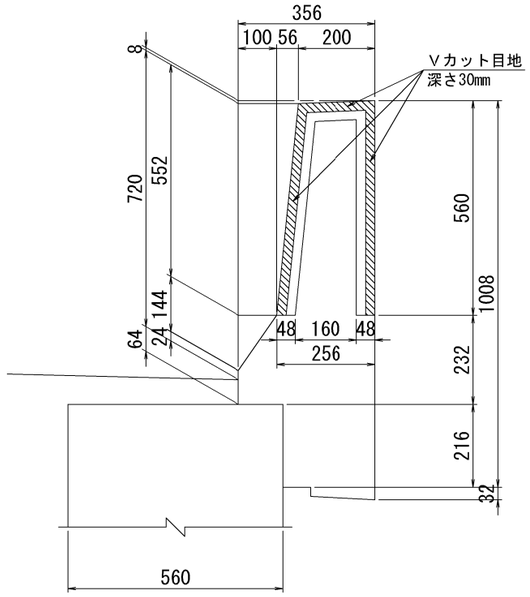
特記事項

注) エポシキ塗装鉄筋を使用のこと。

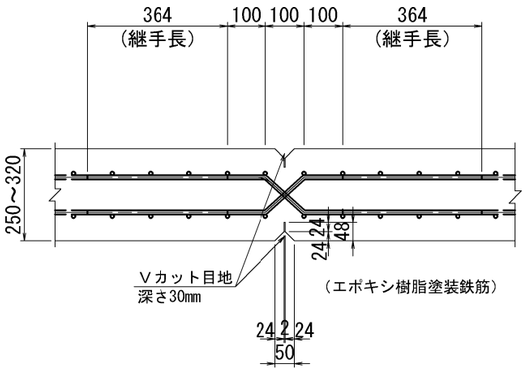
秋田自動車道 岩瀬橋他2橋 (鋼上部工) 工事			
図面の種類	岩瀬橋(上り線) A2橋台配筋図 (1)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

岩瀬橋(上り線) A2橋台配筋図 (2)

Vカット目地断面図 S=1:25



Vカット目地断面図 S=1:25



鉄筋質量表(壁高欄)

種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
エポキシ樹脂塗装鉄筋 (SD345)							
J1	D16	2420	6	1.56	3.78	23	
2	〃	1290	6	〃	2.01	12	
3	〃	1680	6	〃	2.62	16	
4	〃	1280	1	〃	2.00	2	
5	D13	750	15	0.995	0.746	11	
6	D16	1750	17	1.56	2.73	46	
7	〃	1470	17	〃	2.29	39	
8	〃	1840	17	〃	2.87	49	
9	〃	1280	1	〃	2.00	2	
10	D13	1550	53	0.995	1.54	82	
11	〃	1310	53	〃	1.30	69	
12	〃	1860	53	〃	1.85	98	
13	〃	3720	10	〃	3.70	37	
14	〃	4670	10	〃	4.65	47	
15	〃	8750	3	〃	8.71	26	
16	〃	1330	10	〃	1.32	13	平均長
						572 kg	

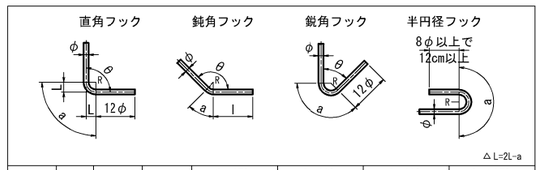
A(E)

D16	189	kg
D13	383	kg
合計	572	kg

鉄筋集計表(壁高欄)

エポキシ樹脂塗装鉄筋 (SD345)				
種別	径(mm)		質量(kg)	合計(kg)
A(E)	D13		383	383
	D16		189	189
	D19~D25	D19	—	—
		D22	—	
		D25	—	
	D29~D32	D29	—	—
		D32	—	
	D35		—	—
	D38		—	—
	D41		—	—
	D51		—	—
	計			572

鉄筋加工寸法表

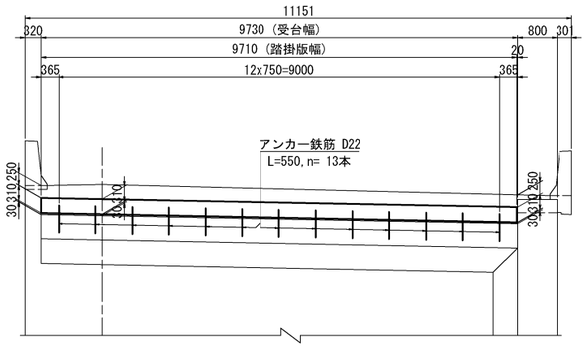


	径	θ≦90° R=3.0φ	θ>90° R=5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°	
				a	△L	a	△L	a	△L	a	△L
SD345	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	9
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

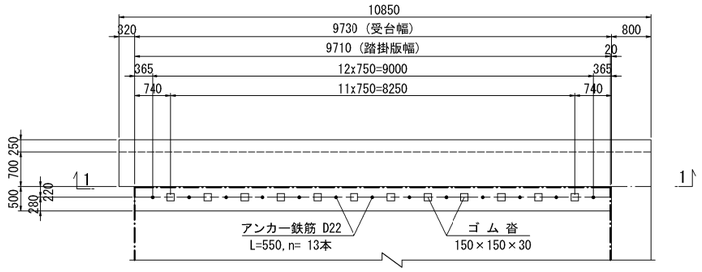
秋田自動車道 岩瀬橋他2橋(鋼上部工)工事			
図面の種類	岩瀬橋(上り線) A2橋台配筋図 (2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

岩瀬橋(上り線)　A1橋台踏掛版配筋図　S=1:125

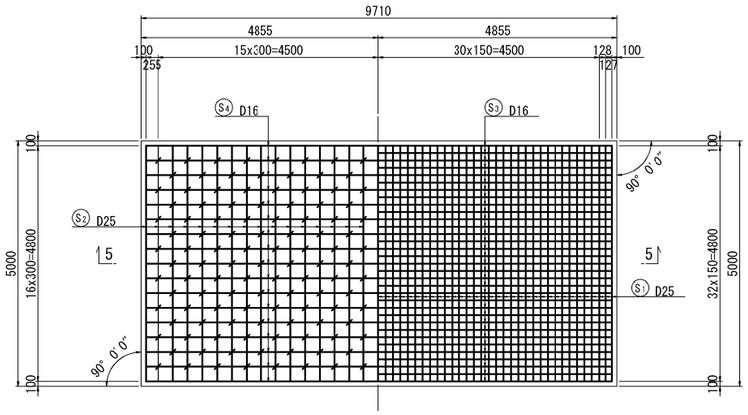
1 － 1



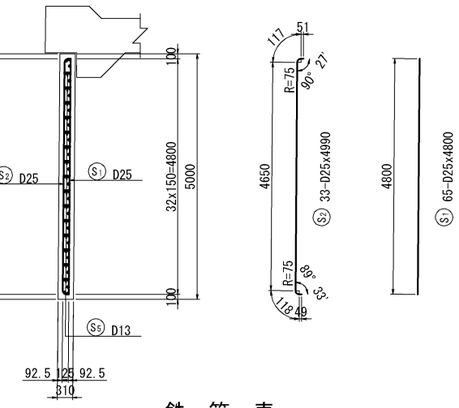
2 － 2



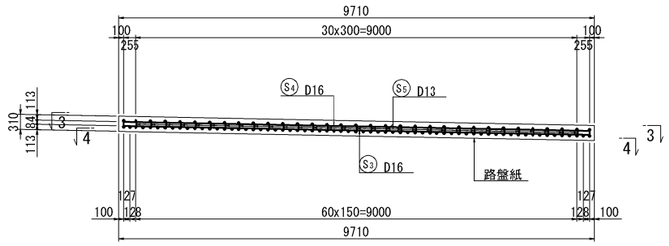
3 － 3　　4 － 4



6 － 6



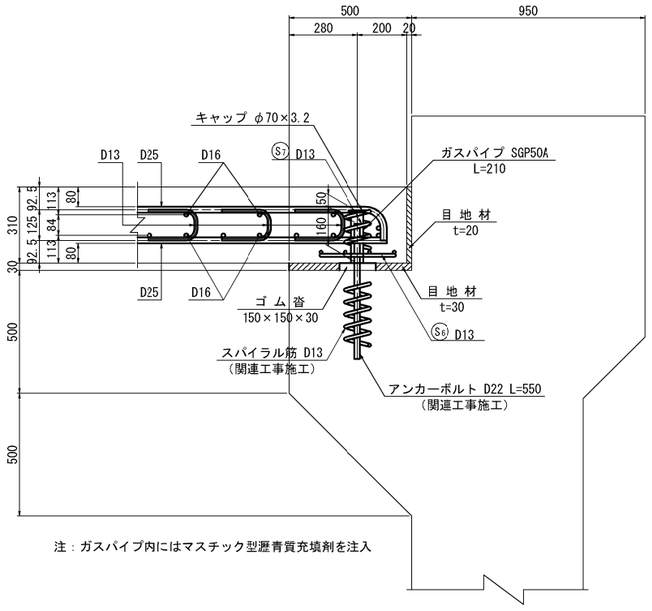
5 － 5



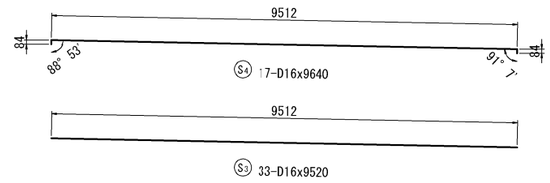
鉄 筋 表

種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
S1	D25	4800	65	3.98	19.1	1242	
2	〃	4990	33	〃	19.9	657	
3	D16	9520	33	1.56	14.9	492	
4	〃	9640	17	〃	15.0	255	
5	D13	470	233	0.995	0.468	109	
6	〃	1370	26	〃	1.36	35	
7	〃	960	13	〃	0.955	12	
						2802	kg
		A					
	D25	1899	kg				
	D16	747	kg				
	D13	156	kg				
	合 計	2802	kg				
パイプ 50A		210	13	5.31	1.12	15	ガスパイプ
プレート t=3.2 φ70			13	—	0.0967	1	キャップ
						16	kg

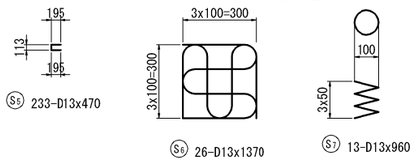
支承部詳細図　縮尺=1:25



注：ガスパイプ内にはマスチック型瀝青質充填剤を注入



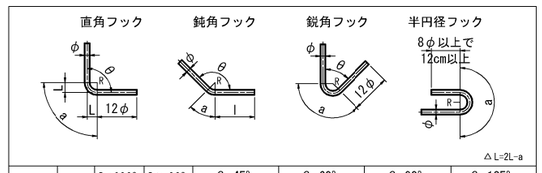
縮尺=1:25



数量表　(48.6m2当り)

項目	種別	規格	単位	数量
踏掛版工 t=31cm	コンクリート	A1-3	m3	15.1
	型枠	C	m2	4.6
	鉄筋（SD345） A	D13	kg	156.0
		D16-25	kg	2646.0
		合計	kg	2802.0
	ゴム沓	150*150*30 クロロプレンゴム	個	12.0
	目地板	t=20mm	m2	4.6
		t=30mm	m2	4.6
	ガス管	ガスパイプ　50A	kg	15.0
	アンカーキャップ	PL　Φ70*3.2mm	kg	1.0
	充填剤	マスチック型瀝青質	kg	8.0
	路盤紙		m2	48.6

鉄筋加工寸法表

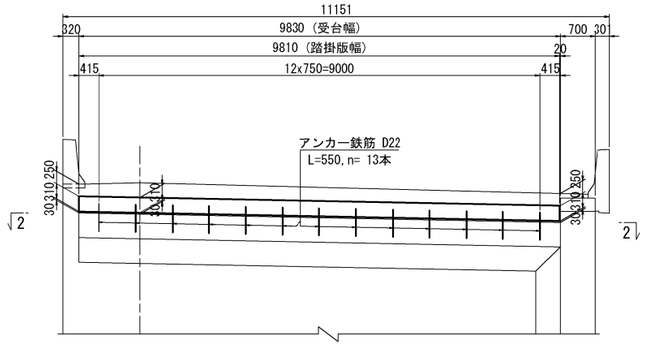


	径	θ≦90° R=3.0φ	θ＞90° R=5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°	
				a	△L	a	△L	a	△L	a	△L
SD345	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	9
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

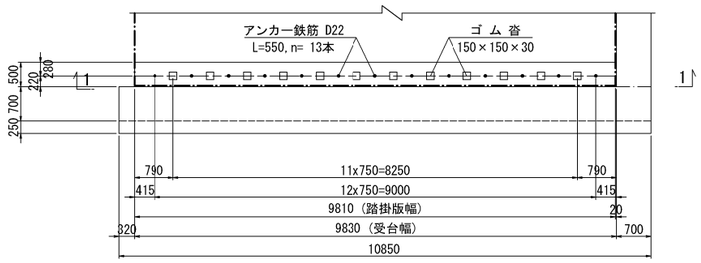
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋(上り線) A1橋台踏掛版配筋図		
縮　尺	図示	図面番号	／
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋(上り線)　A2橋台踏掛版配筋図　S=1:125

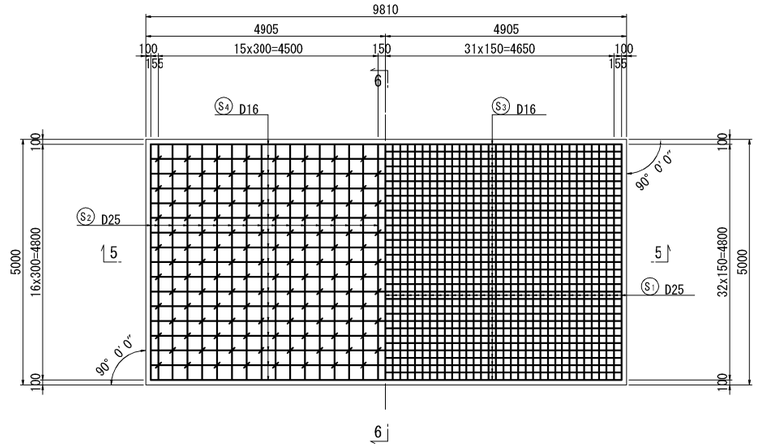
1 － 1



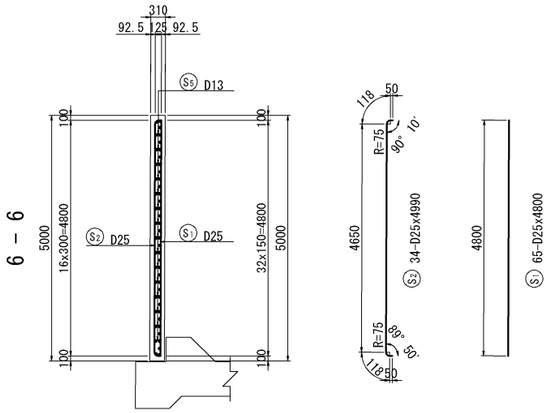
2 － 2



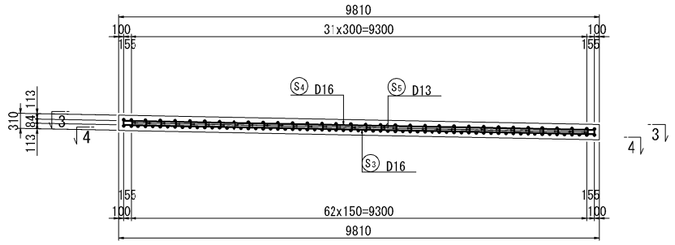
3 － 3　　4 － 4



6 － 6



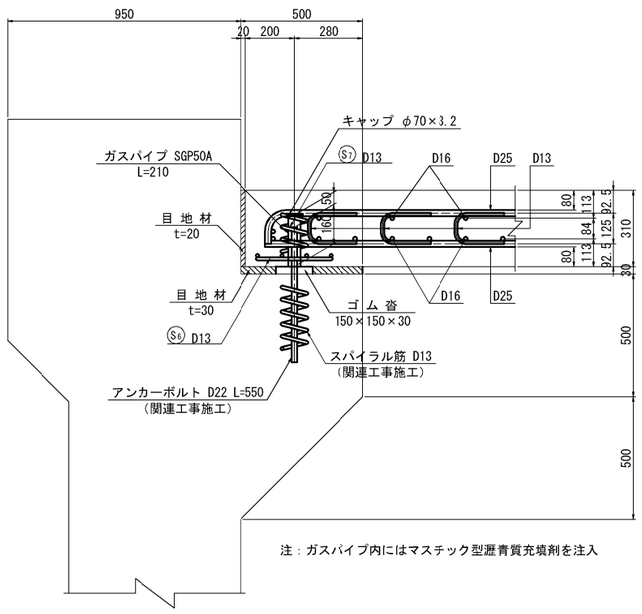
5 － 5



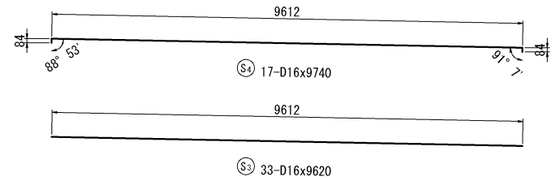
鉄　筋　表

種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	1本当り質量	質 量	摘 要
S1	D25	4800	65	3.98	19.1	1242	
2	〃	4990	34	〃	19.9	677	
3	D16	9620	33	1.56	15.0	495	
4	〃	9740	17	〃	15.2	258	
5	D13	470	240	0.995	0.468	112	
6	〃	1370	25	〃	1.36	35	
7	〃	960	13	〃	0.955	12	
						2831 kg	
		A					
	D25	1919 kg					
	D16	753 kg					
	D13	159 kg					
	合 計	2831 kg					
パイプ 50A		210	13	5.31	1.12	15	ガスパイプ
プレート t=3.2 φ70			13	—	0.0967	1	キャップ
						16 kg	

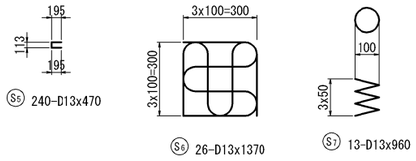
支承部詳細図　縮尺=1:25



注：ガスパイプ内にはマスチック型瀝青質充填剤を注入



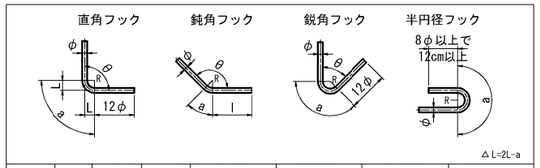
縮尺=1:25



数量表　(49.1m2当り)

項目	種別	規格	単位	数量
踏掛版工 t=31cm	コンクリート	A1-3	m3	15.2
	型枠	C	m2	4.6
	鉄筋 (SD345) A	D13	kg	159.0
		D16-25	kg	2672.0
		合計	kg	2831.0
	ゴム沓	150*150*30 クロロプレンゴム	個	12.0
	目地板	t=20mm	m2	4.6
		t=30mm	m2	4.6
	ガス管	ガスパイプ　50A	kg	15.0
	アンカーキャップ	PL　Φ70*3.2mm	kg	1.0
	充填剤	マスチック型瀝青質	kg	8.0
	路盤紙		m2	49.1

鉄筋加工寸法表

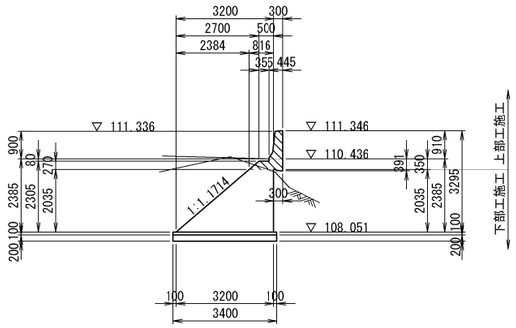


	径	θ≦90° R=3.0φ	θ>90° R=5.5φ	θ=45°		θ=60°		θ=90°		θ=135°	
				a	△L	a	△L	a	△L	a	△L
SD345	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	9
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

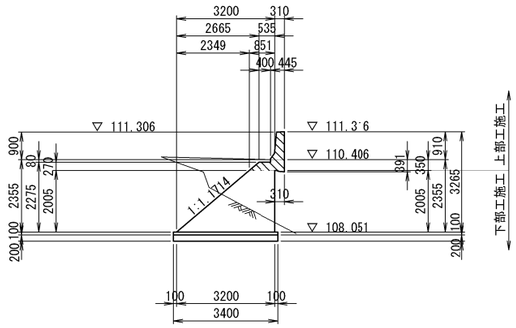
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋(上り線) A2橋台踏掛版配筋図		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋(上り線) A1橋台重力式擁壁構造一般図 S=1:200

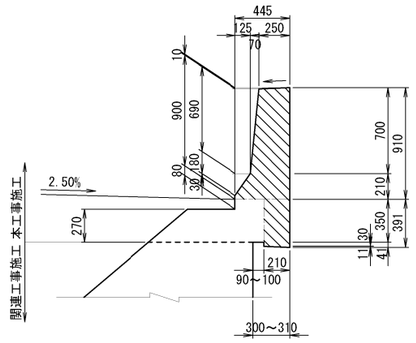
断面図(1-1)



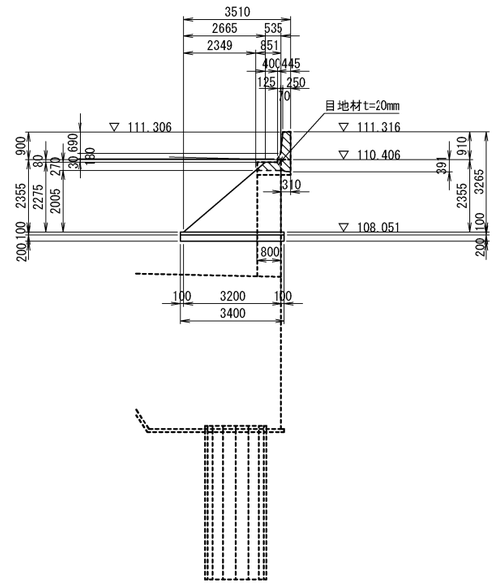
断面図(2-2)



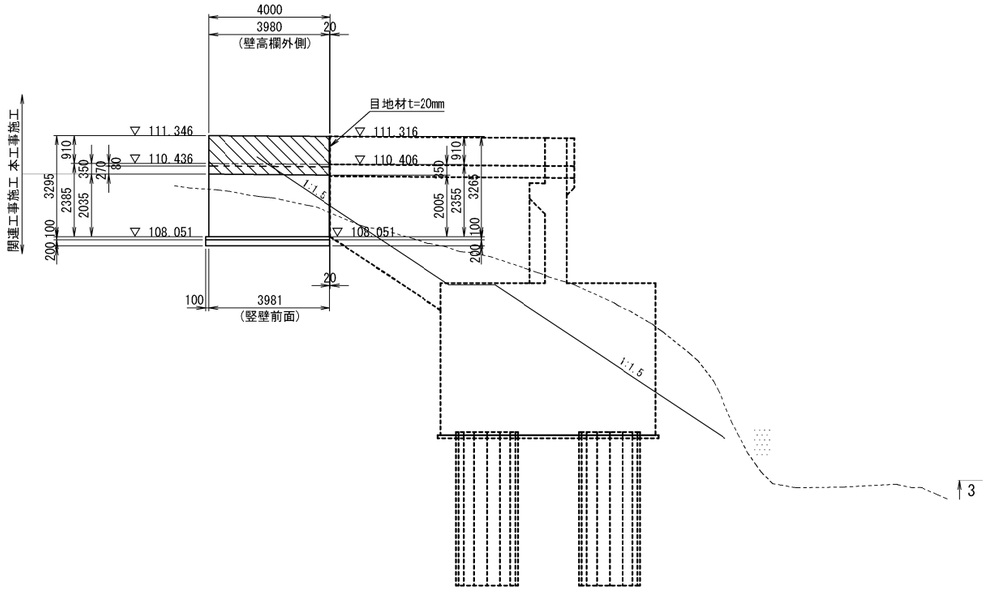
擁壁頂部詳細図 S=1:50



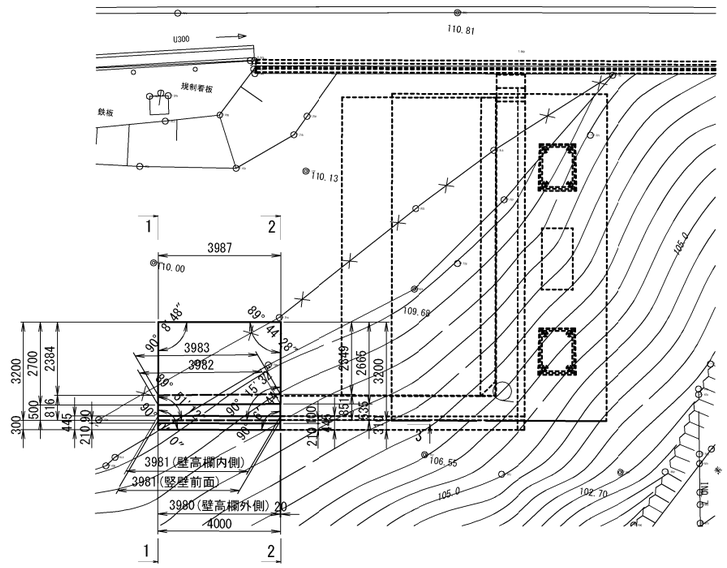
目地形状図 S=1:50



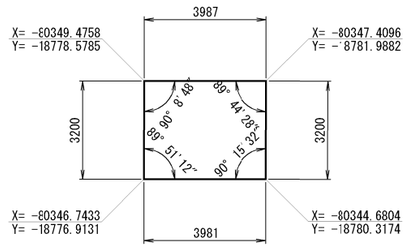
側面図(3-3)



平面図



底版座標



特記事項
※1 地覆・壁高欄 ▧ 部は本工事で施工。

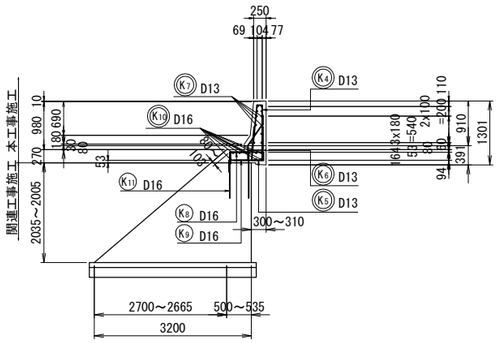
使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
壁高欄	σck=30N/mm²	SD345(エポキシ被覆)
躯体(上部工施工)	σck=30N/mm²	SD345(エポキシ被覆)

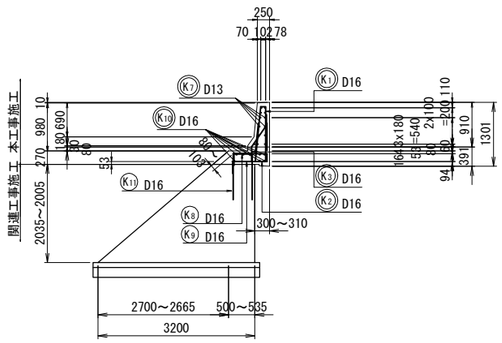
秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩 瀬 橋(上り線) A1橋台重力式擁壁構造一般図		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		

岩瀬橋(上り線) A1橋台重力式擁壁壁高欄配筋図 S=1:125

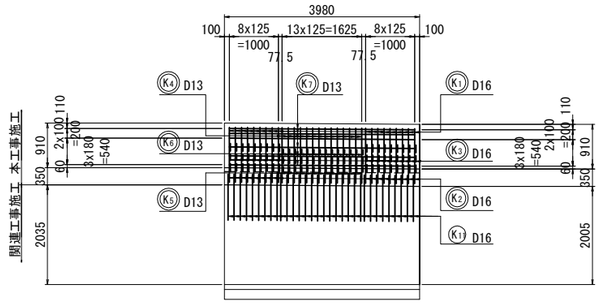
断面図(標準部)



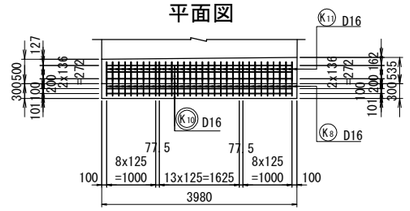
断面図(端部)



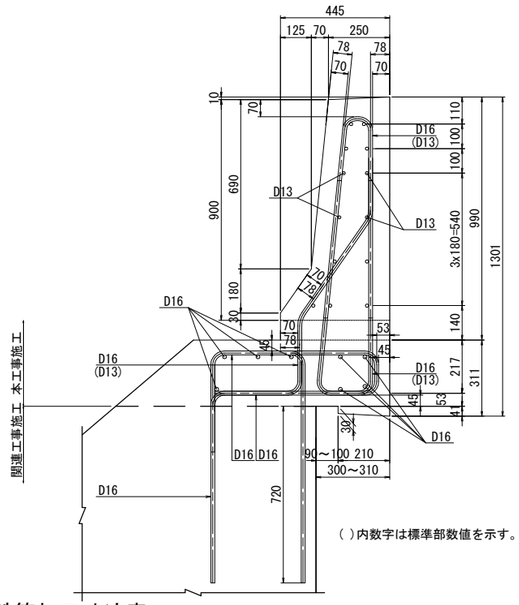
外面展開図



平面図



壁高欄かぶり詳細図 S=1：25



( )内数字は標準部数値を示す。

本工事施工鉄筋質量表

種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
エポキシ樹脂鉄筋(SD345)							
K1	D16	1860	18	1.56	2.90	52	
2	〃	1750	18	〃	2.73	49	
3	〃	1470	18	〃	2.29	41	
4	D13	1870	14	0.995	1.86	26	
5	〃	1550	14	〃	1.54	22	—
6	〃	1310	14	〃	1.30	18	—
7	〃	3780	13	〃	3.76	49	—
10	D16	3780	8	1.56	5.90	47	—
						304 kg	

上部工施工鉄筋 (SD345) エポキシ樹脂塗装

鉄筋A(E)		
D16	189	kg
D13	115	kg
小 計	304	kg
合 計	304	kg

関連工事施工鉄筋質量表

種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
エポキシ樹脂鉄筋(SD345)							
K8	D16	1050	32	1.56	1.64	52	—
9	〃	1050	32	〃	1.64	52	—
11	〃	2220	32	〃	3.46	111	
						215 kg	

下部工施工鉄筋 (SD345) エポキシ樹脂塗装

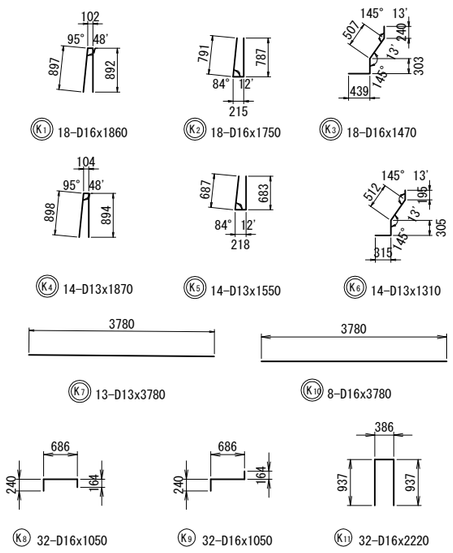
鉄筋A(E)	鉄筋B(E)	鉄筋C(E)
D16 215 kg		
小 計 215 kg		
合 計 215 kg		

本工事施工鉄筋集計表

エポキシ樹脂鉄筋 (SD345)				
種別	径(mm)		質量(kg)	合計(kg)
A(E)	D13		115	115
	D16～D25	D16	189	189
		D19	—	
		D22	—	
		D25	—	
	D29～D32	D29	—	—
		D32	—	
	D35		—	—
	D38		—	—
	D41		—	—
	D51		—	—
	計			304

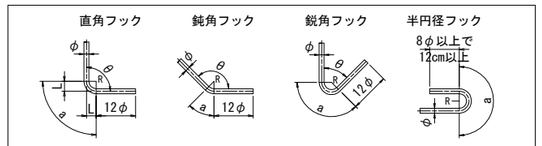
関連工事施工鉄筋集計表

エポキシ樹脂鉄筋 (SD345)				
種別	径(mm)		質量(kg)	合計(kg)
A(E)	D13		—	—
	D16～D25	D16	215	215
		D19	—	
		D22	—	
		D25	—	
	D29～D32	D29	—	—
		D32	—	
	D35		—	—
	D38		—	—
	D41		—	—
	D51		—	—
	計			215
B(E)	D16～D25	D16	—	—
		D19	—	
		D22	—	
		D25	—	
	D29～D32	D29	—	—
		D32	—	
	D35		—	—
	D38		—	—
	D41		—	—
	D51		—	—
	計			—
ガス圧接機手箇所数	D16～D25	D16	—	—
		D19	—	
		D22	—	
		D25	—	
	D29～D32	D29	—	—
		D32	—	
			—	—
	D38		—	—
	D41		—	—
	D51		—	—
	計			—
C(E)	D13		—	—
	D16～D25	D16	—	—
		D19	—	
		D22	—	
		D25	—	
	D29～D32	D29	—	—
		D32	—	
	D35		—	—
	D38		—	—
	D41		—	—
	D51		—	—
	計			—
合計				215



◯ 上部工施工鉄筋を示す。

鉄筋加工寸法表



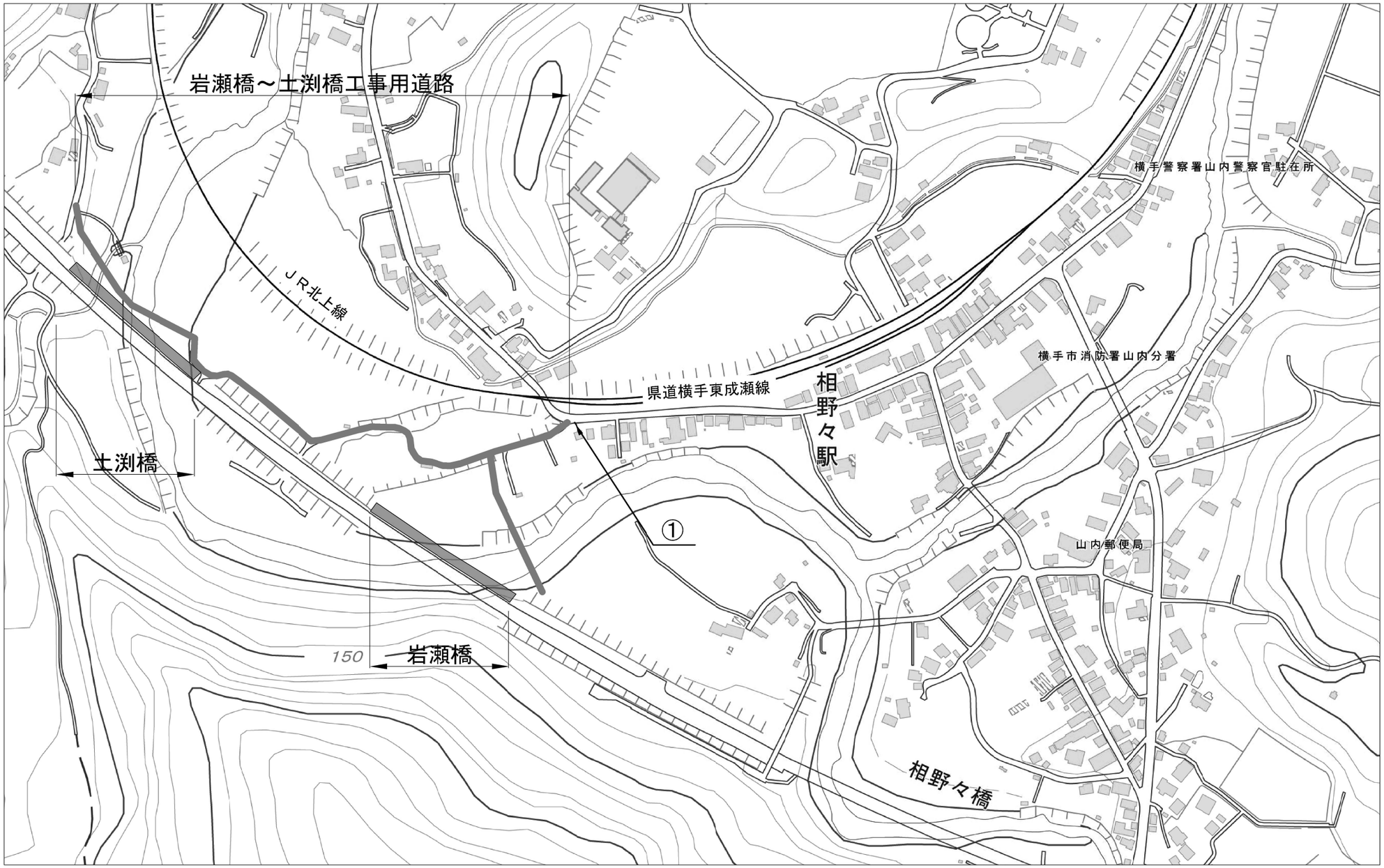
	径	θ≦90° R=3.0φ	θ＞90° R=5.5φ	θ=45° a	θ=45° △L	θ=60° a	θ=60° △L	θ=90° a	θ=90° △L	θ=135° a	θ=135° △L
SD345	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	9
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

注1) ▒ ハッチング箇所の鉄筋は、関連工事の施工数量を示す。

注2) エポキシ塗布鉄筋を使用のこと。

秋田自動車道 岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋(上り線) A1橋台重力式擁壁壁高欄配筋図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社エイト日本技術開発		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

岩瀬橋(上り線)　交通保安要員配置図



【交通保安要員】

番号	配置場所	区分	配置人数（人/日）	交代要員（人/日）	配置期間	数量（人・日）
①	岩瀬橋～土渕橋工事用道路（県道横手東成瀬線との交差部）	交通誘導警備員　B	1	―	令和9年4月　～　令和9年11月	144
			1	―	令和10年4月　～　令和10年11月	144
			1	―	令和11年4月　～　令和11年5月	36
	計		―	―		324

秋田自動車道　岩瀬橋他２橋（鋼上部工）工事			
図面の種類	岩瀬橋(上り線) 交通保安要員配置図		
縮　尺	―	図面番号	/
設計会社名	―		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社　横手工事事務所		